

福岡大学学科履修規程

第 1 章 総 則

第 1 条 卒業資格を得るための履修は、学則第31条から第34条までの規定及びこの履修規程の定めるところによる。

第 2 章 科 目 の 履 修

第 2 条 (抜粋)

人文学部 (文化学科、歴史学科、日本語日本文学科、教育・臨床心理学科、英語学科、ドイツ語学科、フランス語学科及び東アジア地域言語学科) の学生は、次の単位を修得しなければならない。(学則第34条参照)

人文学部 文化学科 令和3年度入学生 (LC21台)

【卒業要件】

(1) 共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	計24単位以上	}	合計44単位以上	
		社会科学…………… 4 単位以上				
		自然科学…………… 4 単位以上				
		総合系列科目 学修基盤科目				
(1) 共通教育科目	外国語科目	第1外国語…………… 8 単位以上	計16単位以上	}	合計44単位以上	
		第2外国語…………… 8 単位以上				
	保健体育科目…………… 4 単位					
	単位互換科目					
(2) 専門教育科目	必修科目…………… 20 単位		計8単位以上	}	合計72単位以上	
		選択必修科目				
	選択科目	思想文化科目群…………… 2 単位以上	計36単位以上	}		合計72単位以上
		社会文化科目群…………… 2 単位以上				
	思想文化科目群…………… 16 単位以上	計52単位以上	}	合計72単位以上		
	社会文化科目群…………… 16 単位以上					
	文化学共通科目群…………… 4 単位以上					
(3) 自由履修単位	共通教育科目					
	専門教育科目…………… 計12単位以上					
	関連教育科目					

(注) 第2外国語は、同一外国語で8単位を修得しなければならない。8単位を超えて修得した第2外国語の単位は、一カ国語に限り自由履修単位に算入する。

卒業要件を満たす上での注意事項

(1) 第2外国語は同一外国語で8単位を修得しなければならない。

詳細は、p. 71を参照すること。

年次別授業科目表 (学科履修規程 第4条 別表)

人文学部 文化学科 令和3年度入学生 (LC21台)

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次								
		授業科目		単位	授業科目		単位	授業科目		単位
共通教育科目	総合教養科目	哲学A	2	哲学B	2	論理学A	2	論理学B	2	
		倫理学A	2	倫理学B	2	宗教学A	2	宗教学B	2	
	西洋史A	2	西洋史B	2	東洋史A	2	東洋史B	2		
	西アジアの文学A	2	西アジアの文学B	2	日本文学A	2	日本文学B	2		
	芸術学A	2	芸術学B	2	日本教育史A	2	西洋教育史A	2		
	政治学A	2	経済学A	2	日本憲法	2	政治学A	2		
	商教	2	社会学A	2	経済学B	2	商教	2		
	教育心理学A	2	社会学B	2	社会心理学A	2	教育心理学B	2		
	心理学A	2	基礎数学	2	文化人類学A	2	文化人類学B	2		
	新自然科学	2	自然界と物質の化学	2	統計入門	2	物理科学入門	2		
総合科目	地球環境と教育	2	生命・健康と医療	2	国際化と日本	2	科学・技術・情報と社会	2		
	福大生のためのキャリアデザイン	2	現代を生きる	2	アカデミックスキルズゼミI	2	福蘭大学を学ぶ・福蘭大学でいかに学ぶか	2		
専攻科目	第1年次	フレッシュマン・イングリッシュI	1	フレッシュマン・イングリッシュII	1	フレッシュマン・イングリッシュIII	1	フレッシュマン・イングリッシュIV	1	
		△ドイツ語I A	2	△ドイツ語I B	2	△フランス語I A	2	△フランス語I B	2	
	第2年次	△ドイツ語II A	2	△ドイツ語II B	2	△フランス語II A	2	△フランス語II B	2	
		△中国語I A	2	△中国語I B	2	△韓国語I A	2	△韓国語I B	2	
		△スペイン語I A	2	△スペイン語I B	2	△朝鮮語I A	2	△朝鮮語I B	2	
		△ロシア語I A	2	△ロシア語I B	2	△シニア語I A	2	△シニア語I B	2	
		△ドイツ語III A	2	△ドイツ語III B	2	△フランス語III A	2	△フランス語III B	2	
		△中国語II A	2	△中国語II B	2	△韓国語II A	2	△韓国語II B	2	
	第3年次	△ドイツ語IV A	2	△ドイツ語IV B	2	△フランス語IV A	2	△フランス語IV B	2	
		△中国語III A	2	△中国語III B	2	△韓国語III A	2	△韓国語III B	2	
第4年次	△ドイツ語V A	2	△ドイツ語V B	2	△フランス語V A	2	△フランス語V B	2		
	△中国語IV A	2	△中国語IV B	2	△韓国語IV A	2	△韓国語IV B	2		
保健体育科目	※生涯スポーツ演習I	1	※生涯スポーツ演習II	1						
単位互換科目	他大学（短期大学を含む。）の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目									
専門教育科目	必修科目	文化学科で学ぶI	2	文化学科で学ぶII	2	文化学科で学ぶIII	2	文化学科で学ぶIV	2	
		文化学科基礎演習I	2	文化学科基礎演習II	2	文化学科演習I	2	文化学科演習II	2	
	選択必修科目	思想文化科目群		哲学の基礎	2	文学の基礎	2	宗教学の基礎	2	
		社会文化科目群		社会学の基礎	2	心理学の基礎	2	文化人類学の基礎	2	
	選択科目	思想文化科目群		古代ギリシア哲学	2	中世ヨーロッパ哲学	2	近世ヨーロッパ哲学	2	
		社会文化科目群		現代思想	2	社会学の発展	2	心理学の発展	2	
		文化学共通科目群		文化学特論	2	社会学特論	2	心理学特論	2	
		文化学共通科目群		文化学演習	2	社会学演習	2	心理学演習	2	
	関連教育科目	関連教育科目	科学思想史A	2	科学思想史B	2	科学思想史C	2	科学思想史D	2
			科学思想史E	2	科学思想史F	2	科学思想史G	2	科学思想史H	2
科学思想史I			2	科学思想史J	2	科学思想史K	2	科学思想史L	2	
科学思想史M			2	科学思想史N	2	科学思想史O	2	科学思想史P	2	
科学思想史Q			2	科学思想史R	2	科学思想史S	2	科学思想史T	2	
科学思想史U			2	科学思想史V	2	科学思想史W	2	科学思想史X	2	
科学思想史Y			2	科学思想史Z	2	科学思想史AA	2	科学思想史AB	2	
科学思想史AC			2	科学思想史AD	2	科学思想史AE	2	科学思想史AF	2	
科学思想史AG			2	科学思想史AH	2	科学思想史AI	2	科学思想史AJ	2	
科学思想史AK			2	科学思想史AL	2	科学思想史AM	2	科学思想史AN	2	
他大学の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める授業科目										
他大学（短期大学を含む。）の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目										

(注) (1) [] 内は今年度休講。

人文学部 文化学科 令和2年度入学生 (LC20台)

【卒業要件】

(1)共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	計24単位以上	合計44単位以上
		社会科学…………… 4 単位以上		
	自然科学…………… 4 単位以上			
外国語科目	総合系列科目			
	学修基盤科目			
	第1外国語…………… 8 単位以上	計16単位以上	合計72単位以上	
第2外国語…………… 8 単位以上				
保健体育科目…………… 4 単位				
単位互換科目				
(2)専門教育科目	必修科目…………… 20単位		計8単位以上	合計128単位以上
	選択必修科目	思想文化科目群…………… 2 単位以上		
		社会文化科目群…………… 2 単位以上		
	選択科目	思想文化科目群…………… 16単位以上	計36単位以上	
	社会文化科目群…………… 16単位以上			
	文化学共通科目群…………… 4 単位以上			
(3)自由履修単位	共通教育科目			
	専門教育科目		計12単位以上	
	関連教育科目			

(注) 第2外国語は、同一外国語で8単位を修得しなければならない。8単位を超えて修得した第2外国語の単位は、一カ国語に限り自由履修単位に算入する。

卒業要件を満たす上での注意事項

(1) 第2外国語は同一外国語で8単位を修得しなければならない。

詳細は、p.71を参照すること。

年次別授業科目表 (学科履修規程 第4条 別表)

人文学部 文化学科 令和2年度入学生 (LC20台)

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次							
		授業科目		単位	授業科目		単位	授業科目	
共通教育科目	人文科学	哲学A	2	哲学B	2	論理学A	2	論理学B	2
		倫理学A	2	倫理学B	2	宗教学A	2	宗教学B	2
	西洋史A	2	西洋史B	2	東洋史A	2	東洋史B	2	
	西アジアの文学A	2	西アジアの文学B	2	日本文学A	2	日本文学B	2	
	芸術学A	2	芸術学B	2	日本教育史	2	西洋教育史	2	
	政治学A	2	政治学B	2	日本憲法	2	政治学A	2	
	法政商教心育論A	2	法経済社会学A	2	日経社地文文化人類学A	2	政商教心育論A	2	
	法政商教心育論B	2	法経済社会学B	2	日経社地文文化人類学B	2	政商教心育論B	2	
	法政商教心育論C	2	法経済社会学C	2	日経社地文文化人類学C	2	政商教心育論C	2	
	法政商教心育論D	2	法経済社会学D	2	日経社地文文化人類学D	2	政商教心育論D	2	
自然科学	数学入門	2	基礎数学	2	統計入門	2	物理科学入門	2	
	新しい地球環境	2	自然界と物質の化学	2	生活と環境の化学	2	地球科学入門	2	
総合科目	地球環境と教育	2	生命・健康と医療	2	国際化と日本	2	科学・技術・情報と社会	2	
学修科目	福大生のためのキャリアデザイン	2	現代を生きる	2	アカデミックスキルズゼミⅠ	2	福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか	2	
専門教育科目	必修科目	文化学科で学ぶⅠ	2	文化学演習Ⅰ	2	文化学演習Ⅲ	2	文化学演習Ⅴ	2
		文化学科で学ぶⅡ	2	文化学演習Ⅱ	2	文化学演習Ⅳ	2	文化学演習Ⅵ	2
	選択必修科目	思想文化	2	哲学の基礎	2				
		社会文化	2	文学の基礎	2				
	選択科目	思想文化	2	宗教学	2	中国の思想	2	思想文化文庫講読Ⅰ	2
		社会文化	2	芸術学	2	日本の美術	2	思想文化文庫講読Ⅱ	2
		思想文化	2	現代学	2	西洋美術	2	思想文化文庫講読Ⅲ	2
		社会文化	2	現代学	2	現代学	2	思想文化文庫講読Ⅳ	2
	文化学共通科目	文化学	2	社会学	2	心理学	2	文化心理学	2
		文化学	2	社会学	2	心理学	2	文化心理学	2
文化学		2	社会学	2	心理学	2	文化心理学	2	
文化学		2	社会学	2	心理学	2	文化心理学	2	
関連教育科目	科学思想史A	2	科学思想史B	2	科学思想史C	2	科学思想史D	2	
	科学思想史E	2	科学思想史F	2	科学思想史G	2	科学思想史H	2	
	科学思想史I	2	科学思想史J	2	科学思想史K	2	科学思想史L	2	
	科学思想史M	2	科学思想史N	2	科学思想史O	2	科学思想史P	2	
	科学思想史Q	2	科学思想史R	2	科学思想史S	2	科学思想史T	2	
	科学思想史U	2	科学思想史V	2	科学思想史W	2	科学思想史X	2	
	科学思想史Y	2	科学思想史Z	2	科学思想史AA	2	科学思想史AB	2	
	科学思想史AC	2	科学思想史AD	2	科学思想史AE	2	科学思想史AF	2	
	科学思想史AG	2	科学思想史AH	2	科学思想史AI	2	科学思想史AJ	2	
	科学思想史AK	2	科学思想史AL	2	科学思想史AM	2	科学思想史AN	2	
他大学の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める授業科目									
他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目									

(注) (1) [] 内は今年度休講。

人文学部 文化学科 平成31年度入学生 (LC19台)

【卒業要件】

(1)共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	計24単位以上	}	合計44単位以上
		社会科学…………… 4 単位以上			
		自然科学…………… 4 単位以上			
(1)共通教育科目	外国語科目	第1外国語…………… 8 単位以上	計16単位以上	}	合計44単位以上
		第2外国語…………… 8 単位以上			
		保健体育科目…………… 4 単位			
		単位互換科目			
(2)専門教育科目	必修科目	…………… 20単位	計8単位以上	}	合計72単位以上
		選択必修科目			
		社会文化科目群…………… 2 単位以上			
	選択科目	思想文化科目群…………… 16単位以上	計36単位以上	}	
社会文化科目群…………… 16単位以上					
文化学共通科目群…………… 4 単位以上					
(3)自由履修単位	共通教育科目				}
	専門教育科目	…………… 計12単位以上			
	関連教育科目				

(注) 第2外国語は、同一外国語で8単位を修得しなければならない。8単位を超えて修得した第2外国語の単位は、一カ国語に限り自由履修単位に算入する。

卒業要件を満たす上での注意事項

(1) 第2外国語は同一外国語で8単位を修得しなければならない。

詳細は、p.71を参照すること。

年次別授業科目表 (学科履修規程 第4条 別表)

人文学部 文化学科 平成31年度入学生 (LC19台)

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次							
		授業科目		単位	授業科目		単位	授業科目	
共通教育科目	総合教養科目	哲学A	2	哲学B	2	論理学A	2	論理学B	2
		倫理学A	2	倫理学B	2	宗教学A	2	宗教学B	2
	歴史学A	2	歴史学B	2	東洋史A	2	東洋史B	2	
	西学A	2	西学B	2	日本文学A	2	日本文学B	2	
	アジアの文化A	2	アジアの文化B	2	本邦文芸学A	2	本邦文芸学B	2	
	芸術学A	2	芸術学B	2	日本教育史	2	西洋教育史	2	
	政治学A	2	政治学B	2	日本憲法	2	商治学A	2	
	法政学A	2	法政学B	2	経済学A	2	商治学B	2	
	教育論A	2	教育論B	2	社会学A	2	教育心理学B	2	
	心理学A	2	心理学B	2	文化人類学A	2	文化人類学B	2	
自然科学	数学入門	2	基礎数学	2	統計入門	2	物理科学入門	2	
	新しい地球環境	2	自然界と物質の化学	2	生活と環境の化学	2	地球科学入門	2	
総合科目	地球環境と教育	2	生命・健康と医療	2	国際化と日本	2	科学・技術・情報と社会	2	
	福大生のためのキャリアデザイン	2	現代を生きる	2	アカデミックスキルズゼミⅡ	2	福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか	2	
専攻科目	第1年次	※フレッシュマン・イングリッシュⅠ	1	※インターメディアイト・イングリッシュⅠ	1	アドバンス・イングリッシュⅠ	1		
		※フレッシュマン・イングリッシュⅡ	1	※インターメディアイト・イングリッシュⅡ	1	アドバンス・イングリッシュⅡ	1		
	※フレッシュマン・イングリッシュⅢ	1	※インターメディアイト・イングリッシュⅢ	1					
	※フレッシュマン・イングリッシュⅣ	1	※インターメディアイト・イングリッシュⅣ	1					
	第2年次	△ドイツ語ⅠA	2	△ドイツ語ⅡA	2				
		△ドイツ語ⅠB	2	△ドイツ語ⅡB	2				
		△フランス語ⅠA	2	△フランス語ⅡA	2				
		△フランス語ⅠB	2	△フランス語ⅡB	2				
		△中国語ⅠA	2	△中国語ⅡA	2				
		△中国語ⅠB	2	△中国語ⅡB	2				
第3年次	△スペイン語ⅠA	2	△スペイン語ⅡA	2					
	△スペイン語ⅠB	2	△スペイン語ⅡB	2					
	△朝鮮語ⅠA	2	△朝鮮語ⅡA	2					
	△朝鮮語ⅠB	2	△朝鮮語ⅡB	2					
第4年次	△ロシア語ⅠA	2	△ロシア語ⅡA	2					
	△ロシア語ⅠB	2	△ロシア語ⅡB	2					
保健体育科目	※生涯スポーツ演習Ⅰ	1	※生涯スポーツ	2					
単位互換科目	他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目								
専門教育科目	必修科目	文化学科で学ぶⅠ	2	文化学演習Ⅰ	2	文化学演習Ⅲ	2	文化学演習Ⅴ	2
		文化学科で学ぶⅡ	2	文化学演習Ⅱ	2	文化学演習Ⅳ	2	文化学演習Ⅵ	2
	選択必修科目	思想文化科目群		哲学の基礎	2				
		社会文化科目群		文学の入門	2				
	選択科目	思想文化科目群		理論社会学	2				
		社会文化科目群		心理文化学	2				
		思想文化科目群		古代ギリシア哲学	2	中国の思想	2	思想文化文献講読Ⅰ	2
		社会文化科目群		中世ヨーロッパ哲学	2	日本の美術	2	思想文化文献講読Ⅱ	2
	文化学共通科目群	社会学	2	現代哲学	2	西洋美術史	2	思想文化文献講読Ⅲ	2
		社会学	2	現代言語学	2	西洋美術史	2	思想文化文献講読Ⅳ	2
関連教育科目	思想文化科目群	社会学	2	社会学	2	社会学	2	社会学	2
		社会学	2	社会学	2	社会学	2	社会学	2
	社会文化科目群	社会学	2	社会学	2	社会学	2	社会学	2
		社会学	2	社会学	2	社会学	2	社会学	2
	文化学共通科目群	社会学	2	社会学	2	社会学	2	社会学	2
		社会学	2	社会学	2	社会学	2	社会学	2
	文化学共通科目群	社会学	2	社会学	2	社会学	2	社会学	2
		社会学	2	社会学	2	社会学	2	社会学	2
	文化学共通科目群	社会学	2	社会学	2	社会学	2	社会学	2
		社会学	2	社会学	2	社会学	2	社会学	2
文化学共通科目群	社会学	2	社会学	2	社会学	2	社会学	2	
	社会学	2	社会学	2	社会学	2	社会学	2	
他大学の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める授業科目									
他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目									

(注) (1) []内は今年度休講。

人文学部 文化学科 平成30年度入学生 (LC18台)

【卒業要件】

(1) 共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	計24単位以上	}	合計44単位以上
		社会科学…………… 4 単位以上			
		自然科学…………… 4 単位以上			
(1) 共通教育科目	外国語科目	第1外国語…………… 8 単位以上	計16単位以上	}	
		第2外国語…………… 8 単位以上			
		保健体育科目…………… 4 単位			
	単位互換科目				
(2) 専門教育科目	必修科目…………… 28 単位		計72単位以上	}	総計128単位以上
	選択科目	思想史科目群…………… 16 単位以上			
		比較文化科目群…………… 16 単位以上			
文化学共通科目群…………… 4 単位以上					
(3) 自由履修単位	共通教育科目		計12単位以上	}	
	専門教育科目				
	関連教育科目				

(注) 第2外国語は、同一外国語で8単位を修得しなければならない。8単位を超えて修得した第2外国語の単位は、一カ国語に限り自由履修単位に算入する。

卒業要件を満たす上での注意事項

(1) 第2外国語は同一外国語で8単位を修得しなければならない。

詳細は、p.71を参照すること。

年次別授業科目表 (学科履修規程 第4条 別表)

人文学部 文化学科 平成30年度入学生 (LC18台)

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次							
		授業科目		単位	授業科目		単位	授業科目	
共通教育科目	人文科学	哲学A	2	哲学B	2	論理学A	2	論理学B	2
		倫理学A	2	倫理学B	2	宗本通論A	2	宗本通論B	2
	東洋史A	2	東洋史B	2	西日西文A	2	西日西文B	2	
	外国史論A	2	外国史論B	2	日西文A	2	日西文B	2	
社会科学	法政経商学A	2	法政経商学B	2	日本教育史A	2	西洋教育史A	2	
	政治学A	2	政治学B	2	政治学概論A	2	政治学概論B	2	
自然科学	数学A	2	基礎数学	2	統計入門	2	物理科学入門	2	
	物理の地球環境	2	自然界と物質の科学	2	生活と環境の科学	2	地球科学入門	2	
総合科目	文化人類学	2	生命・健康と医療	2	国際化と日本	2	科学・技術・情報と社会	2	
	福大生のためのキャリアデザイン	2	アカデミックスキルズゼミⅠ	2	アカデミックスキルズゼミⅡ	2	福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか	2	
教育科目	第1年次		第2年次		第3年次		第4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
外国語科目	第1	※フレッシュマン・イングリッシュⅠ	1	※インターメディアイト・イングリッシュⅠ	1	アドバンス・イングリッシュⅠ	1		
		※フレッシュマン・イングリッシュⅡ	1	※インターメディアイト・イングリッシュⅡ	1	アドバンス・イングリッシュⅡ	1		
	※フレッシュマン・イングリッシュⅢ	1	※インターメディアイト・イングリッシュⅢ	1					
	※フレッシュマン・イングリッシュⅣ	1	※インターメディアイト・イングリッシュⅣ	1					
	第2	△ドイツ語ⅠA	2	△ドイツ語ⅡA	2				
		△ドイツ語ⅠB	2	△ドイツ語ⅡB	2				
		△フランス語ⅠA	2	△フランス語ⅡA	2				
		△フランス語ⅠB	2	△フランス語ⅡB	2				
		△中国語ⅠA	2	△中国語ⅡA	2				
		△中国語ⅠB	2	△中国語ⅡB	2				
保健体育科目	※生涯スポーツ演習Ⅰ	1	※生涯スポーツ演習Ⅱ	1					
	※生涯スポーツ演習Ⅱ	1							
	他大学 (短期大学を含む。) の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目								
	単位互換科目	他大学 (短期大学を含む。) の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目							
専門教育科目	必修科目	文化学基礎	2	哲学の基礎Ⅰ	2	文化学演習Ⅲ	2	文化学演習Ⅴ	2
		文化学基礎演習Ⅰ	2	哲学の基礎Ⅱ	2	文化学演習Ⅳ	2	文化学演習Ⅵ	2
		文化学基礎演習Ⅱ	2	社会行動論	2				
			2	社会システム論	2				
	選択科目	思想史科目群	2	古代ギリシア哲学	2	現代哲学Ⅰ	2	日本美術論	2
		比較文化科目群	2	中世ヨーロッパ哲学	2	アジアの思想Ⅰ	2	西洋美術論	2
		文化学共通科目群	2	近世ヨーロッパ哲学	2	アジアの思想Ⅱ	2	日本の思想	2
	関連教育科目	科学思想史A	2	言語の哲学	2	日本美術史	2	社会心理学	2
		科学思想史B	2	社会調査法	2	比較社会論	2	社会心理学	2
		日本文学概論Ⅰ	2	文化人類学特講	2	応用社会学	2	集団心理学	2
日本文学概論Ⅱ		2	社会学特講Ⅰ	2	応用社会学	2	文化地理学	2	
中国語文化概説A (文学)		2	社会学特講Ⅱ	2	情報処理実習	2	都市地理学	2	
中国語文化概説B (法)		2	〔社会学入門〕	2	マス・コミュニケーション論	2			
憲法入門	2	〔社会学思想史〕	2	現代メディア	2	卒業論文	6		
民法総則	2	ギリシヤ語A	2	言語学概論A	2	図書館概論	2		
民法総則	2	ギリシヤ語B	2	言語学概論B	2	図書館資料	2		
〔現代新聞学〕	2	アラビヤ語A	2	比較文化概論	2	国際法総論	4		
		アラビヤ語B	2	東洋の文化と歴史A	2	社会保障論	4		
		人文地理学A	2	東洋の文化と歴史B	2	〔ヨーロッパ地域文化特講A〕	2		
		人文地理学B	2	〔東洋の文化と歴史C〕	2	〔ヨーロッパ地域文化特講B〕	2		
		自然地理学A	2	〔東洋の文化と歴史D〕	2	ヨーロッパ地域文化特講C	2		
		自然地理学B	2	西洋の文化と歴史A	2	ヨーロッパ地域文化特講D	2		
		自然地理学C	2	西洋の文化と歴史B	2	東アジア相互理解演習A	2		
		地誌学A	2	〔西洋の文化と歴史C〕	2	東アジア相互理解演習B	2		
		地誌学B	2	〔西洋の文化と歴史D〕	2				
		生涯学習概論A	2						
		生涯学習概論B	2						
		日本の文化と歴史A	2						
		日本の文化と歴史B	2						
		〔日本の文化と歴史C〕	2						
		〔日本の文化と歴史D〕	2						
		博物館概論	2						
		博物館教育論	2						
		博物館資料論	2						
		経済史概論	4						
他大学の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める授業科目									
他大学 (短期大学を含む。) の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目									

(注) (1) [] 内は今年度休講。

人文学部 文化学科 平成29年度入学生 (LC17台)

【卒業要件】

(1) 共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	計24単位以上	}	合計44単位以上	
		社会科学…………… 4 単位以上				
		自然科学…………… 4 単位以上				
		総合系列科目 学修基盤科目				
(1) 共通教育科目	外国語科目	第1外国語…………… 8 単位以上	計16単位以上	}		
		第2外国語…………… 8 単位以上				
		(二カ国語履修可)				
	保健体育科目…………… 4 単位					
	単位互換科目					
(2) 専門教育科目	必修科目	…………… 28 単位	計72単位以上	}	総計128単位以上	
		選択科目				思想史科目群…………… 16 単位以上
						比較文化科目群…………… 16 単位以上
						文化学共通科目群…………… 4 単位以上
(3) 自由履修単位	共通教育科目	計12単位以上	}			
	専門教育科目					
	関連教育科目					

卒業要件を満たす上での注意事項

(1) 第2外国語は同一外国語で8単位を修得しなければならない。

詳細は、p.71を参照すること。

年次別授業科目表 (学科履修規程 第4条 別表)

人文学部 文化学科 平成29年度入学生 (LC17台)

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次							
		授業科目		授業科目		授業科目		授業科目	
		単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位
共通教育科目	人文科学	哲学A	2	哲学B	2	論理学A	2	論理学B	2
		倫理学A	2	倫理学B	2	宗教学研究A	2	宗教学研究B	2
		東洋史A	2	東洋史B	2	西日本文学A	2	西日本文学B	2
		外国史論A	2	外国史論B	2	西日本文学A	2	西日本文学B	2
	社会科学	法学A	2	法学B	2	日本国憲法A	2	法政経済学A	2
		政治学A	2	政治学B	2	政治学概論A	2	政治学概論B	2
		経済学A	2	経済学B	2	社会学A	2	社会学B	2
		商学A	2	商学B	2	社会学A	2	社会学B	2
	自然科学	数学A	2	基礎数学	2	統計入門	2	物理学入門	2
		物理A	2	自然界と物質の化学	2	生活と環境の化学	2	地球科学入門	2
総合科目	文化人類学	2	生命・健康と医療	2	国際化と日本	2	科学・技術・情報と社会	2	
	環境教育	2	現代を生きる	2	アカデミックスキルズゼミⅡ	2	福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか	2	
外国語科目	第1	※フレッシュマン・イングリッシュⅠ	1	※インターメディアイト・イングリッシュⅠ	1	アドバンス・イングリッシュⅠ	1		
		※フレッシュマン・イングリッシュⅡ	1	※インターメディアイト・イングリッシュⅡ	1	アドバンス・イングリッシュⅡ	1		
	第2	△ドイツ語ⅠA	2	△ドイツ語ⅡA	2				
		△ドイツ語ⅠB	2	△ドイツ語ⅡB	2				
		△フランス語ⅠA	2	△フランス語ⅡA	2				
		△フランス語ⅠB	2	△フランス語ⅡB	2				
		△中国語ⅠA	2	△中国語ⅡA	2				
		△中国語ⅠB	2	△中国語ⅡB	2				
		△スペイン語ⅠA	2	△スペイン語ⅡA	2				
		△スペイン語ⅠB	2	△スペイン語ⅡB	2				
△朝鮮語ⅠA	2	△朝鮮語ⅡA	2						
△朝鮮語ⅠB	2	△朝鮮語ⅡB	2						
△ロシア語ⅠA	2	△ロシア語ⅡA	2						
△ロシア語ⅠB	2	△ロシア語ⅡB	2						
保健体育科目	※生涯スポーツ演習Ⅰ	1	※生涯スポーツ演習Ⅱ	1					
単位互換科目	他大学 (短期大学を含む。) の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目								
専門教育科目	必修科目	文化学基礎	2	哲学の基礎Ⅰ	2	文化学演習Ⅲ	2	文化学演習Ⅴ	2
		文化学基礎	2	哲学の基礎Ⅱ	2	文化学演習Ⅳ	2	文化学演習Ⅵ	2
		文化学基礎	2	社会行動論	2				
		文化学基礎	2	社会システム論	2				
	選択科目	思想史科目群		古代ギリシア哲学	2	現代哲学Ⅰ	2	日本美術論	2
		比較文化科目群		中世ヨーロッパ哲学	2	アジアの思想Ⅰ	2	西洋美術論	2
				近世ヨーロッパ哲学	2	アジアの思想Ⅱ	2	日本の思想	2
				言語の哲学	2	日本美術史	2		
				社会調査入門	2	比較社会学	2	社会心理学	2
				社会調査特講	2	応用社会学	2	社会心理学	2
文化学共通科目群			文化学特講Ⅰ	2	情報処理入門	2	応用倫理学	2	
			文化学特講Ⅱ	2	情報処理実習	2			
関連教育科目			文化学特講Ⅲ	2	マス・コミュニケーション論	2			
			文化学特講Ⅳ	2	現代メディア論	2	卒業論文	6	
			文化学特講Ⅴ	2			図書館概論	2	
			文化学特講Ⅵ	2			図書館資料	2	
			文化学特講Ⅶ	2			比較文化概論	2	
			文化学特講Ⅷ	2			国際法総論	4	
			文化学特講Ⅷ	2			社会保障論	4	
			文化学特講Ⅷ	2			〔ヨーロッパ地域文化特講A〕	2	
			文化学特講Ⅷ	2			〔ヨーロッパ地域文化特講B〕	2	
			文化学特講Ⅷ	2			〔ヨーロッパ地域文化特講C〕	2	

(注) (1) [] 内は今年度休講。

人文学部 文化学科 平成28年度入学生 (LC16台)

【卒業要件】

(1) 共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	計24単位以上	}	合計44単位以上	
		社会科学…………… 4 単位以上				
		自然科学…………… 4 単位以上				
		総合系列科目 学修基盤科目				
(1) 共通教育科目	外国語科目	第1外国語…………… 8 単位以上	計16単位以上	}		
		第2外国語…………… 8 単位以上				
		(二カ国語履修可)				
	保健体育科目…………… 4 単位					
	単位互換科目					
(2) 専門教育科目	必修科目	…………… 28 単位	計72単位以上	}	総計128単位以上	
		選択科目				思想史科目群…………… 16 単位以上
						比較文化科目群…………… 16 単位以上
						文化学共通科目群…………… 4 単位以上
(3) 自由履修単位	共通教育科目	計12単位以上	}			
	専門教育科目					
	関連教育科目					

卒業要件を満たす上での注意事項

(1) 第2外国語は同一外国語で8単位を修得しなければならない。

詳細は、p. 71を参照すること。

年次別授業科目表 (学科履修規程 第4条 別表)

人文学部 文化学科 平成28年度入学生 (LC16台)

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次							
		授業科目		単位	授業科目		単位	授業科目	
共通教育科目	人文科学	哲学A	2	哲学B	2	論理学A	2	論理学B	2
		倫理学A	2	倫理学B	2	宗教学A	2	宗教学B	2
	東洋史A	2	東洋史B	2	日本通論A	2	日本通論B	2	
	外国史論A	2	外国史論B	2	西日西文A	2	西日西文B	2	
社会科学	法政経商学A	2	法政経商学B	2	日本教育史A	2	西日西文教育論A	2	
	政治学A	2	政治学B	2	政治学概論A	2	政治学概論B	2	
自然科学	数学A	2	基礎数学	2	統計入門	2	物理学入門	2	
	物理の地球環境	2	自然界と物質の科学	2	生活と環境の科学	2	地球科学入門	2	
総合科目	文化人類学	2	生命・健康と医療	2	国際化と日本	2	科学・技術・情報と社会	2	
	福大生のためのキャリアデザイン	2	アカデミックスキルズゼミⅠ	2	アカデミックスキルズゼミⅡ	2	福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか	2	
教育科目	第1年次		第2年次		第3年次		第4年次		
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
外国語科目	第1	※フレッシュマン・イングリッシュⅠ	1	※インターメディアイト・イングリッシュⅠ	1	アドバンス・イングリッシュⅠ	1		
		※フレッシュマン・イングリッシュⅡ	1	※インターメディアイト・イングリッシュⅡ	1	アドバンス・イングリッシュⅡ	1		
	※フレッシュマン・イングリッシュⅢ	1	※インターメディアイト・イングリッシュⅢ	1					
	※フレッシュマン・イングリッシュⅣ	1	※インターメディアイト・イングリッシュⅣ	1					
	第2	△ドイツ語ⅠA	2	△ドイツ語ⅡA	2				
		△ドイツ語ⅠB	2	△ドイツ語ⅡB	2				
		△フランス語ⅠA	2	△フランス語ⅡA	2				
		△フランス語ⅠB	2	△フランス語ⅡB	2				
		△中国語ⅠA	2	△中国語ⅡA	2				
		△中国語ⅠB	2	△中国語ⅡB	2				
保健体育科目	※生涯スポーツ演習Ⅰ	1	※生涯スポーツ演習Ⅱ	1					
	※生涯スポーツ演習Ⅱ	1							
単位互換科目	他大学 (短期大学を含む。) の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目								
専門教育科目	必修科目	文化学基礎	2	哲学の基礎Ⅰ	2	文化学演習Ⅲ	2	文化学演習Ⅴ	2
		文化学基礎演習Ⅰ	2	哲学の基礎Ⅱ	2	文化学演習Ⅳ	2	文化学演習Ⅵ	2
		文化学基礎演習Ⅱ	2	社会行動論	2				
選択科目	思想史科目群		2	古代ギリシア哲学	2	現代哲学Ⅰ	2	日本美術論	2
			2	中世ヨーロッパ哲学	2	アジアの思想Ⅰ	2	西洋美術論	2
			2	近世ヨーロッパ哲学	2	アジアの思想Ⅱ	2	日本の思想	2
比較文化科目群	文化学共通科目群		2	社会調査法	2	日本美術史	2	社会心理学	2
			2	文化人類学	2	比較社会学	2	社会心理学	2
			2	社会学	2	応用社会学	2	社会学	2
関連教育科目		科学思想史A	2	ギリシャ語A	2	言語学概論A	2	卒業論文	6
		科学思想史B	2	ギリシャ語B	2	言語学概論B	2	図書館概論	2
		日本文学概論Ⅰ	2	ラテン語A	2	比較文学概論	2	図書館資料	2
		日本文学概論Ⅱ	2	ラテン語B	2	東洋の文化と歴史A	2	国際法総論	4
		中国語文化概説A (文学)	2	人文地理学A	2	東洋の文化と歴史B	2	社会保障論	4
		憲法Ⅰ	2	人文地理学B	2	東洋の文化と歴史C	2	〔ヨーロッパ地域文化特講A〕	2
		憲法Ⅱ	2	自然地理学A	2	〔東洋の文化と歴史D〕	2	〔ヨーロッパ地域文化特講B〕	2
		民法入門	2	自然地理学B	2	西洋の文化と歴史A	2	〔ヨーロッパ地域文化特講C〕	2
		民法総則	2	自然地理学C	2	西洋の文化と歴史B	2	〔ヨーロッパ地域文化特講D〕	2
		〔現代新聞学〕	2	地誌学	2	西洋の文化と歴史C	2	東アジア相互理解演習A	2
			2	地誌学	2	〔西洋の文化と歴史D〕	2	東アジア相互理解演習B	2
			2	生涯学習概論A	2				
			2	生涯学習概論B	2				
			2	日本の文化と歴史A	2				
			2	日本の文化と歴史B	2				
	2	〔日本の文化と歴史C〕	2						
	2	〔日本の文化と歴史D〕	2						
	2	博物館概論	2						
	2	博物館教育論	2						
	2	博物館資料論	2						
	4	経済史概論	4						
	他大学の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める授業科目								
	他大学 (短期大学を含む。) の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目								

(注) (1) [] 内は今年度休講。

人文学部 歴史学科 令和3年度入学生 (LH21台)

【卒業要件】

(1)共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	計20単位以上	}	合計40単位以上
		社会科学…………… 4 単位以上			
		自然科学…………… 4 単位以上			
外国語科目	}	第1外国語…………… 8 単位以上	計16単位以上	}	
		第2外国語…………… 8 単位以上			
		保健体育科目…………… 4 単位			
	単位互換科目				
(2)専門教育科目	必修科目……………16単位	計76単位以上	}	}	総計128単位以上
	選択必修科目……………40単位以上				
	選択科目……………20単位以上				
(3)自由履修単位	共通教育科目	計12単位以上	}	}	
	専門教育科目				
	関連教育科目				

(注) 第2外国語は、同一外国語で8単位を修得しなければならない。8単位を超えて修得した第2外国語の単位は、一カ国語に限り自由履修単位に算入する。

卒業要件を満たす上での注意事項

- (1) 第2外国語は同一外国語で8単位を修得しなければならない。
- (2) 第1年次選択必修科目の各概説は、8単位以上修得し、第2年次選択必修科目は、その専修の原典講読（考古学専修については、考古学方法論（含、実習））及び基礎演習を各4単位修得しなければならない。
- (3) 特講は、12単位以上修得しなければならない。
- (4) 第3・4年次の演習は、その専修の科目を12単位以上修得し、そのうち8単位は同一ローマ数字のA・B・C・Dを修得しなければならない。
- (5) 第3・4年次の演習は、各専修の規定の単位以外に、他の専修の演習も履修することができる。
- (6) 他専修科目の単位はすべて自由履修単位に算入する。

詳細は、p.71、79を参照すること。

年次別授業科目表 (学科履修規程 第4条 別表)

人文学部 歴史学科 令和3年度入学生 (LH21台)

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次											
		授業科目		単位	授業科目		単位	授業科目		単位			
共通教育科目	人文科学	哲学	学A	2	哲学	学B	2	論理	学A	2	論理	学B	2
		西洋	学A	2	西洋	学B	2	宗東	学A	2	宗東	学B	2
	社会科学	政治	学A	2	政治	学A	2	日経	学A	2	政商	学A	2
		教育	学A	2	教育	学A	2	社地	学A	2	教地	学A	2
	自然科学	基礎	学A	2	基礎	学A	2	統計	学A	2	物理	学A	2
		環境	学A	2	環境	学A	2	生活	学A	2	地球	学A	2
	総合系科目	現代	学A	2	現代	学A	2	国際	学A	2	科学	学A	2
		キャリア	学A	2	キャリア	学A	2	アカ	学A	2	福大	学A	2
	教育	第1年次			第2年次			第3年次			第4年次		
		授業科目		単位	授業科目		単位	授業科目		単位	授業科目		単位
外国語科目		第1	1	第1	1								
		第2	2	第2	2								
保健体育科目	※	1	※	1									
単位互換科目	他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目												
専門教育科目	必修科目	歴史	学A	2	歴史	学A	2				卒業	論文	8
		各専修共通	学A	2	各専修共通	学A	2	考古	学A	2	考古	学A	2
	選択必修科目	考古	学A	2	考古	学A	2	考古	学A	2	考古	学A	2
		日本	学A	2	日本	学A	2	日本	学A	2	日本	学A	2
		東洋	学A	2	東洋	学A	2	東洋	学A	2	東洋	学A	2
		西洋	学A	2	西洋	学A	2	西洋	学A	2	西洋	学A	2
	選択科目	地域	学A	2	地域	学A	2	対外	学A	2	国際	学A	2
		文化	学A	2	文化	学A	2	日本	学A	2	東洋	学A	2
		西洋	学A	2	西洋	学A	2	日本	学A	2	東洋	学A	2
		西洋	学A	2	西洋	学A	2	日本	学A	2	東洋	学A	2
関連教育科目	思想	学A	2	思想	学A	2	概説	学A	2	概説	学A	2	
	思想	学A	2	思想	学A	2	概説	学A	2	概説	学A	2	
	思想	学A	2	思想	学A	2	概説	学A	2	概説	学A	2	
	思想	学A	2	思想	学A	2	概説	学A	2	概説	学A	2	
	思想	学A	2	思想	学A	2	概説	学A	2	概説	学A	2	
	思想	学A	2	思想	学A	2	概説	学A	2	概説	学A	2	
	思想	学A	2	思想	学A	2	概説	学A	2	概説	学A	2	
	思想	学A	2	思想	学A	2	概説	学A	2	概説	学A	2	
	思想	学A	2	思想	学A	2	概説	学A	2	概説	学A	2	
	思想	学A	2	思想	学A	2	概説	学A	2	概説	学A	2	

(注) (1) 第1年次選択必修科目の各概説は、8単位以上修得し、第2年次選択必修科目については、考古学方法論(含、実習)及び基礎演習を各4単位修得しなければならない。
 (2) 特講は、12単位以上修得しなければならない。
 (3) 第3・4年次の演習は、その専修の科目を12単位以上修得し、そのうち8単位は同一ローマ数字のA・B・C・Dを修得しなければならない。
 (4) 第3・4年次の演習は、各専修の規定の単位以外に、他の専修の演習も履修することができる。
 (5) []内は今年度休講。

人文学部 歴史学科 令和2年度入学生 (LH20台)

【卒業要件】

(1) 共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	計20単位以上	}	合計40単位以上
		社会科学…………… 4 単位以上			
		自然科学…………… 4 単位以上			
		総合系列科目			
		学修基盤科目			
	外国語科目	第1外国語…………… 8 単位以上	計16単位以上	}	
		第2外国語…………… 8 単位以上			
	保健体育科目…………… 4 単位				
	単位互換科目				
(2) 専門教育科目	必修科目…………… 16 単位	計76単位以上	}	}	総計128単位以上
	選択必修科目…………… 40 単位以上				
	選択科目…………… 20 単位以上				
(3) 自由履修単位	共通教育科目	計12単位以上	}	}	
	専門教育科目				
	関連教育科目				

(注) 第2外国語は、同一外国語で8単位を修得しなければならない。8単位を超えて修得した第2外国語の単位は、一カ国語に限り自由履修単位に算入する。

卒業要件を満たす上での注意事項

- (1) 第2外国語は同一外国語で8単位を修得しなければならない。
- (2) 第1年次選択必修科目の各概説は、8単位以上修得し、第2年次選択必修科目は、その専修の原典講読（考古学専修については、考古学方法論（含、実習））及び基礎演習を各4単位修得しなければならない。
- (3) 特講は、12単位以上修得しなければならない。
- (4) 第3・4年次の演習は、その専修の科目を12単位以上修得し、そのうち8単位は同一ローマ数字のA・B・C・Dを修得しなければならない。
- (5) 第3・4年次の演習は、各専修の規定の単位以外に、他の専修の演習も履修することができる。
- (6) 他専修科目の単位はすべて自由履修単位に算入する。

詳細は、p.71、79を参照すること。

年次別授業科目表 (学科履修規程 第4条 別表)

人文学部 歴史学科 令和2年度入学生 (LH20台)

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次											
		授業科目		単位	授業科目		単位	授業科目		単位			
共通教育科目	人文科学	哲学	学A	2	哲学	学B	2	論理	学A	2	論理	学B	2
		倫理	学A	2	倫理	学B	2	宗東	学A	2	宗東	学B	2
	社会科学	政治	学A	2	政治	学B	2	政治	学A	2	政治	学B	2
		経済	学A	2	経済	学B	2	経済	学A	2	経済	学B	2
	自然科学	基礎	学A	2	基礎	学B	2	基礎	学A	2	基礎	学B	2
		環境	学A	2	環境	学B	2	環境	学A	2	環境	学B	2
	総合系科目	総合	学A	2	総合	学B	2	総合	学A	2	総合	学B	2
		基礎	学A	2	基礎	学B	2	基礎	学A	2	基礎	学B	2
	教育科目	第1年次			第2年次			第3年次			第4年次		
		授業科目		単位	授業科目		単位	授業科目		単位	授業科目		単位
第1		1	第2		1	第3		1	第4		1		
授業科目		単位	授業科目		単位	授業科目		単位	授業科目		単位		
外国語科目	第1	英語	I A	1	英語	I B	1	英語	I A	1	英語	I B	1
		英語	II A	1	英語	II B	1	英語	II A	1	英語	II B	1
	第2	英語	I A	2	英語	I B	2	英語	I A	2	英語	I B	2
		英語	II A	2	英語	II B	2	英語	II A	2	英語	II B	2
		英語	I A	2	英語	I B	2	英語	I A	2	英語	I B	2
		英語	II A	2	英語	II B	2	英語	II A	2	英語	II B	2
		英語	I A	2	英語	I B	2	英語	I A	2	英語	I B	2
		英語	II A	2	英語	II B	2	英語	II A	2	英語	II B	2
	保健体育科目	※	1	※	1	※	1	※	1	※	1	※	1
	単位互換科目	他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目											
専門教育科目	必修科目	歴史	学A	2	歴史	学B	2	卒業論文			卒業論文	8	
		歴史	学A	2	歴史	学B	2						
	選択必修科目	各専修共通	学A	2	各専修共通	学B	2	考古学	学A	2	考古学	学B	2
		専修	学A	2	専修	学B	2	日本史	学A	2	日本史	学B	2
		専修	学A	2	専修	学B	2	東洋史	学A	2	東洋史	学B	2
		専修	学A	2	専修	学B	2	西洋史	学A	2	西洋史	学B	2
		専修	学A	2	専修	学B	2	東洋史	学A	2	東洋史	学B	2
		専修	学A	2	専修	学B	2	西洋史	学A	2	西洋史	学B	2
		専修	学A	2	専修	学B	2	東洋史	学A	2	東洋史	学B	2
		専修	学A	2	専修	学B	2	西洋史	学A	2	西洋史	学B	2
選択科目	地域史	学A	2	地域史	学B	2	対外	学A	2	対外	学B	2	
	文化史	学A	2	文化史	学B	2	文化史	学A	2	文化史	学B	2	
関連教育科目	思想史	学A	2	思想史	学B	2	政治学	学A	2	政治学	学B	2	
	社会学	学A	2	社会学	学B	2	社会学	学A	2	社会学	学B	2	
	言語学	学A	2	言語学	学B	2	言語学	学A	2	言語学	学B	2	
	文学	学A	2	文学	学B	2	文学	学A	2	文学	学B	2	
	経済学	学A	2	経済学	学B	2	経済学	学A	2	経済学	学B	2	
	法学	学A	2	法学	学B	2	法学	学A	2	法学	学B	2	
	地理学	学A	2	地理学	学B	2	地理学	学A	2	地理学	学B	2	
	自然地理学	学A	2	自然地理学	学B	2	自然地理学	学A	2	自然地理学	学B	2	
	人文地理学	学A	2	人文地理学	学B	2	人文地理学	学A	2	人文地理学	学B	2	
	現代史	学A	2	現代史	学B	2	現代史	学A	2	現代史	学B	2	

(注) (1) 第1年次選択必修科目の各概説は、8単位以上修得し、第2年次選択必修科目は、その専修の原典講読(考古学専修については、考古学方法論(含、実習))及び基礎演習を各4単位修得しなければならない。
 (2) 特講は、12単位以上修得しなければならない。
 (3) 第3・4年次の演習は、その専修の科目を12単位以上修得し、そのうち8単位は同一ローマ数字のA・B・C・Dを修得しなければならない。
 (4) 第3・4年次の演習は、各専修の規定の単位以外に、他の専修の演習も履修することができる。
 (5) []内は今年度休講。

人文学部 歴史学科 平成31年度入学生 (LH19台)

【卒業要件】

(1) 共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	計20単位以上	}	合計40単位以上
		社会科学…………… 4 単位以上			
		自然科学…………… 4 単位以上			
(1) 共通教育科目	外国語科目	第1外国語…………… 8 単位以上	計16単位以上	}	合計40単位以上
		第2外国語…………… 8 単位以上			
		保健体育科目…………… 4 単位			
		単位互換科目			
(2) 専門教育科目	必修科目…………… 16 単位	計76単位以上	}	}	総計128単位以上
	選択必修科目…………… 40 単位以上				
	選択科目…………… 20 単位以上				
(3) 自由履修単位	共通教育科目	計12単位以上	}	}	総計128単位以上
	専門教育科目				
	関連教育科目				

(注) 第2外国語は、同一外国語で8単位を修得しなければならない。8単位を超えて修得した第2外国語の単位は、一カ国語に限り自由履修単位に算入する。

卒業要件を満たす上での注意事項

- (1) 第2外国語は同一外国語で8単位を修得しなければならない。
- (2) 第1年次選択必修科目の各概説は、8単位以上修得し、第2年次選択必修科目は、その専修の原典講読（考古学専修については、考古学方法論（含、実習））及び基礎演習を各4単位修得しなければならない。
- (3) 特講は、12単位以上修得しなければならない。
- (4) 第3・4年次の演習は、その専修の科目を12単位以上修得し、そのうち8単位は同一ローマ数字のA・B・C・Dを修得しなければならない。
- (5) 第3・4年次の演習は、各専修の規定の単位以外に、他の専修の演習も履修することができる。
- (6) 他専修科目の単位はすべて自由履修単位に算入する。

詳細は、p. 71、79を参照すること。

年次別授業科目表 (学科履修規程 第4条 別表)

人文学部 歴史学科 平成31年度入学生 (LH19台)

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次																	
		授業科目				授業科目				授業科目				授業科目					
共通教育科目	人文科学	哲学	学A	2	哲学	学B	2	論理	学A	2	論理	学B	2	哲学	学A	2	哲学	学B	2
		西洋	学A	2	西洋	学B	2	宗東	学A	2	宗東	学B	2	西洋	学A	2	西洋	学B	2
		歴史	学A	2	歴史	学B	2	本洋	学A	2	本洋	学B	2	文	学A	2	文	学B	2
		文化	学A	2	文化	学B	2	文	学A	2	文	学B	2	教育	学A	2	教育	学B	2
	社会科学	政治	学A	2	政治	学B	2	日経	学A	2	日経	学B	2	政商	学A	2	政商	学B	2
		教育	学A	2	教育	学B	2	社会	学A	2	社会	学B	2	教育	学A	2	教育	学B	2
	自然科学	基礎	学A	2	基礎	学B	2	統計	学A	2	統計	学B	2	物理	学A	2	物理	学B	2
		環境	学A	2	環境	学B	2	生活	学A	2	生活	学B	2	地球	学A	2	地球	学B	2
	総合系科目	現代	学A	2	現代	学B	2	国際	学A	2	国際	学B	2	科学	学A	2	科学	学B	2
		キャリア	学A	2	キャリア	学B	2	アカ	学A	2	アカ	学B	2	福大	学A	2	福大	学B	2
教育	第1年次				第2年次				第3年次				第4年次						
	授業科目				授業科目				授業科目				授業科目						
	単位				単位				単位				単位						
	単位				単位				単位				単位						
外国語科目	第1	英	1	英	1														
		独	1	独	1														
	第2	語	2	語	2														
		語	2	語	2														
		語	2	語	2														
		語	2	語	2														
		語	2	語	2														
		語	2	語	2														
	保健体育科目	※	1	※	1														
	単位互換科目	他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目																	
専門教育科目	必修科目	史学	2	史学	2														
		歴史	2	歴史	2														
	選択必修科目	各専修共通	2	各専修共通	2														
		考古学	2	考古学	2														
		日本史	2	日本史	2														
		東洋史	2	東洋史	2														
		西洋史	2	西洋史	2														
		西洋史	2	西洋史	2														
	選択科目	地域	2	地域	2														
	文化	2	文化	2															
西洋	2	西洋	2																
西洋	2	西洋	2																
関連教育科目	思想	2	思想	2															
	社会学	2	社会学	2															
	言語	2	言語	2															
	文学	2	文学	2															
	経済	2	経済	2															
	法	2	法	2															
	現代	2	現代	2															
	新	2	新	2															
	自然	2	自然	2															
	地	2	地	2															

(注) (1) 第1年次選択必修科目の各概説は、8単位以上修得し、第2年次選択必修科目は、その専修の原典講読(考古学専修については、考古学方法論(含、実習))及び基礎演習を各4単位修得しなければならない。
 (2) 特講は、12単位以上修得しなければならない。
 (3) 第3・4年次の演習は、その専修の科目を12単位以上修得し、そのうち8単位は同一ローマ数字のA・B・C・Dを修得しなければならない。
 (4) 第3・4年次の演習は、各専修の規定の単位以外に、他の専修の演習も履修することができる。
 (5) []内は今年度休講。

人文学部 歴史学科 平成30年度入学生 (LH18台)

【卒業要件】

(1) 共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	計20単位以上	}	合計40単位以上
		社会科学…………… 4 単位以上			
		自然科学…………… 4 単位以上			
(1) 共通教育科目	外国語科目	第1外国語…………… 8 単位以上	計16単位以上	}	
		第2外国語…………… 8 単位以上			
		保健体育科目…………… 4 単位			
	単位互換科目				
(2) 専門教育科目	必修科目…………… 16 単位	計76単位以上	}	}	総計128単位以上
	選択必修科目…………… 40 単位以上				
	選択科目…………… 20 単位以上				
(3) 自由履修単位	共通教育科目	計12単位以上	}	}	
	専門教育科目				
	関連教育科目				

(注) 第2外国語は、同一外国語で8単位を修得しなければならない。8単位を超えて修得した第2外国語の単位は、一カ国語に限り自由履修単位に算入する。

卒業要件を満たす上での注意事項

- (1) 第2外国語は同一外国語で8単位を修得しなければならない。
- (2) 第1年次選択必修科目の各概説は、8単位以上修得し、第2年次選択必修科目は、その専修の原典講読（考古学専修については、考古学方法論（含、実習））及び基礎演習を各4単位修得しなければならない。
- (3) 特講は、12単位以上修得しなければならない。
- (4) 第3・4年次の演習は、その専修の科目を12単位以上修得し、そのうち8単位は同一ローマ数字のA・B・C・Dを修得しなければならない。
- (5) 第3・4年次の演習は、各専修の規定の単位以外に、他の専修の演習も履修することができる。
- (6) 他専修科目の単位はすべて自由履修単位に算入する。

詳細は、p. 71、79を参照すること。

年次別授業科目表 (学科履修規程 第4条 別表)

人文学部 歴史学科 平成30年度入学生 (LH18台)

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次											
		授業科目		単位	授業科目		単位	授業科目		単位			
共通教育科目	人文科学	哲学	学A	2	哲学	学B	2	論理	学A	2	論理	学B	2
		倫理	学A	2	倫理	学B	2	宗東	学A	2	宗東	学B	2
	西洋	学A	2	西洋	学B	2	本洋	学A	2	本洋	学B	2	
	国文	学A	2	国文	学B	2	教文	学A	2	教文	学B	2	
社会科学	法政	学A	2	法政	学B	2	日政	学A	2	日政	学B	2	
	経済	学A	2	経済	学B	2	社経	学A	2	社経	学B	2	
自然科学	数物	学A	2	基礎	学A	2	統計	学A	2	物理	学A	2	
	理地	学A	2	自然	学A	2	生活	学A	2	地球	学A	2	
総合系科目	地文	学A	2	生命・健康と医療	学A	2	国際化と日本	学A	2	科学・技術・情報と社会	学A	2	
学修基盤科目	福大生のためのキャリアデザイン	学A	2	アカデミックスキルズゼミⅠ	学A	2	アカデミックスキルズゼミⅡ	学A	2	福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか	学A	2	
育	第1年次		第2年次		第3年次		第4年次						
	授業科目		単位	授業科目		単位	授業科目		単位				
外国語科目	第1	※フレッシュマン・イングリッシュⅠ	1	※インターメディアイト・イングリッシュⅠ	1								
		※フレッシュマン・イングリッシュⅡ	1	※インターメディアイト・イングリッシュⅡ	1								
	※フレッシュマン・イングリッシュⅢ	1	※インターメディアイト・イングリッシュⅢ	1									
	※フレッシュマン・イングリッシュⅣ	1	※インターメディアイト・イングリッシュⅣ	1									
	第2	△ドイ ツ 語 I A	2	△ドイ ツ 語 II B	2								
		△ララ ス 語 I A	2	△ララ ス 語 II B	2								
		△中ラ 国 語 I A	2	△中ラ 国 語 II B	2								
		△中ラ 国 語 I A	2	△中ラ 国 語 II B	2								
		△朝ベ イ ン 語 I A	2	△朝ベ イ ン 語 II B	2								
		△朝シ ア 語 I A	2	△朝シ ア 語 II B	2								
保健体育科目	※生涯スポーツ演習Ⅰ	1	※生涯スポーツ演習Ⅱ	1									
単位互換科目	他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目												
専門教育科目	必修科目	史学概論	学A	2				卒業論文	8				
		史学入門	学B	2									
	各専修共通	考古学概論	学A	2				考古学特講	2				
		考古学概論	学B	2				考古学特講	2				
		考古学概論	学A	2				考古学特講	2				
		考古学概論	学B	2				考古学特講	2				
	専修	考古学基礎演習	学A	2	考古学方法論A(含、実習)	2	考古学演習Ⅰ	2	考古学演習Ⅰ	2			
		考古学基礎演習	学B	2	考古学方法論B(含、実習)	2	考古学演習Ⅱ	2	考古学演習Ⅱ	2			
		考古学基礎演習	学A	2	考古学方法論C(含、実習)	2	考古学演習Ⅲ	2	考古学演習Ⅲ	2			
		考古学基礎演習	学B	2	考古学方法論D(含、実習)	2	考古学演習Ⅳ	2	考古学演習Ⅳ	2			
日本史修	日本史原典講読Ⅰ	学A	2	日本史原典講読Ⅱ	2	日本史原典講読Ⅲ	2	日本史原典講読Ⅳ	2				
	日本史原典講読Ⅰ	学B	2	日本史原典講読Ⅱ	2	日本史原典講読Ⅲ	2	日本史原典講読Ⅳ	2				
東洋史修	東洋史原典講読Ⅰ	学A	2	東洋史原典講読Ⅱ	2	東洋史原典講読Ⅲ	2	東洋史原典講読Ⅳ	2				
	東洋史原典講読Ⅰ	学B	2	東洋史原典講読Ⅱ	2	東洋史原典講読Ⅲ	2	東洋史原典講読Ⅳ	2				
西洋史修	西洋史原典講読Ⅰ	学A	2	西洋史原典講読Ⅱ	2	西洋史原典講読Ⅲ	2	西洋史原典講読Ⅳ	2				
	西洋史原典講読Ⅰ	学B	2	西洋史原典講読Ⅱ	2	西洋史原典講読Ⅲ	2	西洋史原典講読Ⅳ	2				
選択科目	地域史概論	学A	2	地域史概論	学B	2	対外交渉史	2	国際関係史	2			
	考古学からみた文化と歴史A	2	考古学からみた文化と歴史B	2	日本の文化と歴史A	2	日本の文化と歴史B	2	東洋の文化と歴史A	2			
	考古学からみた文化と歴史C	2	考古学からみた文化と歴史D	2	日本の文化と歴史C	2	日本の文化と歴史D	2	東洋の文化と歴史C	2			
	西洋の文化と歴史A	2	西洋の文化と歴史B	2	文化財学概論	2	歴史学概論	2	歴史学概論	2			
関連教育科目	社会科学思想史	学A	2	社会学類特講	2	アジアの思想史Ⅰ	2	アジア宗教文化論Ⅰ	2				
	社会科学思想史	学B	2	社会学類特講	2	アジアの思想史Ⅱ	2	アジア宗教文化論Ⅱ	2				
	社会科学思想史	学A	2	社会学類特講	2	アジアの思想史Ⅲ	2	宗教学概論	2				
	社会科学思想史	学B	2	社会学類特講	2	アジアの思想史Ⅳ	2	宗教学概論	2				
	社会科学思想史	学A	2	社会学類特講	2	アジアの思想史Ⅴ	2	宗教学概論	2				
	社会科学思想史	学B	2	社会学類特講	2	アジアの思想史Ⅵ	2	宗教学概論	2				
	社会科学思想史	学A	2	社会学類特講	2	アジアの思想史Ⅶ	2	宗教学概論	2				
	社会科学思想史	学B	2	社会学類特講	2	アジアの思想史Ⅷ	2	宗教学概論	2				
	社会科学思想史	学A	2	社会学類特講	2	アジアの思想史Ⅸ	2	宗教学概論	2				
	社会科学思想史	学B	2	社会学類特講	2	アジアの思想史Ⅹ	2	宗教学概論	2				

(注) (1) 第1年次選択必修科目の各概説は、8単位以上修得し、第2年次選択必修科目は、その専修の原典講読(考古学専修については、考古学方法論(含、実習))及び基礎演習を各4単位修得しなければならない。
 (2) 特講は、12単位以上修得しなければならない。
 (3) 第3・4年次の演習は、その専修の科目を12単位以上修得し、そのうち8単位は同一ローマ数字のA・B・C・Dを修得しなければならない。
 (4) 第3・4年次の演習は、各専修の規定の単位以外に、他の専修の演習も履修することができる。
 (5) []内は今年度休講。

人文学部 歴史学科 平成29年度入学生 (LH17台)

【卒業要件】

(1) 共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	計20単位以上	}	合計40単位以上
		社会科学…………… 4 単位以上			
		自然科学…………… 4 単位以上			
(1) 共通教育科目	外国語科目	第1外国語…………… 8 単位以上	計16単位以上	}	合計40単位以上
		第2外国語…………… 8 単位以上			
		(二カ国語履修可)			
(1) 共通教育科目	保健体育科目…………… 4 単位				
(1) 共通教育科目	単位互換科目……………				
(2) 専門教育科目	必修科目…………… 16 単位	計76単位以上	}	}	総計128単位以上
	選択必修科目…………… 40 単位以上				
	選択科目…………… 20 単位以上				
(3) 自由履修単位	共通教育科目……………	計12単位以上	}	}	総計128単位以上
	専門教育科目……………				
	関連教育科目……………				

卒業要件を満たす上での注意事項

- (1) 第2外国語は同一外国語で8単位を修得しなければならない。
- (2) 第1年次選択必修科目の各概説は、8単位以上修得し、第2年次選択必修科目は、その専修の原典講読（考古学専修については、考古学方法論（含、実習））及び基礎演習を各4単位修得しなければならない。
- (3) 特講は、12単位以上修得しなければならない。
- (4) 第3・4年次の演習は、その専修の科目を12単位以上修得し、そのうち8単位は同一ローマ数字のA・B・C・Dを修得しなければならない。
- (5) 第3・4年次の演習は、各専修の規定の単位以外に、他の専修の演習も履修することができる。
- (6) 他専修科目の単位はすべて自由履修単位に算入する。

詳細は、p. 71、79を参照すること。

年次別授業科目表 (学科履修規程 第4条 別表)

人文学部 歴史学科 平成29年度入学生 (LH17台)

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次											
		授業科目		単位	授業科目		単位	授業科目		単位			
共通教育科目	人文科学	哲学	学A	2	哲学	学B	2	論理	学A	2	論理	学B	2
		倫理	学A	2	倫理	学B	2	宗東	学A	2	宗東	学B	2
	日西	学A	2	日西	学B	2	日西	学A	2	日西	学B	2	
	芸文	学A	2	芸文	学B	2	芸文	学A	2	芸文	学B	2	
社会科学	法政	学A	2	法政	学B	2	日政	学A	2	法政	学B	2	
	経済	学A	2	経済	学B	2	社経	学A	2	社経	学B	2	
自然科学	数物	学A	2	基礎	学A	2	統計	学A	2	物理	学A	2	
	理の	学A	2	自然	学B	2	生活	学A	2	地球	学B	2	
総合系科目	地文	学A	2	生命・健康と医療	学A	2	国際化と日本	学A	2	科学・技術・情報と社会	学A	2	
学修基盤科目	福大生のためのキャリアデザイン	学A	2	アカデミックスキルズゼミⅠ	学A	2	アカデミックスキルズゼミⅡ	学A	2	福岡大学を学ぶ・福岡大学いかに学ぶか	学A	2	
育	第1年次		第2年次		第3年次		第4年次						
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位					
外国語科目	第1	※フレッシュマン・イングリッシュⅠ	1	※インターメディアイト・イングリッシュⅠ	1								
		※フレッシュマン・イングリッシュⅡ	1	※インターメディアイト・イングリッシュⅡ	1								
	※フレッシュマン・イングリッシュⅢ	1	※インターメディアイト・イングリッシュⅢ	1									
	※フレッシュマン・イングリッシュⅣ	1	※インターメディアイト・イングリッシュⅣ	1									
	第2	△ドイ ツ 語 I A	2	△ドイ ツ 語 II B	2								
		△ララ ス 語 I A	2	△ララ ス 語 II B	2								
		△中ラ 国 語 I A	2	△中ラ 国 語 II B	2								
		△中ス ベ 語 I A	2	△中ス ベ 語 II B	2								
		△朝イ ン 語 I A	2	△朝イ ン 語 II B	2								
		△朝シ ア 語 I A	2	△朝シ ア 語 II B	2								
保健体育科目	※生涯スポーツ演習Ⅰ	1	※生涯スポーツ演習Ⅱ	1									
単位互換科目	他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目												
専門教育科目	必修科目	史学	学A	2				卒業論文	8				
		史学	学B	2									
	各専修共通	考古学	学A	2			考古学	学A	2	特講	C	2	
		考古学	学B	2			考古学	学B	2	特講	D	2	
		考古学	学A	2			考古学	学A	2	特講	C	2	
		考古学	学B	2			考古学	学B	2	特講	D	2	
	専修	考古学	学A	2	考古学	学A	2	考古学	学A	2	特講	C	2
		考古学	学B	2	考古学	学B	2	考古学	学B	2	特講	D	2
		考古学	学A	2	考古学	学A	2	考古学	学A	2	特講	C	2
		考古学	学B	2	考古学	学B	2	考古学	学B	2	特講	D	2
日本史	日本史	学A	2	日本史	学A	2	日本史	学A	2	特講	C	2	
	日本史	学B	2	日本史	学B	2	日本史	学B	2	特講	D	2	
	日本史	学A	2	日本史	学A	2	日本史	学A	2	特講	C	2	
	日本史	学B	2	日本史	学B	2	日本史	学B	2	特講	D	2	
東洋史	東洋史	学A	2	東洋史	学A	2	東洋史	学A	2	特講	C	2	
	東洋史	学B	2	東洋史	学B	2	東洋史	学B	2	特講	D	2	
	東洋史	学A	2	東洋史	学A	2	東洋史	学A	2	特講	C	2	
	東洋史	学B	2	東洋史	学B	2	東洋史	学B	2	特講	D	2	
西洋史	西洋史	学A	2	西洋史	学A	2	西洋史	学A	2	特講	C	2	
	西洋史	学B	2	西洋史	学B	2	西洋史	学B	2	特講	D	2	
	西洋史	学A	2	西洋史	学A	2	西洋史	学A	2	特講	C	2	
	西洋史	学B	2	西洋史	学B	2	西洋史	学B	2	特講	D	2	
選択科目	地域史	学A	2	地域史	学A	2	地域史	学A	2	特講	C	2	
	考古学	学A	2	考古学	学A	2	考古学	学A	2	特講	C	2	
	西洋史	学A	2	西洋史	学A	2	西洋史	学A	2	特講	C	2	
	西洋史	学B	2	西洋史	学B	2	西洋史	学B	2	特講	D	2	
関連教育科目	科学	学A	2	文化人類学	学A	2	アジアの思想	学A	2	宗教文化論	学A	2	
	思想	学B	2	社会学	学A	2	古代ギリシア	学A	2	宗教学	学A	2	
	史学	学A	2	社会学	学B	2	近世ヨーロッパ	学A	2	宗教学	学B	2	
	思想	学B	2	社会学	学A	2	近世ヨーロッパ	学B	2	宗教学	学B	2	
	思想	学A	2	社会学	学B	2	近世ヨーロッパ	学A	2	宗教学	学A	2	
	思想	学B	2	社会学	学A	2	近世ヨーロッパ	学B	2	宗教学	学B	2	
	思想	学A	2	社会学	学B	2	近世ヨーロッパ	学A	2	宗教学	学A	2	
	思想	学B	2	社会学	学A	2	近世ヨーロッパ	学B	2	宗教学	学B	2	
	思想	学A	2	社会学	学B	2	近世ヨーロッパ	学A	2	宗教学	学A	2	
	思想	学B	2	社会学	学A	2	近世ヨーロッパ	学B	2	宗教学	学B	2	

(注) (1) 第1年次選択必修科目の各概説は、8単位以上修得し、第2年次選択必修科目は、その専修の原典講読(考古学専修については、考古学方法論(含、実習))及び基礎演習を各4単位修得しなければならない。
 (2) 特講は、12単位以上修得しなければならない。
 (3) 第3・4年次の演習は、その専修の科目を12単位以上修得し、そのうち8単位は同一ローマ数字のA・B・C・Dを修得しなければならない。
 (4) 第3・4年次の演習は、各専修の規定の単位以外に、他の専修の演習も履修することができる。
 (5) [] 内は今年度休講。

人文学部 歴史学科 平成28年度入学生 (LH16台)

【卒業要件】

(1) 共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	計20単位以上	}	合計40単位以上
		社会科学…………… 4 単位以上			
		自然科学…………… 4 単位以上			
(1) 共通教育科目	外国語科目	第1 外国語…………… 8 単位以上	計16単位以上	}	合計40単位以上
		第2 外国語…………… 8 単位以上			
		(二カ国語履修可)			
(1) 共通教育科目	保健体育科目…………… 4 単位				
(1) 共通教育科目	単位互換科目……………				
(2) 専門教育科目	必修科目…………… 16 単位	計76単位以上	}	}	総計128単位以上
	選択必修科目…………… 40 単位以上				
	選択科目…………… 20 単位以上				
(3) 自由履修単位	共通教育科目……………	計12単位以上	}	}	総計128単位以上
	専門教育科目……………				
	関連教育科目……………				

卒業要件を満たす上での注意事項

- (1) 第2 外国語は同一外国語で8 単位を修得しなければならない。
- (2) 第1 年次選択必修科目の各概説は、8 単位以上修得し、第2 年次選択必修科目は、その専修の原典講読（考古学専修については、考古学方法論（含、実習））及び基礎演習を各4 単位修得しなければならない。
- (3) 特講は、12 単位以上修得しなければならない。
- (4) 第3・4 年次の演習は、その専修の科目を12 単位以上修得し、そのうち8 単位は同一ローマ数字のA・B・C・Dを修得しなければならない。
- (5) 第3・4 年次の演習は、各専修の規定の単位以外に、他の専修の演習も履修することができる。
- (6) 他専修科目の単位はすべて自由履修単位に算入する。

詳細は、p. 71、79を参照すること。

年次別授業科目表 (学科履修規程 第4条 別表)

人文学部 歴史学科 平成28年度入学生 (LH16台)

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次											
		授業科目		単位	授業科目		単位	授業科目		単位			
共通教育科目	人文科学	哲学	学A	2	哲学	学B	2	論理	学A	2	論理	学B	2
		倫理	学A	2	倫理	学B	2	宗東	学A	2	宗東	学B	2
	西洋	学A	2	西洋	学B	2	本洋	学A	2	本洋	学B	2	
	国文	学A	2	国文	学B	2	教文	学A	2	教文	学B	2	
社会科学	法政	学A	2	法政	学B	2	日政	学A	2	日政	学B	2	
	経済	学A	2	経済	学B	2	社経	学A	2	社経	学B	2	
自然科学	数物	学A	2	基礎	学A	2	統計	学A	2	物理	学A	2	
	理の	学A	2	自然	学A	2	環境	学A	2	地球	学A	2	
総合系科目	地文	学A	2	生命・健康と医療	学A	2	国際化と日本	学A	2	科学・技術・情報と社会	学A	2	
学修基盤科目	福大生のためのキャリアデザイン	学A	2	アカデミックスキルズゼミⅠ	学A	2	アカデミックスキルズゼミⅡ	学A	2	福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか	学A	2	
育	第1年次		第2年次		第3年次		第4年次						
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位					
外国語科目	第1	※フレッシュマン・イングリッシュⅠ	1	※インターメディアイト・イングリッシュⅠ	1								
		※フレッシュマン・イングリッシュⅡ	1	※インターメディアイト・イングリッシュⅡ	1								
	※フレッシュマン・イングリッシュⅢ	1	※インターメディアイト・イングリッシュⅢ	1									
	※フレッシュマン・イングリッシュⅣ	1	※インターメディアイト・イングリッシュⅣ	1									
	第2	△ドイ ツ 語 I A	2	△ドイ ツ 語 II B	2								
		△ラ フ ラ ン ス 語 I A	2	△ラ フ ラ ン ス 語 II B	2								
		△中 国 語 I A	2	△中 国 語 II B	2								
		△ス ペ ー ン 語 I A	2	△ス ペ ー ン 語 II B	2								
		△朝 鮮 語 I A	2	△朝 鮮 語 II B	2								
		△シ ン ア 語 I A	2	△シ ン ア 語 II B	2								
保健体育科目	※生涯スポーツ演習Ⅰ	1	※生涯スポーツ演習Ⅱ	1									
単位互換科目	他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目												
専門教育科目	必修科目	史学概論	学A	2			卒業論文	8					
		史学入門	学B	2									
	各専修共通	考古学概論	学A	2			考古学概論	学C	2				
		考古学概論	学A	2			考古学概論	学C	2				
		考古学概論	学A	2			考古学概論	学C	2				
		考古学概論	学A	2			考古学概論	学C	2				
	専修	考古学基礎演習	学A	2	考古学基礎演習	学A	2	考古学基礎演習	学C	2			
		考古学基礎演習	学A	2	考古学基礎演習	学A	2	考古学基礎演習	学C	2			
		考古学基礎演習	学A	2	考古学基礎演習	学A	2	考古学基礎演習	学C	2			
		考古学基礎演習	学A	2	考古学基礎演習	学A	2	考古学基礎演習	学C	2			
日本史修	日本史原典講読Ⅰ	学A	2	日本史原典講読Ⅰ	学A	2	日本史原典講読Ⅰ	学C	2				
	日本史原典講読Ⅱ	学A	2	日本史原典講読Ⅱ	学A	2	日本史原典講読Ⅱ	学C	2				
	日本史基礎演習Ⅰ	学A	2	日本史基礎演習Ⅰ	学A	2	日本史基礎演習Ⅰ	学C	2				
	日本史基礎演習Ⅱ	学A	2	日本史基礎演習Ⅱ	学A	2	日本史基礎演習Ⅱ	学C	2				
東洋史修	東洋史原典講読Ⅰ	学A	2	東洋史原典講読Ⅰ	学A	2	東洋史原典講読Ⅰ	学C	2				
	東洋史原典講読Ⅱ	学A	2	東洋史原典講読Ⅱ	学A	2	東洋史原典講読Ⅱ	学C	2				
	東洋史基礎演習Ⅰ	学A	2	東洋史基礎演習Ⅰ	学A	2	東洋史基礎演習Ⅰ	学C	2				
	東洋史基礎演習Ⅱ	学A	2	東洋史基礎演習Ⅱ	学A	2	東洋史基礎演習Ⅱ	学C	2				
西洋史修	西洋史原典講読Ⅰ	学A	2	西洋史原典講読Ⅰ	学A	2	西洋史原典講読Ⅰ	学C	2				
	西洋史原典講読Ⅱ	学A	2	西洋史原典講読Ⅱ	学A	2	西洋史原典講読Ⅱ	学C	2				
	西洋史基礎演習Ⅰ	学A	2	西洋史基礎演習Ⅰ	学A	2	西洋史基礎演習Ⅰ	学C	2				
	西洋史基礎演習Ⅱ	学A	2	西洋史基礎演習Ⅱ	学A	2	西洋史基礎演習Ⅱ	学C	2				
選択科目		地域史概論	学A	2	地域史概論	学A	2	地域史概論	学A	2			
		考古学からみた文化と歴史A	学A	2	考古学からみた文化と歴史B	学A	2	考古学からみた文化と歴史C	学A	2			
		考古学からみた文化と歴史C	学A	2	考古学からみた文化と歴史D	学A	2	考古学からみた文化と歴史E	学A	2			
		西洋の文化と歴史A	学A	2	西洋の文化と歴史B	学A	2	西洋の文化と歴史C	学A	2			
		西洋の文化と歴史C	学A	2	西洋の文化と歴史D	学A	2	西洋の文化と歴史E	学A	2			
		西洋の文化と歴史B	学A	2	西洋の文化と歴史C	学A	2	西洋の文化と歴史D	学A	2			
		西洋の文化と歴史D	学A	2	西洋の文化と歴史E	学A	2	西洋の文化と歴史F	学A	2			
		西洋の文化と歴史E	学A	2	西洋の文化と歴史F	学A	2	西洋の文化と歴史G	学A	2			
		西洋の文化と歴史F	学A	2	西洋の文化と歴史G	学A	2	西洋の文化と歴史H	学A	2			
		西洋の文化と歴史G	学A	2	西洋の文化と歴史H	学A	2	西洋の文化と歴史I	学A	2			
西洋の文化と歴史H	学A	2	西洋の文化と歴史I	学A	2	西洋の文化と歴史J	学A	2					
関連教育科目		社会科学概論Ⅰ	学A	2	社会科学概論Ⅰ	学A	2	社会科学概論Ⅰ	学A	2			
		社会科学概論Ⅱ	学A	2	社会科学概論Ⅱ	学A	2	社会科学概論Ⅱ	学A	2			
		社会科学概論Ⅲ	学A	2	社会科学概論Ⅲ	学A	2	社会科学概論Ⅲ	学A	2			
		社会科学概論Ⅳ	学A	2	社会科学概論Ⅳ	学A	2	社会科学概論Ⅳ	学A	2			
		社会科学概論Ⅴ	学A	2	社会科学概論Ⅴ	学A	2	社会科学概論Ⅴ	学A	2			
		社会科学概論Ⅵ	学A	2	社会科学概論Ⅵ	学A	2	社会科学概論Ⅵ	学A	2			
		社会科学概論Ⅶ	学A	2	社会科学概論Ⅶ	学A	2	社会科学概論Ⅶ	学A	2			
		社会科学概論Ⅷ	学A	2	社会科学概論Ⅷ	学A	2	社会科学概論Ⅷ	学A	2			
		社会科学概論Ⅷ	学A	2	社会科学概論Ⅷ	学A	2	社会科学概論Ⅷ	学A	2			
		社会科学概論Ⅷ	学A	2	社会科学概論Ⅷ	学A	2	社会科学概論Ⅷ	学A	2			
社会科学概論Ⅷ	学A	2	社会科学概論Ⅷ	学A	2	社会科学概論Ⅷ	学A	2					

(注) (1) 第1年次選択必修科目の各概説は、8単位以上修得し、第2年次選択必修科目は、その専修の原典講読(考古学専修については、考古学方法論(含、実習))及び基礎演習を各4単位修得しなければならない。
 (2) 特講は、12単位以上修得しなければならない。
 (3) 第3・4年次の演習は、その専修の科目を12単位以上修得し、そのうち8単位は同一ローマ数字のA・B・C・Dを修得しなければならない。
 (4) 第3・4年次の演習は、各専修の規定の単位以外に、他の専修の演習も履修することができる。
 (5) []内は今年度休講。

人文学部 歴史学科 平成27年度入学生 (LH15台)

【卒業要件】

(1) 共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	計20単位以上	}	合計40単位以上
		社会科学…………… 4 単位以上			
		自然科学…………… 4 単位以上			
(1) 共通教育科目	外国語科目	第1 外国語…………… 8 単位以上	計16単位以上	}	合計40単位以上
		第2 外国語…………… 8 単位以上			
		(二カ国語履修可)			
(1) 共通教育科目	保健体育科目…………… 4 単位				
(1) 共通教育科目	単位互換科目……………				
(2) 専門教育科目	必修科目…………… 16 単位	計76単位以上	}	}	総計128単位以上
	選択必修科目…………… 40 単位以上				
	選択科目…………… 20 単位以上				
(3) 自由履修単位	共通教育科目……………	計12単位以上	}	}	総計128単位以上
	専門教育科目……………				
	関連教育科目……………				

卒業要件を満たす上での注意事項

- (1) 第2 外国語は同一外国語で8 単位を修得しなければならない。
- (2) 第1 年次選択必修科目の各概説は、8 単位以上修得し、第2 年次選択必修科目は、その専修の原典講読（考古学専修については、考古学方法論（含、実習））及び基礎演習を各4 単位修得しなければならない。
- (3) 特講は、12 単位以上修得しなければならない。
- (4) 第3・4 年次の演習は、その専修の科目を12 単位以上修得し、そのうち8 単位は同一ローマ数字のA・B・C・Dを修得しなければならない。
- (5) 第3・4 年次の演習は、各専修の規定の単位以外に、他の専修の演習も履修することができる。
- (6) 他専修科目の単位はすべて自由履修単位に算入する。

詳細は、p. 71、79を参照すること。

年次別授業科目表 (学科履修規程 第4条 別表)

人文学部 歴史学科 平成27年度入学生 (LH15台)

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次													
		授業科目		単位	授業科目		単位	授業科目		単位					
共通教育科目	人文科学	哲学	学A	2	哲学	学B	2	論理	学A	2	論理	学B	2		
		倫理	学A	2	倫理	学B	2	宗東	学A	2	宗東	学B	2		
	日西	学A	2	日西	学B	2	日西	学A	2	日西	学B	2			
	芸文	学A	2	芸文	学B	2	芸文	学A	2	芸文	学B	2			
社会科学	法政	学A	2	法政	学B	2	日政	学A	2	法政	学B	2			
	経商	学A	2	経商	学B	2	経商	学A	2	経商	学B	2			
自然科学	数物	学A	2	基礎	学A	2	統計	学A	2	物理	学A	2			
	新自	学A	2	ミク	学A	2	マク	学A	2	自然	学A	2			
総合系科目	地文	学A	2	生命・健康と医療	学A	2	国際化と日本	学A	2	科学・技術・情報と社会	学A	2			
学修基盤科目	福大生のためのキャリアデザイン	学A	2	アカデミックスキルズゼミⅠ	学A	2	アカデミックスキルズゼミⅡ	学A	2	福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか	学A	2			
育	第1年次		第2年次		第3年次		第4年次								
	授業科目		単位	授業科目		単位	授業科目		単位	授業科目					
外国語科目	第1	※フレッシュマン・イングリッシュⅠ	1	※インターメディアイト・イングリッシュⅠ	1										
		※フレッシュマン・イングリッシュⅡ	1	※インターメディアイト・イングリッシュⅡ	1										
	※フレッシュマン・イングリッシュⅢ	1	※インターメディアイト・イングリッシュⅢ	1											
	※フレッシュマン・イングリッシュⅣ	1	※インターメディアイト・イングリッシュⅣ	1											
	第2	△ドイ ツ 語 I A	2	△ドイ ツ 語 II B	2										
		△ララ ス 語 I A	2	△ララ ス 語 II B	2										
		△中中 国 語 I A	2	△中中 国 語 II B	2										
		△スベ イ 語 I A	2	△スベ イ 語 II B	2										
		△朝 鮮 語 I A	2	△朝 鮮 語 II B	2										
		△シ ア 語 I A	2	△シ ア 語 II B	2										
保健体育科目	※生涯スポーツ演習Ⅰ	1	※生涯スポーツ演習Ⅱ	1											
単位互換科目	他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目														
専門教育科目	必修科目	史学概論	学A	2							卒業論文	8			
		史学入門	学A	2											
	各専修共通	考古学概論	学A	2							考古学特講	学C	2		
		考古学概論	学A	2							考古学特講	学C	2		
		考古学概論	学A	2							考古学特講	学C	2		
		考古学概論	学A	2							考古学特講	学C	2		
	専修	考古学基礎演習	学A	2	考古学方法論A(含、実習)	2	考古学方法論B(含、実習)	2	考古学基礎演習	学A	2	考古学特講	学C	2	
		考古学基礎演習	学A	2	考古学方法論B(含、実習)	2	考古学基礎演習	学A	2	考古学基礎演習	学A	2	考古学特講	学C	2
		考古学基礎演習	学A	2	日本史原典講読Ⅰ	2	日本史原典講読Ⅱ	2	日本史原典講読Ⅲ	2	日本史原典講読Ⅳ	2	日本史原典講読Ⅴ	2	
		考古学基礎演習	学A	2	日本史原典講読Ⅱ	2	日本史原典講読Ⅲ	2	日本史原典講読Ⅳ	2	日本史原典講読Ⅴ	2	日本史原典講読Ⅵ	2	
日本史修	日本史原典講読Ⅰ	学A	2	日本史原典講読Ⅱ	2	日本史原典講読Ⅲ	2	日本史原典講読Ⅳ	2	日本史原典講読Ⅴ	2	日本史原典講読Ⅵ	2		
	日本史原典講読Ⅱ	学A	2	日本史原典講読Ⅲ	2	日本史原典講読Ⅳ	2	日本史原典講読Ⅴ	2	日本史原典講読Ⅵ	2	日本史原典講読Ⅶ	2		
東洋史修	東洋史原典講読Ⅰ	学A	2	東洋史原典講読Ⅱ	2	東洋史原典講読Ⅲ	2	東洋史原典講読Ⅳ	2	東洋史原典講読Ⅴ	2	東洋史原典講読Ⅵ	2		
	東洋史原典講読Ⅱ	学A	2	東洋史原典講読Ⅲ	2	東洋史原典講読Ⅳ	2	東洋史原典講読Ⅴ	2	東洋史原典講読Ⅵ	2	東洋史原典講読Ⅶ	2		
西洋史修	西洋史原典講読Ⅰ	学A	2	西洋史原典講読Ⅱ	2	西洋史原典講読Ⅲ	2	西洋史原典講読Ⅳ	2	西洋史原典講読Ⅴ	2	西洋史原典講読Ⅵ	2		
	西洋史原典講読Ⅱ	学A	2	西洋史原典講読Ⅲ	2	西洋史原典講読Ⅳ	2	西洋史原典講読Ⅴ	2	西洋史原典講読Ⅵ	2	西洋史原典講読Ⅶ	2		
選択科目	選択科目	地域史概論	学A	2	文化人類学特講	学A	2	対外交渉史	学A	2	国際関係史	学A	2		
		考古学からみた文化と歴史A	2	日本の文化と歴史A	2	東洋の文化と歴史A	2	西洋の文化と歴史A	2	文化財学概論	学A	2			
		考古学からみた文化と歴史B	2	日本の文化と歴史B	2	東洋の文化と歴史B	2	西洋の文化と歴史B	2	歴史学概論	学A	2			
		考古学からみた文化と歴史C	2	日本の文化と歴史C	2	東洋の文化と歴史C	2	西洋の文化と歴史C	2	歴史学概論	学A	2			
		考古学からみた文化と歴史D	2	日本の文化と歴史D	2	東洋の文化と歴史D	2	西洋の文化と歴史D	2	歴史学概論	学A	2			
		西洋の文化と歴史A	2	西洋の文化と歴史B	2	西洋の文化と歴史C	2	西洋の文化と歴史D	2	歴史学概論	学A	2			
		西洋の文化と歴史B	2	西洋の文化と歴史C	2	西洋の文化と歴史D	2	西洋の文化と歴史E	2	歴史学概論	学A	2			
		西洋の文化と歴史C	2	西洋の文化と歴史D	2	西洋の文化と歴史E	2	西洋の文化と歴史F	2	歴史学概論	学A	2			
		西洋の文化と歴史D	2	西洋の文化と歴史E	2	西洋の文化と歴史F	2	西洋の文化と歴史G	2	歴史学概論	学A	2			
		西洋の文化と歴史E	2	西洋の文化と歴史F	2	西洋の文化と歴史G	2	西洋の文化と歴史H	2	歴史学概論	学A	2			
関連教育科目	関連教育科目	社会科学思想史	学A	2	社会学類特講	学A	2	アジアの思想史Ⅰ	学A	2	アジアの思想史Ⅱ	学A	2		
		社会科学思想史	学A	2	社会学類特講	学A	2	アジアの思想史Ⅱ	学A	2	アジアの思想史Ⅲ	学A	2		
		社会科学思想史	学A	2	社会学類特講	学A	2	アジアの思想史Ⅲ	学A	2	アジアの思想史Ⅳ	学A	2		
		社会科学思想史	学A	2	社会学類特講	学A	2	アジアの思想史Ⅳ	学A	2	アジアの思想史Ⅴ	学A	2		
		社会科学思想史	学A	2	社会学類特講	学A	2	アジアの思想史Ⅴ	学A	2	アジアの思想史Ⅵ	学A	2		
		社会科学思想史	学A	2	社会学類特講	学A	2	アジアの思想史Ⅵ	学A	2	アジアの思想史Ⅶ	学A	2		
		社会科学思想史	学A	2	社会学類特講	学A	2	アジアの思想史Ⅶ	学A	2	アジアの思想史Ⅷ	学A	2		
		社会科学思想史	学A	2	社会学類特講	学A	2	アジアの思想史Ⅷ	学A	2	アジアの思想史Ⅷ	学A	2		
		社会科学思想史	学A	2	社会学類特講	学A	2	アジアの思想史Ⅷ	学A	2	アジアの思想史Ⅷ	学A	2		
		社会科学思想史	学A	2	社会学類特講	学A	2	アジアの思想史Ⅷ	学A	2	アジアの思想史Ⅷ	学A	2		

(注) (1) 第1年次選択必修科目の各概説は、8単位以上修得し、第2年次選択必修科目は、その専修の原典講読(考古学専修については、考古学方法論(含、実習))及び基礎演習を各4単位修得しなければならない。
 (2) 特講は、12単位以上修得しなければならない。
 (3) 第3・4年次の演習は、その専修の科目を12単位以上修得し、そのうち8単位は同一ローマ数字のA・B・C・Dを修得しなければならない。
 (4) 第3・4年次の演習は、各専修の規定の単位以外に、他の専修の演習も履修することができる。
 (5) []内は今年度休講。

人文学部 歴史学科 平成26年度入学生 (LH14台)

【卒業要件】

(1) 共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	計20単位以上	}	合計40単位以上
		社会科学…………… 4 単位以上			
		自然科学…………… 4 単位以上			
(1) 共通教育科目	外国語科目	第1 外国語…………… 8 単位以上	計16単位以上	}	合計40単位以上
		第2 外国語…………… 8 単位以上			
		(二カ国語履修可)			
(1) 共通教育科目	保健体育科目…………… 4 単位	}	}	}	}
	単位互換科目				
(2) 専門教育科目	必修科目…………… 16 単位	計76単位以上	}	}	総計128単位以上
	選択必修科目…………… 40 単位以上				
	選択科目…………… 20 単位以上				
(3) 自由履修単位	共通教育科目	計12単位以上	}	}	}
	専門教育科目				
	関連教育科目				

卒業要件を満たす上での注意事項

- (1) 第2 外国語は同一外国語で8 単位を修得しなければならない。
- (2) 第1 年次選択必修科目の各概説は、8 単位以上修得し、第2 年次選択必修科目は、その専修の原典講読（考古学専修については、考古学方法論（含、実習））及び基礎演習を各4 単位修得しなければならない。
- (3) 特講は、12 単位以上修得しなければならない。
- (4) 第3・4 年次の演習は、その専修の科目を12 単位以上修得し、そのうち8 単位は同一ローマ数字のA・B・C・Dを修得しなければならない。
- (5) 第3・4 年次の演習は、各専修の規定の単位以外に、他の専修の演習も履修することができる。
- (6) 他専修科目の単位はすべて自由履修単位に算入する。

詳細は、p. 71、79を参照すること。

年次別授業科目表 (学科履修規程 第4条 別表)

人文学部 歴史学科 平成26年度入学生 (LH14台)

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次											
		授業科目		単位	授業科目		単位	授業科目		単位			
共通教育科目	人文科学	哲学	学A	2	哲学	学B	2	論理	学A	2	論理	学B	2
		倫理	学A	2	倫理	学B	2	宗東	学A	2	宗東	学B	2
	西洋	学A	2	西洋	学B	2	本洋	学A	2	本洋	学B	2	
	国文	学A	2	国文	学B	2	教文	学A	2	教文	学B	2	
社会科学	法政	学A	2	法政	学B	2	日政	学A	2	日政	学B	2	
	経済	学A	2	経済	学B	2	本概	学A	2	本概	学B	2	
自然科学	数物	学A	2	基礎	学A	2	統計	学A	2	物理	学A	2	
	理の	学A	2	自然	学A	2	生活	学A	2	地球	学A	2	
総合系科目	地文	学A	2	生命	学A	2	国際	学A	2	科学	学A	2	
	学修	学A	2	現代	学A	2	アカ	学A	2	福大	学A	2	
育	第1年次		第2年次		第3年次		第4年次						
	授業科目		授業科目		授業科目		授業科目						
	単位		単位		単位		単位						
	1		1		1		1						
外国語科目	第1	※フレッシュマン	学A	1	※インターミディエイト	学A	1						
		※フレッシュマン	学A	1	※インターミディエイト	学A	1						
	第2	△ド	学A	2	△ド	学A	2						
		△フ	学A	2	△フ	学A	2						
		△中	学A	2	△中	学A	2						
		△朝	学A	2	△朝	学A	2						
		△朝	学A	2	△朝	学A	2						
		△朝	学A	2	△朝	学A	2						
		△朝	学A	2	△朝	学A	2						
		△朝	学A	2	△朝	学A	2						
	保健体育科目	※生涯	学A	1	※生涯	学A	1						
	単位互換科目	他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目											
専門教育科目	必修科目	史学	学A	2						卒業	学A	8	
		史学	学A	2									
	各専修共通	考古	学A	2						考古	学A	2	
		考古	学A	2						考古	学A	2	
		考古	学A	2						考古	学A	2	
		考古	学A	2						考古	学A	2	
	専修	考古	学A	2	考古	学A	2	考古	学A	2	考古	学A	2
		考古	学A	2	考古	学A	2	考古	学A	2	考古	学A	2
		考古	学A	2	考古	学A	2	考古	学A	2	考古	学A	2
		考古	学A	2	考古	学A	2	考古	学A	2	考古	学A	2
	日本史修	日本	学A	2	日本	学A	2	日本	学A	2	日本	学A	2
		日本	学A	2	日本	学A	2	日本	学A	2	日本	学A	2
日本		学A	2	日本	学A	2	日本	学A	2	日本	学A	2	
日本		学A	2	日本	学A	2	日本	学A	2	日本	学A	2	
東洋史修	東洋	学A	2	東洋	学A	2	東洋	学A	2	東洋	学A	2	
	東洋	学A	2	東洋	学A	2	東洋	学A	2	東洋	学A	2	
	東洋	学A	2	東洋	学A	2	東洋	学A	2	東洋	学A	2	
	東洋	学A	2	東洋	学A	2	東洋	学A	2	東洋	学A	2	
西洋史修	西洋	学A	2	西洋	学A	2	西洋	学A	2	西洋	学A	2	
	西洋	学A	2	西洋	学A	2	西洋	学A	2	西洋	学A	2	
	西洋	学A	2	西洋	学A	2	西洋	学A	2	西洋	学A	2	
	西洋	学A	2	西洋	学A	2	西洋	学A	2	西洋	学A	2	
関連教育科目	選択科目	地域	学A	2	地域	学A	2						
		考古	学A	2	考古	学A	2						
		考古	学A	2	考古	学A	2						
		考古	学A	2	考古	学A	2						
	関連教育科目	科学	学A	2	科学	学A	2	科学	学A	2	科学	学A	2
		科学	学A	2	科学	学A	2	科学	学A	2	科学	学A	2
		科学	学A	2	科学	学A	2	科学	学A	2	科学	学A	2
		科学	学A	2	科学	学A	2	科学	学A	2	科学	学A	2
		科学	学A	2	科学	学A	2	科学	学A	2	科学	学A	2
		科学	学A	2	科学	学A	2	科学	学A	2	科学	学A	2
		科学	学A	2	科学	学A	2	科学	学A	2	科学	学A	2
		科学	学A	2	科学	学A	2	科学	学A	2	科学	学A	2

(注) (1) 第1年次選択必修科目の各概説は、8単位以上修得し、第2年次選択必修科目は、その専修の原典講読(考古学専修については、考古学方法論(含、実習))及び基礎演習を各4単位修得しなければならない。
 (2) 特講は、12単位以上修得しなければならない。
 (3) 第3・4年次の演習は、その専修の科目を12単位以上修得し、そのうち8単位は同一ローマ数字のA・B・C・Dを修得しなければならない。
 (4) 第3・4年次の演習は、各専修の規定の単位以外に、他の専修の演習も履修することができる。
 (5) []内は今年度休講。

人文学部 日本語日本文学科 令和3年度入学生 (LJ21台)

【卒業要件】

(1) 共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	計20単位以上	}	合計40単位以上
		社会科学…………… 4 単位以上			
		自然科学…………… 4 単位以上			
(1) 共通教育科目	外国語科目	第1外国語…………… 8 単位以上	計16単位以上	}	合計40単位以上
		第2外国語…………… 8 単位以上			
		保健体育科目…………… 4 単位			
		単位互換科目			
(2) 専門教育科目	必修科目…………… 24 単位	計76単位以上	}	}	総計128単位以上
	選択必修科目…………… 24 単位以上				
	選択科目…………… 28 単位以上				
(3) 自由履修単位	共通教育科目	計12単位以上	}	}	総計128単位以上
	専門教育科目				
	関連教育科目				

(注) 第2外国語は、同一外国語で8単位を修得しなければならない。8単位を超えて修得した第2外国語の単位は、一カ国語に限り自由履修単位に算入する。

卒業要件を満たす上での注意事項

- (1) 第2外国語は同一外国語で8単位を修得しなければならない。
- (2) 日本文学概論ⅠⅡ、日本語学概論ⅠⅡ、比較文学概論についてはこれらのうちから4科目8単位以上、調査研究法はこれらのうちから4科目8単位以上を履修しなければならない。
- (3) 演習はa、bにわたり8単位以上を履修しなければならない。なお、演習は、調査研究法を履修したのちに履修することを原則とする。

詳細は、p. 71、80を参照すること。

年次別授業科目表 (学科履修規程 第4条 別表)

人文学部 日本語日本文学科 令和3年度入学生 (LJ21台)

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次											
		授業科目		単位	授業科目		単位	授業科目		単位			
共通	総合教養科目	哲学	学A	2	哲学	学B	2	論理	学A	2	論理	学B	2
		倫理	学A	2	倫理	学B	2	宗東	学A	2	宗東	学B	2
		西洋	学A	2	西洋	学B	2	本洋	学A	2	本洋	学B	2
		文芸	学A	2	文芸	学B	2	文芸	学A	2	文芸	学B	2
共通	社会科学	法政	学A	2	法政	学B	2	日経	学A	2	政商	学A	2
		教育	学B	2	経済	学A	2	商教	学B	2	教育	学B	2
		心育	学B	2	社会	学A	2	地文	学B	2	育理	学A	2
		理学	学A	2	教育の原理・課程論	学B	2	文化	学A	2	理人	学B	2
共通	自然科学	数学	学A	2	基礎	学B	2	統計	学A	2	物理	学A	2
		新理	学B	2	自然界と物質の化学	学B	2	生活	学B	2	地球	学B	2
		世界の	学B	2	ミクロの生物科学	学B	2	環境	学A	2	自然	学B	2
		人間	学B	2				生物	学A	2	科学	学B	2
共通	総合科目	地球	学A	2	生命・健康と医療	学B	2	国際化と日本	学A	2	科学・技術・情報と社会	学B	2
		文化	学B	2	現代を生きる	学B	2						
		と教育	学B	2									
		福大生のためのキャリアデザイン	学B	2	福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか	学B	2						
共通	単位互換科目	第1年次				第2年次		第3年次		第4年次			
		授業科目		単位	授業科目		単位	授業科目		単位	授業科目		単位
専門	外国語科目	※フレッシュマンイングリッシュI	1	※インターメディアイトイングリッシュI	1								
		※フレッシュマンイングリッシュII	1	※インターメディアイトイングリッシュII	1								
専門	教育科目	△△ドイ	語I	2	△△ドイ	語II	2						
		△△フ	語I	2	△△フ	語II	2						
		△△中	語I	2	△△中	語II	2						
		△△ス	語I	2	△△ス	語II	2						
		△△朝	語I	2	△△朝	語II	2						
		△△ロ	語I	2	△△ロ	語II	2						
		※生涯スポーツ演習I	1	※生涯スポーツ論	2								
		他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち人文学部教授会が ^a 適当と認める科目											
		必修科目	日本文学史I	2	日本文学史I	2					卒業論文及び卒業論文指導	8	
		専門	教育科目	日本文学講義I	2	日本文学講義II	2						
				日本語日本文学基礎演習	2	古典文学講義I	2						
				日本文学概論I	2	古代語調査研究法I	2	古代語演習a	4	古代語演習b	4		
				日本文学概論II	2	近代語調査研究法I	2	近代語演習a	4	近代語演習b	4		
				日本文学概論II	2	現代語調査研究法I	2	現代語演習a	4	現代語演習b	4		
比較文学概論	2			古典文学調査研究法II	2	古典文学演習Ia	4	古典文学演習Ib	4				
				近代文学調査研究法II	2	古典文学演習IIa	4	古典文学演習IIb	4				
				近代文学調査研究法III	2	近代文学演習Ia	4	近代文学演習Ib	4				
				古典文学及び比較文学調査研究法	2	近代文学演習IIa	4	近代文学演習IIb	4				
				近代文学及び比較文学調査研究法	2	近代文学演習IIIa	4	近代文学演習IIIb	4				
						古典文学及び比較文学演習a	4	古典文学及び比較文学演習b	4				
						近代文学及び比較文学演習a	4	近代文学及び比較文学演習b	4				
専門	教育科目	地域文化研究	2	日本語表現法I	2	〔日本語学特講I a〕	2	日本語学特講I b	2				
		地域語研究	2	日本語表現法II	2	〔日本語学特講II a〕	2	日本語学特講II b	2				
		芸能研究	2	漢文講義I	2	〔日本語学特講III a〕	2	日本語学特講III b	2				
		近代文学及び比較文学講義I	2	漢文講義II	2	〔日本語学特講IV a〕	2	日本語学特講IV b	2				
				近代文学及び比較文学講義II	2	〔日本語学特講V a〕	2	日本語学特講V b	2				
				近代文学及び比較文学講義III	2	〔日本語学特講VI a〕	2	日本語学特講VI b	2				
				日本語教育法I	2	〔日本文学特講I a〕	2	日本文学特講I b	2				
				日本語教育法II	2	〔日本文学特講II a〕	2	日本文学特講II b	2				
						〔日本文学特講III a〕	2	日本文学特講III b	2				
						〔日本文学特講IV a〕	2	日本文学特講IV b	2				
						〔日本文学特講V a〕	2	日本文学特講V b	2				
						〔日本文学特講VI a〕	2	日本文学特講VI b	2				
						〔日本文学特講VII a〕	2	日本文学特講VII b	2				
						〔日本文学特講VIII a〕	2	日本文学特講VIII b	2				
						〔比較文学特講I a〕	2	比較文学特講I b	2				
						〔比較文学特講II a〕	2	比較文学特講II b	2				
						〔比較文学特講III a〕	2	比較文学特講III b	2				
						〔比較文学特講IV a〕	2	比較文学特講IV b	2				
						社会言語学特講	2	心理言語学特講	2				
						日本語教育法III	2	日本語教授法演習I	2				
						日本語教育法IV	2	日本語教授法演習II	2				
						ドイツ文学概論A	2	ドイツ文学概論B	2				
						フランス文学概論A	2	フランス文学概論B	2				
						比較文化論	2	民俗文化論	2				
				日本の文化と歴史A	2	日本の文化と歴史B	2						
				〔日本の文化と歴史C〕	2	〔日本の文化と歴史D〕	2						
				東洋の文化と歴史A	2	東洋の文化と歴史B	2						
				〔東洋の文化と歴史C〕	2	〔東洋の文化と歴史D〕	2						
				西洋の文化と歴史A	2	西洋の文化と歴史B	2						
				〔西洋の文化と歴史C〕	2	〔西洋の文化と歴史D〕	2						
				マスメディア文化論	2	メディア文化論	2						
				図書館概論	2	図書館資料論	2						
				朝鮮史	2	朝鮮史	2						
				博物館概論	2	博物館経営論	2						
				博物館資料論	2								
専門	教育科目	文化人類学特講	2	イギリス文化・文学概論A	2								
		社会学類学	2	イギリス文化・文学概論B	2								
		日本文学美術史	2	アメリカ文化・文学概論A	2								
		日本文学美術史	2	アメリカ文化・文学概論B	2								
		考古学概説A	2	言語学概論A	2								
		考古学概説B	2	言語学概論B	2								
		日本歴史概説A	2	歴史学資料論A	2								
		日本歴史概説B	2	歴史学資料論B	2								
		東洋史概説A	2	地域史概論	2								
		東洋史概説B	2	憲法	2								
		西洋史概説A	2	比較社会学	2								
		西洋史概説B	2	社会学	2								
		英語学概論A	2	文化地理学	2								
		英語学概論B	2	コンピュータ入門I	2								
スピーチ・コミュニケーション概論A	2	コンピュータ入門II	2										
スピーチ・コミュニケーション概論B	2	中国語文化概説A(文学)	2										
コンピュータ入門I	2	韓国語文化概説A(文学)	2										
コンピュータ入門II	2												
〔現代新開学〕	2												
科学思想史A	2												
科学思想史B	2												
他大学の授業科目のうち人文学部教授会が ^a 適当と認める授業科目													
他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち人文学部教授会が ^a 適当と認める科目													

(注) (1) 日本文学概論I II、日本語学概論I II、比較文学概論についてはこれらのうちから4科目8単元以上、調査研究法はこれらのうちから4科目8単元以上を履修しなければならない。
 (2) 演習はa、bにわたり8単元以上を履修しなければならない。なお、演習は、調査研究法を履修したのちに履修することを原則とする。
 (3) 日本語教育法I、日本語教育法II、日本語教育法III、日本語教育法IVの履修についてはI、IIを履修したのちにIII、IVを履修し、日本語教授法演習I、日本語教授法演習IIは、日本語教育法I、II、III、IVのすべてを履修したのちに履修することを原則とする。
 (4) [] 内は今年度休講。

人文学部 日本語日本文学科 令和2年度入学生 (LJ20台)

【卒業要件】

(1) 共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	計20単位以上	}	合計40単位以上
		社会科学…………… 4 単位以上			
		自然科学…………… 4 単位以上			
(1) 共通教育科目	外国語科目	第1外国語…………… 8 単位以上	計16単位以上	}	合計40単位以上
		第2外国語…………… 8 単位以上			
		保健体育科目…………… 4 単位			
		単位互換科目			
(2) 専門教育科目	必修科目…………… 24 単位	計76単位以上	}	}	総計128単位以上
	選択必修科目…………… 24 単位以上				
	選択科目…………… 28 単位以上				
(3) 自由履修単位	共通教育科目	計12単位以上	}	}	総計128単位以上
	専門教育科目				
	関連教育科目				

(注) 第2外国語は、同一外国語で8単位を修得しなければならない。8単位を超えて修得した第2外国語の単位は、一カ国語に限り自由履修単位に算入する。

卒業要件を満たす上での注意事項

- (1) 第2外国語は同一外国語で8単位を修得しなければならない。
- (2) 日本文学概論ⅠⅡ、日本語学概論ⅠⅡ、比較文学概論についてはこれらのうちから4科目8単位以上、調査研究法はこれらのうちから4科目8単位以上を履修しなければならない。
- (3) 演習はa、bにわたり8単位以上を履修しなければならない。なお、演習は、調査研究法を履修したのちに履修することを原則とする。

詳細は、p. 71、80を参照すること。

年次別授業科目表 (学科履修規程 第4条 別表)

人文学部 日本語日本文学科 令和2年度入学生 (LJ20台)

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次											
		授業科目		単位	授業科目		単位	授業科目		単位			
共通教養科目	人文科学	哲学	学A	2	哲学	学B	2	論理	学A	2	論理	学B	2
		倫理	学A	2	倫理	学B	2	宗東	学A	2	宗東	学B	2
		西洋	学A	2	西洋	学B	2	本洋	学A	2	本洋	学B	2
		文芸	学A	2	文芸	学B	2	文芸	学A	2	文芸	学B	2
	社会科学	法政	学A	2	法政	学B	2	日経	学A	2	政商	学A	2
教育		学B	2	経済	学A	2	経社	学B	2	商教	学B	2	
自然科学	数学	学A	2	基礎	学B	2	文化	学A	2	物理	学A	2	
	新理	学B	2	自然界	学B	2	生活	学A	2	地球	学B	2	
総合	列目	地球	学A	2	生命・健康と医療	学A	2	国際化と日本	学A	2	科学・技術・情報と社会	学A	2
学修	基盤	文化と教育	学A	2	現代を生きる	学A	2						
科目	数	福大生のためのキャリアデザイン	学A	2	福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか	学A	2						
		第1年次		第2年次		第3年次		第4年次					
		授業科目		単位	授業科目		単位	授業科目		単位			
外国語科目	第1	※フレッシュマンイングリッシュI	1	※インターメディアイトイングリッシュI	1								
		※フレッシュマンイングリッシュII	1	※インターメディアイトイングリッシュII	1								
	第2	△ドイ ツ 語 I A B	2	△ドイ ツ 語 II A B	2								
		△フ ラ ンス 語 I A B	2	△フ ラ ンス 語 II A B	2								
		△中 国 語 I A B	2	△中 国 語 II A B	2								
		△ス ペ イ ン 語 I A B	2	△ス ペ イ ン 語 II A B	2								
		△朝 鮮 語 I A B	2	△朝 鮮 語 II A B	2								
		△ロ シ ア 語 I A B	2	△ロ シ ア 語 II A B	2								
		△シ ア 語 I A B	2	△シ ア 語 II A B	2								
		△シ ア 語 I B	2	△シ ア 語 II B	2								
保健体育科目	※生涯スポーツ演習I	1	※生涯スポーツ論	2									
単位互換科目	他大学 (短期大学を含む。) の授業科目のうち人文学部教授会が*適当と認める科目												
専門教育科目	必修科目	日本文学史I	2	日本語史I	2			卒業論文及び卒業論文指導	8				
		日本文学講義I	2	日本語史II	2								
	選択必修科目	日本語日本文学基礎演習	2	古代語調査研究法I	2	古代語演習a	4	古代語演習b	4				
		日本文学概論I	2	近代語調査研究法I	2	近代語演習a	4	近代語演習b	4				
		日本語学概論II	2	現代語調査研究法I	2	現代語演習a	4	現代語演習b	4				
		日本文学概論II	2	古典文学調査研究法I	2	古典文学演習Ia	4	古典文学演習Ib	4				
		比較文学概論	2	近代文学調査研究法I	2	古典文学演習IIa	4	古典文学演習IIb	4				
			2	近代文学調査研究法II	2	近代文学演習Ia	4	近代文学演習Ib	4				
			2	近代文学調査研究法III	2	近代文学演習IIa	4	近代文学演習IIb	4				
			2	古典文学及び比較文学調査研究法I	2	近代文学演習IIIa	4	近代文学演習IIIb	4				
	2	近代文学及び比較文学調査研究法II	2	古典文学及び比較文学演習a	4	古典文学及び比較文学演習b	4						
選択科目	地域文化研究	2	日本語表現法I	2	〔日本語学特講I a〕	2	日本語学特講I b	2					
	地域語研究	2	日本語表現法II	2	〔日本語学特講II a〕	2	日本語学特講II b	2					
	漢語研究	2	漢文講義I	2	〔日本語学特講III a〕	2	日本語学特講III b	2					
	漢語研究II	2	漢文講義II	2	〔日本語学特講IV a〕	2	日本語学特講IV b	2					
	近代文学及び比較文学講義I	2	近代文学及び比較文学講義II	2	〔日本語学特講V a〕	2	日本語学特講V b	2					
		2	近代文学及び比較文学講義III	2	〔日本語学特講VI a〕	2	日本語学特講VI b	2					
		2	日本語教育法I	2	〔日本文学特講I a〕	2	日本文学特講I b	2					
		2	日本語教育法II	2	〔日本文学特講II a〕	2	日本文学特講II b	2					
		2		2	〔日本文学特講III a〕	2	日本文学特講III b	2					
		2		2	〔日本文学特講IV a〕	2	日本文学特講IV b	2					
関連教育科目	文化人類学特講	2	イギリス文化・文学概論A	2	〔日本語学特講V a〕	2	日本語学特講V b	2					
	社会学類学	2	アメリカ文化・文学概論A	2	〔日本語学特講VI a〕	2	日本語学特講VI b	2					
	日本文学美術史	2	フランス文化・文学概論A	2	〔日本語学特講VII a〕	2	日本語学特講VII b	2					
	日本文学概論	2	比較文化論	2	〔日本語学特講VIII a〕	2	日本語学特講VIII b	2					
	日本文学概論	2	言語学概論A	2	〔日本語学特講IX a〕	2	日本語学特講IX b	2					
	日本文学概論	2	言語学概論B	2	〔日本語学特講X a〕	2	日本語学特講X b	2					
	日本文学概論	2	歴史学資料論A	2	〔日本語学特講XI a〕	2	日本語学特講XI b	2					
	日本文学概論	2	歴史学資料論B	2	〔日本語学特講XII a〕	2	日本語学特講XII b	2					
	日本文学概論	2	地域史概論	2	〔日本語学特講XIII a〕	2	日本語学特講XIII b	2					
	日本文学概論	2	憲法比較社会論	2	〔日本語学特講XIV a〕	2	日本語学特講XIV b	2					
日本文学概論	2	文化地理学	2	〔日本語学特講XV a〕	2	日本語学特講XV b	2						
日本文学概論	2	コンピュータ入門I	2	〔日本語学特講XVI a〕	2	日本語学特講XVI b	2						
日本文学概論	2	コンピュータ入門II	2	〔日本語学特講XVII a〕	2	日本語学特講XVII b	2						
日本文学概論	2	中国語文化概論A (文学)	2	〔日本語学特講XVIII a〕	2	日本語学特講XVIII b	2						
日本文学概論	2	韓国語文化概論A (文学)	2	〔日本語学特講XIX a〕	2	日本語学特講XIX b	2						
日本文学概論	2	〔現代新学〕	2	〔日本語学特講XX a〕	2	日本語学特講XX b	2						
日本文学概論	2	〔科学思想史〕	2	〔日本語学特講XXI a〕	2	日本語学特講XXI b	2						
日本文学概論	2	〔科学思想史〕	2	〔日本語学特講XXII a〕	2	日本語学特講XXII b	2						
他大学の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める授業科目													
他大学 (短期大学を含む。) の授業科目のうち人文学部教授会が*適当と認める科目													

(注) (1) 日本文学概論I II、日本語学概論I II、比較文学概論についてはこれらのうちから4科目8単元以上、調査研究法はこれらのうちから4科目8単元以上を履修しなければならない。
 (2) 演習はa、bにわたり8単元以上を履修しなければならない。なお、演習は、調査研究法を履修したのちに履修することを原則とする。
 (3) 日本語教育法I、日本語教育法II、日本語教育法III、日本語教育法IVの履修についてはI、IIを履修したのちにIII、IVを履修し、日本語教授法演習I、日本語教授法演習IIは、日本語教育法I、II、III、IVのすべてを履修したのちに履修することを原則とする。
 (4) [] 内は今年度休講。

人文学部 日本語日本文学科 平成31年度入学生 (LJ19台)

【卒業要件】

(1) 共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	計20単位以上	}	合計40単位以上
		社会科学…………… 4 単位以上			
		自然科学…………… 4 単位以上			
(1) 共通教育科目	外国語科目	第1外国語…………… 8 単位以上	計16単位以上	}	
		第2外国語…………… 8 単位以上			
		保健体育科目…………… 4 単位			
		単位互換科目			
(2) 専門教育科目	必修科目…………… 24 単位	計76単位以上	}	}	総計128単位以上
	選択必修科目…………… 24 単位以上				
	選択科目…………… 28 単位以上				
(3) 自由履修単位	共通教育科目	計12単位以上	}	}	
	専門教育科目				
	関連教育科目				

(注) 第2外国語は、同一外国語で8単位を修得しなければならない。8単位を超えて修得した第2外国語の単位は、一カ国語に限り自由履修単位に算入する。

卒業要件を満たす上での注意事項

- (1) 第2外国語は同一外国語で8単位を修得しなければならない。
- (2) 日本文学概論ⅠⅡ、日本語学概論ⅠⅡ、比較文学概論についてはこれらのうちから4科目8単位以上、調査研究法はこれらのうちから4科目8単位以上を履修しなければならない。
- (3) 演習はa、bにわたり8単位以上を履修しなければならない。なお、演習は、調査研究法を履修したのちに履修することを原則とする。

詳細は、p. 71、80を参照すること。

年次別授業科目表 (学科履修規程 第4条 別表)

人文学部 日本語日本文学科 平成31年度入学生 (LJ19台)

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次											
		授業科目		単位	授業科目		単位	授業科目		単位			
共通教育科目	総合教養科目	哲学	学A	2	哲学	学B	2	論理	学A	2	論理	学B	2
		倫理	学A	2	倫理	学B	2	宗東	学A	2	宗東	学B	2
		西洋	学A	2	西洋	学B	2	本洋	学A	2	本洋	学B	2
		文芸	学A	2	文芸	学B	2	文芸	学A	2	文芸	学B	2
	社会科学	法政	学A	2	法政	学B	2	日経	学A	2	政商	学A	2
		教育	学B	2	経済	学A	2	社会	学B	2	教育	学B	2
	自然科学	数学	学A	2	基礎	学B	2	統計	学A	2	物理	学A	2
		新理	学B	2	自然界	学B	2	生活	学A	2	地球	学B	2
	総合	学A	2	生命・健康と医療	学B	2	国際化と日本	学A	2	科学・技術・情報と社会	学B	2	
	学修	学B	2	現代を生きる	学B	2							
科目	学A	2	福大生のためのキャリアデザイン	学B	2								
科目	学B	2											
外国語科目	第1	※フレッシュマンイングリッシュI	1	※インターメディアイトイングリッシュI	1								
		※フレッシュマンイングリッシュII	1	※インターメディアイトイングリッシュII	1								
	第2	△ドイ ツ 語 I A B	2	△ドイ ツ 語 II A B	2								
		△フ ラ ンス 語 I A B	2	△フ ラ ンス 語 II A B	2								
		△中 国 語 I A B	2	△中 国 語 II A B	2								
		△ス ペ イ ン 語 I A B	2	△ス ペ イ ン 語 II A B	2								
		△朝 鮮 語 I A B	2	△朝 鮮 語 II A B	2								
		△ロ シ ア 語 I A B	2	△ロ シ ア 語 II A B	2								
		※生涯スポーツ演習I	1	※生涯スポーツ論	2								
		※生涯スポーツ演習II	1										
単位互換科目	他大学 (短期大学を含む。) の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目												
専門教育科目	必修科目	日本文学史I	2	日本語史I	2					卒業論文及び卒業論文指導	8		
		日本文学史II	2	日本語史II	2								
	選択必修科目	日本文学講義I	2	日本文学講義II	2								
		日本語学概論I	2	日本語学概論II	2	古代語演習a	4	古代語演習b	4				
		日本語学概論II	2	現代語調査研究法I	2	近代語演習a	4	近代語演習b	4				
		日本文学概論II	2	現代語調査研究法II	2	現代語演習a	4	現代語演習b	4				
		比較文学概論	2	古典文学調査研究法I	2	古典文学演習Ia	4	古典文学演習Ib	4				
			2	古典文学調査研究法II	2	古典文学演習IIa	4	古典文学演習IIb	4				
			2	近代文学調査研究法I	2	近代文学演習Ia	4	近代文学演習Ib	4				
			2	近代文学調査研究法II	2	近代文学演習IIa	4	近代文学演習IIb	4				
	2	近代文学調査研究法III	2	近代文学演習IIIa	4	近代文学演習IIIb	4						
	2	古典文学及び比較文学調査研究法I	2	古典文学及び比較文学演習a	4	古典文学及び比較文学演習b	4						
	2	近代文学及び比較文学調査研究法II	2	近代文学及び比較文学演習a	4	近代文学及び比較文学演習b	4						
選択科目	地域文化研究	2	日本語表現法I	2	〔日本語学特講I a〕	2	日本語学特講I b	2					
	地域語研究	2	日本語表現法II	2	〔日本語学特講II a〕	2	日本語学特講II b	2					
	漢学研究	2	漢学講義I	2	〔日本語学特講III a〕	2	日本語学特講III b	2					
	漢学研究II	2	漢学講義II	2	〔日本語学特講IV a〕	2	日本語学特講IV b	2					
	近代文学及び比較文学講義I	2	近代文学及び比較文学講義II	2	〔日本語学特講V a〕	2	日本語学特講V b	2					
		2	近代文学及び比較文学講義III	2	〔日本語学特講VI a〕	2	日本語学特講VI b	2					
		2	日本語教育法I	2	〔日本文学特講I a〕	2	日本文学特講I b	2					
		2	日本語教育法II	2	〔日本文学特講II a〕	2	日本文学特講II b	2					
		2		2	〔日本文学特講III a〕	2	日本文学特講III b	2					
		2		2	〔日本文学特講IV a〕	2	日本文学特講IV b	2					
	2		2	〔日本文学特講V a〕	2	日本文学特講V b	2						
	2		2	〔日本文学特講VI a〕	2	日本文学特講VI b	2						
	2		2	〔日本文学特講VII a〕	2	日本文学特講VII b	2						
	2		2	〔日本文学特講VIII a〕	2	日本文学特講VIII b	2						
	2		2	〔比較文学特講I a〕	2	比較文学特講I b	2						
	2		2	〔比較文学特講II a〕	2	比較文学特講II b	2						
	2		2	〔比較文学特講III a〕	2	比較文学特講III b	2						
	2		2	〔比較文学特講IV a〕	2	比較文学特講IV b	2						
	2		2	社会言語学特講	2	心理言語学特講	2						
	2		2	日本語教育法III	2	日本語教授法演習I	2						
	2		2	日本語教育法IV	2	日本語教授法演習II	2						
	2		2	ドイツ文学概論A	2	ドイツ文学概論B	2						
	2		2	フランス文学概論A	2	フランス文学概論B	2						
	2		2	比較文化論	2	民俗文化論	2						
	2		2	日本の文化と歴史A	2	日本の文化と歴史B	2						
	2		2	〔日本の文化と歴史C〕	2	〔日本の文化と歴史D〕	2						
	2		2	東洋の文化と歴史A	2	東洋の文化と歴史B	2						
	2		2	〔東洋の文化と歴史C〕	2	〔東洋の文化と歴史D〕	2						
	2		2	西洋の文化と歴史A	2	西洋の文化と歴史B	2						
	2		2	〔西洋の文化と歴史C〕	2	〔西洋の文化と歴史D〕	2						
	2		2	マスメディア文化論	2	メディア文化論	2						
	2		2	図書館概論	2	図書館資料論	2						
	2		2	朝鮮史	2	朝鮮史	2						
	2		2	博物館概論	2	博物館経営論	2						
	2		2	コンピュータ入門I	2								
	2		2	コンピュータ入門II	2								
	2		2	〔現代新開学〕	2								
	2		2	科学思想史A	2								
	2		2	科学思想史B	2								
	他大学の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める授業科目												
	他大学 (短期大学を含む。) の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目												

(注) (1) 日本文学概論I II、日本語学概論I II、比較文学概論についてはこれらのうちから4科目8単位以上、調査研究法はこれらのうちから4科目8単位以上を履修しなければならない。
 (2) 演習はa、bにわたり8単位以上を履修しなければならない。なお、演習は、調査研究法を履修したのちに履修することを原則とする。
 (3) 日本語教育法I、日本語教育法II、日本語教育法III、日本語教育法IVの履修についてはI、IIを履修したのちにIII、IVを履修し、日本語教授法演習I、日本語教授法演習IIは、日本語教育法I、II、III、IVのすべてを履修したのちに履修することを原則とする。
 (4) [] 内は今年度休講。

人文学部 日本語日本文学科 平成30年度入学生 (LJ18台)

【卒業要件】

(1) 共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	} 計20単位以上	}	合計40単位以上		
		社会科学…………… 4 単位以上					
		自然科学…………… 4 単位以上					
総合系列科目 学修基盤科目							
外国語科目	}	第1 外国語…………… 8 単位以上	} 計16単位以上	}	総計128単位以上		
		第2 外国語…………… 8 単位以上					
保健体育科目		4 単位	}			}	
単位互換科目							
(2) 専門教育科目	必修科目……………	24単位	} 計76単位以上	}			
	選択必修科目……………	24単位以上					
	選択科目……………	28単位以上					
(3) 自由履修単位	共通教育科目		} 計12単位以上	}			
	専門教育科目						
	関連教育科目						

(注) 第2外国語は、同一外国語で8単位を修得しなければならない。8単位を超えて修得した第2外国語の単位は、一カ国語に限り自由履修単位に算入する。

卒業要件を満たす上での注意事項

- (1) 第2外国語は同一外国語で8単位を修得しなければならない。
- (2) 日本文学概論ⅠⅡ、日本語学概論ⅠⅡ、比較文学概論についてはこれらのうちから4科目8単位以上、調査研究法はこれらのうちから4科目8単位以上を履修しなければならない。
- (3) 演習はa、bにわたり8単位以上を履修しなければならない。なお、演習は、調査研究法を履修したのちに履修することを原則とする。

詳細は、p. 71、80を参照すること。

年次別授業科目表 (学科履修規程 第4条 別表)

人文学部 日本語日本文学科 平成30年度入学生 (LJ18台)

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次																									
		授業科目			授業科目			授業科目			授業科目																
		単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位															
共通教育科目	総合教養科目	人文科学	哲学A 2	倫理学A 2	西洋史A 2	国文学A 2	論理学A 2	東洋史A 2	日本文学A 2	政治学A 2	経済学A 2	文化人類学A 2	論理学B 2	東洋史B 2	日本文学B 2	政治学B 2	経済学B 2	文化人類学B 2									
		社会科学	法政商教心学A 2	政治学B 2	社会学B 2	心理学A 2	法経社教心学A 2	社会学B 2	心理学A 2	法経社教心学A 2	社会学B 2	心理学A 2	法経社教心学A 2	社会学B 2	心理学A 2	法経社教心学A 2	社会学B 2	心理学A 2									
		自然科学	数学A 2	物理学A 2	化学A 2	生物A 2	数学B 2	物理学B 2	化学B 2	生物B 2	数学C 2	物理学C 2	化学C 2	生物C 2	数学D 2	物理学D 2	化学D 2	生物D 2									
		総合学	地球環境学A 2	文化と教育A 2	福大生のためのキャリアデザインA 2	生命・健康と医療A 2	現代を生きるA 2	福開大学を学ぶ・福開大学でいかに学ぶかA 2	国際化と日本A 2	科学・技術・情報と社会A 2																	
	外国語科目	第1	※フレッシュマンイングリッシュI 1	※フレッシュマンイングリッシュII 1	※フレッシュマンイングリッシュIII 1	※フレッシュマンイングリッシュIV 1	※インターメディアイトイングリッシュI 1	※インターメディアイトイングリッシュII 1	※インターメディアイトイングリッシュIII 1	※インターメディアイトイングリッシュIV 1	海外英語研修 1																
			△ドイツ語I A 2	△ドイツ語I B 2	△フランス語I A 2	△フランス語I B 2	△中国語I A 2	△中国語I B 2	△スペイン語I A 2	△スペイン語I B 2	△朝鮮語I A 2	△朝鮮語I B 2	△ロシア語I A 2	△ロシア語I B 2													
		第2	△ドイツ語II A 2	△ドイツ語II B 2	△フランス語II A 2	△フランス語II B 2	△中国語II A 2	△中国語II B 2	△スペイン語II A 2	△スペイン語II B 2	△朝鮮語II A 2	△朝鮮語II B 2	△ロシア語II A 2	△ロシア語II B 2													
			△ドイツ語III A 2	△ドイツ語III B 2	△フランス語III A 2	△フランス語III B 2	△中国語III A 2	△中国語III B 2	△スペイン語III A 2	△スペイン語III B 2	△朝鮮語III A 2	△朝鮮語III B 2	△ロシア語III A 2	△ロシア語III B 2													
			△ドイツ語IV A 2	△ドイツ語IV B 2	△フランス語IV A 2	△フランス語IV B 2	△中国語IV A 2	△中国語IV B 2	△スペイン語IV A 2	△スペイン語IV B 2	△朝鮮語IV A 2	△朝鮮語IV B 2	△ロシア語IV A 2	△ロシア語IV B 2													
			△ドイツ語V A 2	△ドイツ語V B 2	△フランス語V A 2	△フランス語V B 2	△中国語V A 2	△中国語V B 2	△スペイン語V A 2	△スペイン語V B 2	△朝鮮語V A 2	△朝鮮語V B 2	△ロシア語V A 2	△ロシア語V B 2													
保健体育科目	※生涯スポーツ演習I 1	※生涯スポーツ演習II 1			※生涯スポーツ論 1																						
単位互換科目	他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目																										
専門教育科目	必修科目	日本文学史I 2	日本文学史II 2	日本文学講義I 2	日本文学講義II 2	日本文学講義III 2	日本文学講義IV 2	日本文学講義V 2	日本文学講義VI 2	日本文学講義VII 2	日本文学講義VIII 2	日本文学講義IX 2	日本文学講義X 2	卒業論文及び卒業論文指導 8													
		日本語学概論I 2	日本語学概論II 2	日本語学概論III 2	日本語学概論IV 2	日本語学概論V 2	日本語学概論VI 2	日本語学概論VII 2	日本語学概論VIII 2	日本語学概論IX 2	日本語学概論X 2	日本語学概論XI 2	日本語学概論XII 2														
	選択必修科目	古代語調査研究法I 2	近代語調査研究法I 2	現代語調査研究法I 2	古典文学調査研究法I 2	近代文学調査研究法I 2	現代文学調査研究法I 2	古典文学及び比較文学調査研究法I 2	近代文学及び比較文学調査研究法I 2	古代語演習a 4	近代語演習a 4	現代語演習a 4	古典文学演習I a 4	近代文学演習I a 4	現代文学演習I a 4	古典文学及び比較文学演習a 4	近代文学及び比較文学演習a 4	古代語演習b 4	近代語演習b 4	現代語演習b 4	古典文学演習II b 4	近代文学演習II b 4	現代文学演習II b 4	古典文学及び比較文学演習b 4	近代文学及び比較文学演習b 4		
		地域文化研究I 2	地域文化研究II 2	地域文化研究III 2	地域文化研究IV 2	地域文化研究V 2	地域文化研究VI 2	地域文化研究VII 2	地域文化研究VIII 2	日本語表現法I 2	日本語表現法II 2	日本語表現法III 2	漢文学講義I 2	漢文学講義II 2	漢文学講義III 2	近代文学及び比較文学講義I 2	近代文学及び比較文学講義II 2	日本語教育法I 2	日本語教育法II 2								
		中国言語文化概説A(文学) 2	韓国言語文化概説A(文学) 2	文化人類学特講 2	文化人類学特講 2	日本文学史 2	日本文学史 2	日本文学史 2	日本文学史 2	イギリス文化・文学概論A 2	イギリス文化・文学概論B 2	フランス文学概論A 2	フランス文学概論B 2	比較文化論 2	日本の文化と歴史A 2	日本の文化と歴史B 2	日本の文化と歴史C 2	東洋の文化と歴史A 2	東洋の文化と歴史B 2	東洋の文化と歴史C 2	西洋の文化と歴史A 2	西洋の文化と歴史B 2	西洋の文化と歴史C 2	現代メディア論 2	図書館概論 2	朝野史 2	博物館概論 2
		英語学概論A 2	英語学概論B 2	英語学概論C 2	英語学概論D 2	英語学概論E 2	英語学概論F 2	英語学概論G 2	英語学概論H 2	比較社会学 2	社会心理学 2	文化地理学 2	コンピュータ入門I 2	コンピュータ入門II 2	コンピュータ入門III 2	コンピュータ入門IV 2											
		中国言語文化概説A(文学) 2	韓国言語文化概説A(文学) 2	文化人類学特講 2	文化人類学特講 2	日本文学史 2	日本文学史 2	日本文学史 2	日本文学史 2	イギリス文化・文学概論A 2	イギリス文化・文学概論B 2	フランス文学概論A 2	フランス文学概論B 2	比較文化論 2	日本の文化と歴史A 2	日本の文化と歴史B 2	日本の文化と歴史C 2	東洋の文化と歴史A 2	東洋の文化と歴史B 2	東洋の文化と歴史C 2	西洋の文化と歴史A 2	西洋の文化と歴史B 2	西洋の文化と歴史C 2	現代メディア論 2	図書館概論 2	朝野史 2	博物館概論 2
		英語学概論A 2	英語学概論B 2	英語学概論C 2	英語学概論D 2	英語学概論E 2	英語学概論F 2	英語学概論G 2	英語学概論H 2	比較社会学 2	社会心理学 2	文化地理学 2	コンピュータ入門I 2	コンピュータ入門II 2	コンピュータ入門III 2	コンピュータ入門IV 2											
		中国言語文化概説A(文学) 2	韓国言語文化概説A(文学) 2	文化人類学特講 2	文化人類学特講 2	日本文学史 2	日本文学史 2	日本文学史 2	日本文学史 2	イギリス文化・文学概論A 2	イギリス文化・文学概論B 2	フランス文学概論A 2	フランス文学概論B 2	比較文化論 2	日本の文化と歴史A 2	日本の文化と歴史B 2	日本の文化と歴史C 2	東洋の文化と歴史A 2	東洋の文化と歴史B 2	東洋の文化と歴史C 2	西洋の文化と歴史A 2	西洋の文化と歴史B 2	西洋の文化と歴史C 2	現代メディア論 2	図書館概論 2	朝野史 2	博物館概論 2
		英語学概論A 2	英語学概論B 2	英語学概論C 2	英語学概論D 2	英語学概論E 2	英語学概論F 2	英語学概論G 2	英語学概論H 2	比較社会学 2	社会心理学 2	文化地理学 2	コンピュータ入門I 2	コンピュータ入門II 2	コンピュータ入門III 2	コンピュータ入門IV 2											
中国言語文化概説A(文学) 2	韓国言語文化概説A(文学) 2	文化人類学特講 2	文化人類学特講 2	日本文学史 2	日本文学史 2	日本文学史 2	日本文学史 2	イギリス文化・文学概論A 2	イギリス文化・文学概論B 2	フランス文学概論A 2	フランス文学概論B 2	比較文化論 2	日本の文化と歴史A 2	日本の文化と歴史B 2	日本の文化と歴史C 2	東洋の文化と歴史A 2	東洋の文化と歴史B 2	東洋の文化と歴史C 2	西洋の文化と歴史A 2	西洋の文化と歴史B 2	西洋の文化と歴史C 2	現代メディア論 2	図書館概論 2	朝野史 2	博物館概論 2		
英語学概論A 2	英語学概論B 2	英語学概論C 2	英語学概論D 2	英語学概論E 2	英語学概論F 2	英語学概論G 2	英語学概論H 2	比較社会学 2	社会心理学 2	文化地理学 2	コンピュータ入門I 2	コンピュータ入門II 2	コンピュータ入門III 2	コンピュータ入門IV 2													

(注) (1) 日本文学概論I II、日本語学概論I II、比較文学概論についてはこれらのうちから4科目8単位以上、調査研究法はこれらのうちから4科目8単位以上を履修しなければならない。
 (2) 演習はa、bにわたり8単位以上を履修しなければならない。なお、演習は、調査研究法を履修したのちに履修することを原則とする。
 (3) 日本語教育法I、日本語教育法II、日本語教育法III、日本語教育法IVの履修についてはI、IIを履修したのちにIII、IVを履修し、日本語教授法演習I、日本語教授法演習IIは、日本語教育法I、II、III、IVのすべてを履修したのちに履修することを原則とする。
 (4) [] 内は今年度休講。

人文学部 日本語日本文学科 平成29年度入学生 (LJ17台)

【卒業要件】

(1) 共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	計20単位以上	合計40単位以上
		社会科学…………… 4 単位以上		
	自然科学…………… 4 単位以上			
(1) 共通教育科目	外国語科目	第1外国語…………… 8 単位以上	計16単位以上	合計40単位以上
		第2外国語…………… 8 単位以上		
		(二カ国語履修可)		
(1) 共通教育科目	保健体育科目…………… 4 単位			
(1) 共通教育科目	単位互換科目			
(2) 専門教育科目	必修科目…………… 24 単位	計76単位以上	総計128単位以上	
	選択必修科目…………… 24 単位以上			
	選択科目…………… 28 単位以上			
(3) 自由履修単位	共通教育科目	計12単位以上	総計128単位以上	
	専門教育科目			
	関連教育科目			

卒業要件を満たす上での注意事項

- (1) 第2外国語は同一外国語で8単位を修得しなければならない。
- (2) 日本文学概論ⅠⅡ、日本語学概論ⅠⅡ、比較文学概論についてはこれらのうちから4科目8単位以上、調査研究法はこれらのうちから4科目8単位以上を履修しなければならない。
- (3) 演習はa、bにわたり8単位以上を履修しなければならない。なお、演習は、調査研究法を履修したのちに履修することを原則とする。

詳細は、p. 71、80を参照すること。

人文学部 日本語日本文学科 平成28年度入学生 (LJ16台)

【卒業要件】

(1) 共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	計20単位以上	合計40単位以上		
		社会科学…………… 4 単位以上				
	自然科学…………… 4 単位以上					
外国語科目	第1外国語…………… 8 単位以上	第2外国語…………… 8 単位以上	計16単位以上	合計40単位以上		
					(二カ国語履修可)	
					保健体育科目…………… 4 単位	
	単位互換科目					
(2) 専門教育科目	必修科目…………… 24 単位	計76単位以上	総計128単位以上			
	選択必修科目…………… 24 単位以上					
	選択科目…………… 28 単位以上					
(3) 自由履修単位	共通教育科目	計12単位以上	総計128単位以上			
	専門教育科目					
	関連教育科目					

卒業要件を満たす上での注意事項

- (1) 第2外国語は同一外国語で8単位を修得しなければならない。
- (2) 日本文学概論ⅠⅡ、日本語学概論ⅠⅡ、比較文学概論についてはこれらのうちから4科目8単位以上、調査研究法はこれらのうちから4科目8単位以上を履修しなければならない。
- (3) 演習はa、bにわたり8単位以上を履修しなければならない。なお、演習は、調査研究法を履修したのちに履修することを原則とする。

詳細は、p. 71、80を参照すること。

年次別授業科目表 (学科履修規程 第4条 別表)

人文学部 日本語日本文学科 平成28年度入学生 (LJ16台)

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次															
		授業科目			授業科目			授業科目			授業科目						
		単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位					
共通教育科目	総合教養科目	人文科学	哲学A 2	倫理A 2	西洋史A 2	国文A 2	哲学B 2	倫理B 2	西洋史B 2	国文B 2	論理学A 2	東洋史A 2	本洋文芸学A 2	論理学B 2	東洋史B 2	本洋文芸学B 2	
		社会科学	法政商心学A 2	政治学A 2	教育心理学A 2	社会学A 2	法経社心学B 2	経済社会学B 2	社会心理学B 2	社会学B 2	日経社地文A 2	日本教育史A 2	法政商心学B 2	政治学B 2	教育心理学B 2	社会学B 2	
		自然科学	数学A 2	物理学A 2	化学A 2	生物学A 2	基礎数学A 2	自然界の物理学A 2	基礎数学B 2	自然界の物理学B 2	化学B 2	生物学B 2	統計学A 2	人類学A 2	文化人類学A 2	地球科学入門A 2	自然地理学入門A 2
		総合学	地球環境学A 2	文化と教育A 2	福大生のためのキャリアデザインA 2		生命・健康と医療A 2	現代を生きるA 2	福開大学を学ぶ・福開大学でいかに学ぶかA 2			国際化と日本A 2	科学・技術・情報と社会A 2				
		学修基盤科目															
	外国語科目	第1	※フレッシュマン・イングリッシュI 1		※インターメディアイト・イングリッシュI 1												
		第2	△ドイツ語I A 2		△ドイツ語II A 2												
			△フランス語I A 2		△フランス語II A 2												
			△中国語I A 2		△中国語II A 2												
			△スペイン語I A 2		△スペイン語II A 2												
保健体育科目	※生涯スポーツ演習I 1		※生涯スポーツ演習II 1														
単位互換科目	他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目																
専門教育科目	必修科目	日本文学史I 2		日本語史I 2												卒業論文及び卒業論文指導 8	
		日本文学講義I 2		日本語講義I 2													
	選択必修科目	日本語学概論I 2		古代語調査研究法I 2		古代語演習a 4		古代語演習b 4									
		日本語学概論II 2		近代語調査研究法I 2		近代語演習a 4		近代語演習b 4									
		日本文学概論I 2		現代語調査研究法I 2		現代語演習a 4		現代語演習b 4									
		日本文学概論II 2		古典文学調査研究法I 2		古典文学演習I a 4		古典文学演習I b 4									
		比較文学概論 2		近代文学調査研究法I 2		近代文学演習I a 4		近代文学演習I b 4									
				近代文学調査研究法II 2		近代文学演習II a 4		近代文学演習II b 4									
				近代文学調査研究法III 2		近代文学演習III a 4		近代文学演習III b 4									
				古典文学及び比較文学調査研究法I 2		古典文学及び比較文学演習a 4		古典文学及び比較文学演習b 4									
選択科目	地域文化研究 2		日本語表現法I 2		〔日本語学特講I a〕 2		日本語学特講I b 2										
	地域語研究 2		日本語表現法II 2		〔日本語学特講II a〕 2		日本語学特講II b 2										
	芸術研究 2		漢文学講義I 2		〔日本語学特講III a〕 2		日本語学特講III b 2										
	近代文学及び比較文学講義I 2		漢文学講義II 2		〔日本語学特講IV a〕 2		日本語学特講IV b 2										
			近代文学及び比較文学講義II 2		〔日本語学特講V a〕 2		日本語学特講V b 2										
			近代文学及び比較文学講義III 2		〔日本語学特講VI a〕 2		日本語学特講VI b 2										
			日本語教育法I 2		〔日本文学特講I a〕 2		日本文学特講I b 2										
			日本語教育法II 2		〔日本文学特講II a〕 2		日本文学特講II b 2										
関連教育科目	中国言語文化概説A(文学) 2		イギリス文化・文学概説A 2		〔日本文学特講III a〕 2		日本文学特講III b 2										
	韓国言語文化概説A(文学) 2		アメリカ文化・文学概説A 2		〔日本文学特講IV a〕 2		日本文学特講IV b 2										
	文化人類学特講 2		フランス文化・文学概説A 2		〔日本文学特講V a〕 2		日本文学特講V b 2										
	日本文学美術史 2		比較文化論 2		〔日本文学特講VI a〕 2		日本文学特講VI b 2										
	日本文学美術史 2		日本文学文化論 2		〔日本文学特講VII a〕 2		日本文学特講VII b 2										
	日本文学美術史 2		言語学概論A 2		〔日本文学特講VIII a〕 2		日本文学特講VIII b 2										
	日本文学美術史 2		言語学概論B 2		〔比較文学特講I a〕 2		比較文学特講I b 2										
	日本文学美術史 2		歴史学資料論A 2		〔比較文学特講II a〕 2		比較文学特講II b 2										
	日本文学美術史 2		歴史学資料論B 2		〔比較文学特講III a〕 2		比較文学特講III b 2										
	日本文学美術史 2		地域史概論I 2		〔比較文学特講IV a〕 2		比較文学特講IV b 2										

(注) (1) 日本文学概論I II、日本語学概論I II、比較文学概論についてはこれらのうちから4科目8単位以上、調査研究法はこれらのうちから4科目8単位以上を履修しなければならない。
(2) 演習はa、bにわたり8単位以上を履修しなければならない。なお、演習は、調査研究法を履修したのちに履修することを原則とする。
(3) 日本語教育法I、日本語教育法II、日本語教育法III、日本語教育法IVの履修についてはI、IIを履修したのちにIII、IVを履修し、日本語教授法演習I、日本語教授法演習IIは、日本語教育法I、II、III、IVのすべてを履修したのちに履修することを原則とする。
(4) []内は今年度休講。

人文学部 日本語日本文学科 平成27年度入学生 (LJ15台)

【卒業要件】

(1) 共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	計20単位以上	合計40単位以上
		社会科学…………… 4 単位以上		
	自然科学…………… 4 単位以上			
(1) 共通教育科目	外国語科目	第1外国語…………… 8 単位以上	計16単位以上	合計40単位以上
		第2外国語…………… 8 単位以上		
		(二カ国語履修可)		
(1) 共通教育科目	保健体育科目…………… 4 単位			
(1) 共通教育科目	単位互換科目			
(2) 専門教育科目	必修科目…………… 24 単位	計76単位以上	総計128単位以上	
	選択必修科目…………… 24 単位以上			
	選択科目…………… 28 単位以上			
(3) 自由履修単位	共通教育科目	計12単位以上	総計128単位以上	
	専門教育科目			
	関連教育科目			

卒業要件を満たす上での注意事項

- (1) 第2外国語は同一外国語で8単位を修得しなければならない。
- (2) 日本文学概論ⅠⅡ、日本語学概論ⅠⅡ、比較文学概論についてはこれらのうちから4科目8単位以上、調査研究法はこれらのうちから4科目8単位以上を履修しなければならない。
- (3) 演習はa、bにわたり8単位以上を履修しなければならない。なお、演習は、調査研究法を履修したのちに履修することを原則とする。

詳細は、p. 71、80を参照すること。

人文学部 教育・臨床心理学科 令和3年度入学生 (LP21台)

【卒業要件】

(1) 共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	計20単位以上	}	合計40単位以上
		社会科学…………… 4 単位以上			
		自然科学…………… 4 単位以上			
		総合系列科目 学修基盤科目			
外国語科目	第1外国語…………… 8 単位以上	計16単位以上	}		
	第2外国語…………… 8 単位以上				
	保健体育科目…………… 4 単位				
	単位互換科目				
(2) 専門教育科目	必修科目…………… 24 単位	計66単位以上	}		総計128単位以上
	選択必修科目…………… 12 単位以上				
	選択科目…………… 30 単位以上				
(3) 自由履修単位	共通教育科目	計22単位以上	}		
	専門教育科目……………				
	関連教育科目				

(注) 第2外国語は、同一外国語で8単位を修得しなければならない。8単位を超えて修得した第2外国語の単位は、一カ国語に限り自由履修単位に算入する。

卒業要件を満たす上での注意事項

(1) 第2外国語は同一外国語で8単位を修得しなければならない。

詳細は、p. 71を参照すること。

年次別授業科目表 (学科履修規程 第4条 別表)

人文学部 教育・臨床心理学科 令和3年度入学生 (LP21台)

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次								
		授業科目		単位	授業科目		単位	授業科目		単位
共通教育科目	総合教養科目	哲学A	2	哲学B	2	論理科学A	2	論理科学B	2	
		倫理A	2	倫理B	2	宗東日西文A	2	宗東日西文B	2	
	社会科学	政治学A	2	経済学A	2	社会学A	2	社会学B	2	
	自然科学	環境学A	2	基礎数理学A	2	化学A	2	物理学A	2	
	総合系列	現代社会A	2	生命・健康と医療A	2	国際化と日本A	2	科学・技術・情報と社会A	2	
	学修基盤	福大生のためのキャリアデザイン	2	アカデミックスキルズゼミI	2	アカデミックスキルズゼミII	2	福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか	2	
	外国語科目	第1	※フレッシュマン・イングリッシュI	1	※インターメディアイト・イングリッシュI	1	アドバンス・イングリッシュI	1		
		第2	△[] ドイツ語I A	2	△[] ドイツ語II A	2				
	保健体育科目	※生涯スポーツ演習I	1	※生涯スポーツ演習II	1					
	単位互換科目	他大学 (短期大学を含む。) の授業科目のうち人文学部教授会が相当と認める科目								
専門教育科目	必修科目	基礎演習A	2	基礎演習B	2	専門演習I	2	専門演習II	2	
		基礎演習C	2	基礎演習D	2	専門演習III	2	専門演習IV	2	
	選択必修科目	教育心理学概論	2	教育心理学概論II	2					
		教育心理学概論III	2	教育心理学概論IV	2					
	共通科目群	心知理研学法	2	心知理研学法	2	心理学的支援法	2	卒業演習	6	
	公認心理師科目群	心理学的支援法	2	心理学的支援法	2	心理学的支援法	2	卒業演習	2	
		心理学的支援法	2	心理学的支援法	2	心理学的支援法	2	卒業演習	2	
	キャリアデザイン科目群	キャリアデザイン演習I	2	キャリアデザイン演習II	2	労働と法制度	2	キャリアデザイン調査演習II	2	
		キャリアデザイン演習III	2	キャリアデザイン演習IV	2	地域教育デザイン論	2	キャリアデザイン調査演習III	2	
	学校教員科目群	法多様性の教育	2	法多様性の教育	2	キャリアデザイン調査演習I	2	キャリアデザイン調査演習II	2	
法多様性の教育		2	法多様性の教育	2	キャリアデザイン調査演習III	2	キャリアデザイン調査演習IV	2		
関連教育科目	コンピュタ入門I	コンピュータ入門I	2	コンピュータ入門I	2	総合的な学習の時間と特別活動の指導法	2			
		コンピュータ入門II	2	コンピュータ入門II	2	教育方法論	2			
	歴史A	2	歴史B	2	生徒指導論(進路指導を含む)	2				
	歴史C	2	歴史D	2	教育相談	2				
	歴史E	2	歴史F	2	社会教育実習	1				
	歴史G	2	歴史H	2	日本の文化と歴史A	2	西洋の文化と歴史A	2		
	歴史I	2	歴史J	2	日本の文化と歴史B	2	西洋の文化と歴史B	2		
	歴史K	2	歴史L	2	日本の文化と歴史C	2	西洋の文化と歴史C	2		
	歴史M	2	歴史N	2	日本の文化と歴史D	2	西洋の文化と歴史D	2		
	歴史O	2	歴史P	2	日本の文化と歴史E	2	西洋の文化と歴史E	2		

(注) (1) [] 内は今年度休講。

人文学部 教育・臨床心理学科 令和2年度入学生 (LP20台)

【卒業要件】

(1) 共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	計20単位以上	合計40単位以上
		社会科学…………… 4 単位以上		
	自然科学…………… 4 単位以上	総合系列科目 学修基盤科目		
外国語科目	第1外国語…………… 8 単位以上	計16単位以上	総計128単位以上	
	第2外国語…………… 8 単位以上			
保健体育科目…………… 4 単位	単位互換科目			
(2) 専門教育科目	必修科目…………… 24 単位	計66単位以上		
	選択必修科目…………… 12 単位以上			
	選択科目…………… 30 単位以上			
(3) 自由履修単位	共通教育科目	計22単位以上		
	専門教育科目……………			
	関連教育科目			

(注) 第2外国語は、同一外国語で8単位を修得しなければならない。8単位を超えて修得した第2外国語の単位は、一カ国語に限り自由履修単位に算入する。

卒業要件を満たす上での注意事項

(1) 第2外国語は同一外国語で8単位を修得しなければならない。

詳細は、p. 71を参照すること。

年次別授業科目表 (学科履修規程 第4条 別表)

人文学部 教育・臨床心理学科 令和2年度入学生 (LP20台)

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次																				
		授業科目				授業科目				授業科目				授業科目								
共通教育	総合教養科目	人文科学	哲学A	倫理A	日本文学A	西洋史A	西文A	芸術学A	哲学B	倫理B	日本文学B	西洋史B	西文B	芸術学B	論宗東日西	理教洋	学学学	論宗東日西	理教洋	学学学		
		社会科学	法政商学	治学	育理	学学学	学学学	学学学	経社学	済会学	学学学	学学学	学学学	学学学	経社学	済会学	学学学	学学学	商教地文	治育理	学学学	
		自然科学	教理学	入世	門界	観人	学学学	学学学	学学学	基礎数	学学学	学学学	学学学	学学学	学学学	学学学	学学学	学学学	学学学	学学学	学学学	
		総合系科目	地文	球環	境育	生命・健康と	現代を	アカデミック	国際化と	日本	科学・技術・	情報と	社会	福	大	学	を	学	を	学	を	
	専門教育	必修科目	基礎演習A	基礎演習B	基礎演習C	基礎演習D	基礎演習E	基礎演習F	基礎演習G	基礎演習H	基礎演習I	基礎演習J	基礎演習K	基礎演習L	基礎演習M	基礎演習N	基礎演習O	基礎演習P	基礎演習Q	基礎演習R		
			基礎演習S	基礎演習T	基礎演習U	基礎演習V	基礎演習W	基礎演習X	基礎演習Y	基礎演習Z	基礎演習AA	基礎演習AB	基礎演習AC	基礎演習AD	基礎演習AE	基礎演習AF	基礎演習AG	基礎演習AH	基礎演習AI	基礎演習AJ	基礎演習AK	
		選択必修科目	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学
			教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学
			教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学
			教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学	教育心理学
選択科目	公認心理師	公認心理師	公認心理師	公認心理師	公認心理師	公認心理師	公認心理師	公認心理師	公認心理師	公認心理師	公認心理師	公認心理師	公認心理師	公認心理師	公認心理師	公認心理師	公認心理師	公認心理師	公認心理師	公認心理師		
	キャリアデザイン	キャリアデザイン	キャリアデザイン	キャリアデザイン	キャリアデザイン	キャリアデザイン	キャリアデザイン	キャリアデザイン	キャリアデザイン	キャリアデザイン	キャリアデザイン	キャリアデザイン	キャリアデザイン	キャリアデザイン	キャリアデザイン	キャリアデザイン	キャリアデザイン	キャリアデザイン	キャリアデザイン	キャリアデザイン		
関連教育科目	公認心理師	公認心理師	公認心理師	公認心理師	公認心理師	公認心理師	公認心理師	公認心理師	公認心理師	公認心理師	公認心理師	公認心理師	公認心理師	公認心理師	公認心理師	公認心理師	公認心理師	公認心理師	公認心理師	公認心理師		
	公認心理師	公認心理師	公認心理師	公認心理師	公認心理師	公認心理師	公認心理師	公認心理師	公認心理師	公認心理師	公認心理師	公認心理師	公認心理師	公認心理師	公認心理師	公認心理師	公認心理師	公認心理師	公認心理師	公認心理師		

(注) (1) () 内は今年度休講。

人文学部 教育・臨床心理学科 平成31年度入学生 (LP19台)

【卒業要件】

(1) 共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	計20単位以上	}	合計40単位以上
		社会科学…………… 4 単位以上			
		自然科学…………… 4 単位以上			
		総合系列科目 学修基盤科目			
外国語科目	}	第1外国語…………… 8 単位以上	計16単位以上	}	
		第2外国語…………… 8 単位以上			
	保健体育科目…………… 4 単位				
	単位互換科目				
(2) 専門教育科目	必修科目…………… 24 単位	計66単位以上	}		総計128単位以上
	選択必修科目…………… 12 単位以上				
	選択科目…………… 30 単位以上				
(3) 自由履修単位	共通教育科目	計22単位以上	}		
	専門教育科目……………				
	関連教育科目				

(注) 第2外国語は、同一外国語で8単位を修得しなければならない。8単位を超えて修得した第2外国語の単位は、一カ国語に限り自由履修単位に算入する。

卒業要件を満たす上での注意事項

(1) 第2外国語は同一外国語で8単位を修得しなければならない。

詳細は、p. 71を参照すること。

年次別授業科目表 (学科履修規程 第4条 別表)

人文学部 教育・臨床心理学科 平成31年度入学生 (LP19台)

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次															
		授業科目				授業科目				授業科目				授業科目			
共 通 教 育 科 目	総合教養科目	哲学	倫理	西史	文学	哲学	倫理	西史	文学	論宗	理教	学A	学A	論宗	理教	学B	学B
		日	本	洋	の	日	本	洋	の	東	洋	文	史	東	洋	文	史
		文	学	史	学	文	学	史	学	文	学	史	学	文	学	史	学
外 国 語 科 目	第1	※フレッシュマン・イングリッシュⅠ	※フレッシュマン・イングリッシュⅡ	※フレッシュマン・イングリッシュⅢ	※フレッシュマン・イングリッシュⅣ	※インターメディアイト・イングリッシュⅠ	※インターメディアイト・イングリッシュⅡ	※インターメディアイト・イングリッシュⅢ	※インターメディアイト・イングリッシュⅣ	アドバンスト・イングリッシュⅠ	アドバンスト・イングリッシュⅡ						
		△[ド] イ ツ 語 I A 2	△[ド] イ ツ 語 I B 2	△[ド] フ ラ ンス 語 I A 2	△[ド] フ ラ ンス 語 I B 2	△[中] 中 国 語 I A 2	△[中] 中 国 語 I B 2	△[ス] ス ペ ー ン 語 I A 2	△[ス] ス ペ ー ン 語 I B 2	△[朝] 朝 鮮 語 I A 2	△[朝] 朝 鮮 語 I B 2	△[ロ] シ ン ア 語 I A 2	△[ロ] シ ン ア 語 I B 2				
		※生涯スポーツ演習Ⅰ	※生涯スポーツ演習Ⅱ			※生 涯 ス ポ ー ツ 演 習 Ⅰ	※生 涯 ス ポ ー ツ 演 習 Ⅱ										
専 門 教 育 科 目	必修科目	基礎演習A	基礎演習B	基礎演習C	基礎演習D	基礎演習E	基礎演習F	基礎演習G	基礎演習H	基礎演習I	基礎演習J	基礎演習K	基礎演習L	基礎演習M	基礎演習N	基礎演習O	
		キャリア形成基礎論Ⅰ	キャリア形成基礎論Ⅱ			専 門 演 習 Ⅰ	専 門 演 習 Ⅱ			専 門 演 習 Ⅲ	専 門 演 習 Ⅳ						
		臨床心理学概論	臨床心理学概論														
選 択 科 目	公認心理師科目群																
		心理学実用論Ⅰ	心理学実用論Ⅱ	心理学実用論Ⅲ	心理学実用論Ⅳ	心理学実用論Ⅴ	心理学実用論Ⅵ	心理学実用論Ⅶ	心理学実用論Ⅷ	心理学実用論Ⅷ	心理学実用論Ⅸ	心理学実用論Ⅹ	心理学実用論Ⅺ	心理学実用論Ⅻ	心理学実用論Ⅻ		
		心理学実用論Ⅻ	心理学実用論Ⅼ	心理学実用論Ⅽ	心理学実用論Ⅾ	心理学実用論Ⅿ	心理学実用論ⅰ	心理学実用論ⅱ	心理学実用論ⅱ	心理学実用論ⅲ	心理学実用論ⅴ	心理学実用論ⅴ	心理学実用論ⅵ	心理学実用論ⅵ			
関 連 教 育 科 目	キャリアデザイン科目群																
		キャリアデザインⅠ	キャリアデザインⅡ	キャリアデザインⅢ	キャリアデザインⅣ	キャリアデザインⅤ	キャリアデザインⅥ	キャリアデザインⅦ	キャリアデザインⅧ	キャリアデザインⅧ	キャリアデザインⅨ	キャリアデザインⅩ	キャリアデザインⅩ	キャリアデザインⅪ			
		キャリアデザインⅪ	キャリアデザインⅫ	キャリアデザインⅬ	キャリアデザインⅭ	キャリアデザインⅮ	キャリアデザインⅯ	キャリアデザインⅰ	キャリアデザインⅱ	キャリアデザインⅱ	キャリアデザインⅲ	キャリアデザインⅴ	キャリアデザインⅴ	キャリアデザインⅵ			
		他大学 (短期大学を含む。) の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目															
		他大学 (短期大学を含む。) の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目															

(注) (1) [] 内は今年度休講。

人文学部 教育・臨床心理学科 平成30年度入学生 (LP18台)

【卒業要件】

(1) 共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	計20単位以上	}	合計40単位以上
		社会科学…………… 4 単位以上			
		自然科学…………… 4 単位以上			
		総合系列科目 学修基盤科目			
外国語科目	}	第1外国語…………… 8 単位以上	計16単位以上	}	
		第2外国語…………… 8 単位以上			
	保健体育科目…………… 4 単位				
	単位互換科目				
(2) 専門教育科目	必修科目…………… 24 単位	計66単位以上	}		総計128単位以上
	選択必修科目…………… 12 単位以上				
	選択科目…………… 30 単位以上				
(3) 自由履修単位	共通教育科目	計22単位以上	}		
	専門教育科目……………				
	関連教育科目				

(注) 第2外国語は、同一外国語で8単位を修得しなければならない。8単位を超えて修得した第2外国語の単位は、一カ国語に限り自由履修単位に算入する。

卒業要件を満たす上での注意事項

- (1) 第2外国語は同一外国語で8単位を修得しなければならない。

詳細は、p. 71を参照すること。

年次別授業科目表 (学科履修規程 第4条 別表)

人文学部 教育・臨床心理学科 平成30年度入学生 (LP18台)

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次															
		授業科目				授業科目				授業科目				授業科目			
教育	共通	第1年次				第2年次				第3年次				第4年次			
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位		
教育	共通	総合教養科目	哲学	2	哲学	2	論宗	2	論宗	2	理学	2	理学	2	理学	2	
			倫理	2	倫理	2	日本	2	日本	2	教史	2	教史	2	教史	2	
		東洋史	2	東洋史	2	西日	2	西日	2	本洋	2	本洋	2	本洋	2	本洋	2
		中東	2	中東	2	西日	2	西日	2	本洋	2	本洋	2	本洋	2	本洋	2
	社会科学	法政	2	法政	2	日政	2	日政	2	概論	2	概論	2	概論	2	概論	2
		経済	2	経済	2	経社	2	経社	2	教育	2	教育	2	教育	2	教育	2
	自然科学	数学	2	基礎	2	統計	2	統計	2	入門	2	入門	2	入門	2	入門	2
		物理	2	自然界	2	生活	2	生活	2	環境	2	環境	2	環境	2	環境	2
	総合系科目	地球	2	現代	2	国際	2	国際	2	日本	2	日本	2	日本	2	日本	2
		環境	2	アカデ	2	アカデ	2	アカデ	2	アカデ	2	アカデ	2	アカデ	2	アカデ	2
教育	外国語科目	第1	1	第1	1	アド	1	アド	1								
		第2	2	第2	2												
	保健体育科目	生涯	1	生涯	1	生涯	1	生涯	1								
		スポーツ	1	スポーツ	1	スポーツ	1	スポーツ	1								
		演習	1	演習	1	演習	1	演習	1								
		演習	1	演習	1	演習	1	演習	1								
		演習	1	演習	1	演習	1	演習	1								
		演習	1	演習	1	演習	1	演習	1								
	単位	1	単位	1	単位	1	単位	1									
	単位	1	単位	1	単位	1	単位	1									
単位	1	単位	1	単位	1	単位	1										
単位	1	単位	1	単位	1	単位	1										
専門	必修科目	基礎	2	基礎	2	専門	2	専門	2	専門	2	専門	2	専門	2	専門	2
		演習	2	演習	2	演習	2	演習	2	演習	2	演習	2	演習	2	演習	2
	選択必修科目	教育	2	教育	2	教育	2	教育	2								
		心理学	2	心理学	2	心理学	2	心理学	2								
	共通科目群	心理学	2	心理学	2	心理学	2	心理学	2	卒	2	卒	2	卒	2	卒	2
		心理学	2	心理学	2	心理学	2	心理学	2	卒	2	卒	2	卒	2	卒	2
		心理学	2	心理学	2	心理学	2	心理学	2	卒	2	卒	2	卒	2	卒	2
		心理学	2	心理学	2	心理学	2	心理学	2	卒	2	卒	2	卒	2	卒	2
		心理学	2	心理学	2	心理学	2	心理学	2	卒	2	卒	2	卒	2	卒	2
		心理学	2	心理学	2	心理学	2	心理学	2	卒	2	卒	2	卒	2	卒	2
科目群	心理学	2	心理学	2	心理学	2	心理学	2	卒	2	卒	2	卒	2	卒	2	
	心理学	2	心理学	2	心理学	2	心理学	2	卒	2	卒	2	卒	2	卒	2	
科目群	心理学	2	心理学	2	心理学	2	心理学	2	卒	2	卒	2	卒	2	卒	2	
	心理学	2	心理学	2	心理学	2	心理学	2	卒	2	卒	2	卒	2	卒	2	
科目群	心理学	2	心理学	2	心理学	2	心理学	2	卒	2	卒	2	卒	2	卒	2	
	心理学	2	心理学	2	心理学	2	心理学	2	卒	2	卒	2	卒	2	卒	2	
科目群	心理学	2	心理学	2	心理学	2	心理学	2	卒	2	卒	2	卒	2	卒	2	
	心理学	2	心理学	2	心理学	2	心理学	2	卒	2	卒	2	卒	2	卒	2	
関連教育科目	科目群	心理学	2	心理学	2	心理学	2	心理学	2	卒	2	卒	2	卒	2	卒	2
		心理学	2	心理学	2	心理学	2	心理学	2	卒	2	卒	2	卒	2	卒	2
	科目群	心理学	2	心理学	2	心理学	2	心理学	2	卒	2	卒	2	卒	2	卒	2
		心理学	2	心理学	2	心理学	2	心理学	2	卒	2	卒	2	卒	2	卒	2
	科目群	心理学	2	心理学	2	心理学	2	心理学	2	卒	2	卒	2	卒	2	卒	2
		心理学	2	心理学	2	心理学	2	心理学	2	卒	2	卒	2	卒	2	卒	2
	科目群	心理学	2	心理学	2	心理学	2	心理学	2	卒	2	卒	2	卒	2	卒	2
		心理学	2	心理学	2	心理学	2	心理学	2	卒	2	卒	2	卒	2	卒	2
	科目群	心理学	2	心理学	2	心理学	2	心理学	2	卒	2	卒	2	卒	2	卒	2
		心理学	2	心理学	2	心理学	2	心理学	2	卒	2	卒	2	卒	2	卒	2
科目群	心理学	2	心理学	2	心理学	2	心理学	2	卒	2	卒	2	卒	2	卒	2	
	心理学	2	心理学	2	心理学	2	心理学	2	卒	2	卒	2	卒	2	卒	2	

(注) (1) []内は今年度休講。

人文学部 教育・臨床心理学科 平成29年度入学生 (LP17台)

【卒業要件】

(1) 共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	計20単位以上	}	合計40単位以上
		社会科学…………… 4 単位以上			
		自然科学…………… 4 単位以上			
		総合系列科目 学修基盤科目			
外国語科目	第1外国語…………… 8 単位以上	計16単位以上	}		
	第2外国語…………… 8 単位以上				
	保健体育科目…………… 4 単位				
	単位互換科目				
(2) 専門教育科目	必修科目…………… 24単位	計66単位以上	}		総計128単位以上
	選択必修科目…………… 12単位以上				
	選択科目…………… 30単位以上				
(3) 自由履修単位	共通教育科目	計22単位以上	}		
	専門教育科目……………				
	関連教育科目				

卒業要件を満たす上での注意事項

(1) 第2外国語は同一外国語で8単位を修得しなければならない。

詳細は、p. 71を参照すること。

年次別授業科目表 (学科履修規程 第4条 別表)

人文学部 教育・臨床心理学科 平成29年度入学生 (LP17台)

※印は必修
△印は選択必修

第1・2・3・4年次													
		授業科目		授業科目		授業科目		授業科目					
		単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位				
共通教育科目	人文科学	哲学	A	2	哲学	B	2	論理	A	2	論理	B	2
		倫理	A	2	倫理	B	2	宗本	A	2	宗本	B	2
	日東	A	2	日東	B	2	西日	A	2	西日	B	2	
	外史	A	2	外史	B	2	中芸	A	2	中芸	B	2	
社会科学	法政	A	2	法政	B	2	日政	A	2	日政	B	2	
	経済	A	2	経済	B	2	経社	A	2	経社	B	2	
自然科学	数物	A	2	基礎	A	2	統計	A	2	物理	A	2	
	理学	A	2	自然界	B	2	生活	B	2	地球	B	2	
総合系科目	現代	A	2	生命・健康	A	2	国際化	A	2	科学・技術	A	2	
	福大生のための	A	2	アカデミックス	B	2	アカデミックス	B	2	福大を学ぶ	B	2	
教育科目	第1年次		第2年次		第3年次		第4年次						
	授業科目		授業科目		授業科目		授業科目						
	単位		単位		単位		単位						
外国語科目	第1	※フレッシュマン・イングリッシュI	1	※インターメディアイト・イングリッシュI	1	アドバンスト・イングリッシュI	1	アドバンスト・イングリッシュII	1				
	第2	△△	英語II	2	英語II	2							
△△		フランス語II	2	フランス語II	2								
△△		中国語II	2	中国語II	2								
△△		スペイン語II	2	スペイン語II	2								
△△		朝鮮語II	2	朝鮮語II	2								
△△		ロシア語II	2	ロシア語II	2								
△△		英語II	2	英語II	2								
△△		フランス語II	2	フランス語II	2								
△△		中国語II	2	中国語II	2								
△△		スペイン語II	2	スペイン語II	2								
保健体育科目	※生涯スポーツ演習I	1	※生涯スポーツ演習II	1	※生涯スポーツ演習I	1	※生涯スポーツ演習II	1					
単位互換科目	他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目												
専門教育科目	必修科目	基礎演習I	2	基礎演習II	2	専門演習I	2	専門演習II	2				
	選択必修科目	基礎演習III	2	基礎演習IV	2	専門演習III	2	専門演習IV	2				
教育科目	選択科目	学校教育心理学	2	学校教育心理学	2	臨床心理学	2	臨床心理学	2				
		発達心理学	2	発達心理学	2	臨床心理学	2	臨床心理学	2				
		教育心理学	2	教育心理学	2	臨床心理学	2	臨床心理学	2				
		教育心理学	2	教育心理学	2	臨床心理学	2	臨床心理学	2				
		教育心理学	2	教育心理学	2	臨床心理学	2	臨床心理学	2				
		教育心理学	2	教育心理学	2	臨床心理学	2	臨床心理学	2				
		教育心理学	2	教育心理学	2	臨床心理学	2	臨床心理学	2				
		教育心理学	2	教育心理学	2	臨床心理学	2	臨床心理学	2				
		教育心理学	2	教育心理学	2	臨床心理学	2	臨床心理学	2				
		教育心理学	2	教育心理学	2	臨床心理学	2	臨床心理学	2				
		教育心理学	2	教育心理学	2	臨床心理学	2	臨床心理学	2				
		教育心理学	2	教育心理学	2	臨床心理学	2	臨床心理学	2				
		教育心理学	2	教育心理学	2	臨床心理学	2	臨床心理学	2				
		教育心理学	2	教育心理学	2	臨床心理学	2	臨床心理学	2				
		教育心理学	2	教育心理学	2	臨床心理学	2	臨床心理学	2				
		教育心理学	2	教育心理学	2	臨床心理学	2	臨床心理学	2				
		教育心理学	2	教育心理学	2	臨床心理学	2	臨床心理学	2				
		関連教育科目	選択科目	コンピュータ入門I	2	地域史概論	2	特別活動論	2	社会教育計画A	2		
コンピュータ入門II	2			考古学から見た文化と歴史A	2	生徒指導論(進路指導を含む。)	2	社会教育計画B	2				
現代新開	2			考古学から見た文化と歴史B	2	社会教育演習A	2						
	2			考古学から見た文化と歴史C	2	社会教育演習B	2						
	2			考古学から見た文化と歴史D	2	教育相談	2						
	2			教育行政学	2	日本文化と歴史A	2	西洋文化と歴史A	2				
	2			教育法概論	2	日本文化と歴史B	2	西洋文化と歴史B	2				
	2			教育法概論B	2	〔日本文化と歴史C〕	2	〔西洋文化と歴史C〕	2				
	2			教育法指導論	2	〔日本文化と歴史D〕	2	〔西洋文化と歴史D〕	2				
	2			教育権論	2	東洋文化と歴史A	2	東洋文化と歴史A	2				
	2			人権教育論	2	東洋文化と歴史B	2	東洋文化と歴史B	2				
	2			人文地理学	2	〔東洋文化と歴史C〕	2	〔東洋文化と歴史D〕	2				
	2			自然地理学	2	〔東洋文化と歴史D〕	2						
	2			自然地理学	2								
	2			自然地理学	2								
	2			自然地理学	2								
	2			自然地理学	2								
	2			自然地理学	2								
他大学の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める授業科目													
他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目													

(注) (1) [] 内は今年度休講。

人文学部 教育・臨床心理学科 平成28年度入学生 (LP16台)

【卒業要件】

(1) 共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	計20単位以上	合計40単位以上
		社会科学…………… 4 単位以上		
	自然科学…………… 4 単位以上	総合系列科目 学修基盤科目		
外国語科目	第1外国語…………… 8 単位以上	計16単位以上	合計128単位以上	
	第2外国語…………… 8 単位以上 (二カ国語履修可)			
保健体育科目…………… 4 単位	単位互換科目			
(2) 専門教育科目	必修科目…………… 24単位	計66単位以上	総計128単位以上	
	選択必修科目…………… 12単位以上			
	選択科目…………… 30単位以上			
(3) 自由履修単位	共通教育科目	計22単位以上		
	専門教育科目			
	関連教育科目			

卒業要件を満たす上での注意事項

- (1) 第2外国語は同一外国語で8単位を修得しなければならない。

詳細は、p. 71を参照すること。

年次別授業科目表 (学科履修規程 第4条 別表)

人文学部 教育・臨床心理学科 平成28年度入学生 (LP16台)

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次																		
		授業科目				授業科目				授業科目				授業科目						
		単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位			
共通教育科目	人文科学	哲学史	A	2	哲学史	B	2	論宗	A	2	論宗	B	2	心理学史	A	2	心理学史	B	2	
		東洋史	A	2	東洋史	B	2	日本史	A	2	日本史	B	2	通史	A	2	通史	B	2	
		外国史	A	2	外国史	B	2	西日史	A	2	西日史	B	2	文	A	2	文	B	2	
		中芸	A	2	中芸	B	2	西日中芸	A	2	西日中芸	B	2	文	A	2	文	B	2	
社会科学	法政	A	2	法政	B	2	日政	A	2	日政	B	2	憲法	A	2	憲法	B	2		
	経済	A	2	経済	B	2	経済	A	2	経済	B	2	法律	A	2	法律	B	2		
	商教	A	2	商教	B	2	社教	A	2	社教	B	2	学概	A	2	学概	B	2		
	地文	A	2	地文	B	2	心	A	2	心	B	2	文	A	2	文	B	2		
自然科学	数	A	2	数	B	2	統	A	2	統	B	2	入	A	2	入	B	2		
	物理	A	2	物理	B	2	計	A	2	計	B	2	環	A	2	環	B	2		
	新	A	2	新	B	2	マ	A	2	マ	B	2	自	A	2	自	B	2		
	総	A	2	総	B	2	マ	A	2	マ	B	2	自	A	2	自	B	2		
専門教育科目	必修科目		基礎	I	2	基礎	III	2	専	I	2	専	III	2	専	IV	2	専	IV	2
	選択必修科目		学	2	学	2	心	2	臨	2	臨	2	臨	2	臨	2				
	選択科目		心	2	心	2	心	2	心	2	心	2	心	2	心	2				
	関連教育科目		地	2	地	2	地	2	地	2	地	2	地	2	地	2				

(注) (1) []内は今年度休講。

人文学部 英語学科 令和3年度入学生 (LE21台)

【卒業要件】

(1) 共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	計20単位以上	合計40単位以上
		社会科学…………… 4 単位以上		
	自然科学…………… 4 単位以上	総合系列科目 学修基盤科目		
外国語科目	第1外国語…………… 8 単位以上	計16単位以上	合計128単位以上	
	第2外国語…………… 8 単位以上			
保健体育科目…………… 4 単位	単位互換科目			
(2) 専門教育科目	必修科目	必修科目…………… 36 単位	計76単位以上	
		コース別必修科目…………… 4 単位		
	選択必修科目…………… 8 単位以上			
	選択科目	選択科目…………… 20 単位以上		
コース別選択科目…………… 8 単位以上				
(3) 自由履修単位	共通教育科目		計12単位以上	
	専門教育科目			
	関連教育科目			

- (注) 1 英語学科の学生で、言語・コミュニケーション、文化・文学の各コースを選択した者は、原則として、コース所定の科目を履修するものとする。(学科履修規程第4条別表参照)
 2 第2外国語は、同一外国語で8単位を修得しなければならない。8単位を超えて修得した第2外国語の単位は、一カ国語に限り自由履修単位に算入する。

卒業要件を満たす上での注意事項

- (1) 第2外国語は同一外国語で8単位を修得しなければならない。
- (2) 専門教育科目の選択必修科目は、自コースに設置されている科目から定められた組合せで8単位以上を修得しなければならない。
- (3) 専門教育科目の選択科目は、『選択科目』として、「学科共通選択科目」「他コース科目」から合計20単位以上を修得し、『コース別選択科目』として「自コース選択科目」から8単位以上を修得しなければならない。
- (4) 他コース科目の修得単位が「学科共通選択科目」「他コース科目」の必要単位数（合計20単位以上）を超えた場合は、自由履修単位に算入する。
- (5) 選択科目の「卒業論文」あるいは「卒業研究」を履修する者は、どちらか一方のみを履修できる。

詳細は、p. 71、82～83を参照すること。

年次別授業科目表 (学科履修規程 第4条 別表)

人文学部 英語学科 令和3年度入学生 (LE21台)

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次							
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
共通	総合教養科目	哲学A	2	哲学B	2	論理学A	2	論理学B	2
		理本学A	2	理本学B	2	宗東日西A	2	宗東日西B	2
		西洋史A	2	西洋史B	2	本洋文A	2	本洋文B	2
		文芸A	2	文芸B	2	西文A	2	西文B	2
	社会科学	政治学A	2	政治学B	2	日経社経A	2	日経社経B	2
		法政商教心A	2	法政商教心B	2	本國憲法A	2	本國憲法B	2
		教育論A	2	教育論B	2	社会心理学A	2	社会心理学B	2
	自然科学	数理学入門A	2	数理学入門B	2	統計入門A	2	統計入門B	2
		物理の世界A	2	物理の世界B	2	生活と環境の化学A	2	生活と環境の化学B	2
	総合科目	地球環境学A	2	生命・健康と医療A	2	国際化と日本A	2	科学・技術・情報と社会A	2
基礎科目	福大生のためのキャリアデザイン	2	現代を生きるA	2	アカデミックススキルズゼミⅠ	2	アカデミックススキルズゼミⅡ	2	
教育	外国語科目	第1年次		第2年次		第3年次		第4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
		※フレッシュマン・イングリッシュⅠ	1	※インターメディアイトイングリッシュⅠ	1	アドバンスト・イングリッシュⅠ	1		
		※フレッシュマン・イングリッシュⅡ	1	※インターメディアイトイングリッシュⅡ	1	アドバンスト・イングリッシュⅡ	1		
	第2	△ドクトラ	2	△ドクトラ	2				
		△インス	2	△インス	2				
		△フアラ	2	△フアラ	2				
		△中	2	△中	2				
		△中	2	△中	2				
		△ス	2	△ス	2				
保健体育科目	※生涯スポーツ演習Ⅰ	1	※生涯スポーツ論	2					
	※生涯スポーツ演習Ⅱ	1							
単位互換科目	他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目								
専門	必修科目	英文法A	2	英語読解ⅠA	1	英語読解ⅡA	1		
		英文法B	2	英語読解ⅠB	1	英語読解ⅡB	1		
		基礎演習A	1	英語ライティングA	1				
		基礎演習B	1	英語ライティングB	1				
	選択科目	英会話ⅠA	1	英会話ⅠB	1				
		英会話ⅡA	1	英会話ⅡB	1				
		英語学概論A	2	英語学音声A	2				
		英語学概論B	2	英語学音声B	2				
		スピーチ・コミュニケーション概論A	2			英語圏文化研修	4		
		スピーチ・コミュニケーション概論B	2			英語プレゼンテーションA	2	英語圏地域研究A	2
教育	必修科目								
	選択科目								
科目	必修科目								
	選択科目								
関連教育科目	必修科目	比較文学概論Ⅰ	2	文化人類学特講	2	社会思想史	2	西洋の文化と歴史A	2
		比日本文学概論Ⅱ	2	社会人類学	2	ドイツ文学概論A	2	西洋の文化と歴史B	2
		日憲憲法入門Ⅰ	2	社会人類学	2	ドイツ文学概論B	2	〔西洋の文化と歴史C〕	2
		日憲憲法入門Ⅱ	2	社会人類学	2	フランス文学概論A	2	〔西洋の文化と歴史D〕	2
	選択科目	比較文学概論Ⅲ	2	社会人類学	2	フランス文学概論B	2	マス・コミュニケーション論	2
		日憲憲法入門Ⅲ	2	社会人類学	2	日本語教育法Ⅲ	2	メディア文化論	2
		日憲憲法入門Ⅳ	2	社会人類学	2	日本語教育法Ⅳ	2	図書資料論	2
		〔現代思想〕	2	社会人類学	2	欧米各国史A	2	国際法総論	4
		〔現代思想〕	2	社会人類学	2	欧米各国史B	2	〔ヨーロッパ地域文化特講A〕	2
		〔現代思想〕	2	社会人類学	2	日本の文化と歴史A	2	〔ヨーロッパ地域文化特講B〕	2

(注) (1) 英語圏文化研修は英語学科が実施する海外研修の参加者が履修する。
 (2) 選択科目の「卒業論文」あるいは「卒業研究」を履修する者は、どちらか一方のみを履修できる。
 (3) 「他コースの全科目」とは、各自が所属するコース以外の「コース科目」をいう。
 (4) 日本語教育法Ⅰ、日本語教育法Ⅱ、日本語教育法Ⅲ、日本語教育法Ⅳの履修については、Ⅰ、Ⅱを履修したのちⅢ、Ⅳを履修し、日本語教授法演習Ⅰ、日本語教授法演習Ⅱは、日本語教育法Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳのすべてを履修したのちに履修することを原則とする。
 (5) []内は今年度休講。

人文学部 英語学科 令和2年度入学生 (LE20台)

【卒業要件】

(1) 共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	計20単位以上	合計40単位以上
		社会科学…………… 4 単位以上		
	自然科学…………… 4 単位以上	総合系列科目 学修基盤科目		
外国語科目	第1外国語…………… 8 単位以上	計16単位以上	合計128単位以上	
	第2外国語…………… 8 単位以上			
保健体育科目…………… 4 単位	単位互換科目			
(2) 専門教育科目	必修科目	必修科目…………… 36 単位	計76単位以上	
		コース別必修科目…………… 4 単位		
	選択必修科目…………… 8 単位以上			
	選択科目	選択科目…………… 20 単位以上		
コース別選択科目…………… 8 単位以上				
(3) 自由履修単位	共通教育科目		計12単位以上	
	専門教育科目			
	関連教育科目			

- (注) 1 英語学科の学生で、言語・コミュニケーション、文化・文学の各コースを選択した者は、原則として、コース所定の科目を履修するものとする。(学科履修規程第4条別表参照)
 2 第2外国語は、同一外国語で8単位を修得しなければならない。8単位を超えて修得した第2外国語の単位は、一カ国語に限り自由履修単位に算入する。

卒業要件を満たす上での注意事項

- (1) 第2外国語は同一外国語で8単位を修得しなければならない。
- (2) 専門教育科目の選択必修科目は、自コースに設置されている科目から定められた組合せで8単位以上を修得しなければならない。
- (3) 専門教育科目の選択科目は、『選択科目』として、「学科共通選択科目」「他コース科目」から合計20単位以上を修得し、『コース別選択科目』として「自コース選択科目」から8単位以上を修得しなければならない。
- (4) 他コース科目の修得単位が「学科共通選択科目」「他コース科目」の必要単位数（合計20単位以上）を超えた場合は、自由履修単位に算入する。
- (5) 選択科目の「卒業論文」あるいは「卒業研究」を履修する者は、どちらか一方のみを履修できる。

詳細は、p. 71、82～83を参照すること。

年次別授業科目表 (学科履修規程 第4条 別表)

人文学部 英語学科 令和2年度入学生 (LE20台)

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次								
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
共通	総合教養科目	哲学A	2	哲学B	2	論理哲学A	2	論理哲学B	2	
		西洋史A	2	西洋史B	2	宗東日西文A	2	宗東日西文B	2	
		政治学A	2	政治学B	2	日本教育法A	2	西洋教育史A	2	
		数学入門A	2	基礎数学	2	統計入門	2	物理科学入門	2	
	自然科学	新自然環境	2	自然界と物質	2	生活と環境	2	地球圏科学	2	
		総合科目	2	生命・健康と医療	2	国際化と日本	2	科学・技術・情報と社会	2	
	基礎科目	福大生のためのキャリアデザイン	2	現代を生きる	2	アカデミックスキルズⅡ	2	福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか	2	
		第1年次		第2年次		第3年次		第4年次		
	教育	外国語科目	※フレッシュマン・イングリッシュⅠ	1	※インターメディアイトイングリッシュⅠ	1	アドバンスト・イングリッシュⅠ	1		
			△ドクトラ	2	△ドクトラ	2				
第2		△中朝	2	△中朝	2					
		△中朝	2	△中朝	2					
		△中朝	2	△中朝	2					
		△中朝	2	△中朝	2					
		△中朝	2	△中朝	2					
		△中朝	2	△中朝	2					
保健体育科目		※生涯スポーツ演習Ⅰ	1	※生涯スポーツ論	2					
単位互換科目		他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目								
専門	必修科目	英文法A	2	英語読解ⅠA	1	英語読解ⅡA	1			
		英文法B	2	英語読解ⅠB	1	英語読解ⅡB	1			
		英語ライティング	1	英語ライティング	1					
		英語会話Ⅰ	1	英語会話Ⅱ	1					
	選択科目	英語学概論A	2	英語学概論B	2	英語学演習ⅠA	2	英語学演習ⅡA	2	
		英語学演習ⅠA	2	英語学演習ⅠB	2	英語学演習ⅡA	2	英語学演習ⅡB	2	
		英語学演習ⅡA	2	英語学演習ⅡB	2	英語圏文化研修	4	英語圏地域研究A	2	
		英語学演習ⅢA	1	英語学演習ⅢB	1	英語プレゼンテーションA	2	英語圏地域研究B	2	
		英語学演習ⅣA	2	英語学演習ⅣB	2	英語プレゼンテーションB	2	ビジネスライティング	2	
		英語学演習ⅤA	2	英語学演習ⅤB	2	メディアと英語学A	2	英語文学と社会A	2	
教育	必修科目	英語史A	2	英語史B	2					
		英語学演習ⅠA	2	英語学演習ⅠB	2					
	選択必修科目	英語学の諸相ⅠA	2	英語学の諸相ⅠB	2					
		英語学の諸相ⅡA	2	英語学の諸相ⅡB	2					
	必修科目	イギリス文化・文学概論A	2	イギリス文化・文学概論B	2					
		アメリカ文化・文学概論A	2	アメリカ文化・文学概論B	2					
	選択必修科目	イギリス文化・文学演習ⅠA	2	イギリス文化・文学演習ⅠB	2					
		アメリカ文化・文学演習ⅠA	2	アメリカ文化・文学演習ⅠB	2					
	選択科目	イギリス文化・文学演習ⅡA	2	イギリス文化・文学演習ⅡB	2					
		アメリカ文化・文学演習ⅡA	2	アメリカ文化・文学演習ⅡB	2					
関連教育科目	比較文学概論Ⅰ	2	文化人類学特講	2	社会思想史	2	西洋の文化と歴史A	2		
		比較文学概論Ⅱ	2	社会人類学	2	ドイツ文学概論A	2	西洋の文化と歴史B	2	
	比較文学概論Ⅲ	2	社会人類学	2	ドイツ文学概論B	2	〔西洋の文化と歴史C〕	2		
	比較文学概論Ⅳ	2	社会人類学	2	フランス文学概論A	2	〔西洋の文化と歴史D〕	2		
	比較文学概論Ⅴ	2	社会人類学	2	フランス文学概論B	2	マス・コミュニケーション論	2		
	比較文学概論Ⅵ	2	社会人類学	2	日本語教育法Ⅲ	2	メディア文化論	2		
	比較文学概論Ⅶ	2	社会人類学	2	日本語教育法Ⅳ	2	図書資料論	2		
	比較文学概論Ⅷ	2	社会人類学	2	日本語教育法Ⅴ	2	国際法総論	4		
	比較文学概論Ⅷ	2	社会人類学	2	日本語教育法Ⅵ	2	〔ヨーロッパ地域文化特講A〕	2		
	比較文学概論Ⅷ	2	社会人類学	2	日本語教育法Ⅶ	2	〔ヨーロッパ地域文化特講B〕	2		

(注) (1) 英語圏文化研修は英語学科が実施する海外研修の参加者が履修する。
 (2) 選択科目の「卒業論文」あるいは「卒業研究」を履修する者は、どちらか一方のみを履修できる。
 (3) 「他コースの全科目」とは、各自が所属するコース以外の「コース科目」をいう。
 (4) 日本語教育法Ⅰ、日本語教育法Ⅱ、日本語教育法Ⅲ、日本語教育法Ⅳの履修については、Ⅰ、Ⅱを履修したのちⅢ、Ⅳを履修し、日本語教授法演習Ⅰ、日本語教授法演習Ⅱは、日本語教育法Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳのすべてを履修したのちに履修することを原則とする。
 (5) []内は今年度休講。

人文学部 英語学科 平成31年度入学生 (LE19台)

【卒業要件】

(1) 共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	計20単位以上	}	合計40単位以上
		社会科学…………… 4 単位以上			
		自然科学…………… 4 単位以上			
外国語科目	}	第1外国語…………… 8 単位以上	計16単位以上	}	
		第2外国語…………… 8 単位以上			
		保健体育科目…………… 4 単位			
	単位互換科目				
(2) 専門教育科目	必修科目	必修科目…………… 36 単位	計76単位以上	}	総計128単位以上
		コース別必修科目…………… 4 単位			
	選択必修科目…………… 8 単位以上	}			
	選択科目			選択科目…………… 20 単位以上	
	コース別選択科目…………… 8 単位以上				
(3) 自由履修単位	共通教育科目		計12単位以上	}	
	専門教育科目				
	関連教育科目				

- (注) 1 英語学科の学生で、言語・コミュニケーション、文化・文学の各コースを選択した者は、原則として、コース所定の科目を履修するものとする。(学科履修規程第4条別表参照)
 2 第2外国語は、同一外国語で8単位を修得しなければならない。8単位を超えて修得した第2外国語の単位は、一カ国語に限り自由履修単位に算入する。

卒業要件を満たす上での注意事項

- (1) 第2外国語は同一外国語で8単位を修得しなければならない。
- (2) 専門教育科目の選択必修科目は、自コースに設置されている科目から定められた組合せで8単位以上を修得しなければならない。
- (3) 専門教育科目の選択科目は、『選択科目』として、「学科共通選択科目」「他コース科目」から合計20単位以上を修得し、『コース別選択科目』として「自コース選択科目」から8単位以上を修得しなければならない。
- (4) 他コース科目の修得単位が「学科共通選択科目」「他コース科目」の必要単位数（合計20単位以上）を超えた場合は、自由履修単位に算入する。
- (5) 選択科目の「卒業論文」あるいは「卒業研究」を履修する者は、どちらか一方のみを履修できる。

詳細は、p. 71、82～83を参照すること。

年次別授業科目表 (学科履修規程 第4条 別表)

人文学部 英語学科 平成31年度入学生 (LE19台)

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次							
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
共通教育科目	総合教養科目	哲学A	2	哲学B	2	論理学A	2	論理学B	2
		哲学A	2	哲学B	2	宗東日西A	2	宗東日西B	2
	理学A	2	理学B	2	宗東日西A	2	宗東日西B	2	
	歴史学A	2	歴史学B	2	宗東日西A	2	宗東日西B	2	
社会科学	法政商教心育理	2	法経社教育の原理・課程論	2	日本国憲	2	政治学	2	
	法学A	2	経済学A	2	憲法	2	政治学	2	
自然科学	数学A	2	基礎数学	2	文化人類学	2	文化人類学	2	
	物理A	2	自然界と物質の化学	2	統計学	2	物理科学入門	2	
総合系科目	地球環境学	2	生命・健康と医療	2	国際化と日本	2	科学・技術・情報と社会	2	
	文化と教育	2	現代を生きる	2	アカデミックスキルズゼミI	2	アカデミックスキルズゼミII	2	
専門教育科目	必修科目	英法A	2	英法B	2	英語読解I A	1	英語読解II A	1
		英法B	2	英法C	2	英語読解I B	1	英語読解II B	1
	英法C	2	英法D	2	英語読解II A	1	英語読解II B	1	
	英法D	2	英法E	2	英語読解II B	1	英語読解II C	1	
選択科目	英語学概論A	2	英語学概論B	2	英語学特講I A	2	英語学特講II A	2	
	英語学概論B	2	英語学概論C	2	英語学特講I B	2	英語学特講II B	2	
言語コミュニケーション	必修科目	英語学演習I A	2	英語学演習I B	2	英語学演習II A	2	英語学演習II B	2
	選択必修科目	英語学演習II A	2	英語学演習II B	2	英語学演習III A	2	英語学演習III B	2
文化文学コース科目	必修科目	イギリス文化・文学概論A	2	イギリス文化・文学概論B	2	イギリス文化・文学演習I A	2	イギリス文化・文学演習I B	2
	選択必修科目	イギリス文化・文学演習II A	2	イギリス文化・文学演習II B	2	イギリス文化・文学演習III A	2	イギリス文化・文学演習III B	2
関連教育科目	必修科目	比較文学概論I	2	比較文学概論II	2	社会思想史	2	西洋の文化と歴史A	2
	選択必修科目	比較文学概論III	2	比較文学概論IV	2	ドイツ文学概論A	2	西洋の文化と歴史B	2

(注) (1) 英語圏文化研修は英語学科が実施する海外研修の参加者が履修する。
 (2) 選択科目の「卒業論文」あるいは「卒業研究」を履修する者は、どちらか一方のみを履修できる。
 (3) 「他コースの全科目」とは、各自が所属するコース以外の「コース科目」をいう。
 (4) 日本語教育法I、日本語教育法II、日本語教育法III、日本語教育法IVの履修については、I、IIを履修したのちIII、IVを履修し、日本語教授法演習I、日本語教授法演習IIは、日本語教育法I、II、III、IVのすべてを履修したのちに履修することを原則とする。
 (5) [] 内は今年度休講。

人文学部 英語学科 平成30年度入学生 (LE18台)

【卒業要件】

(1) 共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	計20単位以上	合計40単位以上
		社会科学…………… 4 単位以上		
	自然科学…………… 4 単位以上	総合系列科目 学修基盤科目		
外国語科目	第1外国語…………… 8 単位以上	計16単位以上	合計128単位以上	
	第2外国語…………… 8 単位以上			
保健体育科目…………… 4 単位	単位互換科目			
(2) 専門教育科目	必修科目	必修科目…………… 36 単位	計76単位以上	
		コース別必修科目…………… 4 単位		
	選択必修科目…………… 8 単位以上			
	選択科目	選択科目…………… 20 単位以上		
コース別選択科目…………… 8 単位以上				
(3) 自由履修単位	共通教育科目		計12単位以上	
	専門教育科目			
	関連教育科目			

- (注) 1 英語学科の学生で、言語・コミュニケーション、文化・文学の各コースを選択した者は、原則として、コース所定の科目を履修するものとする。(学科履修規程第4条別表参照)
 2 第2外国語は、同一外国語で8単位を修得しなければならない。8単位を超えて修得した第2外国語の単位は、一カ国語に限り自由履修単位に算入する。

卒業要件を満たす上での注意事項

- (1) 第2外国語は同一外国語で8単位を修得しなければならない。
- (2) 専門教育科目の選択必修科目は、自コースに設置されている科目から定められた組合せで8単位以上を修得しなければならない。
- (3) 専門教育科目の選択科目は、『選択科目』として、「学科共通選択科目」「他コース科目」から合計20単位以上を修得し、『コース別選択科目』として「自コース選択科目」から8単位以上を修得しなければならない。
- (4) 他コース科目の修得単位が「学科共通選択科目」「他コース科目」の必要単位数（合計20単位以上）を超えた場合は、自由履修単位に算入する。
- (5) 選択科目の「卒業論文」あるいは「卒業研究」を履修する者は、どちらか一方のみを履修できる。

詳細は、p. 71、82～83を参照すること。

年次別授業科目表 (学科履修規程 第4条 別表)

人文学部 英語学科 平成30年度入学生 (LE18台)

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次								
		授業科目		単位	授業科目		単位	授業科目		単位
共通教育科目	総合教養科目	人文科学	哲学A 2 倫理学A 2 日本文学A 2 西洋文学A 2 中国文学A 2 芸文術A 2	2	哲学B 2 倫理学B 2 日本文学B 2 西洋文学B 2 中国文学B 2 芸文術B 2	2	論理学A 2 宗教学A 2 東洋学A 2 日本学A 2 西文学A 2 文芸学A 2	2	論理学B 2 宗教学B 2 東洋学B 2 日本学B 2 西文学B 2 文芸学B 2	2
		社会科学	法政商学A 2 政治学A 2 教育心理学A 2	2	法経社教心育理原学A 2 経済学A 2 社会学A 2 心理学B 2	2	日本国憲法A 2 日経社地学B 2 経済学B 2 社会学B 2 文化人類学A 2	2	政商教地育学A 2 政治学A 2 商学A 2 教育学A 2 文化人類学B 2	2
		自然科学	数学A 2 物理学A 2 地球科学A 2 自然科学A 2	2	基礎数学A 2 自然界と物質の科学A 2 ミクロの生物学A 2	2	統計学A 2 生活と環境の科学A 2 マクロの生物学A 2	2	物理科学入門A 2 文化人類学B 2 地球科学入門A 2 自然科学入門A 2	2
		総合科目	地球環境学A 2 文化と教育A 2 福大生のためのキャリアデザインA 2	2	生命・健康と医療A 2 現代を生きるA 2 アカデミックスキルズゼミI 2	2	国際化と日本A 2 アカデミックスキルズゼミII 2	2	科学・技術・情報と社会A 2 福岡大学学芸部福岡大学でいかに学ぶかA 2	2
	保健体育科目	単位互換科目	他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目							
		単位互換科目	他大学の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目							
	専門教育科目	必修科目	英文法A 2 英文法B 2 基礎演習A 1 基礎演習B 1 英会話I 1 英会話II 1 英語学概論A 1 英語学概論B 2 スピーチ・コミュニケーション概論A 2 スピーチ・コミュニケーション概論B 2 イギリス文化・文学概論A 2 イギリス文化・文学概論B 2 アメリカ文化・文学概論A 2 アメリカ文化・文学概論B 2	2	英語読解I 1 英語読解II 1 英語ライティングA 1 英語ライティングB 1 英会話I 1 英会話II 1 英語音声学A 2 英語音声学B 2	1	英語読解II A 1 英語読解II B 1	1		
			英語圏文化研修A 4 アカデミックライティングA 2 ビジネスライティングA 2 英会話III A 1 英会話III B 1 異文化コミュニケーションA 2 異文化コミュニケーションB 2 イギリス文化各論A 2 イギリス文化各論B 2 アメリカ文化各論A 2 アメリカ文化各論B 2	4	2	2	2	2	2	2
		選択科目	他コースの全科目							
			英語学特講I A 2 英語学特講I B 2 スピーチ・コミュニケーション特講I A 2 スピーチ・コミュニケーション特講I B 2 イギリス文化・文学演習I A 2 イギリス文化・文学演習I B 2 アメリカ文化・文学演習I A 2 アメリカ文化・文学演習I B 2	2	2	2	2	2	2	2
言語コミュニケーション		必修科目	英語学演習I A 2 英語学演習I B 2 スピーチ・コミュニケーション演習I A 2 スピーチ・コミュニケーション演習I B 2	2	英語学演習II A 2 英語学演習II B 2 スピーチ・コミュニケーション演習II A 2 スピーチ・コミュニケーション演習II B 2	2	2	2	2	2
		選択必修科目	英語学特講II A 2 英語学特講II B 2 スピーチ・コミュニケーション特講II A 2 スピーチ・コミュニケーション特講II B 2	2	2	2	2	2	2	2
文化文学コース科目		必修科目	イギリス文化・文学演習II A 2 イギリス文化・文学演習II B 2 アメリカ文化・文学演習II A 2 アメリカ文化・文学演習II B 2	2	2	2	2	2	2	2
		選択必修科目	イギリス文化・文学演習II A 2 イギリス文化・文学演習II B 2 アメリカ文化・文学演習II A 2 アメリカ文化・文学演習II B 2	2	2	2	2	2	2	2
関連教育科目		比較文学概論I 2 日本文学概論II 2 中国語文化概論A(文学) 2 憲法II 2 民法入門 2 民法総論 2 コンピュータ入門II 2 コンピュータ入門III 2 [現代新聞学] 2 科学思想史B 2	2	文化人類学特講 2 社会人類学 2 社ギリシヤ語A 2 社ギリシヤ語B 2 テレン語A 2 テレン語B 2 日本語学概論I 2 日本語学概論II 2 日本語学概論III 2 日本語学概論IV 2 日本文学史II 2 日本文学史III 2 日本文学史IV 2 言語学概論A 2 言語学概論B 2 日本語教育法I 2 日本語教育法II 2 日語教育各論 4 コンピュタ入門III 4 コンピュタ入門IV 4	2	[社会哲学入門] 2 社会思想史 2 ドイツ文学概論A 2 ドイツ文学概論B 2 フランス文学概論A 2 フランス文学概論B 2 日本語教育法III 2 日本語教育法IV 2 欧米各国史A 2 欧米各国史B 2 日本の文化と歴史A 2 日本の文化と歴史B 2 [日本の文化と歴史C] 2 [日本の文化と歴史D] 2 東洋の文化と歴史A 2 東洋の文化と歴史B 2 [東洋の文化と歴史C] 2 [東洋の文化と歴史D] 2	2	西洋の文化と歴史A 2 西洋の文化と歴史B 2 [西洋の文化と歴史C] 2 [西洋の文化と歴史D] 2 マス・コミュニケーション論 2 現代メディア論 2 図書館概論 2 図書館資料 2 国際法総論 4 債権総論 4 [ヨーロッパ地域文化特講A] 2 [ヨーロッパ地域文化特講B] 2 ヨーロッパ地域文化特講C 2 ヨーロッパ地域文化特講D 2 東アジア相互理解演習A 2 東アジア相互理解演習B 2 日本語教授法演習I 2 日本語教授法演習II 2	2	
			比較文学概論II 2 日本文学概論I 2 中国語文化概論B(文学) 2 憲法I 2 民法入門I 2 民法総論I 2 コンピュータ入門I 2 コンピュータ入門II 2 [現代新聞学] 2 科学思想史A 2	2	2	2	2	2	2	2
	人文学部他学科及び他学部の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める授業科目 他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目									

(注) (1) 英語圏文化研修は英語学科が実施する海外研修の参加者が履修する。
(2) 選択科目の「卒業論文」あるいは「卒業研究」を履修する者は、どちらか一方のみを履修できる。
(3) 「他コースの全科目」とは、各自が所属するコース以外の「コース科目」をいう。
(4) 日本語教育法I、日本語教育法II、日本語教育法III、日本語教育法IVの履修については、I、IIを履修したのちIII、IVを履修し、日本語教授法演習I、日本語教授法演習IIは、日本語教育法I、II、III、IVのすべてを履修したのちに履修することを原則とする。
(5) []内は今年度休講。

人文学部 英語学科 平成29年度入学生 (LE17台)

【卒業要件】

(1) 共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	計20単位以上	}	合計40単位以上		
		社会科学…………… 4 単位以上					
		自然科学…………… 4 単位以上					
外国語科目	第1外国語…………… 8 単位以上	第2外国語…………… 8 単位以上	計16単位以上	}			
						(二カ国語履修可)	
						保健体育科目…………… 4 単位	
	単位互換科目						
(2) 専門教育科目	必修科目	必修科目…………… 36 単位	計76単位以上	}	総計128単位以上		
		コース別必修科目…………… 4 単位					
	選択必修科目…………… 8 単位以上						
	選択科目	選択科目…………… 20 単位以上	計12単位以上	}			
コース別選択科目…………… 8 単位以上							
(3) 自由履修単位	共通教育科目						
	専門教育科目						
	関連教育科目						

(注) 英語学科の学生で、言語、文化・文学の各コースを選択した者は、原則として、コース所定の科目を履修するものとする。(年次別授業科目表参照)

卒業要件を満たす上での注意事項

- (1) 第2外国語は同一外国語で8単位を修得しなければならない。
- (2) 専門教育科目の選択必修科目は、自コースに設置されている科目から定められた組合せで8単位以上を修得しなければならない。
- (3) 専門教育科目の選択科目は、『選択科目』として、「学科共通選択科目」「他コース科目」から合計20単位以上を修得し、『コース別選択科目』として「自コース選択科目」から8単位以上を修得しなければならない。
- (4) 他コース科目の修得単位が「学科共通選択科目」「他コース科目」の必要単位数（合計20単位以上）を超えた場合は、自由履修単位に算入する。
- (5) 選択科目の「卒業論文」あるいは「卒業研究」を履修する者は、どちらか一方のみを履修できる。

詳細は、p. 71、82～83を参照すること。

年次別授業科目表 (学科履修規程 第4条 別表)

人文学部 英語学科 平成29年度入学生 (LE17台)

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次								
		授業科目		単位	授業科目		単位	授業科目		単位
共通教育科目	総合教養科目	人文科学	哲学A 2 倫理学A 2 日本文学A 2 西国文学A 2 芸文術A 2	2	哲学B 2 倫理学B 2 日本文学B 2 西国文学B 2 芸文術B 2	2	論理学A 2 宗教学A 2 東洋学A 2 日本文学A 2 西国文学A 2	2	論理学B 2 宗教学B 2 東洋学B 2 日本文学B 2 西国文学B 2	2
		社会科学	法政商学A 2 政治学A 2 教育心理学A 2	2	法経社教心育原論B 2 経済社会学A 2 教育心理学B 2	2	日本国憲法A 2 日経社地学B 2 経済社会学B 2	2	政商教地学A 2 政治学B 2 教育心理学B 2	2
		自然科学	数学入門A 2 数理の地球A 2 新しい自然科学A 2	2	基礎数学A 2 自然界と物質の化学A 2 ミクロの生物科学A 2	2	統計人類学A 2 生活と環境の化学A 2 マクロの生物科学A 2	2	文化人類学入門A 2 物理科学入門A 2 地球科学入門A 2 自然科学入門A 2	2
		総合系科目 学修基盤科目	地球環境学A 2 文化と教育A 2 福大生のためのキャリアデザインA 2	2	生命・健康と医療A 2 現代を生きるA 2 アカデミックスキルズゼミI 2	2	国際化と日本A 2 アカデミックスキルズゼミII 2	2	科学・技術・情報と社会A 2 福岡大学学芸部福岡大学でいかに学ぶかA 2	2
	外国語科目	第1	※フレッシュマン・イングリッシュI 1 ※フレッシュマン・イングリッシュII 1 ※フレッシュマン・イングリッシュIII 1 ※フレッシュマン・イングリッシュIV 1	1	※インターメディアイトイングリッシュI 1 ※インターメディアイトイングリッシュII 1 ※インターメディアイトイングリッシュIII 1 ※インターメディアイトイングリッシュIV 1 海外英語研修 2	1	アドバンス・イングリッシュI 1 アドバンス・イングリッシュII 1	1		
		第2	△△ドイ ツ 語 I A 2 △△イ ツ 語 I B 2 △△フ ラ ンス 語 I A 2 △△フ ラ ンス 語 I B 2 △△中 国 語 I A 2 △△中 国 語 I B 2 △△ス ペ イ ン 語 I A 2 △△ス ペ イ ン 語 I B 2 △△朝 鮮 語 I A 2 △△朝 鮮 語 I B 2 △△ロ シ ア 語 I A 2 △△ロ シ ア 語 I B 2	2	△△ドイ ツ 語 II A 2 △△イ ツ 語 II B 2 △△フ ラ ンス 語 II A 2 △△フ ラ ンス 語 II B 2 △△中 国 語 II A 2 △△中 国 語 II B 2 △△ス ペ イ ン 語 II A 2 △△ス ペ イ ン 語 II B 2 △△朝 鮮 語 II A 2 △△朝 鮮 語 II B 2 △△ロ シ ア 語 II A 2 △△ロ シ ア 語 II B 2	2				
	保健体育科目	※生涯スポーツ演習I 1 ※生涯スポーツ演習II 1	1	※生涯スポーツ論 2	2					
	単位互換科目	他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目								
	専門教育科目	必修科目	英文法A 2 英文法B 2 基礎演習A 1 基礎演習B 1 英会話I A 1 英会話I B 1 英語学概論A 1 英語学概論B 2 スピーチ・コミュニケーション概論A 2 スピーチ・コミュニケーション概論B 2 イギリス文化・文学概論A 2 イギリス文化・文学概論B 2 アメリカ文化・文学概論A 2 アメリカ文化・文学概論B 2	2	英語読解I A 1 英語読解I B 1 英語ライティングI A 1 英語ライティングI B 1 英会話II A 1 英会話II B 1 英語音声学A 2 英語音声学B 2	1	英語読解II A 1 英語読解II B 1	1		
			他コースの全科目		4	英語圏文化研修 4				
英語プレゼンテーションA 2 英語プレゼンテーションB 2 メディアと英語文学A 2 メディアと英語文学B 2			2	英語ライティングII A 1 英語ライティングII B 1 英会話III A 1 英会話III B 1 英語コミュニケーション研究A 1 英語コミュニケーション研究B 1 イギリス文化各論A 2 イギリス文化各論B 2 アメリカ文化各論A 2 アメリカ文化各論B 2	2	英語圏地域研究A 2 英語圏地域研究B 2 英語圏社会A 2 英語圏社会B 2 実践英語学研究A 2 実践英語学研究B 2 観光・ビジネス英語メデア論 2 卒業論文 6 卒業研究 3	2			
英語学演習I A 2 英語学演習I B 2 スピーチ・コミュニケーション演習I A 2 スピーチ・コミュニケーション演習I B 2 英語学特講II A 2 英語学特講II B 2 スピーチ・コミュニケーション特講II A 2 スピーチ・コミュニケーション特講II B 2			2							
言語コース科目		必修科目	英語史A 2 英語史B 2	2						
		選択必修科目	英語学演習II A 2 英語学演習II B 2 スピーチ・コミュニケーション演習II A 2 スピーチ・コミュニケーション演習II B 2	2						
文化文学コース科目		必修科目	イギリス文化・文学演習II A 2 イギリス文化・文学演習II B 2 アメリカ文化・文学演習II A 2 アメリカ文化・文学演習II B 2	2						
		選択必修科目	イギリス文化・文学演習I A 2 イギリス文化・文学演習I B 2 アメリカ文化・文学演習I A 2 アメリカ文化・文学演習I B 2	2						
関連教育科目		選択科目	イギリスの文化と文学I A 2 イギリスの文化と文学I B 2 アメリカの文化と文学I A 2 アメリカの文化と文学I B 2	2	イギリスの文化と文学II A 2 イギリスの文化と文学II B 2 アメリカの文化と文学II A 2 アメリカの文化と文学II B 2	2				
			比較文学概論I 2 日本文学概論I 2 日本文学概論II 2 中国言語文化概論A(文学) 2 憲法II 2 憲法II 2 民法入門 2 民法総論 2 コンピュータ入門II 2 コンピュータ入門II 2 [現代新聞学] 2 科学思想史B 2	2	文化人類学特講 2 社会人類学 2 社ギリシヤ語A 2 社ギリシヤ語B 2 テレン語A 2 テレン語B 2 日本語学概論I 2 日本語学概論II 2 日本語学概論III 2 日本語学概論IV 2 日本文学史I 2 日本文学史II 2 日本文学史III 2 日本文学史IV 2 言語学概論A 2 言語学概論B 2 言語学概論C 2 [日本の文化と歴史D] 2 東洋の文化と歴史A 2 東洋の文化と歴史B 2 [東洋の文化と歴史C] 2 [東洋の文化と歴史D] 2	2	[社会哲学入門] 2 社会思想史 2 ドイツ文学概論A 2 ドイツ文学概論B 2 フランス文学概論A 2 フランス文学概論B 2 日本語教育法III 2 日本語教育法IV 2 欧米各国史A 2 欧米各国史B 2 日本の文化と歴史A 2 日本の文化と歴史B 2 [日本の文化と歴史C] 2 [日本の文化と歴史D] 2 東洋の文化と歴史A 2 東洋の文化と歴史B 2 [東洋の文化と歴史C] 2 [東洋の文化と歴史D] 2	2	西洋の文化と歴史A 2 西洋の文化と歴史B 2 [西洋の文化と歴史C] 2 [西洋の文化と歴史D] 2 マス・コミュニケーション論 2 現代メデア論 2 図書館概論 2 図書館資料 2 国際法総論 4 債権総論 4 [ヨーロッパ地域文化特講A] 2 [ヨーロッパ地域文化特講B] 2 ヨーロッパ地域文化特講C 2 ヨーロッパ地域文化特講D 2 東アジア相互理解演習A 2 東アジア相互理解演習B 2 日本語教授法演習I 2 日本語教授法演習II 2	
	イギリスの文化と文学II A 2 イギリスの文化と文学II B 2 アメリカの文化と文学II A 2 アメリカの文化と文学II B 2		2							
	イギリス文化・文学演習II A 2 イギリス文化・文学演習II B 2 アメリカ文化・文学演習II A 2 アメリカ文化・文学演習II B 2		2							
	人文学部他学科及び他学部の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める授業科目 他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目									

(注) (1) 英語圏文化研修は英語学科が実施する海外研修の参加者が履修する。
(2) 選択科目の「卒業論文」あるいは「卒業研究」を履修する者は、どちらか一方のみを履修できる。
(3) 「他コースの全科目」とは、各自が所属するコース以外の「コース科目」をいう。
(4) 日本語教育法I、日本語教育法II、日本語教育法III、日本語教育法IVの履修については、I、IIを履修したのちIII、IVを履修し、日本語教授法演習I、日本語教授法演習IIは、日本語教育法I、II、III、IVのすべてを履修したのちに履修することを原則とする。
(5) []内は今年度休講。

人文学部 英語学科 平成28年度入学生 (LE16台)

【卒業要件】

(1) 共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	計20単位以上	}	合計40単位以上
		社会科学…………… 4 単位以上			
		自然科学…………… 4 単位以上			
(1) 共通教育科目	外国語科目	第1外国語…………… 8 単位以上	計16単位以上	}	
		第2外国語…………… 8 単位以上			
		(二カ国語履修可)			
	保健体育科目…………… 4 単位				
	単位互換科目				
(2) 専門教育科目	必修科目	必修科目…………… 36 単位	計76単位以上	}	総計128単位以上
		コース別必修科目…………… 4 単位			
	選択必修科目…………… 8 単位以上				
	選択科目	選択科目…………… 20 単位以上			
	コース別選択科目…………… 8 単位以上				
(3) 自由履修単位	共通教育科目		計12単位以上	}	
	専門教育科目				
	関連教育科目				

(注) 英語学科の学生で、言語、文化・文学の各コースを選択した者は、原則として、コース所定の科目を履修するものとする。(年次別授業科目表参照)

卒業要件を満たす上での注意事項

- (1) 第2外国語は同一外国語で8単位を修得しなければならない。
- (2) 専門教育科目の選択必修科目は、自コースに設置されている科目から定められた組合せで8単位以上を修得しなければならない。
- (3) 専門教育科目の選択科目は、『選択科目』として、「学科共通選択科目」「他コース科目」から合計20単位以上を修得し、『コース別選択科目』として「自コース選択科目」から8単位以上を修得しなければならない。
- (4) 他コース科目の修得単位が「学科共通選択科目」「他コース科目」の必要単位数（合計20単位以上）を超えた場合は、自由履修単位に算入する。
- (5) 選択科目の「卒業論文」あるいは「卒業研究」を履修する者は、どちらか一方のみを履修できる。

詳細は、p. 71、82～83を参照すること。

年次別授業科目表 (学科履修規程 第4条 別表)

人文学部 英語学科 平成28年度入学生 (LE16台)

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次							
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
共通教育科目	総合教養科目	哲学A	2	哲学B	2	論理学A	2	論理学B	2
		文学A	2	文学B	2	宗東日西本洋文	2	宗東日西本洋文	2
		歴史学A	2	歴史学B	2	日本教	2	政商教	2
		芸術学A	2	芸術学B	2	国憲	2	西洋教	2
	社会科学	政治学A	2	政治学B	2	経済学A	2	経済学B	2
		社会学A	2	社会学B	2	文化人類学A	2	文化人類学B	2
	自然科学	物理学A	2	物理学B	2	環境学A	2	環境学B	2
		地球科学A	2	地球科学B	2	生命科学A	2	生命科学B	2
	総合科目	地球環境学	2	生命・健康と医療	2	国際化と日本	2	科学・技術・情報と社会	2
	学修科目	福大生のためのキャリアデザイン	2	現代を生きる	2	アカデミックスキルズゼミⅡ	2	福岡大学学ぶ福岡大学でいかに学ぶか	2
専門教育科目	必修科目	英法A	2	英法B	2	英語読解ⅠA	1	英語読解ⅠB	1
		英法演習A	1	英法演習B	1	英語読解ⅡA	1	英語読解ⅡB	1
	選択科目	英語ライティングⅠA	1	英語ライティングⅠB	1	英語ライティングⅡA	1	英語ライティングⅡB	1
		英語会話ⅠA	1	英語会話ⅠB	1	英語会話ⅡA	1	英語会話ⅡB	1
		英語学概論A	1	英語学概論B	1	英語学演習ⅠA	2	英語学演習ⅠB	2
		スピーチ・コミュニケーション概論A	2	スピーチ・コミュニケーション概論B	2	英語学演習ⅡA	2	英語学演習ⅡB	2
		イギリス文化・文学概論A	2	イギリス文化・文学概論B	2	スピーチ・コミュニケーション演習ⅠA	2	スピーチ・コミュニケーション演習ⅠB	2
		アメリカ文化・文学概論A	2	アメリカ文化・文学概論B	2	スピーチ・コミュニケーション演習ⅡA	2	スピーチ・コミュニケーション演習ⅡB	2
		英語プレゼンテーションA	2	英語プレゼンテーションB	2	英語学特講ⅠA	2	英語学特講ⅠB	2
		メディアと英語文学A	2	メディアと英語文学B	2	英語学特講ⅡA	2	英語学特講ⅡB	2
英語圏文化研修	4	英語ライティングⅡA	1	英語ライティングⅡB	1	英語圏地域研究A	2		
英語会話ⅢA	1	英語会話ⅢB	1	英語会話ⅣA	1	英語圏地域研究B	2		
英語コミュニケーション研究A	1	英語コミュニケーション研究B	1	実践英語学研究A	2	実践英語学研究B	2		
イギリス文化各論A	2	イギリス文化各論B	2	実践英語学研究C	2	観光・ビジネス英語	2		
アメリカ文化各論A	2	アメリカ文化各論B	2	卒業論文	6	卒業論文	6		
卒業研究	3	卒業研究	3						
言語コース科目	必修科目	英語史A	2	英語史B	2				
		英語	2	英語	2				
	選択必修科目	英語学演習ⅠA	2	英語学演習ⅠB	2	英語学演習ⅡA	2	英語学演習ⅡB	2
		スピーチ・コミュニケーション演習ⅠA	2	スピーチ・コミュニケーション演習ⅠB	2	英語学演習ⅢA	2	英語学演習ⅢB	2
	選択科目	英語学特講ⅠA	2	英語学特講ⅠB	2	英語学演習ⅣA	2	英語学演習ⅣB	2
		スピーチ・コミュニケーション特講ⅠA	2	スピーチ・コミュニケーション特講ⅠB	2	英語学演習ⅤA	2	英語学演習ⅤB	2
	必修科目	英米文学入門A	2	英米文学入門B	2				
		イギリス文化・文学演習ⅠA	2	イギリス文化・文学演習ⅠB	2				
	選択必修科目	イギリス文化・文学演習ⅡA	2	イギリス文化・文学演習ⅡB	2				
		アメリカ文化・文学演習ⅠA	2	アメリカ文化・文学演習ⅠB	2				
選択科目	イギリス文化・文学演習ⅢA	2	イギリス文化・文学演習ⅢB	2					
	アメリカ文化・文学演習ⅡA	2	アメリカ文化・文学演習ⅡB	2					
関連教育科目	必修科目	比較文学概論Ⅰ	2	比較文学概論Ⅱ	2	西洋の文化と歴史A	2	西洋の文化と歴史B	2
		日本文学概論Ⅰ	2	日本文学概論Ⅱ	2	西洋の文化と歴史C	2	西洋の文化と歴史D	2
	選択必修科目	中国語文化概論A	2	中国語文化概論B	2	マシ・コミュニケーション論	2	現代メディア論	2
		憲法Ⅰ	2	憲法Ⅱ	2	図書館概論	2	図書館資料論	2
	選択科目	民法入門	2	民法	2	国際法総論	4	債権総論	4
		コンピュータ入門Ⅰ	2	コンピュータ入門Ⅱ	2	ヨーロッパ地域文化特講A	2	ヨーロッパ地域文化特講B	2
	選択必修科目	現代新聞学	2	言語学概論A	2	ヨーロッパ地域文化特講C	2	ヨーロッパ地域文化特講D	2
		科学思想史	2	言語学概論B	2	日本の文化と歴史A	2	日本の文化と歴史B	2
	選択科目	言語学概論A	2	言語学概論B	2	日本の文化と歴史C	2	日本の文化と歴史D	2
		言語学概論B	2	言語学概論C	2	東洋の文化と歴史A	2	東洋の文化と歴史B	2
選択必修科目	言語学概論C	2	言語学概論D	2	東洋の文化と歴史C	2	東洋の文化と歴史D	2	
	言語学概論D	2	言語学概論E	2	東洋の文化と歴史E	2	東洋の文化と歴史F	2	
選択科目	言語学概論E	2	言語学概論F	2	東洋の文化と歴史G	2	東洋の文化と歴史H	2	
	言語学概論F	2	言語学概論G	2	東洋の文化と歴史I	2	東洋の文化と歴史J	2	
人文学部他学科及び他学部の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める授業科目									
他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目									

(注) (1) 英語圏文化研修は英語学科が実施する海外研修の参加者が履修する。
 (2) 選択科目の「卒業論文」あるいは「卒業研究」を履修する者は、どちらか一方のみを履修できる。
 (3) 「他コースの全科目」とは、各自が所属するコース以外の「コース科目」をいう。
 (4) 日本語教育法Ⅰ、日本語教育法Ⅱ、日本語教育法Ⅲ、日本語教育法Ⅳの履修については、Ⅰ、Ⅱを履修したのちⅢ、Ⅳを履修し、日本語教授法演習Ⅰ、日本語教授法演習Ⅱは、日本語教育法Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳのすべてを履修したのちに履修することを原則とする。
 (5) [] 内は今年度休講。

人文学部 英語学科 平成27年度入学生 (LE15台)

【卒業要件】

(1) 共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	計20単位以上	合計40単位以上
		社会科学…………… 4 単位以上		
	自然科学…………… 4 単位以上	総合系列科目 学修基盤科目		
外国語科目	第1外国語…………… 8 単位以上	計16単位以上	合計128単位以上	
	第2外国語…………… 8 単位以上 (二カ国語履修可)			
保健体育科目…………… 4 単位	単位互換科目			
(2) 専門教育科目	必修科目	必修科目…………… 36 単位	計76単位以上	
		コース別必修科目…………… 4 単位		
	選択必修科目…………… 8 単位以上			
	選択科目	選択科目…………… 20 単位以上	計12単位以上	
コース別選択科目…………… 8 単位以上				
(3) 自由履修単位	共通教育科目			
	専門教育科目			
	関連教育科目			

(注) 英語学科の学生で、言語、文化・文学の各コースを選択した者は、原則として、コース所定の科目を履修するものとする。(年次別授業科目表参照)

卒業要件を満たす上での注意事項

- (1) 第2外国語は同一外国語で8単位を修得しなければならない。
- (2) 専門教育科目の選択必修科目は、自コースに設置されている科目から定められた組合せで8単位以上を修得しなければならない。
- (3) 専門教育科目の選択科目は、『選択科目』として、「学科共通選択科目」「他コース科目」から合計20単位以上を修得し、『コース別選択科目』として「自コース選択科目」から8単位以上を修得しなければならない。
- (4) 他コース科目の修得単位が「学科共通選択科目」「他コース科目」の必要単位数（合計20単位以上）を超えた場合は、自由履修単位に算入する。
- (5) 選択科目の「卒業論文」あるいは「卒業研究」を履修する者は、どちらか一方のみを履修できる。

詳細は、p. 71、82～83を参照すること。

年次別授業科目表 (学科履修規程 第4条 別表)

人文学部 英語学科 平成27年度入学生 (LE15台)

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次								
		授業科目		単位	授業科目		単位	授業科目		単位
共通	総合教養科目	人文科学	哲学A 2 倫理学A 2 日本文学A 2 西洋文学A 2 芸術学A 2	2	哲学B 2 倫理学B 2 日本文学B 2 西洋文学B 2 芸術学B 2	2	論理学A 2 宗教学A 2 東洋学A 2 日本文学A 2 西文学A 2	2	論理学B 2 宗教学B 2 東洋学B 2 日本文学B 2 西文学B 2	2
		社会科学	法政商学A 2 政治学A 2 教育心理学A 2	2	法経社教心育原学A 2 経済学A 2 社会学A 2	2	日本国憲法A 2 日経社地学B 2 経済学B 2	2	政商教地学A 2 西洋教育学A 2 政治学B 2 教育心理学B 2	2
		自然科学	数学入門A 2 物理の科学A 2 新しい地球と宇宙A 2	2	基礎数学A 2 自然界と物質の科学A 2 ミクロの生物学A 2	2	統計学A 2 生活と環境の科学A 2 マクロの生物学A 2	2	文化人類学A 2 物理学入門A 2 地球科学入門A 2 自然科学入門A 2	2
		総合科目	地球環境と教育A 2 福大生のためのキャリアデザインA 2	2	生命・健康と医療A 2 現代を生きるA 2 アカデミックスキルズゼミI 2	2	国際化と日本A 2 アカデミックスキルズゼミII 2	2	科学・技術・情報と社会A 2 福岡大学学芸・福岡大学でいかに学ぶかA 2	2
教育	外国語科目	第1	※フレッシュマン・イングリッシュI 1 ※フレッシュマン・イングリッシュII 1 ※フレッシュマン・イングリッシュIII 1 ※フレッシュマン・イングリッシュIV 1	1	※インターメディアイトイングリッシュI 1 ※インターメディアイトイングリッシュII 1 ※インターメディアイトイングリッシュIII 1 ※インターメディアイトイングリッシュIV 1	1	アドバンス・イングリッシュI 1 アドバンス・イングリッシュII 1	1		
		第2	△△ドイ ツ 語 I A 2 △△イ ツ 語 I B 2 △△フ ラ ンス 語 I A 2 △△フ ラ ンス 語 I B 2 △△中 国 語 I A 2 △△中 国 語 I B 2 △△ス ペ イ ン 語 I A 2 △△ス ペ イ ン 語 I B 2 △△朝 鮮 語 I A 2 △△朝 鮮 語 I B 2 △△ロ シ ア 語 I A 2 △△ロ シ ア 語 I B 2	2	△△ドイ ツ 語 II A 2 △△ドイ ツ 語 II B 2 △△フ ラ ンス 語 II A 2 △△フ ラ ンス 語 II B 2 △△中 国 語 II A 2 △△中 国 語 II B 2 △△ス ペ イ ン 語 II A 2 △△ス ペ イ ン 語 II B 2 △△朝 鮮 語 II A 2 △△朝 鮮 語 II B 2 △△ロ シ ア 語 II A 2 △△ロ シ ア 語 II B 2	2				
専門	必修科目	英 文 法 A 2 英 文 法 B 2 英 文 演 習 A 1 英 文 演 習 B 1 英 文 会 話 I A 1 英 文 会 話 I B 1 英 語 学 概 論 A 1 英 語 学 概 論 B 1 スピーチ・コミュニケーション概論A 2 スピーチ・コミュニケーション概論B 2 イギリス文化・文学概論A 2 イギリス文化・文学概論B 2 アメリカ文化・文学概論A 2 アメリカ文化・文学概論B 2	2	英 語 読 解 I A 1 英 語 読 解 I B 1 英 語 ライ ティ ング I A 1 英 語 ライ ティ ング I B 1 英 文 会 話 II A 1 英 文 会 話 II B 1 英 語 音 声 学 A 2 英 語 音 声 学 B 2	1	英 語 読 解 II A 1 英 語 読 解 II B 1	1			
		他大学 (短期大学を含む。) の授業科目のうち人文学部教授会が「相当と認める科目」								
		英語圏文化研修	4							
		英語プレゼンテーションA 2 英語プレゼンテーションB 2 メディアと英語文学A 2 メディアと英語文学B 2	2	英語ライティングII A 1 英語ライティングII B 1 英 文 会 話 III A 1 英 文 会 話 III B 1 英語コミュニケーション研究A 1 英語コミュニケーション研究B 1 イギリス文化各論A 2 イギリス文化各論B 2 アメリカ文化各論A 2 アメリカ文化各論B 2	2	英語圏地域研究 A 2 英語圏地域研究 B 2 英語圏文化と社会 A 2 英語圏文化と社会 B 2 実践英語学研究 A 2 実践英語学研究 B 2 観光・ビジネス英語メデア 2 卒業論文 6 卒業研究 3	2			
教育	選択科目	他コースの全科目								
		英 語 史 A 2 英 語 史 B 2	2							
		英語学特講I A 2 英語学特講I B 2 スピーチ・コミュニケーション特講I A 2 スピーチ・コミュニケーション特講I B 2	2	英語学特講II A 2 英語学特講II B 2 スピーチ・コミュニケーション特講II A 2 スピーチ・コミュニケーション特講II B 2	2					
		イギリス文化・文学演習I A 2 イギリス文化・文学演習I B 2 アメリカ文化・文学演習I A 2 アメリカ文化・文学演習I B 2	2	イギリス文化・文学演習II A 2 イギリス文化・文学演習II B 2 アメリカ文化・文学演習II A 2 アメリカ文化・文学演習II B 2	2					
科目	言語コース科目	必修科目								
		選択必修科目								
		選択科目								
		文化文学コース科目								
科目	文化文学コース科目	必修科目								
		選択必修科目								
		選択科目								
		選択科目								
科目	関連教育科目	比較文学概論I 2 日本文学概論I 2 日本文学概論II 2 中国語文化概論A(文学) 2 憲法入門II 2 民法入門II 2 民法入門II 2 コンピュータ入門II 2 コンピュータ入門II 2 [現代新聞学] 2 科学思想史B 2	2	文化人類学特講 2 社会人類学 2 社会思想史 2 ドイツ文学概論A 2 ドイツ文学概論B 2 フランス文学概論A 2 フランス文学概論B 2 日本語学概論I 2 日本語学概論II 2 日本語学概論III 2 日本語学概論IV 2 日本語学概論V 2 日本語学概論VI 2 日本語学概論VII 2 日本語学概論VIII 2 日本語学概論IX 2 日本語学概論X 2 日本語学概論XI 2 日本語学概論XII 2 日本語学概論XIII 2 日本語学概論XIV 2 日本語学概論XV 2 日本語学概論XVI 2 日本語学概論XVII 2 日本語学概論XVIII 2 日本語学概論XIX 2 日本語学概論XX 2	2	[社会哲学入門] 2 社会思想史 2 ドイツ文学概論A 2 ドイツ文学概論B 2 フランス文学概論A 2 フランス文学概論B 2 日本語教育法III 2 日本語教育法IV 2 日本語教育法V 2 欧米各国史A 2 欧米各国史B 2 日本の文化と歴史A 2 日本の文化と歴史B 2 [日本の文化と歴史C] 2 [日本の文化と歴史D] 2	2	東洋の文化と歴史A 2 東洋の文化と歴史B 2 [東洋の文化と歴史C] 2 [東洋の文化と歴史D] 2 西洋の文化と歴史A 2 西洋の文化と歴史B 2 [西洋の文化と歴史C] 2 [西洋の文化と歴史D] 2 マス・コミュニケーション論 2 現代メデア論 2 図書館概論 2 図書館資料論 2 国際法総論 4 債権総論 4 日本語教授法演習I 2 日本語教授法演習II 2	2	
		他大学 (短期大学を含む。) の授業科目のうち人文学部教授会が「相当と認める科目」								
		人文学部他学科及び他学部の授業科目のうち人文学部教授会が「相当と認める授業科目」								
		他大学 (短期大学を含む。) の授業科目のうち人文学部教授会が「相当と認める科目」								

(注) (1) 英語圏文化研修は英語学科が実施する海外研修の参加者が履修する。
(2) 選択科目の「卒業論文」あるいは「卒業研究」を履修する者は、どちらか一方のみを履修できる。
(3) 「他コースの全科目」とは、各自が所属するコース以外の「コース科目」をいう。
(4) 日本語教育法I、日本語教育法II、日本語教育法III、日本語教育法IVの履修については、I、IIを履修したのちIII、IVを履修し、日本語教授法演習I、日本語教授法演習IIは、日本語教育法I、II、III、IVのすべてを履修したのちに履修することを原則とする。
(5) []内は今年度休講。

人文学部 ドイツ語学科 令和3年度入学生 (LG21台)

【卒業要件】

〈ドイツ語圏コース〉

(1)共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	計20単位以上	}	合計40単位以上
		社会科学…………… 4 単位以上			
	外国語科目	第1外国語…………… 8 単位 (ドイツ語)	計16単位以上	}	
		第2外国語…………… 8 単位以上			
	保健体育科目	…………… 4 単位			
	単位互換科目	……………			
(2)専門教育科目	必修科目……………	24単位	計64単位以上	}	総計124単位以上
	選択必修科目……………	24単位以上			
	選択科目……………	16単位以上			
(3)自由履修単位	共通教育科目	……………	計20単位以上	}	
	専門教育科目	……………			
	関連教育科目	……………			

(注) 第2外国語は、同一外国語で8単位を修得しなければならない。8単位を超えて修得した第2外国語の単位は、一カ国語に限り自由履修単位に算入する。

〈ヨーロッパ特別コース〉

(1)共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	計20単位以上	}	合計40単位以上
		社会科学…………… 4 単位以上			
	外国語科目	第1外国語…………… 8 単位 (ドイツ語)	計16単位以上	}	
		第2外国語…………… 8 単位以上			
	保健体育科目	…………… 4 単位			
	単位互換科目	……………			
(2)専門教育科目	必修科目……………	32単位	計68単位以上	}	総計124単位以上
	選択必修科目……………	22単位以上			
	選択科目……………	14単位以上			
(3)自由履修単位	共通教育科目	……………	計16単位以上	}	
	専門教育科目	……………			
	関連教育科目	……………			

(注) 第2外国語は、同一外国語で8単位を修得しなければならない。8単位を超えて修得した第2外国語の単位は、一カ国語に限り自由履修単位に算入する。

卒業要件を満たす上での注意事項

〈ドイツ語圏コース〉

- (1) 第2外国語は同一外国語で8単位を修得しなければならない。
- (2) 他コースの科目は、一定の基準を満たした学生のみ受講できる。
- (3) 専門教育科目の選択必修科目は、「両コース共通選択必修科目」から定められた組み合わせで16単位以上、「自コース選択必修科目」から定められた組み合わせで、8単位以上を修得しなければならない。
- (4) 選択必修科目の必要単位を超えて修得した単位は、選択科目に振り替えることができる。
- (5) 他コースの選択必修科目の修得単位は、選択科目の必要単位を満たしていない場合は選択科目に振り替え、選択科目の必要単位を満たしている場合は自由履修単位に算入する。
- (6) 他コースの必修科目及び選択科目の修得単位は、すべて自由履修単位に算入する。
- (7) 専門教育科目の選択科目は、「両コース共通科目」「自コース選択科目」から合計16単位以上を修得しなければならない。
- (8) 選択科目の「卒業論文」あるいは「卒業研究」を履修する者は、どちらか一方のみを履修できる。
- (9) ドイツ語ⅠA及びドイツ語ⅠBの計4単位を修得していなければ、第3・4年次授業科目のうち、専門教育科目の各演習及び各講読の登録をすることができない。

〈ヨーロッパ特別コース〉

- (1) 第2外国語は同一外国語で8単位を修得しなければならない。
- (2) 他コースの科目は、一定の基準を満たした学生のみ受講できる。
- (3) 専門教育科目の選択必修科目は、「両コース共通選択必修科目」から定められた組み合わせで4単位以上、「両コース共通選択必修科目及び自コース選択必修科目」から定められた組み合わせで8単位以上、「自コース選択必修科目」から定められた組み合わせで10単位以上を修得しなければならない。
- (4) 選択必修科目の必要単位を超えて修得した単位は、選択科目に振り替えることができる。
- (5) 他コースの選択必修科目の修得単位は、選択科目の必要単位を満たしていない場合は選択科目に振り替え、選択科目の必要単位を満たしている場合は自由履修単位に算入する。
- (6) 他コースの必修科目及び選択科目の修得単位は、すべて自由履修単位に算入する。
- (7) 専門教育科目の選択科目は、「両コース共通科目」「自コース選択科目」から合計14単位以上を修得しなければならない。
- (8) 選択科目の「卒業論文」あるいは「卒業研究」を履修する者は、どちらか一方のみを履修できる。
- (9) ドイツ語ⅠA及びドイツ語ⅠBの計4単位を修得していなければ、第3・4年次授業科目のうち、専門教育科目の各演習及び各講読の登録をすることができない。

詳細は、p. 71、84～86を参照すること。

年次別授業科目表 (学科履修規程 第4条 別表)

人文学部 ドイツ語学科 令和3年度入学生 (LG21台)		第1・2・3・4年次							
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
共通教育科目	総合合教養科目	人文科学	哲学 理学 学A 2	哲学 理学 学B 2	論 理 学A 2	論 理 学B 2	哲学 史学 学A 2	哲学 史学 学B 2	
		社会科学	西史 学A 2	西史 学B 2	本 文 学A 2	本 文 学B 2	西史 学A 2	西史 学B 2	
		自然科学	地 理 学A 2	地 理 学B 2	物 理 学A 2	物 理 学B 2	地 球 学A 2	地 球 学B 2	
		総合系科目	地 球 学A 2	地 球 学B 2	物 理 学A 2	物 理 学B 2	地 球 学A 2	地 球 学B 2	
	外国語科目	第1	※ ドイツ語 I A 2	※ ドイツ語 II A 2					
		第2	△ フラッシュマン・イングリッシュ I 1	△ インターメディア・イングリッシュ I 1	アドバンスト・イングリッシュ II 1				
			△ フラッシュマン・イングリッシュ II 1	△ インターメディア・イングリッシュ II 1					
			△ フラッシュマン・イングリッシュ III 1	△ インターメディア・イングリッシュ III 1					
			△ フラッシュマン・イングリッシュ IV 1	△ インターメディア・イングリッシュ IV 1					
			△ フラッシュマン・イングリッシュ V 1	△ インターメディア・イングリッシュ V 1					
保健体育科目	※ 生涯スポーツ演習 I 1	※ 生涯スポーツ演習 II 1							
専門教育科目	必修科目	ドイツ語基礎演習 A 1		演 習 I A 2		演 習 II A 2			
		ドイツ語基礎演習 B 1		演 習 I B 2		演 習 II B 2			
	選択必修科目	ドイツ語圏文化基礎 A 2	ドイツ語基礎講読 A 2						
		ドイツ語圏文化基礎 B 2	ドイツ語基礎講読 B 2						
		ドイツ語圏文化基礎 C 2	ドイツ語基礎講読 C 2						
		ドイツ語圏文化基礎 D 2	ドイツ語基礎講読 D 2						
		ドイツ語圏文化基礎 E 2	ドイツ語基礎講読 E 2						
		ドイツ語圏文化基礎 F 2	ドイツ語基礎講読 F 2						
		ドイツ語圏文化基礎 G 2	ドイツ語基礎講読 G 2						
		ドイツ語圏文化基礎 H 2	ドイツ語基礎講読 H 2						
選択科目	ドイツ語圏文化基礎 I 2	ドイツ語圏文化基礎 J 2							
	ドイツ語圏文化基礎 K 2	ドイツ語圏文化基礎 L 2							
関連教育科目	比較文学概論 I 2	文化人類学特講 2							
	比較文学概論 II 2	社会学概論 2							
	比較文学概論 III 2	社会学概論 II 2							
	比較文学概論 IV 2	社会学概論 III 2							
	比較文学概論 V 2	社会学概論 IV 2							
	比較文学概論 VI 2	社会学概論 V 2							
	比較文学概論 VII 2	社会学概論 VI 2							
	比較文学概論 VIII 2	社会学概論 VII 2							
	比較文学概論 IX 2	社会学概論 VIII 2							
	比較文学概論 X 2	社会学概論 IX 2							

※印は必修
△印は選択必修

(注) (1) 選択必修科目の必要単位を超えて修得した単位は、選択科目に振り替えることができる。
 (2) 選択科目の「卒業論文」あるいは「卒業研究」がある場合は「卒業論文」を履修する者は、どちらか一方のみを履修できる。
 (3) [] 内は今年度休講。

人文学部 ドイツ語学科 令和2年度入学生 (LG20台)

【卒業要件】

〈ドイツ語圏コース〉

(1)共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	計20単位以上	}	合計40単位以上
		社会科学…………… 4 単位以上			
	外国語科目	第1外国語…………… 8 単位 (ドイツ語)	計16単位以上	}	
		第2外国語…………… 8 単位以上			
	保健体育科目…………… 4 単位				
	単位互換科目……………				
(2)専門教育科目	必修科目…………… 24単位	計64単位以上	}	}	総計124単位以上
	選択必修科目…………… 24単位以上				
	選択科目…………… 16単位以上				
(3)自由履修単位	共通教育科目……………	計20単位以上	}	}	
	専門教育科目……………				
	関連教育科目……………				

(注) 第2外国語は、同一外国語で8単位を修得しなければならない。8単位を超えて修得した第2外国語の単位は、一カ国語に限り自由履修単位に算入する。

〈ヨーロッパ特別コース〉

(1)共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	計20単位以上	}	合計40単位以上
		社会科学…………… 4 単位以上			
	外国語科目	第1外国語…………… 8 単位 (ドイツ語)	計16単位以上	}	
		第2外国語…………… 8 単位以上			
	保健体育科目…………… 4 単位				
	単位互換科目……………				
(2)専門教育科目	必修科目…………… 32単位	計68単位以上	}	}	総計124単位以上
	選択必修科目…………… 22単位以上				
	選択科目…………… 14単位以上				
(3)自由履修単位	共通教育科目……………	計16単位以上	}	}	
	専門教育科目……………				
	関連教育科目……………				

(注) 第2外国語は、同一外国語で8単位を修得しなければならない。8単位を超えて修得した第2外国語の単位は、一カ国語に限り自由履修単位に算入する。

卒業要件を満たす上での注意事項

〈ドイツ語圏コース〉

- (1) 第2外国語は同一外国語で8単位を修得しなければならない。
- (2) 他コースの科目は、一定の基準を満たした学生のみ受講できる。
- (3) 専門教育科目の選択必修科目は、「両コース共通選択必修科目」から定められた組み合わせで16単位以上、「自コース選択必修科目」から定められた組み合わせで、8単位以上を修得しなければならない。
- (4) 選択必修科目の必要単位を超えて修得した単位は、選択科目に振り替えることができる。
- (5) 他コースの選択必修科目の修得単位は、選択科目の必要単位を満たしていない場合は選択科目に振り替え、選択科目の必要単位を満たしている場合は自由履修単位に算入する。
- (6) 他コースの必修科目及び選択科目の修得単位は、すべて自由履修単位に算入する。
- (7) 専門教育科目の選択科目は、「両コース共通科目」「自コース選択科目」から合計16単位以上を修得しなければならない。
- (8) 選択科目の「卒業論文」あるいは「卒業研究」を履修する者は、どちらか一方のみを履修できる。
- (9) ドイツ語ⅠA及びドイツ語ⅠBの計4単位を修得していなければ、第3・4年次授業科目のうち、専門教育科目の各演習及び各講読の登録をすることができない。

〈ヨーロッパ特別コース〉

- (1) 第2外国語は同一外国語で8単位を修得しなければならない。
- (2) 他コースの科目は、一定の基準を満たした学生のみ受講できる。
- (3) 専門教育科目の選択必修科目は、「両コース共通選択必修科目」から定められた組み合わせで4単位以上、「両コース共通選択必修科目及び自コース選択必修科目」から定められた組み合わせで8単位以上、「自コース選択必修科目」から定められた組み合わせで10単位以上を修得しなければならない。
- (4) 選択必修科目の必要単位を超えて修得した単位は、選択科目に振り替えることができる。
- (5) 他コースの選択必修科目の修得単位は、選択科目の必要単位を満たしていない場合は選択科目に振り替え、選択科目の必要単位を満たしている場合は自由履修単位に算入する。
- (6) 他コースの必修科目及び選択科目の修得単位は、すべて自由履修単位に算入する。
- (7) 専門教育科目の選択科目は、「両コース共通科目」「自コース選択科目」から合計14単位以上を修得しなければならない。
- (8) 選択科目の「卒業論文」あるいは「卒業研究」を履修する者は、どちらか一方のみを履修できる。
- (9) ドイツ語ⅠA及びドイツ語ⅠBの計4単位を修得していなければ、第3・4年次授業科目のうち、専門教育科目の各演習及び各講読の登録をすることができない。

詳細は、p. 71、84～86を参照すること。

年次別授業科目表 (学科履修規程 第4条 別表)

人文学部 ドイツ語学科 令和2年度入学生 (LG20台)

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次								
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
共通教育科目	総合合教養科目	人文科学	哲学 理学 学A 2	哲学 理学 学B 2	論理 学A 2	論理 学B 2	哲学 史学 学A 2	哲学 史学 学B 2	哲学 史学 学A 2	哲学 史学 学B 2
		社会科学	西学 史学 学A 2	西学 史学 学B 2	西学 史学 学A 2	西学 史学 学B 2	西学 史学 学A 2	西学 史学 学B 2	西学 史学 学A 2	西学 史学 学B 2
		自然科学	物理学 学A 2	物理学 学B 2	化学 学A 2	化学 学B 2	生物学 学A 2	生物学 学B 2	物理学 学A 2	物理学 学B 2
		総合系科目	地文化 学A 2	地文化 学B 2	環境学 学A 2	環境学 学B 2	国際化と日本 2	国際化と日本 2	科学・技術・情報と社会 2	科学・技術・情報と社会 2
	外国語科目	第1	ドイツ語 I A 2	ドイツ語 I B 2	ドイツ語 II A 2	ドイツ語 II B 2	アドバンスト・イングリッシュ II 1	アドバンスト・イングリッシュ II 1		
		第2	フランス語 I A 2	フランス語 I B 2	フランス語 II A 2	フランス語 II B 2				
	専門教育科目	必修科目	ドイツ語基礎演習 A 1	ドイツ語基礎演習 B 1	ドイツ語基礎演習 A 1	ドイツ語基礎演習 B 1	ドイツ語基礎演習 A 1	ドイツ語基礎演習 B 1	ドイツ語基礎演習 A 1	ドイツ語基礎演習 B 1
			ドイツ語圏文化基礎論 A 2	ドイツ語圏文化基礎論 B 2	ドイツ語圏文化基礎論 A 2	ドイツ語圏文化基礎論 B 2	ドイツ語圏文化基礎論 A 2	ドイツ語圏文化基礎論 B 2	ドイツ語圏文化基礎論 A 2	ドイツ語圏文化基礎論 B 2
		選択必修科目	ドイツ語圏文化基礎論 A 2	ドイツ語圏文化基礎論 B 2	ドイツ語圏文化基礎論 A 2	ドイツ語圏文化基礎論 B 2	ドイツ語圏文化基礎論 A 2	ドイツ語圏文化基礎論 B 2	ドイツ語圏文化基礎論 A 2	ドイツ語圏文化基礎論 B 2
			ドイツ語圏文化基礎論 A 2	ドイツ語圏文化基礎論 B 2	ドイツ語圏文化基礎論 A 2	ドイツ語圏文化基礎論 B 2	ドイツ語圏文化基礎論 A 2	ドイツ語圏文化基礎論 B 2	ドイツ語圏文化基礎論 A 2	ドイツ語圏文化基礎論 B 2
選択科目		ドイツ語圏文化基礎論 A 2	ドイツ語圏文化基礎論 B 2	ドイツ語圏文化基礎論 A 2	ドイツ語圏文化基礎論 B 2	ドイツ語圏文化基礎論 A 2	ドイツ語圏文化基礎論 B 2	ドイツ語圏文化基礎論 A 2	ドイツ語圏文化基礎論 B 2	
		ドイツ語圏文化基礎論 A 2	ドイツ語圏文化基礎論 B 2	ドイツ語圏文化基礎論 A 2	ドイツ語圏文化基礎論 B 2	ドイツ語圏文化基礎論 A 2	ドイツ語圏文化基礎論 B 2	ドイツ語圏文化基礎論 A 2	ドイツ語圏文化基礎論 B 2	
関連教育科目		ドイツ語圏文化基礎論 A 2	ドイツ語圏文化基礎論 B 2	ドイツ語圏文化基礎論 A 2	ドイツ語圏文化基礎論 B 2	ドイツ語圏文化基礎論 A 2	ドイツ語圏文化基礎論 B 2	ドイツ語圏文化基礎論 A 2	ドイツ語圏文化基礎論 B 2	
		ドイツ語圏文化基礎論 A 2	ドイツ語圏文化基礎論 B 2	ドイツ語圏文化基礎論 A 2	ドイツ語圏文化基礎論 B 2	ドイツ語圏文化基礎論 A 2	ドイツ語圏文化基礎論 B 2	ドイツ語圏文化基礎論 A 2	ドイツ語圏文化基礎論 B 2	
		他大学 (短期大学を含む。) の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目								

(注) (1) 選択必修科目の必要単位を超えて修得した単位は、選択科目に振り替えることができる。
 (2) 選択科目の「卒業論文」あるいは「卒業研究」がある者は、どちらか一方のみを履修できる。
 (3) [] 内は今年度休講。

人文学部 ドイツ語学科 平成31年度入学生 (LG19台)

【卒業要件】

〈ドイツ語圏コース〉

(1)共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	計20単位以上	}	合計40単位以上
		社会科学…………… 4 単位以上			
	外国語科目	第1 外国語…………… 8 単位 (ドイツ語)	計16単位以上	}	
		第2 外国語…………… 8 単位以上			
	保健体育科目	…………… 4 単位			}
	単位互換科目				
(2)専門教育科目	必修科目……………	24単位	計64単位以上	}	総計124単位以上
	選択必修科目……………	24単位以上			
	選択科目……………	16単位以上			
(3)自由履修単位	共通教育科目		計20単位以上	}	
	専門教育科目				
	関連教育科目				

(注) 第2外国語は、同一外国語で8単位を修得しなければならない。8単位を超えて修得した第2外国語の単位は、一カ国語に限り自由履修単位に算入する。

〈ヨーロッパ特別コース〉

(1)共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	計20単位以上	}	合計40単位以上
		社会科学…………… 4 単位以上			
	外国語科目	第1 外国語…………… 8 単位 (ドイツ語)	計16単位以上	}	
		第2 外国語…………… 8 単位以上			
	保健体育科目	…………… 4 単位			}
	単位互換科目				
(2)専門教育科目	必修科目……………	32単位	計68単位以上	}	総計124単位以上
	選択必修科目……………	22単位以上			
	選択科目……………	14単位以上			
(3)自由履修単位	共通教育科目		計16単位以上	}	
	専門教育科目				
	関連教育科目				

(注) 第2外国語は、同一外国語で8単位を修得しなければならない。8単位を超えて修得した第2外国語の単位は、一カ国語に限り自由履修単位に算入する。

卒業要件を満たす上での注意事項

〈ドイツ語圏コース〉

- (1) 第2外国語は同一外国語で8単位を修得しなければならない。
- (2) 他コースの科目は、一定の基準を満たした学生のみ受講できる。
- (3) 専門教育科目の選択必修科目は、「両コース共通選択必修科目」から定められた組み合わせで16単位以上、「自コース選択必修科目」から定められた組み合わせで、8単位以上を修得しなければならない。
- (4) 選択必修科目の必要単位を超えて修得した単位は、選択科目に振り替えることができる。
- (5) 他コースの選択必修科目の修得単位は、選択科目の必要単位を満たしていない場合は選択科目に振り替え、選択科目の必要単位を満たしている場合は自由履修単位に算入する。
- (6) 他コースの必修科目及び選択科目の修得単位は、すべて自由履修単位に算入する。
- (7) 専門教育科目の選択科目は、「両コース共通科目」「自コース選択科目」から合計16単位以上を修得しなければならない。
- (8) 選択科目の「卒業論文」あるいは「卒業研究」を履修する者は、どちらか一方のみを履修できる。
- (9) ドイツ語ⅠA及びドイツ語ⅠBの計4単位を修得していなければ、第3・4年次授業科目のうち、専門教育科目の各演習及び各講読の登録をすることができない。

〈ヨーロッパ特別コース〉

- (1) 第2外国語は同一外国語で8単位を修得しなければならない。
- (2) 他コースの科目は、一定の基準を満たした学生のみ受講できる。
- (3) 専門教育科目の選択必修科目は、「両コース共通選択必修科目」から定められた組み合わせで4単位以上、「両コース共通選択必修科目及び自コース選択必修科目」から定められた組み合わせで8単位以上、「自コース選択必修科目」から定められた組み合わせで10単位以上を修得しなければならない。
- (4) 選択必修科目の必要単位を超えて修得した単位は、選択科目に振り替えることができる。
- (5) 他コースの選択必修科目の修得単位は、選択科目の必要単位を満たしていない場合は選択科目に振り替え、選択科目の必要単位を満たしている場合は自由履修単位に算入する。
- (6) 他コースの必修科目及び選択科目の修得単位は、すべて自由履修単位に算入する。
- (7) 専門教育科目の選択科目は、「両コース共通科目」「自コース選択科目」から合計14単位以上を修得しなければならない。
- (8) 選択科目の「卒業論文」あるいは「卒業研究」を履修する者は、どちらか一方のみを履修できる。
- (9) ドイツ語ⅠA及びドイツ語ⅠBの計4単位を修得していなければ、第3・4年次授業科目のうち、専門教育科目の各演習及び各講読の登録をすることができない。

詳細は、p. 71、84～86を参照すること。

年次別授業科目表 (学科履修規程 第4条 別表)

人文学部 ドイツ語学科 平成31年度入学生 (LG19台)

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次								
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
共通教育科目	総合合教養科目	人文学	哲学 理学 学A 2	哲学 理学 学B 2	論理 学A 2	論理 学B 2	哲学 史学 学A 2	哲学 史学 学B 2	哲学 史学 学A 2	哲学 史学 学B 2
		社会科学	西史 学A 2	西史 学B 2	西史 学A 2	西史 学B 2	西史 学A 2	西史 学B 2	西史 学A 2	西史 学B 2
		自然科学	物理学 学A 2	物理学 学B 2	物理学 学A 2	物理学 学B 2	物理学 学A 2	物理学 学B 2	物理学 学A 2	物理学 学B 2
		総合系科目	総合系科目 学A 2	総合系科目 学B 2	総合系科目 学A 2	総合系科目 学B 2	総合系科目 学A 2	総合系科目 学B 2	総合系科目 学A 2	総合系科目 学B 2
	外国語科目	第1	ドイツ語 I A 2	ドイツ語 II A 2	ドイツ語 I B 2	ドイツ語 II B 2	ドイツ語 I A 2	ドイツ語 II A 2	ドイツ語 I B 2	ドイツ語 II B 2
		第2	フランス語 I A 2	フランス語 II A 2	フランス語 I B 2	フランス語 II B 2	フランス語 I A 2	フランス語 II A 2	フランス語 I B 2	フランス語 II B 2
		第3	英語 I A 2	英語 II A 2	英語 I B 2	英語 II B 2	英語 I A 2	英語 II A 2	英語 I B 2	英語 II B 2
		第4	中国語 I A 2	中国語 II A 2	中国語 I B 2	中国語 II B 2	中国語 I A 2	中国語 II A 2	中国語 I B 2	中国語 II B 2
		第5	韓国語 I A 2	韓国語 II A 2	韓国語 I B 2	韓国語 II B 2	韓国語 I A 2	韓国語 II A 2	韓国語 I B 2	韓国語 II B 2
		第6	朝鮮語 I A 2	朝鮮語 II A 2	朝鮮語 I B 2	朝鮮語 II B 2	朝鮮語 I A 2	朝鮮語 II A 2	朝鮮語 I B 2	朝鮮語 II B 2
専門教育科目	必修科目	ドイツ語基礎演習A 1	ドイツ語基礎演習B 1	ドイツ語基礎演習A 1	ドイツ語基礎演習B 1	ドイツ語基礎演習A 1	ドイツ語基礎演習B 1	ドイツ語基礎演習A 1	ドイツ語基礎演習B 1	
	選択必修科目	ドイツ語圏文化基礎論A 2	ドイツ語圏文化基礎論B 2	ドイツ語圏文化基礎論A 2	ドイツ語圏文化基礎論B 2	ドイツ語圏文化基礎論A 2	ドイツ語圏文化基礎論B 2	ドイツ語圏文化基礎論A 2	ドイツ語圏文化基礎論B 2	
	選択科目	ドイツ語圏文化基礎論A 2	ドイツ語圏文化基礎論B 2	ドイツ語圏文化基礎論A 2	ドイツ語圏文化基礎論B 2	ドイツ語圏文化基礎論A 2	ドイツ語圏文化基礎論B 2	ドイツ語圏文化基礎論A 2	ドイツ語圏文化基礎論B 2	
	ドイツ語圏文化基礎論A 2	ドイツ語圏文化基礎論B 2	ドイツ語圏文化基礎論A 2	ドイツ語圏文化基礎論B 2	ドイツ語圏文化基礎論A 2	ドイツ語圏文化基礎論B 2	ドイツ語圏文化基礎論A 2	ドイツ語圏文化基礎論B 2		
	ドイツ語圏文化基礎論A 2	ドイツ語圏文化基礎論B 2	ドイツ語圏文化基礎論A 2	ドイツ語圏文化基礎論B 2	ドイツ語圏文化基礎論A 2	ドイツ語圏文化基礎論B 2	ドイツ語圏文化基礎論A 2	ドイツ語圏文化基礎論B 2		
	ドイツ語圏文化基礎論A 2	ドイツ語圏文化基礎論B 2	ドイツ語圏文化基礎論A 2	ドイツ語圏文化基礎論B 2	ドイツ語圏文化基礎論A 2	ドイツ語圏文化基礎論B 2	ドイツ語圏文化基礎論A 2	ドイツ語圏文化基礎論B 2		
	ドイツ語圏文化基礎論A 2	ドイツ語圏文化基礎論B 2	ドイツ語圏文化基礎論A 2	ドイツ語圏文化基礎論B 2	ドイツ語圏文化基礎論A 2	ドイツ語圏文化基礎論B 2	ドイツ語圏文化基礎論A 2	ドイツ語圏文化基礎論B 2		
	ドイツ語圏文化基礎論A 2	ドイツ語圏文化基礎論B 2	ドイツ語圏文化基礎論A 2	ドイツ語圏文化基礎論B 2	ドイツ語圏文化基礎論A 2	ドイツ語圏文化基礎論B 2	ドイツ語圏文化基礎論A 2	ドイツ語圏文化基礎論B 2		
	ドイツ語圏文化基礎論A 2	ドイツ語圏文化基礎論B 2	ドイツ語圏文化基礎論A 2	ドイツ語圏文化基礎論B 2	ドイツ語圏文化基礎論A 2	ドイツ語圏文化基礎論B 2	ドイツ語圏文化基礎論A 2	ドイツ語圏文化基礎論B 2		
	ドイツ語圏文化基礎論A 2	ドイツ語圏文化基礎論B 2	ドイツ語圏文化基礎論A 2	ドイツ語圏文化基礎論B 2	ドイツ語圏文化基礎論A 2	ドイツ語圏文化基礎論B 2	ドイツ語圏文化基礎論A 2	ドイツ語圏文化基礎論B 2		
ドイツ語圏文化基礎論A 2	ドイツ語圏文化基礎論B 2	ドイツ語圏文化基礎論A 2	ドイツ語圏文化基礎論B 2	ドイツ語圏文化基礎論A 2	ドイツ語圏文化基礎論B 2	ドイツ語圏文化基礎論A 2	ドイツ語圏文化基礎論B 2			
関連教育科目	比較文学概論 I 2	比較文学概論 II 2	比較文学概論 III 2	比較文学概論 IV 2	比較文学概論 V 2	比較文学概論 VI 2	比較文学概論 VII 2	比較文学概論 VIII 2	比較文学概論 IX 2	
	比較文学概論 I 2	比較文学概論 II 2	比較文学概論 III 2	比較文学概論 IV 2	比較文学概論 V 2	比較文学概論 VI 2	比較文学概論 VII 2	比較文学概論 VIII 2	比較文学概論 IX 2	
	比較文学概論 I 2	比較文学概論 II 2	比較文学概論 III 2	比較文学概論 IV 2	比較文学概論 V 2	比較文学概論 VI 2	比較文学概論 VII 2	比較文学概論 VIII 2	比較文学概論 IX 2	
	比較文学概論 I 2	比較文学概論 II 2	比較文学概論 III 2	比較文学概論 IV 2	比較文学概論 V 2	比較文学概論 VI 2	比較文学概論 VII 2	比較文学概論 VIII 2	比較文学概論 IX 2	
	比較文学概論 I 2	比較文学概論 II 2	比較文学概論 III 2	比較文学概論 IV 2	比較文学概論 V 2	比較文学概論 VI 2	比較文学概論 VII 2	比較文学概論 VIII 2	比較文学概論 IX 2	
	比較文学概論 I 2	比較文学概論 II 2	比較文学概論 III 2	比較文学概論 IV 2	比較文学概論 V 2	比較文学概論 VI 2	比較文学概論 VII 2	比較文学概論 VIII 2	比較文学概論 IX 2	
	比較文学概論 I 2	比較文学概論 II 2	比較文学概論 III 2	比較文学概論 IV 2	比較文学概論 V 2	比較文学概論 VI 2	比較文学概論 VII 2	比較文学概論 VIII 2	比較文学概論 IX 2	
	比較文学概論 I 2	比較文学概論 II 2	比較文学概論 III 2	比較文学概論 IV 2	比較文学概論 V 2	比較文学概論 VI 2	比較文学概論 VII 2	比較文学概論 VIII 2	比較文学概論 IX 2	
	比較文学概論 I 2	比較文学概論 II 2	比較文学概論 III 2	比較文学概論 IV 2	比較文学概論 V 2	比較文学概論 VI 2	比較文学概論 VII 2	比較文学概論 VIII 2	比較文学概論 IX 2	
	比較文学概論 I 2	比較文学概論 II 2	比較文学概論 III 2	比較文学概論 IV 2	比較文学概論 V 2	比較文学概論 VI 2	比較文学概論 VII 2	比較文学概論 VIII 2	比較文学概論 IX 2	

(注) (1) 選択必修科目の必要単位を超えて修得した単位は、選択科目に振り替えることができる。
 (2) 選択科目の「卒業論文」あるいは「卒業研究」を履修する者は、どちらか一方のみを履修できる。
 (3) [] 内は今年度休講。

人文学部 ドイツ語学科 平成30年度入学生 (LG18台)

【卒業要件】

〈ドイツ語圏コース〉

(1)共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	計20単位以上	}	合計40単位以上
		社会科学…………… 4 単位以上			
	外国語科目	第1外国語…………… 8 単位 (ドイツ語)	計16単位以上	}	
		第2外国語…………… 8 単位以上			
	保健体育科目…………… 4 単位				
	単位互換科目……………				
(2)専門教育科目	必修科目…………… 24単位	計64単位以上	}		総計124単位以上
	選択必修科目…………… 24単位以上				
	選択科目…………… 16単位以上				
(3)自由履修単位	共通教育科目……………	計20単位以上	}		
	専門教育科目……………				
	関連教育科目……………				

(注) 第2外国語は、同一外国語で8単位を修得しなければならない。8単位を超えて修得した第2外国語の単位は、一カ国語に限り自由履修単位に算入する。

〈ヨーロッパ特別コース〉

(1)共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	計20単位以上	}	合計40単位以上
		社会科学…………… 4 単位以上			
	外国語科目	第1外国語…………… 8 単位 (ドイツ語)	計16単位以上	}	
		第2外国語…………… 8 単位以上			
	保健体育科目…………… 4 単位				
	単位互換科目……………				
(2)専門教育科目	必修科目…………… 32単位	計68単位以上	}		総計124単位以上
	選択必修科目…………… 22単位以上				
	選択科目…………… 14単位以上				
(3)自由履修単位	共通教育科目……………	計16単位以上	}		
	専門教育科目……………				
	関連教育科目……………				

(注) 第2外国語は、同一外国語で8単位を修得しなければならない。8単位を超えて修得した第2外国語の単位は、一カ国語に限り自由履修単位に算入する。

卒業要件を満たす上での注意事項

〈ドイツ語圏コース〉

- (1) 第2外国語は同一外国語で8単位を修得しなければならない。
- (2) 他コースの科目は、一定の基準を満たした学生のみ受講できる。
- (3) 専門教育科目の選択必修科目は、「両コース共通選択必修科目」から定められた組み合わせで16単位以上、「自コース選択必修科目」から定められた組み合わせで、8単位以上を修得しなければならない。
- (4) 選択必修科目の必要単位を超えて修得した単位は、選択科目に振り替えることができる。
- (5) 他コースの選択必修科目の修得単位は、選択科目の必要単位を満たしていない場合は選択科目に振り替え、選択科目の必要単位を満たしている場合は自由履修単位に算入する。
- (6) 他コースの必修科目及び選択科目の修得単位は、すべて自由履修単位に算入する。
- (7) 専門教育科目の選択科目は、「両コース共通科目」「自コース選択科目」から合計16単位以上を修得しなければならない。
- (8) 選択科目の「卒業論文」あるいは「卒業研究」を履修する者は、どちらか一方のみを履修できる。
- (9) ドイツ語ⅠA及びドイツ語ⅠBの計4単位を修得していなければ、第3・4年次授業科目のうち、専門教育科目の各演習及び各講読の登録をすることができない。

〈ヨーロッパ特別コース〉

- (1) 第2外国語は同一外国語で8単位を修得しなければならない。
- (2) 他コースの科目は、一定の基準を満たした学生のみ受講できる。
- (3) 専門教育科目の選択必修科目は、「両コース共通選択必修科目」から定められた組み合わせで4単位以上、「両コース共通選択必修科目及び自コース選択必修科目」から定められた組み合わせで8単位以上、「自コース選択必修科目」から定められた組み合わせで10単位以上を修得しなければならない。
- (4) 選択必修科目の必要単位を超えて修得した単位は、選択科目に振り替えることができる。
- (5) 他コースの選択必修科目の修得単位は、選択科目の必要単位を満たしていない場合は選択科目に振り替え、選択科目の必要単位を満たしている場合は自由履修単位に算入する。
- (6) 他コースの必修科目及び選択科目の修得単位は、すべて自由履修単位に算入する。
- (7) 専門教育科目の選択科目は、「両コース共通科目」「自コース選択科目」から合計14単位以上を修得しなければならない。
- (8) 選択科目の「卒業論文」あるいは「卒業研究」を履修する者は、どちらか一方のみを履修できる。
- (9) ドイツ語ⅠA及びドイツ語ⅠBの計4単位を修得していなければ、第3・4年次授業科目のうち、専門教育科目の各演習及び各講読の登録をすることができない。

詳細は、p. 71、84～86を参照すること。

年次別授業科目表 (学科履修規程 第4条 別表)

人文学部 ドイツ語学科 平成30年度入学生 (LG18台)		第1・2・3・4年次							
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
共通教育科目	総合合教養科目	人文科学	哲学 西洋史学 A 2	哲学 西洋史学 B 2	論理 西洋史学 A 2	論理 西洋史学 B 2	論理 西洋史学 A 2	論理 西洋史学 B 2	
		社会科学	法政商学 A 2	法政商学 B 2	政治学 A 2	政治学 B 2	政治学 A 2	政治学 B 2	
		自然科学	物理学 A 2	物理学 B 2	化学 A 2	化学 B 2	化学 A 2	化学 B 2	
		総合系科目 学修基礎科目	生命科学 A 2	生命科学 B 2	国際化と日本 A 2	国際化と日本 B 2	科学・技術・情報と社会 A 2	科学・技術・情報と社会 B 2	
	外国語科目	第1	ドイツ語 I A 2	ドイツ語 I B 2	ドイツ語 II A 2	ドイツ語 II B 2	アドバンスト・イングリッシュ II 1		
		第2	△ フラッシュマン・イングリッシュ II 1	△ フラッシュマン・イングリッシュ III 1	△ フラッシュマン・イングリッシュ IV 1	△ フラッシュマン・イングリッシュ V 1			
			△ フランソワーズ I A 2	△ フランソワーズ I B 2	△ フランソワーズ II A 2	△ フランソワーズ II B 2			
			△ フランソワーズ III A 2	△ フランソワーズ III B 2	△ フランソワーズ IV A 2	△ フランソワーズ IV B 2			
			△ フランソワーズ V A 2	△ フランソワーズ V B 2	△ フランソワーズ VI A 2	△ フランソワーズ VI B 2			
			△ フランソワーズ VII A 2	△ フランソワーズ VII B 2	△ フランソワーズ VIII A 2	△ フランソワーズ VIII B 2			
保健体育科目 単位互換科目	※生涯スポーツ演習 I 1	※生涯スポーツ演習 II 1	※生涯スポーツ演習 I 1	※生涯スポーツ演習 II 1					
専門教育科目	必修科目	ドイツ語基礎演習 A 1	ドイツ語基礎演習 B 1	ドイツ語基礎演習 A 1	ドイツ語基礎演習 B 1	演習 I A 2	演習 I B 2		
		ドイツ語基礎演習 C 1	ドイツ語基礎演習 D 1	ドイツ語基礎演習 C 1	ドイツ語基礎演習 D 1	演習 II A 2	演習 II B 2		
		ドイツ語圏文化基礎 A 2	ドイツ語圏文化基礎 B 2	ドイツ語圏文化基礎 A 2	ドイツ語圏文化基礎 B 2				
		ドイツ語圏文化基礎 C 2	ドイツ語圏文化基礎 D 2	ドイツ語圏文化基礎 C 2	ドイツ語圏文化基礎 D 2				
	選択必修科目	ドイツ語圏特別コース目	日本語リテラシー A 2	日本語リテラシー B 2	日本語リテラシー A 2	日本語リテラシー B 2			
		ドイツ語圏コース科目	ドイツ語圏文化基礎 A 2	ドイツ語圏文化基礎 B 2	ドイツ語圏文化基礎 A 2	ドイツ語圏文化基礎 B 2			
		ヨーロッパ特別コース目	ヨーロッパ文化基礎 A 2	ヨーロッパ文化基礎 B 2	ヨーロッパ文化基礎 A 2	ヨーロッパ文化基礎 B 2			
		ドイツ語圏特別コース目	ドイツ語圏文化基礎 A 2	ドイツ語圏文化基礎 B 2	ドイツ語圏文化基礎 A 2	ドイツ語圏文化基礎 B 2			
		ドイツ語圏特別コース目	ドイツ語圏文化基礎 A 2	ドイツ語圏文化基礎 B 2	ドイツ語圏文化基礎 A 2	ドイツ語圏文化基礎 B 2			
		ドイツ語圏特別コース目	ドイツ語圏文化基礎 A 2	ドイツ語圏文化基礎 B 2	ドイツ語圏文化基礎 A 2	ドイツ語圏文化基礎 B 2			
関連教育科目	必修科目	ドイツ語圏特別コース目	ドイツ語圏文化基礎 A 2	ドイツ語圏文化基礎 B 2	ドイツ語圏文化基礎 A 2	ドイツ語圏文化基礎 B 2			
		ドイツ語圏特別コース目	ドイツ語圏文化基礎 A 2	ドイツ語圏文化基礎 B 2	ドイツ語圏文化基礎 A 2	ドイツ語圏文化基礎 B 2			
		ドイツ語圏特別コース目	ドイツ語圏文化基礎 A 2	ドイツ語圏文化基礎 B 2	ドイツ語圏文化基礎 A 2	ドイツ語圏文化基礎 B 2			
		ドイツ語圏特別コース目	ドイツ語圏文化基礎 A 2	ドイツ語圏文化基礎 B 2	ドイツ語圏文化基礎 A 2	ドイツ語圏文化基礎 B 2			
	選択必修科目	ドイツ語圏特別コース目	ドイツ語圏文化基礎 A 2	ドイツ語圏文化基礎 B 2	ドイツ語圏文化基礎 A 2	ドイツ語圏文化基礎 B 2			
		ドイツ語圏特別コース目	ドイツ語圏文化基礎 A 2	ドイツ語圏文化基礎 B 2	ドイツ語圏文化基礎 A 2	ドイツ語圏文化基礎 B 2			
		ドイツ語圏特別コース目	ドイツ語圏文化基礎 A 2	ドイツ語圏文化基礎 B 2	ドイツ語圏文化基礎 A 2	ドイツ語圏文化基礎 B 2			
		ドイツ語圏特別コース目	ドイツ語圏文化基礎 A 2	ドイツ語圏文化基礎 B 2	ドイツ語圏文化基礎 A 2	ドイツ語圏文化基礎 B 2			
		ドイツ語圏特別コース目	ドイツ語圏文化基礎 A 2	ドイツ語圏文化基礎 B 2	ドイツ語圏文化基礎 A 2	ドイツ語圏文化基礎 B 2			
		ドイツ語圏特別コース目	ドイツ語圏文化基礎 A 2	ドイツ語圏文化基礎 B 2	ドイツ語圏文化基礎 A 2	ドイツ語圏文化基礎 B 2			

※印は必修
△印は選択必修

(注) (1) 選択必修科目の必要単位を超えて修得した単位は、選択科目に振り替えることができる。
 (2) 選択科目の「卒業論文」あるいは「卒業研究」を履修する者は、どちらか一方のみを履修できる。
 (3) [] 内は今年度休講。

人文学部 ドイツ語学科 平成29年度入学生 (LG17台)

【卒業要件】

〈ドイツ語圏コース〉

(1)共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	} 計20単位以上	}	合計40単位以上
		社会科学…………… 4 単位以上			
		自然科学…………… 4 単位以上			
総合系列科目 学修基盤科目					
(1)共通教育科目	外国語科目	第1外国語…………… 8 単位 (ドイツ語)	} 計16単位以上	}	
		第2外国語…………… 8 単位以上 (二カ国語履修可)			
	保健体育科目…………… 4 単位				
	単位互換科目……………				
(2)専門教育科目	必修科目…………… 24単位	} 計64単位以上	}	}	総計124単位以上
	選択必修科目…………… 24単位以上				
	選択科目…………… 16単位以上				
(3)自由履修単位	共通教育科目……………	} 計20単位以上	}	}	
	専門教育科目……………				
	関連教育科目……………				

〈ヨーロッパ特別コース〉

(1)共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	} 計20単位以上	}	合計40単位以上
		社会科学…………… 4 単位以上			
		自然科学…………… 4 単位以上			
総合系列科目 学修基盤科目					
(1)共通教育科目	外国語科目	第1外国語…………… 8 単位 (ドイツ語)	} 計16単位以上	}	
		第2外国語…………… 8 単位以上 (二カ国語履修可)			
	保健体育科目…………… 4 単位				
	単位互換科目……………				
(2)専門教育科目	必修科目…………… 32単位	} 計68単位以上	}	}	総計124単位以上
	選択必修科目…………… 22単位以上				
	選択科目…………… 14単位以上				
(3)自由履修単位	共通教育科目……………	} 計16単位以上	}	}	
	専門教育科目……………				
	関連教育科目……………				

卒業要件を満たす上での注意事項

〈ドイツ語圏コース〉

- (1) 第2外国語は同一外国語で8単位を修得しなければならない。
- (2) 他コースの科目は、一定の基準を満たした学生のみ受講できる。
- (3) 専門教育科目の選択必修科目は、「両コース共通選択必修科目」から定められた組み合わせで16単位以上、「自コース選択必修科目」から定められた組み合わせで、8単位以上を修得しなければならない。
- (4) 選択必修科目の必要単位を超えて修得した単位は、選択科目に振り替えることができる。
- (5) 他コースの選択必修科目の修得単位は、選択科目の必要単位を満たしていない場合は選択科目に振り替え、選択科目の必要単位を満たしている場合は自由履修単位に算入する。
- (6) 他コースの必修科目及び選択科目の修得単位は、すべて自由履修単位に算入する。
- (7) 専門教育科目の選択科目は、「両コース共通科目」「自コース選択科目」から合計16単位以上を修得しなければならない。
- (8) 選択科目の「卒業論文」あるいは「卒業研究」を履修する者は、どちらか一方のみを履修できる。
- (9) ドイツ語ⅠA及びドイツ語ⅠBの計4単位を修得しなければならない、第3・4年次授業科目のうち、専門教育科目の各演習及び各講読の登録をすることができない。

〈ヨーロッパ特別コース〉

- (1) 第2外国語は同一外国語で8単位を修得しなければならない。
- (2) 他コースの科目は、一定の基準を満たした学生のみ受講できる。
- (3) 専門教育科目の選択必修科目は、「両コース共通選択必修科目」から定められた組み合わせで4単位以上、「両コース共通選択必修科目及び自コース選択必修科目」から定められた組み合わせで8単位以上、「自コース選択必修科目」から定められた組み合わせで10単位以上を修得しなければならない。
- (4) 選択必修科目の必要単位を超えて修得した単位は、選択科目に振り替えることができる。
- (5) 他コースの選択必修科目の修得単位は、選択科目の必要単位を満たしていない場合は選択科目に振り替え、選択科目の必要単位を満たしている場合は自由履修単位に算入する。
- (6) 他コースの必修科目及び選択科目の修得単位は、すべて自由履修単位に算入する。
- (7) 専門教育科目の選択科目は、「両コース共通科目」「自コース選択科目」から合計14単位以上を修得しなければならない。
- (8) 選択科目の「卒業論文」あるいは「卒業研究」を履修する者は、どちらか一方のみを履修できる。
- (9) ドイツ語ⅠA及びドイツ語ⅠBの計4単位を修得しなければならない、第3・4年次授業科目のうち、専門教育科目の各演習及び各講読の登録をすることができない。

詳細は、p. 71、84～86を参照すること。

年次別授業科目表 (学科履修規程 第4条 別表)

人文学部 ドイツ語学科 平成29年度入学生 (LG17台)

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次								
		授業科目		単位	授業科目		単位	授業科目		単位
共通教育科目	総合合教養科目	人文科学	哲学 西洋史学	2	哲学 西洋史学	2	論理 西洋史学	2	論理 西洋史学	2
		社会科学	法政商学	2	法政商学	2	法政商学	2	法政商学	2
		自然科学	物理学	2	物理学	2	物理学	2	物理学	2
		総合系科目	総合系科目	2	総合系科目	2	総合系科目	2	総合系科目	2
		学修基礎科目	学修基礎科目	2	学修基礎科目	2	学修基礎科目	2	学修基礎科目	2
	外国語科目	第1	ドイツ語 I A	2	ドイツ語 II A	2	アドバンスト・イングリッシュ II	1		
		第2	△ フラッシュマン・イングリッシュ II	1	△ インターメディア・イングリッシュ II	1				
			△ フラッシュマン・イングリッシュ III	1	△ インターメディア・イングリッシュ III	1				
			△ フラッシュマン・イングリッシュ IV	1	△ インターメディア・イングリッシュ IV	1				
			△ フラッシュマン・イングリッシュ V	1	△ インターメディア・イングリッシュ V	1				
保健体育科目	※生涯スポーツ演習 II	1	※生涯スポーツ演習 II	1						
専門教育科目	必修科目	ドイツ語基礎演習 A	1			演習 I A	2	演習 II A	2	
		ドイツ語基礎演習 B	1			演習 I B	2	演習 II B	2	
		ドイツ語基礎演習 C	1							
		ドイツ語基礎演習 D	1							
		ドイツ語基礎演習 E	1							
	選択必修科目	ドイツ語圏文化基礎論 A	2	ドイツ語圏文化基礎論 B	2	ドイツ語圏文化基礎論 C	2	ドイツ語圏文化基礎論 D	2	
		ドイツ語圏文化基礎論 B	2	ドイツ語圏文化基礎論 C	2	ドイツ語圏文化基礎論 D	2	ドイツ語圏文化基礎論 E	2	
		ドイツ語圏文化基礎論 C	2	ドイツ語圏文化基礎論 D	2	ドイツ語圏文化基礎論 E	2	ドイツ語圏文化基礎論 F	2	
		ドイツ語圏文化基礎論 D	2	ドイツ語圏文化基礎論 E	2	ドイツ語圏文化基礎論 F	2	ドイツ語圏文化基礎論 G	2	
		ドイツ語圏文化基礎論 E	2	ドイツ語圏文化基礎論 F	2	ドイツ語圏文化基礎論 G	2	ドイツ語圏文化基礎論 H	2	
選択科目	ドイツ語圏文化基礎論 A	2	ドイツ語圏文化基礎論 B	2	ドイツ語圏文化基礎論 C	2	ドイツ語圏文化基礎論 D	2		
	ドイツ語圏文化基礎論 B	2	ドイツ語圏文化基礎論 C	2	ドイツ語圏文化基礎論 D	2	ドイツ語圏文化基礎論 E	2		
	ドイツ語圏文化基礎論 C	2	ドイツ語圏文化基礎論 D	2	ドイツ語圏文化基礎論 E	2	ドイツ語圏文化基礎論 F	2		
	ドイツ語圏文化基礎論 D	2	ドイツ語圏文化基礎論 E	2	ドイツ語圏文化基礎論 F	2	ドイツ語圏文化基礎論 G	2		
	ドイツ語圏文化基礎論 E	2	ドイツ語圏文化基礎論 F	2	ドイツ語圏文化基礎論 G	2	ドイツ語圏文化基礎論 H	2		

(注) (1) 選択必修科目の必要単位を超えて修得した単位は、選択科目に振り替えることができる。
 (2) 選択科目の「卒業論文」あるいは「卒業研究」を履修する者は、どちらか一方のみを履修できる。
 (3) [] 内は今年度休講。

人文学部 フランス語学科 令和3年度入学生 (LF21台)

【卒業要件】

〈フランス語圏コース〉

(1)共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	計20単位以上	}	合計40単位以上
		社会科学…………… 4 単位以上			
	外国語科目	第1外国語…………… 8 単位 (フランス語)	計16単位以上	}	
		第2外国語…………… 8 単位以上			
	保健体育科目…………… 4 単位				
	単位互換科目……………				
(2)専門教育科目	必修科目…………… 24単位	計64単位以上	}		総計124単位以上
	選択必修科目…………… 24単位以上				
	選択科目…………… 16単位以上				
(3)自由履修単位	共通教育科目……………	計20単位以上	}		
	専門教育科目……………				
	関連教育科目……………				

(注) 第2外国語は、同一外国語で8単位を修得しなければならない。8単位を超えて修得した第2外国語の単位は、一カ国語に限り自由履修単位に算入する。

〈ヨーロッパ特別コース〉

(1)共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	計20単位以上	}	合計40単位以上
		社会科学…………… 4 単位以上			
	外国語科目	第1外国語…………… 8 単位 (フランス語)	計16単位以上	}	
		第2外国語…………… 8 単位以上			
	保健体育科目…………… 4 単位				
	単位互換科目……………				
(2)専門教育科目	必修科目…………… 32単位	計68単位以上	}		総計124単位以上
	選択必修科目…………… 22単位以上				
	選択科目…………… 14単位以上				
(3)自由履修単位	共通教育科目……………	計16単位以上	}		
	専門教育科目……………				
	関連教育科目……………				

(注) 第2外国語は、同一外国語で8単位を修得しなければならない。8単位を超えて修得した第2外国語の単位は、一カ国語に限り自由履修単位に算入する。

卒業要件を満たす上での注意事項

〈フランス語圏コース〉

- (1) 第2外国語は同一外国語で8単位を修得しなければならない。
- (2) 他コースの科目は、一定の基準を満たした学生のみ受講できる。
- (3) 専門教育科目の選択必修科目は、「両コース共通選択必修科目」から定められた組み合わせで16単位以上、「自コース選択必修科目」から定められた組み合わせで、8単位以上を修得しなければならない。
- (4) 選択必修科目の必要単位を超えて修得した単位は、選択科目に振り替えることができる。
- (5) 他コースの選択必修科目の修得単位は、選択科目の必要単位を満たしていない場合は選択科目に振り替え、選択科目の必要単位を満たしている場合は自由履修単位に算入する。
- (6) 他コースの必修科目及び選択科目の修得単位は、すべて自由履修単位に算入する。
- (7) 専門教育科目の選択科目は、「両コース共通科目」「自コース選択科目」から合計16単位以上を修得しなければならない。
- (8) 選択科目の「卒業論文」あるいは「卒業研究」を履修する者は、どちらか一方のみを履修できる。
- (9) フランス語 I A 及びフランス語 I B の計4単位を修得していなければ、第3・4年次授業科目のうち、専門教育科目の各演習及び各講読の登録をすることができない。

〈ヨーロッパ特別コース〉

- (1) 第2外国語は同一外国語で8単位を修得しなければならない。
- (2) 他コースの科目は、一定の基準を満たした学生のみ受講できる。
- (3) 専門教育科目の選択必修科目は、「両コース共通選択必修科目」から定められた組み合わせで4単位以上、「両コース共通選択必修科目及び自コース選択必修科目」から定められた組み合わせで8単位以上、「自コース選択必修科目」から定められた組み合わせで10単位以上を修得しなければならない。
- (4) 選択必修科目の必要単位を超えて修得した単位は、選択科目に振り替えることができる。
- (5) 他コースの選択必修科目の修得単位は、選択科目の必要単位を満たしていない場合は選択科目に振り替え、選択科目の必要単位を満たしている場合は自由履修単位に算入する。
- (6) 他コースの必修科目及び選択科目の修得単位は、すべて自由履修単位に算入する。
- (7) 専門教育科目の選択科目は、「両コース共通科目」「自コース選択科目」から合計14単位以上を修得しなければならない。
- (8) 選択科目の「卒業論文」あるいは「卒業研究」を履修する者は、どちらか一方のみを履修できる。
- (9) フランス語 I A 及びフランス語 I B の計4単位を修得していなければ、第3・4年次授業科目のうち、専門教育科目の各演習及び各講読の登録をすることができない。

詳細は、p. 71、87～89を参照すること。

年次別授業科目表 (学科履修規程 第4条 別表)

人文学部 フランス語学科 令和3年度入学生 (LF21台)

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次							
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
共通教育科目	総合合教養科目	人文学	哲学 理学 学A 2	哲学 理学 学B 2	論理 学A 2	論理 学B 2	哲学 史学 学A 2	哲学 史学 学B 2	
		社会科学	西史 学A 2	西史 学B 2	本学 学A 2	本学 学B 2	西史 学A 2	西史 学B 2	
		自然科学	地学 学A 2	地学 学B 2	環境 学A 2	環境 学B 2	地学 学A 2	地学 学B 2	
		総合系科目	総合系科目 学A 2	総合系科目 学B 2	総合系科目 学A 2	総合系科目 学B 2	総合系科目 学A 2	総合系科目 学B 2	
	外国語科目	第1	フランス語 I A 2	フランス語 II A 2	フランス語 I B 2	フランス語 II B 2	フランス語 I A 2	フランス語 II A 2	
		第2	△ フランス語 I A 2	△ フランス語 II A 2	△ フランス語 I B 2	△ フランス語 II B 2	△ フランス語 I A 2	△ フランス語 II A 2	
			△ ドイツ語 I A 2	△ ドイツ語 II A 2	△ ドイツ語 I B 2	△ ドイツ語 II B 2	△ ドイツ語 I A 2	△ ドイツ語 II A 2	
			△ 中国語 I A 2	△ 中国語 II A 2	△ 中国語 I B 2	△ 中国語 II B 2	△ 中国語 I A 2	△ 中国語 II A 2	
			△ 韓国語 I A 2	△ 韓国語 II A 2	△ 韓国語 I B 2	△ 韓国語 II B 2	△ 韓国語 I A 2	△ 韓国語 II A 2	
			△ 朝鮮語 I A 2	△ 朝鮮語 II A 2	△ 朝鮮語 I B 2	△ 朝鮮語 II B 2	△ 朝鮮語 I A 2	△ 朝鮮語 II A 2	
△ シンガポール語 I A 2	△ シンガポール語 II A 2	△ シンガポール語 I B 2	△ シンガポール語 II B 2	△ シンガポール語 I A 2	△ シンガポール語 II A 2				
保健体育科目	※生涯スポーツ演習 I 1	※生涯スポーツ演習 II 1	※生涯スポーツ演習 I 1	※生涯スポーツ演習 II 1	※生涯スポーツ演習 I 1	※生涯スポーツ演習 II 1	※生涯スポーツ演習 I 1		
単位互換科目	他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目								
専門教育科目	必修科目	両コース共通科目	フランス語基礎演習 A 1	フランス語基礎演習 B 1	フランス語基礎演習 A 1	フランス語基礎演習 B 1	演習 I A 2	演習 I B 2	
		フランス語圏コース科目	フランス語圏文化基礎 A 1	フランス語圏文化基礎 B 1	フランス語圏文化基礎 A 1	フランス語圏文化基礎 B 1	演習 II A 2	演習 II B 2	
		ヨーロッパ特別コース科目	日本語リテラシー A 2	日本語リテラシー B 2	日本語リテラシー A 2	日本語リテラシー B 2	演習 II A 2	演習 II B 2	
		フランス語圏コース科目	フランス語圏文化基礎 A 1	フランス語圏文化基礎 B 1	フランス語圏文化基礎 A 1	フランス語圏文化基礎 B 1	演習 II A 2	演習 II B 2	
	選択必修科目	両コース共通科目	フランス語圏文化基礎 A 2	フランス語圏文化基礎 B 2	フランス語圏文化基礎 A 2	フランス語圏文化基礎 B 2	フランス語圏文化基礎 A 2	フランス語圏文化基礎 B 2	
		フランス語圏コース科目	フランス語圏文化基礎 A 2	フランス語圏文化基礎 B 2	フランス語圏文化基礎 A 2	フランス語圏文化基礎 B 2	フランス語圏文化基礎 A 2	フランス語圏文化基礎 B 2	
		ヨーロッパ特別コース科目	フランス語圏文化基礎 A 2	フランス語圏文化基礎 B 2	フランス語圏文化基礎 A 2	フランス語圏文化基礎 B 2	フランス語圏文化基礎 A 2	フランス語圏文化基礎 B 2	
		フランス語圏コース科目	フランス語圏文化基礎 A 2	フランス語圏文化基礎 B 2	フランス語圏文化基礎 A 2	フランス語圏文化基礎 B 2	フランス語圏文化基礎 A 2	フランス語圏文化基礎 B 2	
		フランス語圏コース科目	フランス語圏文化基礎 A 2	フランス語圏文化基礎 B 2	フランス語圏文化基礎 A 2	フランス語圏文化基礎 B 2	フランス語圏文化基礎 A 2	フランス語圏文化基礎 B 2	
		フランス語圏コース科目	フランス語圏文化基礎 A 2	フランス語圏文化基礎 B 2	フランス語圏文化基礎 A 2	フランス語圏文化基礎 B 2	フランス語圏文化基礎 A 2	フランス語圏文化基礎 B 2	
関連教育科目	必修科目	両コース共通科目	フランス語圏文化基礎 A 2	フランス語圏文化基礎 B 2	フランス語圏文化基礎 A 2	フランス語圏文化基礎 B 2	フランス語圏文化基礎 A 2	フランス語圏文化基礎 B 2	
		フランス語圏コース科目	フランス語圏文化基礎 A 2	フランス語圏文化基礎 B 2	フランス語圏文化基礎 A 2	フランス語圏文化基礎 B 2	フランス語圏文化基礎 A 2	フランス語圏文化基礎 B 2	
		フランス語圏コース科目	フランス語圏文化基礎 A 2	フランス語圏文化基礎 B 2	フランス語圏文化基礎 A 2	フランス語圏文化基礎 B 2	フランス語圏文化基礎 A 2	フランス語圏文化基礎 B 2	
		フランス語圏コース科目	フランス語圏文化基礎 A 2	フランス語圏文化基礎 B 2	フランス語圏文化基礎 A 2	フランス語圏文化基礎 B 2	フランス語圏文化基礎 A 2	フランス語圏文化基礎 B 2	
	選択必修科目	両コース共通科目	フランス語圏文化基礎 A 2	フランス語圏文化基礎 B 2	フランス語圏文化基礎 A 2	フランス語圏文化基礎 B 2	フランス語圏文化基礎 A 2	フランス語圏文化基礎 B 2	
		フランス語圏コース科目	フランス語圏文化基礎 A 2	フランス語圏文化基礎 B 2	フランス語圏文化基礎 A 2	フランス語圏文化基礎 B 2	フランス語圏文化基礎 A 2	フランス語圏文化基礎 B 2	
		フランス語圏コース科目	フランス語圏文化基礎 A 2	フランス語圏文化基礎 B 2	フランス語圏文化基礎 A 2	フランス語圏文化基礎 B 2	フランス語圏文化基礎 A 2	フランス語圏文化基礎 B 2	
		フランス語圏コース科目	フランス語圏文化基礎 A 2	フランス語圏文化基礎 B 2	フランス語圏文化基礎 A 2	フランス語圏文化基礎 B 2	フランス語圏文化基礎 A 2	フランス語圏文化基礎 B 2	
		フランス語圏コース科目	フランス語圏文化基礎 A 2	フランス語圏文化基礎 B 2	フランス語圏文化基礎 A 2	フランス語圏文化基礎 B 2	フランス語圏文化基礎 A 2	フランス語圏文化基礎 B 2	
		フランス語圏コース科目	フランス語圏文化基礎 A 2	フランス語圏文化基礎 B 2	フランス語圏文化基礎 A 2	フランス語圏文化基礎 B 2	フランス語圏文化基礎 A 2	フランス語圏文化基礎 B 2	

(注) (1) 選択必修科目の必要単位を超えて修得した単位は、選択科目に振り替えることができる。
 (2) 選択科目の「卒業論文」あるいは「卒業研究」を履修する者は、どちらか一方のみを履修できる。
 (3) [] 内は今年度休講。

人文学部 フランス語学科 令和2年度入学生 (LF20台)

【卒業要件】

〈フランス語圏コース〉

(1)共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	計20単位以上	}	合計40単位以上
		社会科学…………… 4 単位以上			
	外国語科目	第1外国語…………… 8 単位	計16単位以上	}	
		第2外国語…………… 8 単位以上			
	保健体育科目	…………… 4 単位			
	単位互換科目	……………			
(2)専門教育科目	必修科目……………	24単位	計64単位以上	}	総計124単位以上
	選択必修科目……………	24単位以上			
	選択科目……………	16単位以上			
(3)自由履修単位	共通教育科目	……………	計20単位以上	}	
	専門教育科目	……………			
	関連教育科目	……………			

(注) 第2外国語は、同一外国語で8単位を修得しなければならない。8単位を超えて修得した第2外国語の単位は、一カ国語に限り自由履修単位に算入する。

〈ヨーロッパ特別コース〉

(1)共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	計20単位以上	}	合計40単位以上
		社会科学…………… 4 単位以上			
	外国語科目	第1外国語…………… 8 単位	計16単位以上	}	
		第2外国語…………… 8 単位以上			
	保健体育科目	…………… 4 単位			
	単位互換科目	……………			
(2)専門教育科目	必修科目……………	32単位	計68単位以上	}	総計124単位以上
	選択必修科目……………	22単位以上			
	選択科目……………	14単位以上			
(3)自由履修単位	共通教育科目	……………	計16単位以上	}	
	専門教育科目	……………			
	関連教育科目	……………			

(注) 第2外国語は、同一外国語で8単位を修得しなければならない。8単位を超えて修得した第2外国語の単位は、一カ国語に限り自由履修単位に算入する。

卒業要件を満たす上での注意事項

〈フランス語圏コース〉

- (1) 第2外国語は同一外国語で8単位を修得しなければならない。
- (2) 他コースの科目は、一定の基準を満たした学生のみ受講できる。
- (3) 専門教育科目の選択必修科目は、「両コース共通選択必修科目」から定められた組み合わせで16単位以上、「自コース選択必修科目」から定められた組み合わせで、8単位以上を修得しなければならない。
- (4) 選択必修科目の必要単位を超えて修得した単位は、選択科目に振り替えることができる。
- (5) 他コースの選択必修科目の修得単位は、選択科目の必要単位を満たしていない場合は選択科目に振り替え、選択科目の必要単位を満たしている場合は自由履修単位に算入する。
- (6) 他コースの必修科目及び選択科目の修得単位は、すべて自由履修単位に算入する。
- (7) 専門教育科目の選択科目は、「両コース共通科目」「自コース選択科目」から合計16単位以上を修得しなければならない。
- (8) 選択科目の「卒業論文」あるいは「卒業研究」を履修する者は、どちらか一方のみを履修できる。
- (9) フランス語 I A 及びフランス語 I B の計4単位を修得していなければ、第3・4年次授業科目のうち、専門教育科目の各演習及び各講読の登録をすることができない。

〈ヨーロッパ特別コース〉

- (1) 第2外国語は同一外国語で8単位を修得しなければならない。
- (2) 他コースの科目は、一定の基準を満たした学生のみ受講できる。
- (3) 専門教育科目の選択必修科目は、「両コース共通選択必修科目」から定められた組み合わせで4単位以上、「両コース共通選択必修科目及び自コース選択必修科目」から定められた組み合わせで8単位以上、「自コース選択必修科目」から定められた組み合わせで10単位以上を修得しなければならない。
- (4) 選択必修科目の必要単位を超えて修得した単位は、選択科目に振り替えることができる。
- (5) 他コースの選択必修科目の修得単位は、選択科目の必要単位を満たしていない場合は選択科目に振り替え、選択科目の必要単位を満たしている場合は自由履修単位に算入する。
- (6) 他コースの必修科目及び選択科目の修得単位は、すべて自由履修単位に算入する。
- (7) 専門教育科目の選択科目は、「両コース共通科目」「自コース選択科目」から合計14単位以上を修得しなければならない。
- (8) 選択科目の「卒業論文」あるいは「卒業研究」を履修する者は、どちらか一方のみを履修できる。
- (9) フランス語 I A 及びフランス語 I B の計4単位を修得していなければ、第3・4年次授業科目のうち、専門教育科目の各演習及び各講読の登録をすることができない。

詳細は、p. 71、87～89を参照すること。

年次別授業科目表 (学科履修規程 第4条 別表)

人文学部 フランス語学科 令和2年度入学生 (LF20台)

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次							
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
共通教育科目	総合合教養科目	人文学	哲学 理学 学A 2	哲学 理学 学B 2	論 理 学A 2	論 理 学B 2	哲学 史学 学A 2	哲学 史学 学B 2	
		社会科学	法学 政治 学A 2	法学 政治 学B 2	政治 学A 2	政治 学B 2	経済 学A 2	経済 学B 2	
		自然科学	理学 地球 学A 2	理学 地球 学B 2	地球 学A 2	地球 学B 2	化学 学A 2	化学 学B 2	
		総合系科目 学修基礎科目	地文化 上 2	地文化 上 2	生命・健康と医療 2	生命・健康と医療 2	国際化と日本 2	国際化と日本 2	科学・技術・情報と社会 2
	外国語科目	第1	※ フランス語 I A 2	※ フランス語 II A 2					
		第2	△ フレッシュマン・イングリッシュII 1	△ インターミディエイト・イングリッシュII 1	アドバンスト・イングリッシュ II 1	アドバンスト・イングリッシュ II 1			
			△ フレッシュマン・イングリッシュIII 1	△ インターミディエイト・イングリッシュIII 1					
			△ フレッシュマン・イングリッシュIV 1	△ インターミディエイト・イングリッシュIV 1					
			△ ドイツ語 I A 2	△ ドイツ語 II A 2					
			△ 中国語 I A 2	△ 中国語 II A 2					
保健体育科目 単位互換科目	※ 生涯スポーツ演習 I 1	※ 生涯スポーツ演習 II 1							
専門教育科目	両コース共通科目	フランス語基礎演習 A 1		演習 I A 2		演習 II A 2			
		フランス語基礎演習 B 1		演習 I B 2		演習 II B 2			
		フランス語基礎会話 A 1							
		フランス語基礎会話 B 1							
	フランス語圏コース科目	フランス学入門 A 2	フランス語基礎講読 A 2						
		フランス学入門 B 2	フランス語基礎講読 B 2						
	ヨーロッパ特別コース科目	日本語リテラシー A 2	クロスカルチャル・リテラシー A 2						
		日本語リテラシー B 2	クロスカルチャル・リテラシー B 2						
	両コース共通科目	フランス語圏地域文化講読 A 2	フランス語圏地域文化講読 B 2						
		フランス語圏言語文化講読 A 2	フランス語圏言語文化講読 B 2						
フランス語圏表象文化講読 A 2		フランス語圏表象文化講読 B 2							
フランス語圏表象文化講読 B 2		フランス語圏表象文化講読 C 2							
フランス語圏コース科目	フランス語作文 A 2	フランス語作文 B 2							
	フランス語会話 A 2	フランス語会話 B 2							
ヨーロッパ特別コース科目	ヨーロッパ文化基礎論 A 2	ヨーロッパ文化基礎論 B 2							
	ヨーロッパ文化基礎論 B 2	ヨーロッパ地域文化講読 A 2							
両コース共通科目	フランス語圏現地研修 4	フランス学史 A 2							
	フランス学史 B 2	フランス学史 C 2							
フランス語圏コース科目	時事フランス語 A 2	時事フランス語 B 2							
	ドイツ語圏現地研修 4	ドイツ語圏現地研修 4							
ヨーロッパ特別コース科目	ドイツ語圏現地研修 4	ドイツ語圏現地研修 4							
	ドイツ語圏現地研修 4	ドイツ語圏現地研修 4							
関連教育科目	比較文学概論 II 2	文化人類学特講 2							
	日本文学概論 II 2	社会人類学 2							
	憲法入門 II 2	リシアン語学 A 2							
	憲法入門 II 2	リシアン語学 B 2							
	コンピュータ入門 II 2	ラテン語学概論 I 2							
	現代新学入門 II 2	日本語学概論 II 2							
	科学思想史 A 2	日本語学概論 II 2							
	西洋思想史 B 2	日本語学概論 II 2							
	西洋思想史 C 2	日本語学概論 II 2							
	西洋思想史 D 2	日本語学概論 II 2							

(注) (1) 選択必修科目の必要単位を超えて修得した単位は、選択科目に振り替えることができる。
 (2) 選択科目の「卒業論文」あるいは「卒業研究」を履修する者は、どちらか一方のみを履修できる。
 (3) [] 内は今年度休講。

人文学部 フランス語学科 平成31年度入学生 (LF19台)

【卒業要件】

〈フランス語圏コース〉

(1)共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	計20単位以上	}	合計40単位以上
		社会科学…………… 4 単位以上			
	外国語科目	第1外国語…………… 8 単位	計16単位以上	}	
		第2外国語…………… 8 単位以上			
	保健体育科目	…………… 4 単位			
	単位互換科目	……………			
(2)専門教育科目	必修科目……………	24単位	計64単位以上	}	総計124単位以上
	選択必修科目……………	24単位以上			
	選択科目……………	16単位以上			
(3)自由履修単位	共通教育科目	……………	計20単位以上	}	
	専門教育科目	……………			
	関連教育科目	……………			

(注) 第2外国語は、同一外国語で8単位を修得しなければならない。8単位を超えて修得した第2外国語の単位は、一カ国語に限り自由履修単位に算入する。

〈ヨーロッパ特別コース〉

(1)共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	計20単位以上	}	合計40単位以上
		社会科学…………… 4 単位以上			
	外国語科目	第1外国語…………… 8 単位	計16単位以上	}	
		第2外国語…………… 8 単位以上			
	保健体育科目	…………… 4 単位			
	単位互換科目	……………			
(2)専門教育科目	必修科目……………	32単位	計68単位以上	}	総計124単位以上
	選択必修科目……………	22単位以上			
	選択科目……………	14単位以上			
(3)自由履修単位	共通教育科目	……………	計16単位以上	}	
	専門教育科目	……………			
	関連教育科目	……………			

(注) 第2外国語は、同一外国語で8単位を修得しなければならない。8単位を超えて修得した第2外国語の単位は、一カ国語に限り自由履修単位に算入する。

卒業要件を満たす上での注意事項

〈フランス語圏コース〉

- (1) 第2外国語は同一外国語で8単位を修得しなければならない。
- (2) 他コースの科目は、一定の基準を満たした学生のみ受講できる。
- (3) 専門教育科目の選択必修科目は、「両コース共通選択必修科目」から定められた組み合わせで16単位以上、「自コース選択必修科目」から定められた組み合わせで、8単位以上を修得しなければならない。
- (4) 選択必修科目の必要単位を超えて修得した単位は、選択科目に振り替えることができる。
- (5) 他コースの選択必修科目の修得単位は、選択科目の必要単位を満たしていない場合は選択科目に振り替え、選択科目の必要単位を満たしている場合は自由履修単位に算入する。
- (6) 他コースの必修科目及び選択科目の修得単位は、すべて自由履修単位に算入する。
- (7) 専門教育科目の選択科目は、「両コース共通科目」「自コース選択科目」から合計16単位以上を修得しなければならない。
- (8) 選択科目の「卒業論文」あるいは「卒業研究」を履修する者は、どちらか一方のみを履修できる。
- (9) フランス語 I A 及びフランス語 I B の計4単位を修得していなければ、第3・4年次授業科目のうち、専門教育科目の各演習及び各講読の登録をすることができない。

〈ヨーロッパ特別コース〉

- (1) 第2外国語は同一外国語で8単位を修得しなければならない。
- (2) 他コースの科目は、一定の基準を満たした学生のみ受講できる。
- (3) 専門教育科目の選択必修科目は、「両コース共通選択必修科目」から定められた組み合わせで4単位以上、「両コース共通選択必修科目及び自コース選択必修科目」から定められた組み合わせで8単位以上、「自コース選択必修科目」から定められた組み合わせで10単位以上を修得しなければならない。
- (4) 選択必修科目の必要単位を超えて修得した単位は、選択科目に振り替えることができる。
- (5) 他コースの選択必修科目の修得単位は、選択科目の必要単位を満たしていない場合は選択科目に振り替え、選択科目の必要単位を満たしている場合は自由履修単位に算入する。
- (6) 他コースの必修科目及び選択科目の修得単位は、すべて自由履修単位に算入する。
- (7) 専門教育科目の選択科目は、「両コース共通科目」「自コース選択科目」から合計14単位以上を修得しなければならない。
- (8) 選択科目の「卒業論文」あるいは「卒業研究」を履修する者は、どちらか一方のみを履修できる。
- (9) フランス語 I A 及びフランス語 I B の計4単位を修得していなければ、第3・4年次授業科目のうち、専門教育科目の各演習及び各講読の登録をすることができない。

詳細は、p. 71、87～89を参照すること。

年次別授業科目表 (学科履修規程 第4条 別表)

人文学部 フランス語学科 平成31年度入学生 (LF19台)

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次								
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
共通教育科目	総合教養科目	人文科学	哲学A 2 倫理A 2 西洋史A 2 西の文化A 2 芸術学A 2	2	哲学B 2 倫理B 2 西洋史B 2 西の文化B 2 芸術学B 2	2	論理科学A 2 宗教A 2 本邦文化A 2 西の文化A 2 本邦教育史A 2	2	論理科学B 2 宗教B 2 本邦文化B 2 西の文化B 2 本邦教育史B 2	2
		社会科学	法政学A 2 商学A 2 社会学A 2 政治学A 2 心理学A 2	2	法政学B 2 商学B 2 社会学B 2 政治学B 2 心理学B 2	2	経済学A 2 社会学A 2 政治学A 2 心理学A 2	2	経済学B 2 社会学B 2 政治学B 2 心理学B 2	2
		自然科学	物理学A 2 化学A 2 生物学A 2 環境学A 2	2	物理学B 2 化学B 2 生物学B 2 環境学B 2	2	物理学A 2 化学A 2 生物学A 2 環境学A 2	2	物理学B 2 化学B 2 生物学B 2 環境学B 2	2
		総合系科目 学修基礎科目	地球文化A 2 環境学A 2 福大生のためのキャリアデザイン	2	地球文化B 2 環境学B 2 アカデミックスキルセミナーI	2	国際化と日本 アカデミックスキルセミナーII	2	科学・技術・情報と社会 福岡大学を学ぶ福岡大学への学びか	2
	外国語科目	第1	フランス語I A	2	フランス語II A	2	アドバンスト・イングリッシュII	1		
		第2	△ フレッシュマン・イングリッシュII	1	△ インターミディエイト・イングリッシュII	1				
			△ フレッシュマン・イングリッシュIII	1	△ インターミディエイト・イングリッシュIII	1				
			△ フレッシュマン・イングリッシュIV	1	△ インターミディエイト・イングリッシュIV	1				
			△ ドイツ語I A	2	△ ドイツ語II A	2				
			△ 中国語I A	2	△ 中国語II A	2				
保健体育科目	※生涯スポーツ演習I	1	※生涯スポーツ演習II	1						
他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目										
専門教育科目	必修科目	両コース共通科目	フランス語基礎演習A 1 フランス語基礎演習B 1 フランス語基礎会話A 1 フランス語基礎会話B 1	1			演習I A 2 演習I B 2	2	演習II A 2 演習II B 2	2
		フランス語圏コース科目	フランス語学入門A 2 フランス語学入門B 2	2	フランス語基礎講読A 2 フランス語基礎講読B 2 フランス語圏文化基礎論A 2 フランス語圏文化基礎論B 2	2				
		ヨーロッパ特別コース科目	日本語リテラシーA 2 日本語リテラシーB 2 ヨーロッパ学入門A 2 ヨーロッパ学入門B 2	2	クロスカルチャール・リテラシーA 2 クロスカルチャール・リテラシーB 2 コミュニケーション基礎A 2 コミュニケーション基礎B 2 プレゼンテーション基礎A 2 プレゼンテーション基礎B 2	2				
		両コース共通科目				[ヨーロッパ地域文化特講A] 2 [ヨーロッパ地域文化特講B] 2 [ヨーロッパ言語文化特講A] 2 [ヨーロッパ言語文化特講B] 2 [ヨーロッパ表象文化特講A] 2 [ヨーロッパ表象文化特講B] 2 [フランス語圏地域文化講読A] 2 [フランス語圏地域文化講読B] 2 [フランス語圏言語文化講読A] 2 [フランス語圏言語文化講読B] 2 [フランス語圏表象文化講読A] 2 [フランス語圏表象文化講読B] 2	2	ヨーロッパ地域文化特講C 2 ヨーロッパ地域文化特講D 2 ヨーロッパ言語文化特講C 2 ヨーロッパ言語文化特講D 2 ヨーロッパ表象文化特講C 2 ヨーロッパ表象文化特講D 2 フランス語圏地域文化講読C 2 フランス語圏地域文化講読D 2 フランス語圏言語文化講読C 2 フランス語圏言語文化講読D 2 フランス語圏表象文化講読C 2 フランス語圏表象文化講読D 2	2	
	選択必修科目	両コース共通科目				[フランス語圏地域文化講読A] 2 [フランス語圏地域文化講読B] 2 [フランス語圏言語文化講読A] 2 [フランス語圏言語文化講読B] 2 [フランス語圏表象文化講読A] 2 [フランス語圏表象文化講読B] 2	2	フランス語圏地域文化講読C 2 フランス語圏地域文化講読D 2 フランス語圏言語文化講読C 2 フランス語圏言語文化講読D 2 フランス語圏表象文化講読C 2 フランス語圏表象文化講読D 2	2	
		フランス語圏コース科目				[フランス語圏言語文化講読A] 2 [フランス語圏言語文化講読B] 2 [フランス語圏表象文化講読A] 2 [フランス語圏表象文化講読B] 2	2	フランス語圏言語文化講読C 2 フランス語圏言語文化講読D 2 フランス語圏表象文化講読C 2 フランス語圏表象文化講読D 2	2	
		ヨーロッパ特別コース科目			ヨーロッパ文化基礎論A 2 ヨーロッパ文化基礎論B 2	2	ヨーロッパ地域文化講読A 2 ヨーロッパ地域文化講読B 2 ヨーロッパ言語文化講読A 2 ヨーロッパ言語文化講読B 2 ヨーロッパ表象文化講読A 2 ヨーロッパ表象文化講読B 2 コミュニケーション理論と実践A 2 コミュニケーション理論と実践B 2 プレゼンテーション理論と実践A 2 プレゼンテーション理論と実践B 2	2	ヨーロッパ地域文化講読C 2 ヨーロッパ地域文化講読D 2 ヨーロッパ言語文化講読C 2 ヨーロッパ言語文化講読D 2 ヨーロッパ表象文化講読C 2 ヨーロッパ表象文化講読D 2 コミュニケーション理論と実践C 2 コミュニケーション理論と実践D 2 プレゼンテーション理論と実践C 2 プレゼンテーション理論と実践D 2	2
		両コース共通科目			フランス語圏現地研修 フランス文学史A 2 フランス文学史B 2 ヨーロッパ学ICTIA 1 ヨーロッパ学ICTIB 1	4 2 2 1 1	フランス文学概論A 2 フランス文学概論B 2 フランス語学概論A 2 フランス語学概論B 2 ヨーロッパ言語文化概論A 2 ヨーロッパ言語文化概論B 2 ヨーロッパ学ICTIA 1 ヨーロッパ学ICTIB 1	2 2 2 2 2 2 1 1	卒業論文 8 時事フランス語B 2 実務外国語A 2 実務外国語B 2 ドイツ文学概論A 2 ドイツ文学概論B 2	2
		フランス語圏コース科目								
		ヨーロッパ特別コース科目								
関連教育科目	比較文学概論 2 日本文学概論II 2 中国言語文化概論A(文学) 2 憲法 2 憲法 2 法入総 2 法入総 2 コンピュータ入門II 2 コンピュータ入門II 2 [現代新開学]A 2 [現代新開学]B 2 科学思想概説A 2 科学思想概説B 2 西洋史 2 西洋史 2	2	文化人類学特講 2 社会学人類学 2 社会リシア 2 社会リシア 2 ギリシア 2 ギリシア 2 ラテ 2 日本語学概論II 2 日本語学概論II 2 日本本語 2 日本本語 2 言語学概論A 2 言語学概論B 2 西洋美術概論 2 西洋美術概論 2 古代ギリシア哲学 2 近代ヨーロッパ哲学 2 現代哲学 2 E 2 [ドインツ]法 2 社会学概論 2 社会学概論 2 近代西洋商業史 2 近代西洋商業史 2 コンピュータ入門III 2 コンピュータ入門IV 2	2	イギリス文化・文学概論A 2 イギリス文化・文学概論B 2 日本の文化と歴史A 2 日本の文化と歴史B 2 日本の文化と歴史C 2 日本の文化と歴史D 2 東洋の文化と歴史A 2 東洋の文化と歴史B 2 東洋の文化と歴史C 2 東洋の文化と歴史D 2 西洋の文化と歴史A 2 西洋の文化と歴史B 2 マス・コミュニケーション論 2 メディア文化論 2 欧米各国史A 2 欧米各国史B 2 ドイツ語圏地域文化講読A 2 ドイツ語圏地域文化講読B 2 ドイツ語圏言語文化講読A 2 ドイツ語圏言語文化講読B 2 ドイツ語圏表象文化講読A 2 ドイツ語圏表象文化講読B 2 東アジア相互理解演習A 2 東アジア相互理解演習B 2	2	卒業研究 6 アメリカ文化・文学概論A 2 アメリカ文化・文学概論B 2 [日本の文化と歴史C] 2 [日本の文化と歴史D] 2 [東洋の文化と歴史C] 2 [東洋の文化と歴史D] 2 [西洋の文化と歴史C] 2 [西洋の文化と歴史D] 2 図書館概論 2 図書館概論 2 国際法総論 2 親族法 2 ドイツ語圏地域文化講読C 2 ドイツ語圏地域文化講読D 2 ドイツ語圏言語文化講読C 2 ドイツ語圏言語文化講読D 2 ドイツ語圏表象文化講読C 2 ドイツ語圏表象文化講読D 2	2		
	人文学部他学系及び他学部の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める授業科目 他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目									

(注) (1) 選択必修科目の必要単位を超えて修得した単位は、選択科目に振り替えることができる。
(2) 選択科目の「卒業論文」あるいは「卒業研究」を履修する者は、どちらか一方のみを履修できる。
(3) [] 内は今年度休講。

人文学部 フランス語学科 平成30年度入学生 (LF18台)

【卒業要件】

〈フランス語圏コース〉

(1)共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	計20単位以上	}	合計40単位以上
		社会科学…………… 4 単位以上			
	外国語科目	第1 外国語…………… 8 単位	計16単位以上	}	
		第2 外国語…………… 8 単位以上			
	保健体育科目	…………… 4 単位			
	単位互換科目	……………			
(2)専門教育科目	必修科目……………	24単位	計64単位以上	}	総計124単位以上
	選択必修科目……………	24単位以上			
	選択科目……………	16単位以上			
(3)自由履修単位	共通教育科目	……………	計20単位以上	}	
	専門教育科目	……………			
	関連教育科目	……………			

(注) 第2外国語は、同一外国語で8単位を修得しなければならない。8単位を超えて修得した第2外国語の単位は、一カ国語に限り自由履修単位に算入する。

〈ヨーロッパ特別コース〉

(1)共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	計20単位以上	}	合計40単位以上
		社会科学…………… 4 単位以上			
	外国語科目	第1 外国語…………… 8 単位	計16単位以上	}	
		第2 外国語…………… 8 単位以上			
	保健体育科目	…………… 4 単位			
	単位互換科目	……………			
(2)専門教育科目	必修科目……………	32単位	計68単位以上	}	総計124単位以上
	選択必修科目……………	22単位以上			
	選択科目……………	14単位以上			
(3)自由履修単位	共通教育科目	……………	計16単位以上	}	
	専門教育科目	……………			
	関連教育科目	……………			

(注) 第2外国語は、同一外国語で8単位を修得しなければならない。8単位を超えて修得した第2外国語の単位は、一カ国語に限り自由履修単位に算入する。

卒業要件を満たす上での注意事項

〈フランス語圏コース〉

- (1) 第2外国語は同一外国語で8単位を修得しなければならない。
- (2) 他コースの科目は、一定の基準を満たした学生のみ受講できる。
- (3) 専門教育科目の選択必修科目は、「両コース共通選択必修科目」から定められた組み合わせで16単位以上、「自コース選択必修科目」から定められた組み合わせで、8単位以上を修得しなければならない。
- (4) 選択必修科目の必要単位を超えて修得した単位は、選択科目に振り替えることができる。
- (5) 他コースの選択必修科目の修得単位は、選択科目の必要単位を満たしていない場合は選択科目に振り替え、選択科目の必要単位を満たしている場合は自由履修単位に算入する。
- (6) 他コースの必修科目及び選択科目の修得単位は、すべて自由履修単位に算入する。
- (7) 専門教育科目の選択科目は、「両コース共通科目」「自コース選択科目」から合計16単位以上を修得しなければならない。
- (8) 選択科目の「卒業論文」あるいは「卒業研究」を履修する者は、どちらか一方のみを履修できる。
- (9) フランス語 I A 及びフランス語 I B の計4単位を修得していなければ、第3・4年次授業科目のうち、専門教育科目の各演習及び各講読の登録をすることができない。

〈ヨーロッパ特別コース〉

- (1) 第2外国語は同一外国語で8単位を修得しなければならない。
- (2) 他コースの科目は、一定の基準を満たした学生のみ受講できる。
- (3) 専門教育科目の選択必修科目は、「両コース共通選択必修科目」から定められた組み合わせで4単位以上、「両コース共通選択必修科目及び自コース選択必修科目」から定められた組み合わせで8単位以上、「自コース選択必修科目」から定められた組み合わせで10単位以上を修得しなければならない。
- (4) 選択必修科目の必要単位を超えて修得した単位は、選択科目に振り替えることができる。
- (5) 他コースの選択必修科目の修得単位は、選択科目の必要単位を満たしていない場合は選択科目に振り替え、選択科目の必要単位を満たしている場合は自由履修単位に算入する。
- (6) 他コースの必修科目及び選択科目の修得単位は、すべて自由履修単位に算入する。
- (7) 専門教育科目の選択科目は、「両コース共通科目」「自コース選択科目」から合計14単位以上を修得しなければならない。
- (8) 選択科目の「卒業論文」あるいは「卒業研究」を履修する者は、どちらか一方のみを履修できる。
- (9) フランス語 I A 及びフランス語 I B の計4単位を修得していなければ、第3・4年次授業科目のうち、専門教育科目の各演習及び各講読の登録をすることができない。

詳細は、p. 71、87～89を参照すること。

年次別授業科目表 (学科履修規程 第4条 別表)

人文学部 フランス語学科 平成30年度入学生 (LF18台)

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次							
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
共通教育科目	総合合教養科目	人文科学	哲学 西洋史学 A 2	哲学 西洋史学 A 2	論理 西洋史学 A 2	論理 西洋史学 A 2	論理 西洋史学 B 2	論理 西洋史学 B 2	
		社会科学	法政商学 A 2	法政商学 A 2	政治学 A 2	政治学 A 2	政治学 B 2	政治学 B 2	
		自然科学	物理学 A 2	物理学 A 2	化学 A 2	化学 A 2	化学 B 2	化学 B 2	
		総合系科目 学修基礎科目	地文化環境教育 A 2	生命・健康と医療 A 2	国際化と日本 A 2	科学・技術・情報と社会 A 2			
	外国語科目	第1	フランス語 I A 2	フランス語 II A 2	アドバンスト・イングリッシュ II 1				
		第2	△ フレッシュマン・イングリッシュ II 1	△ インターミディエイト・イングリッシュ II 1					
			△ フレッシュマン・イングリッシュ III 1	△ インターミディエイト・イングリッシュ III 1					
			△ フレッシュマン・イングリッシュ IV 1	△ インターミディエイト・イングリッシュ IV 1					
			△ ドイツ語 I A 2	△ ドイツ語 II A 2					
			△ 中国語 I A 2	△ 中国語 II A 2					
保健体育科目 単位互換科目	※生涯スポーツ演習 I 1	※生涯スポーツ演習 II 1	他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目						
専門教育科目	必修科目	フランス語基礎演習 A 1		演習 I A 2		演習 II A 2			
		フランス語基礎演習 B 1		演習 I B 2		演習 II B 2			
		フランス語基礎会話 A 1							
		フランス語基礎会話 B 1							
	選択必修科目	フランス語圏コース科目	フランス語基礎講読 A 2	フランス語基礎講読 B 2					
		ヨーロッパ特別コース科目	日本語リテラシー A 2	日本語リテラシー B 2					
		フランス語圏コース科目	フランス語圏文化基礎論 A 2	フランス語圏文化基礎論 B 2					
		ヨーロッパ特別コース科目	ヨーロッパ文化基礎論 A 2	ヨーロッパ文化基礎論 B 2					
		フランス語圏コース科目	フランス語圏文化講読 A 2	フランス語圏文化講読 B 2					
		ヨーロッパ特別コース科目	ヨーロッパ地域文化講読 A 2	ヨーロッパ地域文化講読 B 2					
選択科目	フランス語圏コース科目	フランス語圏文化講読 A 2	フランス語圏文化講読 B 2						
	ヨーロッパ特別コース科目	フランス語圏文化講読 A 2	フランス語圏文化講読 B 2						
	フランス語圏コース科目	フランス語圏文化講読 A 2	フランス語圏文化講読 B 2						
	ヨーロッパ特別コース科目	フランス語圏文化講読 A 2	フランス語圏文化講読 B 2						
関連教育科目	比較文学概論 A 2	文化人類学特講 A 2	イギリス文化・文学概論 A 2						
	日本文学概論 II 2	社会人類学 A 2	アメリカ文化・文学概論 A 2						
	中国語文化概論 A(文学) I 2	リシヤン語 A 2	日本の文化と歴史 A 2						
	憲法 法入総 II 2	ギリヤン語 A 2	日本の文化と歴史 B 2						
	民法 法入総 II 2	ラテン語 A 2	東洋の文化と歴史 A 2						
	コンピュータ入門 II 2	日本語学概論 II 2	東洋の文化と歴史 B 2						
	現代新開学(学) I 2	日本語学概論 II 2	西洋の文化と歴史 A 2						
	科学思想史 A 2	日本語学概論 II 2	西洋の文化と歴史 B 2						
	西洋史概説 A 2	現代言語学概論 A 2	マス・コミュニケーション論 現代メディア論 2						
		言語学概論 A 2	欧米各国史 A 2						
	言語学概論 B 2	欧米各国史 B 2							

(注) (1) 選択必修科目の必要単位を超えて修得した単位は、選択科目に振り替えることができる。
 (2) 選択科目の「卒業論文」あるいは「卒業研究」を履修する者は、どちらか一方のみを履修できる。
 (3) [] 内は今年度休講。

人文学部 フランス語学科 平成29年度入学生 (LF17台)

【卒業要件】

〈フランス語圏コース〉

(1)共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	} 計20単位以上	}	合計40単位以上		
		社会科学…………… 4 単位以上					
		自然科学…………… 4 単位以上					
総合系列科目 学修基盤科目							
(1)共通教育科目	外国語科目	第1外国語…………… 8 単位 (フランス語)	} 計16単位以上	}	}		
		第2外国語…………… 8 単位以上 (二カ国語履修可)					
(2)専門教育科目	保健体育科目…………… 4 単位	}	}			}	}
	単位互換科目						
	必修科目……………24単位						
(2)専門教育科目	選択必修科目……………24単位以上	}	}	}	}		
	選択科目……………16単位以上						
	共通教育科目						
(3)自由履修単位	専門教育科目……………	}	}	}	}		
	関連教育科目……………						
			計20単位以上	総計124単位以上			

〈ヨーロッパ特別コース〉

(1)共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	} 計20単位以上	}	合計40単位以上		
		社会科学…………… 4 単位以上					
		自然科学…………… 4 単位以上					
総合系列科目 学修基盤科目							
(1)共通教育科目	外国語科目	第1外国語…………… 8 単位 (フランス語)	} 計16単位以上	}	}		
		第2外国語…………… 8 単位以上 (二カ国語履修可)					
(2)専門教育科目	保健体育科目…………… 4 単位	}	}			}	}
	単位互換科目						
	必修科目……………32単位						
(2)専門教育科目	選択必修科目……………22単位以上	}	}	}	}		
	選択科目……………14単位以上						
	共通教育科目						
(3)自由履修単位	専門教育科目……………	}	}	}	}		
	関連教育科目……………						
			計16単位以上	総計124単位以上			

卒業要件を満たす上での注意事項

〈フランス語圏コース〉

- (1) 第2外国語は同一外国語で8単位を修得しなければならない。
- (2) 他コースの科目は、一定の基準を満たした学生のみ受講できる。
- (3) 専門教育科目の選択必修科目は、「両コース共通選択必修科目」から定められた組み合わせで16単位以上、「自コース選択必修科目」から定められた組み合わせで、8単位以上を修得しなければならない。
- (4) 選択必修科目の必要単位を超えて修得した単位は、選択科目に振り替えることができる。
- (5) 他コースの選択必修科目の修得単位は、選択科目の必要単位を満たしていない場合は選択科目に振り替え、選択科目の必要単位を満たしている場合は自由履修単位に算入する。
- (6) 他コースの必修科目及び選択科目の修得単位は、すべて自由履修単位に算入する。
- (7) 専門教育科目の選択科目は、「両コース共通科目」「自コース選択科目」から合計16単位以上を修得しなければならない。
- (8) 選択科目の「卒業論文」あるいは「卒業研究」を履修する者は、どちらか一方のみを履修できる。
- (9) フランス語ⅠA及びフランス語ⅠBの計4単位を修得していなければ、第3・4年次授業科目のうち、専門教育科目の各演習及び各講読の登録をすることができない。

〈ヨーロッパ特別コース〉

- (1) 第2外国語は同一外国語で8単位を修得しなければならない。
- (2) 他コースの科目は、一定の基準を満たした学生のみ受講できる。
- (3) 専門教育科目の選択必修科目は、「両コース共通選択必修科目」から定められた組み合わせで4単位以上、「両コース共通選択必修科目及び自コース選択必修科目」から定められた組み合わせで8単位以上、「自コース選択必修科目」から定められた組み合わせで10単位以上を修得しなければならない。
- (4) 選択必修科目の必要単位を超えて修得した単位は、選択科目に振り替えることができる。
- (5) 他コースの選択必修科目の修得単位は、選択科目の必要単位を満たしていない場合は選択科目に振り替え、選択科目の必要単位を満たしている場合は自由履修単位に算入する。
- (6) 他コースの必修科目及び選択科目の修得単位は、すべて自由履修単位に算入する。
- (7) 専門教育科目の選択科目は、「両コース共通科目」「自コース選択科目」から合計14単位以上を修得しなければならない。
- (8) 選択科目の「卒業論文」あるいは「卒業研究」を履修する者は、どちらか一方のみを履修できる。
- (9) フランス語ⅠA及びフランス語ⅠBの計4単位を修得していなければ、第3・4年次授業科目のうち、専門教育科目の各演習及び各講読の登録をすることができない。

詳細は、p. 71、87～89を参照すること。

年次別授業科目表 (学科履修規程 第4条 別表)

人文学部 フランス語学科 平成29年度入学生 (LF17台)

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次							
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
共通教育科目	総合合教養科目	人文科学	哲学 西洋史学 A 2	哲学 西洋史学 A 2	論理 西洋史学 A 2	論理 西洋史学 A 2	論理 西洋史学 B 2	論理 西洋史学 B 2	
		社会科学	法政商学 A 2	法政商学 A 2	政治学 A 2	政治学 A 2	政治学 B 2	政治学 B 2	
		自然科学	物理学 A 2	物理学 A 2	化学 A 2	化学 A 2	化学 B 2	化学 B 2	
		総合系科目 学修基礎科目	地文化上環境教育 A 2	地文化上環境教育 A 2	生命・健康と医療 A 2	生命・健康と医療 A 2	国際化と日本 A 2	国際化と日本 A 2	科学・技術・情報と社会 A 2
	外国語科目	第1	フランス語 I A 2	フランス語 II A 2	フランス語 III A 2	フランス語 III B 2	アドバンスト・イングリッシュ II 1	アドバンスト・イングリッシュ II 1	
		第2	△ ドイツ語 I A 2	△ ドイツ語 II A 2	△ ドイツ語 III A 2	△ ドイツ語 III B 2			
		△ 中国語 I A 2	△ 中国語 II A 2	△ 中国語 III A 2	△ 中国語 III B 2				
		△ 韓国語 I A 2	△ 韓国語 II A 2	△ 韓国語 III A 2	△ 韓国語 III B 2				
		△ 朝鮮語 I A 2	△ 朝鮮語 II A 2	△ 朝鮮語 III A 2	△ 朝鮮語 III B 2				
		△ シンガポール語 I A 2	△ シンガポール語 II A 2	△ シンガポール語 III A 2	△ シンガポール語 III B 2				
保健体育科目 単位互換科目	※生涯スポーツ演習 I 1	※生涯スポーツ演習 II 1	他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目						
専門教育科目	必修科目	フランス語基礎演習 A 1	フランス語基礎演習 B 1	演習 I A 2	演習 I B 2	演習 II A 2	演習 II B 2		
		フランス語基礎会話 A 1	フランス語基礎会話 B 1						
		フランス語圏文化基礎 A 2	フランス語圏文化基礎 B 2						
		フランス語学入門 A 2	フランス語学入門 B 2						
	選択必修科目	フランス語圏コース科目	日本語リテラシー A 2	日本語リテラシー B 2	フランス語圏文化基礎 A 2	フランス語圏文化基礎 B 2	フランス語圏文化基礎 A 2	フランス語圏文化基礎 B 2	
		ヨーロッパ特別コース科目	日本語リテラシー A 2	日本語リテラシー B 2	ヨーロッパ文化基礎 A 2	ヨーロッパ文化基礎 B 2	ヨーロッパ文化基礎 A 2	ヨーロッパ文化基礎 B 2	
		フランス語圏コース科目			フランス語圏文化基礎 A 2	フランス語圏文化基礎 B 2	フランス語圏文化基礎 A 2	フランス語圏文化基礎 B 2	
		ヨーロッパ特別コース科目			ヨーロッパ文化基礎 A 2	ヨーロッパ文化基礎 B 2	ヨーロッパ文化基礎 A 2	ヨーロッパ文化基礎 B 2	
		フランス語圏コース科目			フランス語圏文化基礎 A 2	フランス語圏文化基礎 B 2	フランス語圏文化基礎 A 2	フランス語圏文化基礎 B 2	
		ヨーロッパ特別コース科目			ヨーロッパ文化基礎 A 2	ヨーロッパ文化基礎 B 2	ヨーロッパ文化基礎 A 2	ヨーロッパ文化基礎 B 2	
選択科目	フランス語圏コース科目			時事フランス語 A 2	時事フランス語 B 2	時事フランス語 A 2	時事フランス語 B 2		
	ヨーロッパ特別コース科目			ドイツ語圏現地研修 A 4	ドイツ語圏現地研修 B 4	ドイツ語圏現地研修 A 4	ドイツ語圏現地研修 B 4		
	フランス語圏コース科目			フランス語学 I C T I B 1	フランス語学 I C T I B 1	フランス語学 I C T I B 1	フランス語学 I C T I B 1		
	ヨーロッパ特別コース科目			ドイツ語学 I C T I B 1	ドイツ語学 I C T I B 1	ドイツ語学 I C T I B 1	ドイツ語学 I C T I B 1		
関連教育科目	比較文学概論 A 2	比較文学概論 B 2	文化人類学特講 A 2	文化人類学特講 B 2	イギリス文化・文学概論 A 2	イギリス文化・文学概論 B 2	イギリス文化・文学概論 C 2		
	日本文学概論 I 2	日本文学概論 II 2	社会人語学 A 2	社会人語学 B 2	日本の文化と歴史 A 2	日本の文化と歴史 B 2	日本の文化と歴史 C 2		
	中国語文化概論 A(文学) I 2	中国語文化概論 B(文学) I 2	ラテン語学 A 2	ラテン語学 B 2	日本の文化と歴史 A 2	日本の文化と歴史 B 2	日本の文化と歴史 C 2		
	憲法入門 II 2	憲法入門 III 2	日本語学概論 I 2	日本語学概論 II 2	東洋の文化と歴史 A 2	東洋の文化と歴史 B 2	東洋の文化と歴史 C 2		
	コンピュータ入門 II 2	コンピュータ入門 III 2	日本語学概論 I 2	日本語学概論 II 2	東洋の文化と歴史 A 2	東洋の文化と歴史 B 2	東洋の文化と歴史 C 2		
	現代新開学 A 2	現代新開学 B 2	日本語学概論 I 2	日本語学概論 II 2	西洋の文化と歴史 A 2	西洋の文化と歴史 B 2	西洋の文化と歴史 C 2		
	科学思想概説 A 2	科学思想概説 B 2	言語学概論 A 2	言語学概論 B 2	マスメディア論 A 2	マスメディア論 B 2	マスメディア論 C 2		
	西洋史概説 A 2	西洋史概説 B 2	言語学概論 A 2	言語学概論 B 2	国際法総論 A 2	国際法総論 B 2	国際法総論 C 2		
	西洋史概説 A 2	西洋史概説 B 2	言語学概論 A 2	言語学概論 B 2	図書館概論 A 2	図書館概論 B 2	図書館概論 C 2		
	西洋史概説 A 2	西洋史概説 B 2	言語学概論 A 2	言語学概論 B 2	国際法総論 A 2	国際法総論 B 2	国際法総論 C 2		

(注) (1) 選択必修科目の必要単位を超えて修得した単位は、選択科目に振り替えることができる。
 (2) 選択科目の「卒業論文」あるいは「卒業研究」を履修する者は、どちらか一方のみを履修できる。
 (3) [] 内は今年度休講。

人文学部 東アジア地域言語学科 令和3年度入学生 (LA21台)

【卒業要件】

(1) 共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	計20単位以上	}	合計40単位以上
		社会科学…………… 4 単位以上			
		自然科学…………… 4 単位以上			
		総合系列科目 学修基盤科目			
		外国語科目……………16単位以上			
		保健体育科目…………… 4 単位			
		単位互換科目			
(2) 専門教育科目	}	必修科目…………… 6 単位	計60単位以上	}	総計128単位以上
		選択必修科目……………34単位			
		選択科目……………20単位以上			
(3) 自由履修単位	}	共通教育科目	計28単位以上	}	
		専門教育科目			
		関連教育科目			

卒業要件を満たす上での注意事項

- (1) 共通教育科目外国語は、2年次以降、中国コースは中国語ⅡA、ⅡB、韓国コースは朝鮮語ⅡA、ⅡBを必ず選択するものとする。
- (2) 選択必修科目の必要単位数34単位は、「中国語入門A」と「中国語入門B」または「朝鮮語入門A」と「朝鮮語入門B」のいずれかで4単位を修得し、自コースの選択必修科目で30単位を修得すること。
- (3) 中国語入門A、B、朝鮮語入門A、Bは両方とも履修することができる。
- (4) 他コース科目の単位はすべて自由履修単位に算入する。

詳細は、p. 90を参照すること。

年次別授業科目表 (学科履修規程 第4条 別表)

人文学部 東アジア地域言語学科 令和3年度入学生 (LA21台)

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次								
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
共通教育科目	人文科学	哲学A	2	哲学B	2	論理科学A	2	論理科学B	2	
		倫理学A	2	倫理学B	2	宗東日西文	2	宗東日西文	2	
		西洋史A	2	西洋史B	2	本洋文	2	本洋文	2	
	社会科学	政治学A	2	政治学B	2	日本国憲法	2	政治学A	2	
		法政商教心	2	法政商教心	2	日経社地文	2	政商教地文	2	
		育理論学A	2	育理論学B	2	社会心理学A	2	育理論学B	2	
	自然科学	数理学A	2	数理学B	2	統計学A	2	物理科学入門	2	
		世界の地理学A	2	世界の地理学B	2	生活と環境の化学	2	地球科学入門	2	
		自然科学と人間	2	自然科学と人間	2	マクロの生物学	2	自然科学	2	
		地球と環境	2	地球と環境	2	国際化と日本	2	科学・技術・情報と社会	2	
総合科目	福大生のためのキャリアデザイン	2	アカデミックスキルズゼミI	2	アカデミックスキルズゼミII	2	福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか	2		
教育科目	第1年次		第2年次		第3年次		第4年次			
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位		
外国語科目	外国語科目	※中国語I A	2	△中国語II A	2	アドバンス・イングリッシュI	1			
		※中国語I B	2	△中国語II B	2	アドバンス・イングリッシュII	1			
		※朝鮮語I A	2	△朝鮮語II A	2					
		※朝鮮語I B	2	△朝鮮語II B	2					
		※フレッシュマン・イングリッシュI	1	※インターメディアイト・イングリッシュI	1					
		※フレッシュマン・イングリッシュII	1	※インターメディアイト・イングリッシュII	1					
		フレッシュマン・イングリッシュIII	1	インターメディアイト・イングリッシュIII	1					
		フレッシュマン・イングリッシュIV	1	インターメディアイト・イングリッシュIV	1					
		ドクトリン・スピーチ	2	ドクトリン・スピーチ	2					
		ドクトリン・スピーチ	2	ドクトリン・スピーチ	2					
保健体育科目	※生涯スポーツ演習I	1	※生涯スポーツ論	2						
単位互換科目	他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目									
専門教育科目	必修科目	中国・韓国学入門演習	2							
		中国事情概説	2							
	選択必修科目	中国コース	中国学基礎演習A	2	中国学基礎演習B	2	中国学演習IA	2	中国学演習IIA	2
			中国学演習A	2	中国学演習B	2	中国学演習IB	2	中国学演習IIB	2
		韓国コース	韓国学基礎演習A	2	韓国学基礎演習B	2	韓国学演習IA	2	韓国学演習IIA	2
			韓国学演習A	2	韓国学演習B	2	韓国学演習IB	2	韓国学演習IIB	2
	選択科目	選択科目	中国事情特講A	2	中国事情特講B	2	中国事情特講C	2	中国事情特講D	2
			中国事情特講C	2	中国事情特講D	2	中国事情特講A	2	中国事情特講B	2
			中国事情特講B	2	中国事情特講D	2	中国事情特講C	2	中国事情特講A	2
			中国事情特講D	2	中国事情特講A	2	中国事情特講B	2	中国事情特講C	2
関連教育科目	関連教育科目	東洋史特講A	2	東洋史特講B	2	東洋史特講C	2	東洋史特講D	2	
		東洋史特講B	2	東洋史特講C	2	東洋史特講D	2	東洋史特講A	2	
		東洋史特講C	2	東洋史特講D	2	東洋史特講A	2	東洋史特講B	2	
		東洋史特講D	2	東洋史特講A	2	東洋史特講B	2	東洋史特講C	2	
		東洋史特講A	2	東洋史特講B	2	東洋史特講C	2	東洋史特講D	2	
		東洋史特講B	2	東洋史特講C	2	東洋史特講D	2	東洋史特講A	2	
		東洋史特講C	2	東洋史特講D	2	東洋史特講A	2	東洋史特講B	2	
		東洋史特講D	2	東洋史特講A	2	東洋史特講B	2	東洋史特講C	2	
		東洋史特講A	2	東洋史特講B	2	東洋史特講C	2	東洋史特講D	2	
		東洋史特講B	2	東洋史特講C	2	東洋史特講D	2	東洋史特講A	2	

(注) (1) 共通教育科目外国語は、2年次以降、中国コースは中国語II A、II B、韓国コースは朝鮮語II A、II Bを必ず選択するものとする。
 (2) 中国語入門A、B、朝鮮語入門A、Bは両方とも履修することができる。
 (3) 日本語教育法I、日本語教育法II、日本語教育法III、日本語教育法IVの履修についてはI、IIを履修したのちIII、IVを履修し、日本語教授法演習I、日本語教授法演習IIは、日本語教育法I、II、III、IVのすべてを履修したのちに履修することを原則とする。
 (4) () 内は今年度休講。

人文学部 東アジア地域言語学科 令和2年度入学生 (LA20台)

【卒業要件】

(1) 共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	計20単位以上	}	合計40単位以上
		社会科学…………… 4 単位以上			
		自然科学…………… 4 単位以上			
		総合系列科目 学修基盤科目			
外国語科目……………16単位以上					
	保健体育科目…………… 4 単位				
	単位互換科目				
(2) 専門教育科目	必修科目…………… 6 単位	計60単位以上	}	総計128単位以上	
	選択必修科目……………34単位				
	選択科目……………20単位以上				
(3) 自由履修単位	共通教育科目	計28単位以上	}		
	専門教育科目				
	関連教育科目				

卒業要件を満たす上での注意事項

- (1) 共通教育科目外国語は、2年次以降、中国コースは中国語ⅡA、ⅡB、韓国コースは朝鮮語ⅡA、ⅡBを必ず選択するものとする。
- (2) 選択必修科目の必要単位数34単位は、「中国語入門A」と「中国語入門B」または「朝鮮語入門A」と「朝鮮語入門B」のいずれかで4単位を修得し、自コースの選択必修科目で30単位を修得すること。
- (3) 中国語入門A、B、朝鮮語入門A、Bは両方とも履修することができる。
- (4) 他コース科目の単位はすべて自由履修単位に算入する。

詳細は、p. 90を参照すること。

人文学部 東アジア地域言語学科 平成31年度入学生 (LA19台)

【卒業要件】

(1) 共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	計20単位以上	}	合計40単位以上
		社会科学…………… 4 単位以上			
		自然科学…………… 4 単位以上			
		総合系列科目 学修基盤科目			
外国語科目……………16単位以上					
	保健体育科目…………… 4 単位				
	単位互換科目				
(2) 専門教育科目	必修科目…………… 6 単位	計60単位以上	}	総計128単位以上	
	選択必修科目……………34単位				
	選択科目……………20単位以上				
(3) 自由履修単位	共通教育科目	計28単位以上	}		
	専門教育科目				
	関連教育科目				

卒業要件を満たす上での注意事項

- (1) 共通教育科目外国語は、2年次以降、中国コースは中国語ⅡA、ⅡB、韓国コースは朝鮮語ⅡA、ⅡBを必ず選択するものとする。
- (2) 選択必修科目の必要単位数34単位は、「中国語入門A」と「中国語入門B」または「朝鮮語入門A」と「朝鮮語入門B」のいずれかで4単位を修得し、自コースの選択必修科目で30単位を修得すること。
- (3) 中国語入門A、B、朝鮮語入門A、Bは両方とも履修することができる。
- (4) 他コース科目の単位はすべて自由履修単位に算入する。

詳細は、p. 90を参照すること。

年次別授業科目表 (学科履修規程 第4条 別表)

人文学部 東アジア地域言語学科 平成31年度入学生 (LA19台)

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次							
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
共通教育科目	人文科学	哲学A	2	哲学B	2	論理科学A	2	論理科学B	2
		倫理学A	2	倫理学B	2	宗東日西文	2	宗東日西文	2
	社会科学	政治学A	2	政治学B	2	日本国憲法	2	政治学A	2
		法政商教心育	2	法政商教心育	2	日本国憲法	2	政治学B	2
	自然科学	数理学A	2	数理学B	2	統計学A	2	物理科学A	2
		地球環境学A	2	地球環境学B	2	統計学B	2	物理科学B	2
	総合系科目	総合系科目	2	総合系科目	2	国際化と日本	2	科学・技術・情報と社会	2
		総合系科目	2	総合系科目	2	国際化と日本	2	科学・技術・情報と社会	2
	教育科目	第1年次		第2年次		第3年次		第4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
外国語科目		2	外国語科目	2	外国語科目	2	外国語科目	2	
保健体育科目		1	保健体育科目	1	保健体育科目	1	保健体育科目	1	
専門教育科目	必修科目	中国・韓国学入門	2	中国・韓国学入門	2	中国・韓国学入門	2	中国・韓国学入門	2
		中国・韓国事情概説	2	中国・韓国事情概説	2	中国・韓国事情概説	2	中国・韓国事情概説	2
	選択必修科目	中国コース	2	中国コース	2	中国コース	2	中国コース	2
		韓国コース	2	韓国コース	2	韓国コース	2	韓国コース	2
	選択科目	中国事情特講A	2	中国事情特講B	2	中国事情特講C	2	中国事情特講D	2
		中国事情特講B	2	中国事情特講C	2	中国事情特講D	2	中国事情特講A	2
		中国事情特講C	2	中国事情特講D	2	中国事情特講A	2	中国事情特講B	2
		中国事情特講D	2	中国事情特講A	2	中国事情特講B	2	中国事情特講C	2
		中国事情特講A	2	中国事情特講B	2	中国事情特講C	2	中国事情特講D	2
		中国事情特講B	2	中国事情特講C	2	中国事情特講D	2	中国事情特講A	2
関連教育科目	東洋史特講A	2	東洋史特講B	2	東洋史特講C	2	東洋史特講D	2	
	東洋史特講B	2	東洋史特講C	2	東洋史特講D	2	東洋史特講A	2	
	東洋史特講C	2	東洋史特講D	2	東洋史特講A	2	東洋史特講B	2	
	東洋史特講D	2	東洋史特講A	2	東洋史特講B	2	東洋史特講C	2	
	東洋史特講A	2	東洋史特講B	2	東洋史特講C	2	東洋史特講D	2	
	東洋史特講B	2	東洋史特講C	2	東洋史特講D	2	東洋史特講A	2	
	東洋史特講C	2	東洋史特講D	2	東洋史特講A	2	東洋史特講B	2	
	東洋史特講D	2	東洋史特講A	2	東洋史特講B	2	東洋史特講C	2	
	東洋史特講A	2	東洋史特講B	2	東洋史特講C	2	東洋史特講D	2	
	東洋史特講B	2	東洋史特講C	2	東洋史特講D	2	東洋史特講A	2	

(注) (1) 共通教育科目外国語は、2年次以降、中国コースは中国語ⅡA、ⅡB、韓国コースは朝鮮語ⅡA、ⅡBを必ず選択するものとする。
 (2) 中国語入門A、B、朝鮮語入門A、Bは両方とも履修することができる。
 (3) 日本語教育法Ⅰ、日本語教育法Ⅱ、日本語教育法Ⅲ、日本語教育法Ⅳの履修についてはⅠ、Ⅱを履修したのちⅢ、Ⅳを履修し、日本語教授法Ⅰ、日本語教授法Ⅱは、日本語教育法Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳのすべてを履修したのちに履修することを原則とする。
 (4) () 内は今年度休講。

人文学部 東アジア地域言語学科 平成30年度入学生 (LA18台)

【卒業要件】

(1) 共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	計20単位以上	}	合計40単位以上
		社会科学…………… 4 単位以上			
		自然科学…………… 4 単位以上			
		総合系列科目			
		学修基盤科目			
		外国語科目……………16単位以上			
		保健体育科目…………… 4 単位			
		単位互換科目			
(2) 専門教育科目	}	必修科目…………… 6 単位	計60単位以上	}	総計128単位以上
		選択必修科目……………34単位			
		選択科目……………20単位以上			
(3) 自由履修単位	}	共通教育科目	計28単位以上	}	
		専門教育科目			
		関連教育科目			

卒業要件を満たす上での注意事項

- (1) 共通教育科目外国語は、2年次以降、中国コースは中国語ⅡA、ⅡB、韓国コースは朝鮮語ⅡA、ⅡBを必ず選択するものとする。
- (2) 選択必修科目の必要単位数34単位は、「中国語入門A」と「中国語入門B」または「朝鮮語入門A」と「朝鮮語入門B」のいずれかで4単位を修得し、自コースの選択必修科目で30単位を修得すること。
- (3) 中国語入門A、B、朝鮮語入門A、Bは両方とも履修することができる。
- (4) 他コース科目の単位はすべて自由履修単位に算入する。

詳細は、p. 90を参照すること。

年次別授業科目表 (学科履修規程 第4条 別表)

人文学部 東アジア地域言語学科 平成30年度入学生 (LA18台)

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次							
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
共通教育科目	人文科学	哲学A	2	哲学B	2	論理科学A	2	論理科学B	2
		倫理学A	2	倫理学B	2	東洋史A	2	東洋史B	2
		西洋史A	2	西洋史B	2	東洋史C	2	東洋史D	2
	社会科学	政治学A	2	政治学B	2	日本国憲法A	2	政商政治学A	2
		経済学A	2	経済学B	2	教育史A	2	教育史B	2
		心理学A	2	心理学B	2	教育心理学A	2	教育心理学B	2
	自然科学	基礎数学A	2	基礎数学B	2	統計学A	2	物理科学入門A	2
		自然界と物質の化学	2	自然界と物質の生物学	2	生活と環境の化学	2	物理科学入門B	2
		地球と環境	2	生命・健康と医療	2	国際化と日本	2	地球科学入門	2
		現代を生きる	2	アカデミックスキルズゼミI	2	アカデミックスキルズゼミII	2	科学・技術・情報と社会	2
総合系科目	総合系科目	2	総合系科目	2	総合系科目	2	総合系科目	2	
	総合系科目	2	総合系科目	2	総合系科目	2	総合系科目	2	
	総合系科目	2	総合系科目	2	総合系科目	2	総合系科目	2	
	総合系科目	2	総合系科目	2	総合系科目	2	総合系科目	2	
教育科目	外国語科目	中国語I A	2	中国語II A	2	韓国語I A	2	韓国語II A	2
		中国語I B	2	中国語II B	2	韓国語I B	2	韓国語II B	2
		中国語I C	2	中国語II C	2	韓国語I C	2	韓国語II C	2
		中国語I D	2	中国語II D	2	韓国語I D	2	韓国語II D	2
	保健体育科目	体育I	1	体育II	1	健康体育I	1	健康体育II	1
		体育III	1	体育IV	1	健康体育III	1	健康体育IV	1
		体育V	1	体育VI	1	健康体育V	1	健康体育VI	1
		体育VII	1	体育VIII	1	健康体育VII	1	健康体育VIII	1
	単位互換科目	単位互換科目	2	単位互換科目	2	単位互換科目	2	単位互換科目	2
		単位互換科目	2	単位互換科目	2	単位互換科目	2	単位互換科目	2
専門教育科目	必修科目	中国・韓国学入門	2	中国学基礎演習A	2	中国学演習I A	2	中国学演習II A	2
		中国・韓国事情概説	2	中国学基礎演習B	2	中国学演習I B	2	中国学演習II B	2
	選択必修科目	中国語I A	2	中国語II A	2	韓国語I A	2	韓国語II A	2
		中国語I B	2	中国語II B	2	韓国語I B	2	韓国語II B	2
		中国語I C	2	中国語II C	2	韓国語I C	2	韓国語II C	2
		中国語I D	2	中国語II D	2	韓国語I D	2	韓国語II D	2
	選択科目	中国語I E	2	中国語II E	2	韓国語I E	2	韓国語II E	2
		中国語I F	2	中国語II F	2	韓国語I F	2	韓国語II F	2
		中国語I G	2	中国語II G	2	韓国語I G	2	韓国語II G	2
		中国語I H	2	中国語II H	2	韓国語I H	2	韓国語II H	2
関連教育科目	論理学	論理学I	2	論理学II	2	東洋史特講A	2	東洋史特講B	2
		論理学III	2	論理学IV	2	東洋史特講C	2	東洋史特講D	2
		論理学V	2	論理学VI	2	東洋史特講E	2	東洋史特講F	2
		論理学VII	2	論理学VIII	2	東洋史特講G	2	東洋史特講H	2
	比較文化論	比較文化論I	2	比較文化論II	2	東洋史特講I	2	東洋史特講J	2
		比較文化論III	2	比較文化論IV	2	東洋史特講K	2	東洋史特講L	2
		比較文化論V	2	比較文化論VI	2	東洋史特講M	2	東洋史特講N	2
		比較文化論VII	2	比較文化論VIII	2	東洋史特講O	2	東洋史特講P	2
	国際法	国際法I	2	国際法II	2	東洋史特講Q	2	東洋史特講R	2
		国際法III	2	国際法IV	2	東洋史特講S	2	東洋史特講T	2
東洋史	東洋史I	2	東洋史II	2	東洋史特講U	2	東洋史特講V	2	
	東洋史III	2	東洋史IV	2	東洋史特講W	2	東洋史特講X	2	
	東洋史V	2	東洋史VI	2	東洋史特講Y	2	東洋史特講Z	2	
	東洋史VII	2	東洋史VIII	2	東洋史特講AA	2	東洋史特講AB	2	

(注) (1) 共通教育科目外国語は、2年次以降、中国語は中国語II A、II B、韓国語は朝鮮語II A、II Bを必ず選択するものとする。
 (2) 中国語入門A、B、朝鮮語入門A、Bは両方とも履修することができる。
 (3) 日本語教育法I、日本語教育法II、日本語教育法III、日本語教育法IVの履修についてはI、IIを履修したのちIII、IVを履修し、日本語教授法演習I、日本語教授法演習IIは、日本語教育法I、II、III、IVのすべてを履修したのちに履修することを原則とする。
 (4) [] 内は今年度休講。

人文学部 東アジア地域言語学科 平成29年度入学生 (LA17台)

【卒業要件】

(1) 共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	計20単位以上	}	合計40単位以上
		社会科学…………… 4 単位以上			
		自然科学…………… 4 単位以上			
		総合系列科目 学修基盤科目			
	外国語科目……………16単位以上				
	保健体育科目…………… 4 単位				
	単位互換科目				
(2) 専門教育科目	必修科目…………… 6 単位	計60単位以上	}	総計128単位以上	
	選択必修科目……………34単位				
	選択科目……………20単位以上				
(3) 自由履修単位	共通教育科目	計28単位以上	}		
	専門教育科目				
	関連教育科目				

卒業要件を満たす上での注意事項

- (1) 共通教育科目外国語は、2年次以降、中国コースは中国語ⅡA、ⅡB、韓国コースは朝鮮語ⅡA、ⅡBを必ず選択するものとする。
- (2) 選択必修科目の必要単位数34単位は、「中国語入門A」と「中国語入門B」または「朝鮮語入門A」と「朝鮮語入門B」のいずれかで4単位を修得し、自コースの選択必修科目で30単位を修得すること。
- (3) 中国語入門A、B、朝鮮語入門A、Bは両方とも履修することができる。
- (4) 他コース科目の単位はすべて自由履修単位に算入する。

詳細は、p. 90を参照すること。

年次別授業科目表 (学科履修規程 第4条 別表)

人文学部 東アジア地域言語学科 平成29年度入学生 (LA17台)

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次								
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
共通教育科目	人文科学	哲学A	2	哲学B	2	論理科学A	2	論理科学B	2	
		倫理A	2	倫理B	2	東洋史A	2	東洋史B	2	
	社会科学	政治学A	2	政治学B	2	日本国憲法A	2	政治学A	2	
		法政商教心育論A	2	法政商教心育論B	2	日本国憲法B	2	政治学B	2	
	自然科学	数理学A	2	数理学B	2	統計学A	2	物理科学入門A	2	
		地球環境学A	2	地球環境学B	2	統計学B	2	物理科学入門B	2	
	総合系科目	現代教育	2	生命・健康と医療	2	国際化と日本	2	科学・技術・情報と社会	2	
		福大生のためのキャリアデザイン	2	アカデミックスキルズゼミI	2	アカデミックスキルズゼミII	2	福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか	2	
	外国語科目	第1年次		第2年次		第3年次		第4年次		
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
専門教育科目	必修科目	中国・韓国学入門演習I	2	中国学基礎演習A	2	中国学演習IA	2	中国学演習IIA	2	
		中国事情概説	2	中国学基礎演習B	2	中国学演習IB	2	中国学演習IIB	2	
	選択必修科目	△[中朝] 中国語入門A	2	△[中朝] 中国語入門B	2	△[中朝] 中国語入門C	2	△[中朝] 中国語入門D	2	
		△[中朝] 中国語入門E	2	△[中朝] 中国語入門F	2	△[中朝] 中国語入門G	2	△[中朝] 中国語入門H	2	
	選択科目	中国事情特講A	2	中国事情特講B	2	中国事情特講C	2	中国事情特講D	2	
		中国事情特講E	2	中国事情特講F	2	中国事情特講G	2	中国事情特講H	2	
	関連教育科目	必修科目	中国事情特講A	2	中国事情特講B	2	中国事情特講C	2	中国事情特講D	2
			中国事情特講E	2	中国事情特講F	2	中国事情特講G	2	中国事情特講H	2
		選択科目	中国事情特講A	2	中国事情特講B	2	中国事情特講C	2	中国事情特講D	2
			中国事情特講E	2	中国事情特講F	2	中国事情特講G	2	中国事情特講H	2
選択科目		中国事情特講A	2	中国事情特講B	2	中国事情特講C	2	中国事情特講D	2	
		中国事情特講E	2	中国事情特講F	2	中国事情特講G	2	中国事情特講H	2	
選択科目		中国事情特講A	2	中国事情特講B	2	中国事情特講C	2	中国事情特講D	2	
		中国事情特講E	2	中国事情特講F	2	中国事情特講G	2	中国事情特講H	2	
選択科目		中国事情特講A	2	中国事情特講B	2	中国事情特講C	2	中国事情特講D	2	
		中国事情特講E	2	中国事情特講F	2	中国事情特講G	2	中国事情特講H	2	
選択科目	中国事情特講A	2	中国事情特講B	2	中国事情特講C	2	中国事情特講D	2		
	中国事情特講E	2	中国事情特講F	2	中国事情特講G	2	中国事情特講H	2		

(注) (1) 共通教育科目外国語は、2年次以降、中国コースは中国語II A、II B、韓国コースは朝鮮語II A、II Bを必ず選択するものとする。
 (2) 中国語入門A、B、朝鮮語入門A、Bは両方とも履修することができる。
 (3) 日本語教育法I、日本語教育法II、日本語教育法III、日本語教育法IVの履修についてはI、IIを履修したのちIII、IVを履修し、日本語教授法演習I、日本語教授法演習IIは、日本語教育法I、II、III、IVのすべてを履修したのちに履修することを原則とする。
 (4) [] 内は今年度休講。

人文学部 東アジア地域言語学科 平成28年度入学生 (LA16台)

【卒業要件】

(1)共通教育科目	総合教養科目	人文科学…………… 4 単位以上	計20単位以上	}	合計40単位以上
		社会科学…………… 4 単位以上			
		自然科学…………… 4 単位以上			
		総合系列科目 学修基盤科目			
外国語科目……………16単位以上					
	保健体育科目…………… 4 単位				
	単位互換科目				
(2)専門教育科目	必修科目…………… 6 単位	計60単位以上	}	総計128単位以上	
	選択必修科目……………34単位				
	選択科目……………20単位以上				
(3)自由履修単位	共通教育科目	計28単位以上	}		
	専門教育科目				
	関連教育科目				

卒業要件を満たす上での注意事項

- (1) 共通教育科目外国語は、2年次以降、中国コースは中国語ⅡA、ⅡB、韓国コースは朝鮮語ⅡA、ⅡBを必ず選択するものとする。
- (2) 選択必修科目の必要単位数34単位は、「中国語入門A」と「中国語入門B」または「朝鮮語入門A」と「朝鮮語入門B」のいずれかで4単位を修得し、自コースの選択必修科目で30単位を修得すること。
- (3) 中国語入門A、B、朝鮮語入門A、Bは両方とも履修することができる。
- (4) 他コース科目の単位はすべて自由履修単位に算入する。

詳細は、p. 90を参照すること。

年次別授業科目表 (学科履修規程 第4条 別表)

人文学部 東アジア地域言語学科 平成28年度入学生 (LA16台)

※印は必修
△印は選択必修

		第1・2・3・4年次							
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
共通教育科目	人文科学	哲学A	2	哲学B	2	論理学A	2	論理学B	2
		倫理学A	2	倫理学B	2	宗教学A	2	宗教学B	2
		西洋文学A	2	西洋文学B	2	東洋文学A	2	東洋文学B	2
	社会科学	政治学A	2	政治学B	2	日本国憲法A	2	政治学A	2
		法政商教心育論A	2	法政商教心育論B	2	日本国憲法B	2	政治学B	2
		教育心理学A	2	教育心理学B	2	社会心理学A	2	教育心理学A	2
	自然科学	数理学A	2	数理学B	2	統計学A	2	物理科学入門	2
		世界の地理学A	2	世界の地理学B	2	統計学B	2	物理科学入門	2
		自然環境学A	2	自然環境学B	2	生活と環境の化学	2	地球科学入門	2
	総合系科目	現代文化と環境教育	2	生命・健康と医療	2	国際化と日本	2	科学・技術・情報と社会	2
		福大生のためのキャリアデザイン	2	アカデミックスキルズゼミⅠ	2	アカデミックスキルズゼミⅡ	2	福岡大学を学ぶ・福岡大学でいかに学ぶか	2
	教育科目	第1年次		第2年次		第3年次		第4年次	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位
		※中国語ⅠA	2	△中国語ⅡA	2	アドバンス・イングリッシュⅠ	1		
		※中国語ⅠB	2	△中国語ⅡB	2	アドバンス・イングリッシュⅡ	1		
※朝鮮語ⅠA		2	△朝鮮語ⅡA	2					
※朝鮮語ⅠB		2	△朝鮮語ⅡB	2					
※フレッシュマン・イングリッシュⅠ		1	※インターメディアイト・イングリッシュⅠ	1					
※フレッシュマン・イングリッシュⅡ		1	※インターメディアイト・イングリッシュⅡ	1					
フレッシュマン・イングリッシュⅢ		1	インターメディアイト・イングリッシュⅢ	1					
フレッシュマン・イングリッシュⅣ		1	インターメディアイト・イングリッシュⅣ	1					
ドクトリン・スピーチⅠ		2	ドクトリン・スピーチⅡ	2					
ドクトリン・スピーチⅡ		2	ドクトリン・スピーチⅢ	2					
ドクトリン・スピーチⅢ		2	ドクトリン・スピーチⅣ	2					
ドクトリン・スピーチⅣ		2	ドクトリン・スピーチⅤ	2					
ドクトリン・スピーチⅤ		2	ドクトリン・スピーチⅥ	2					
保健体育科目	※生涯スポーツ演習Ⅰ	1	※生涯スポーツ演習Ⅱ	1					
単位互換科目	他大学(短期大学を含む。)の授業科目のうち人文学部教授会が適当と認める科目								
専門教育科目	必修科目	中国・韓国学入門演習Ⅰ	2						
		中国・韓国事情概説	2						
		中国語ⅠA	2	中国語ⅡA	2	中国語ⅢA	2	中国語ⅣA	2
	選択必修科目	中国語ⅠB	2	中国語ⅡB	2	中国語ⅢB	2	中国語ⅣB	2
		中国語ⅠA	1	中国語ⅡA	1	中国語ⅢA	1	中国語ⅣA	1
		中国語ⅠB	1	中国語ⅡB	1	中国語ⅢB	1	中国語ⅣB	1
		中国語ⅠA	2	中国語ⅡA	2	中国語ⅢA	2	中国語ⅣA	2
		中国語ⅠB	2	中国語ⅡB	2	中国語ⅢB	2	中国語ⅣB	2
		中国語ⅠA	2	中国語ⅡA	2	中国語ⅢA	2	中国語ⅣA	2
	選択科目	中国語ⅠA	2	中国語ⅡA	2	中国語ⅢA	2	中国語ⅣA	2
		中国語ⅠB	2	中国語ⅡB	2	中国語ⅢB	2	中国語ⅣB	2
		中国語ⅠA	2	中国語ⅡA	2	中国語ⅢA	2	中国語ⅣA	2
	関連教育科目	中国語ⅠA	2	中国語ⅡA	2	中国語ⅢA	2	中国語ⅣA	2
		中国語ⅠB	2	中国語ⅡB	2	中国語ⅢB	2	中国語ⅣB	2
		中国語ⅠA	2	中国語ⅡA	2	中国語ⅢA	2	中国語ⅣA	2
中国語ⅠB		2	中国語ⅡB	2	中国語ⅢB	2	中国語ⅣB	2	
中国語ⅠA		2	中国語ⅡA	2	中国語ⅢA	2	中国語ⅣA	2	
中国語ⅠB		2	中国語ⅡB	2	中国語ⅢB	2	中国語ⅣB	2	
中国語ⅠA		2	中国語ⅡA	2	中国語ⅢA	2	中国語ⅣA	2	
中国語ⅠB		2	中国語ⅡB	2	中国語ⅢB	2	中国語ⅣB	2	
中国語ⅠA		2	中国語ⅡA	2	中国語ⅢA	2	中国語ⅣA	2	
中国語ⅠB		2	中国語ⅡB	2	中国語ⅢB	2	中国語ⅣB	2	
中国語ⅠA		2	中国語ⅡA	2	中国語ⅢA	2	中国語ⅣA	2	
中国語ⅠB		2	中国語ⅡB	2	中国語ⅢB	2	中国語ⅣB	2	
中国語ⅠA		2	中国語ⅡA	2	中国語ⅢA	2	中国語ⅣA	2	
中国語ⅠB		2	中国語ⅡB	2	中国語ⅢB	2	中国語ⅣB	2	
中国語ⅠA		2	中国語ⅡA	2	中国語ⅢA	2	中国語ⅣA	2	
中国語ⅠB	2	中国語ⅡB	2	中国語ⅢB	2	中国語ⅣB	2		

(注) (1) 共通教育科目外国語は、2年次以降、中国語ⅡA、ⅡB、韓国語ⅡA、ⅡBを必ず選択するものとする。
 (2) 中国語ⅠA、ⅠB、朝鮮語ⅠA、ⅠBは両方とも履修することができる。
 (3) 日本語教育法Ⅰ、日本語教育法Ⅱ、日本語教育法Ⅲ、日本語教育法Ⅳの履修についてはⅠ、Ⅱを履修したのちⅢ、Ⅳを履修し、日本語教授法演習Ⅰ、日本語教授法演習Ⅱは、日本語教育法Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳのすべてを履修したのちに履修することを原則とする。
 (4) [] 内は今年度休講。

令和3年度入学生 (21台)

第2条の2 学部留学生は、外国語科目のうち当該学生の母語である科目を履修することはできない。

第3条 各授業科目の単位数は、次の基準による。(学則第32条参照)

- (1) 講義・演習・外国語……15時間から30時間までの範囲で各学部が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (2) 実験・実習・実技……30時間から45時間までの範囲で各学部が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (3) 授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二つ以上の方法の併用により行う場合の単位数は、その組み合わせに応じ、前2号に規定する基準を考慮して各学部が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (4) 卒業論文・卒業演習・卒業計画等については、これらの必要な学修の成果を考慮して単位数を定める。

第4条 各学部各学科において、各年次の学生が履修する授業科目及び単位・時間数は、別表各年次別授業科目表のとおりとする。履修する授業科目の選択にあたっては、授業科目表に指示する履修の順序に従わなければならない。

第5条 人文学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として45単位を超えてはならない。ただし、前期で履修できる単位数は25単位以内、後期で履修できる単位数は25単位以内とする。

2 法学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各40単位、第4年次48単位を超えてはならない。ただし、第2年次に履修する単位数は、前年度までの修得単位数が40単位に不足する場合、その不足単位数について4単位を限度として40単位を超えることができ、第3年次に履修する単位数は、前年度までの修得単位数が80単位に不足する場合、その不足単位数について8単位を限度として40単位を超えることができる。休学等により当該年度始めにおいて在学期間が2年以下の場合、前年度までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が120単位を超えてはならない。

3 経済学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各42単位、第4年次46単位を超えてはならない。

4 商学部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。

- (1) 商学部の学生(会計専門職プログラムの学生を除く。)は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各42単位、第4年次46単位を超えてはならない。
- (2) 商学部の会計専門職プログラム(以下この号において「プログラム」という。)の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各48単位、第4年次46単位を超えてはならない。また、第3年次については、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が126単位を超えてはならない。ただし、第1年次にプログラムの学生でなくなった者が第2年次に履修する単位数は、第1年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が84単位を超えてはならず、第2年次にプログラムの学生でなくなった者が第3年次に履修する単位数は、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が126単位を超えてはならない。

5 商学部第二部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。

- (1) 商学部第二部の学生(会計専門職プログラムの学生を除く。)は、原則として41単位を超えてはならない。
- (2) 商学部第二部の会計専門職プログラム(以下この号において「プログラム」という。)の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次、第4年次各48単位を超えてはならない。また、第3年次については、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が123単位を超えてはならない。ただし、第1年次にプログラムの学生でなくなった者が第2年次に履修する単位数は、第1年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が82単位を超えてはならず、第2年次にプログラムの学生でなくなった者が第3年次に履修する単位数は、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が123単位を超えてはならない。

6 理学部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。

- (1) 応用数学科の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各46単位、第4年次40単位を超えてはならない。ただし、学科履修規程第6条の5第1項第1号又は第6条の5第2項第1号に該当する者は、46単位まで履修することができる。
 - (2) 物理科学科及び化学科の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各48単位、第4年次40単位を超えてはならない。ただし、学科履修規程第6条の5第1項第2号・3号又は第6条の5第2項第2号・3号に該当する者は、48単位まで履修することができる。
 - (3) 地球圏科学科の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各49単位、第4年次40単位を超えてはならない。ただし、学科履修規程第6条の5第1項第4号又は第6条の5第2項第4号に該当する者は、49単位まで履修することができる。
- 7 工学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として49単位を超えてはならない。
 - 8 医学部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。
 - (1) 医学科の学生は原則として、第1学年において61単位を超えてはならない。ただし、原級に留まった場合において共通教育科目の修得単位があるときは、61単位からこれを減じた単位を上限とする。
 - (2) 看護学科の学生は原則として、第1年次、第2年次各48単位、第3年次37単位、第4年次30単位を超えてはならない。
 - 9 薬学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として第1年次49単位、第2年次49単位、第3年次40単位、第4年次36単位、第5年次34単位、第6年次37単位を超えてはならない。
 - 10 スポーツ科学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として46単位を超えてはならない。
 - 11 外国語科目の再履修は、下位年次から順次登録しなければならない。
- 第5条の2 医学部医学科の学生が原級に留まった場合は、原級の年次において修得した専門教育科目は無効とし、再度、原級の年次に配当している専門教育科目の全てを履修し、合格点の成績評価を得なければならない。
- 第5条の3 薬学部の学生が進級できなかつた場合は、当該年次から進級の条件に必要な科目を履修しなければならない。この場合、第5条第9項の規定にかかわらず、教授会の承認を経て進級の条件に必要な科目の単位の他に、上位年次実習科目を除き10単位まで登録を認めることがある。
- 2 薬学部の学生は、原則として下位年次の専門教育科目の登録は認めない。
- 第6条 人文学部のドイツ語学科及びフランス語学科の学生は、次の各号に定める条件を満たしていなければ、当該各号に定める授業科目の登録をすることができない。
- (1) ドイツ語学科の学生は、2年以上在学し、ドイツ語ⅠA及びドイツ語ⅠBの計4単位を修得していなければ、第3・4年次授業科目のうち、専門教育科目の各演習及び各講読の登録をすることができない。
 - (2) フランス語学科の学生は、2年以上在学し、フランス語ⅠA及びフランス語ⅠBの計4単位を修得していなければ、第3・4年次授業科目のうち、専門教育科目の各演習及び各講読の登録をすることができない。
 - (3) ドイツ語学科及びフランス語学科の学生は、原則として、1年以上在学し、前年度の専門教育科目のGPA評価が3.0以上でなければ、他コースの授業科目の登録をすることができない。
- 2 人文学部の英語学科、ドイツ語学科及びフランス語学科の学生は、語学力強化プログラムを履修することができる。
 - 3 語学力強化プログラムの修了の認定を希望する学生は、第2条第1項に規定する単位数を修得するとともに、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。語学力強化プログラムについて必要な事項は、別に定める。
- 第6条の2 法学部の法律学科の学生は法律特修プログラム、経営法学科の学生は企業法務特修プログラムを各々履修することができる。
- 2 前項に定める法律特修プログラム及び企業法務特修プログラムの修了の認定を希望する学生は、第2条第2項に規定する単位数を修得するとともに、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。
 - 3 第1項に定める法律特修プログラム又は企業法務特修プログラムについて必要な事項は、別に定める。

第6条の3 経済学部産業経済学科の学生は、起業家育成プログラム及び地域イノベーションプログラムを履修することができる。

- 2 起業家育成プログラムの修了の認定を希望する学生は、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。起業家育成プログラムについて必要な事項は、別に定める。
- 3 地域イノベーションプログラムの履修を希望する学生は、第2条第3項に規定する単位数を修得するとともに、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。地域イノベーションプログラムについて必要な事項は、別に定める。

第6条の4 商学部及び商学部第二部の会計専門職プログラム（以下この項において「プログラム」という。）を履修する学生は、第2条第4項又は第5項に規定する単位数を修得するとともに、所定の科目を履修しなければならない。プログラムについて必要な事項は、別に定める。

- 2 商学部及び商学部第二部のクリエイティブ・マネジメント・プログラム（以下この項において「プログラム」という。）を履修する学生は、第2条第4項又は第5項に規定する単位数を修得するとともに、所定の科目を履修しなければならない。プログラムについて必要な事項は、別に定める。
- 3 商学部商学科及び経営学科並びに商学部第二部の高校商業・情報科教員育成プログラム（以下この項において「プログラム」という。）を履修する学生は、第2条第4項又は第5項に規定する単位数及び教育職員免許状の授与を受けるための資格の取得に必要な教職課程科目（教科に関する科目を含む。）の単位数を修得するとともに、所定の科目を履修しなければならない。プログラムについて必要な事項は、別に定める。
- 4 商学部第二部の地域ビジネスデザインプログラム（以下この項において「プログラム」という。）を履修する学生は、第2条第5項に規定する単位数を修得するとともに、所定の科目を履修しなければならない。プログラムについて必要な事項は、別に定める。

第6条の5 理学部の学生は、2年以上在学し、次の単位を修得していなければ、第3年次開講科目の登録をすることができない。

- (1) 応用数学科の学生は、共通教育科目、専門教育科目及び関連教育科目について60単位以上。ただし、専門教育科目については、第1年次開講の必修科目13単位以上及び第2年次開講科目8単位以上を含む24単位以上を修得していること。
 - (2) 物理科学科において、物理科学コースの学生は共通教育科目、専門教育科目及び関連教育科目について64単位以上、ナノサイエンス・インスティテュートコースの学生は共通教育科目及び専門教育科目について64単位以上。
 - (3) 化学科の学生は、共通教育科目及び専門教育科目について64単位以上。ただし、化学コースの学生は専門教育科目については、第2年次までの選択必修実験科目10単位以上を含む。
 - (4) 地球圏科学科の学生は、共通教育科目及び専門教育科目について64単位以上。ただし、専門教育科目については、第2年次までの必修科目8単位を含む。
- 2 理学部の学生は、3年以上在学し、次の各号の単位を修得していなければ、当該各号に定める第4年次開講科目の登録をすることができない。
- (1) 応用数学科において、応用数学コースの学生は、専門教育科目の第3年次までの必修科目27単位を含む92単位以上、社会数理・情報インスティテュートコースの学生は、専門教育科目の第3年次までの必修科目29単位を含む92単位以上を修得していなければ、第4年次開講の全科目の登録をすることができない。
 - (2) 物理科学科において、物理科学コースの学生は、専門教育科目の必修実験科目10単位及び物理学基礎ゼミナール、物理科学研究Ⅰ、物理科学研究Ⅱの各2単位並びに共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上、ナノサイエンス・インスティテュートコースの学生は、専門教育科目の必修実験科目22単位及び共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講の卒業論文の登録をすることができない。
 - (3) 化学科において、化学コースの学生は、専門教育科目の第3年次までの選択必修実験科目から12単位以上及び系別の必修科目のうち実験科目4単位並びに共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上、ナノサイエンス・インスティテュートコースの学生は、専門教育科目の必修実験科目22単

位及び共通教育科目の外国語科目 8 単位を含む100単位以上を修得していなければ、第 4 年次開講の卒業論文の登録をすることができない。

- (4) 地球圏科学科の学生は、専門教育科目の選択必修科目（A・B・C群のうちのいずれかの科目群の全科目） 8 単位及び共通教育科目の外国語科目 8 単位を含む100単位以上を修得していなければ、第 4 年次開講の卒業論文の登録をすることができない。

第 6 条の 6 工学部の学生は、2 年以上在学し、60 単位以上を修得していなければ、第 3 年次開講科目の登録をすることはできない。

- 2 工学部の学生は、3 年以上在学し、第 1・2 年次必修の第 1 外国語科目 6 単位、選択必修の第 2 外国語科目 4 単位、学科別に指定された専門教育科目の単位を含む100単位以上を修得していなければ、第 4 年次開講科目の登録をすることはできない。

- 3 第 1 項の60単位・第 2 項の100単位に算入する総合教養科目、第 1 外国語科目、第 2 外国語科目、工学共通科目の単位数は、次のとおりとする。

- (1) 総合教養科目は、12 単位までとする。
(2) 第 1 項の60単位に算入するのは、第 1 外国語科目の必修科目 6 単位、第 2 外国語科目の選択必修科目 4 単位までとする。また、第 2 項の100単位に算入するのは、第 1 外国語科目の必修科目 8 単位、第 2 外国語科目の選択必修科目 4 単位までとする。
(3) 工学共通科目は、機械工学科は24 単位まで、電気工学科は20 単位まで、電子情報工学科は18 単位まで、化学システム工学科は20 単位まで、社会デザイン工学科、建築学科は18 単位までとする。

第 6 条の 7 医学部医学科の学生は、第 1 学年において共通教育科目については、総合教養科目として人文科学、社会科学及び総合系列科目より 6 単位以上、自然科学より15 単位以上、計21 単位以上、外国語科目の第 1 外国語 8 単位、第 2 外国語 4 単位以上、計12 単位以上、保健体育科目の 2 単位、専門教育科目については18 単位、合計53 単位以上を修得しなければ、第 2 学年に進級することができない。ただし、51 単位以上修得している学生については、医学部教授会の議を経て第 2 学年に進級させることがある。この場合、進級後未修得科目の再履修が可能なものに限るものとし、不足単位は第 2 学年で修得しなければならない。

- 2 医学部看護学科の学生は、次に掲げる条件を満たしていなければ、上位年次に進級又は 3 年次後期の実習科目を履修することができない。

- (1) 第 1 年次においては、共通教育科目について、総合教養科目として人文科学、社会科学、総合系列科目及び学修基盤科目より10 単位以上、自然科学より 2 単位以上、必修の外国語科目 4 単位、必修の保健体育科目 2 単位、計18 単位以上、専門基礎科目について必修科目の17 単位、専門教育科目について必修科目の 8 単位、合計43 単位以上を修得していなければ第 2 年次に進級することができない。

- (2) 第 2 年次においては、共通教育科目について、総合教養科目として人文科学、社会科学、総合系列科目及び学修基盤科目より12 単位以上、自然科学より 4 単位以上、必修の外国語科目 8 単位、選択必修の外国語科目より 2 単位以上、必修の保健体育科目 2 単位、計28 単位以上、専門基礎科目について必修科目の26 単位、専門教育科目について必修科目の34 単位、合計88 単位以上を修得していなければ第 3 年次に進級することができない。

- (3) 第 3 年次前期終了時において、第 3 年次前期に開講する専門基礎科目について必修科目の 1 単位、専門教育科目について必修科目の13 単位及び選択必修科目の 1 単位を修得していなければ、第 3 年次後期に開講する看護学実習科目を履修することができない。この場合、第 3 年次の学年始めに登録した看護学実習科目の登録を取り消す。

- (4) 第 3 年次後期終了時において、共通教育科目について、総合教養科目として人文科学、社会科学、総合系列科目及び学修基盤科目より12 単位以上、自然科学より 4 単位以上、必修の外国語科目 8 単位、選択必修の外国語科目より 2 単位以上、必修の保健体育科目 2 単位、計28 単位以上、専門基礎科目について必修科目の27 単位、専門教育科目について必修科目の60 単位及び選択必修科目の 1 単位、合計116 単位以上を修得していなければ第 4 年次に進級することができない。

第 6 条の 8 薬学部の学生は、第 1 年次から第 5 年次までのそれぞれにおいて、必修科目を含んで次の単位を修得していなければ、上位年次に進級することができない。

- (1) 第1年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から10単位以上、必修の外国語科目から2単位以上を含め計18単位以上、専門教育科目について、1年次の選択科目のうち、物理分野から2単位以上、化学分野から6単位以上、生物分野から4単位以上、総合分野から1単位以上を含め計20単位以上、合計38単位以上を修得していなければならない。
- (2) 第2年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目から6単位以上を含め計26単位以上、専門教育科目について、1年次科目20単位以上、2年次の必修科目4単位、2年次の選択科目のうち、物理分野から4単位以上、化学分野から4単位以上、生物分野から4単位以上、衛生分野から2単位以上、薬理分野から2単位以上、薬剤分野から2単位以上を含め計28単位以上、合計52単位以上、総計78単位以上を修得していなければならない。
- (3) 第3年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目8単位を含め計28単位以上、専門教育科目について、1年次科目20単位以上、2年次科目32単位以上、3年次の必修科目7単位、3年次の選択科目のうち、物理分野から3単位以上、化学分野から1単位以上、生物分野から1単位以上、衛生分野から1単位以上、薬理分野から2単位以上、薬剤分野から4単位以上、実務分野から1単位以上を含め計19単位以上、合計78単位以上、総計106単位以上を修得していなければならない。
- (4) 第4年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目8単位を含め計28単位以上、専門教育科目について、1年次科目20単位以上、2年次科目32単位以上、3年次科目26単位以上、4年次の必修科目12単位、4年次の選択科目のうち、化学分野から1単位以上、生物分野から1単位以上、薬理分野から1単位以上、薬剤分野から1単位以上、実務分野から1単位以上を含め計9単位以上、合計99単位以上、総計127単位以上を修得していなければならない。
- (5) 第5年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目8単位を含め計28単位以上、専門教育科目について、1年次科目20単位以上、2年次科目32単位以上、3年次科目26単位以上、4年次科目21単位以上、5年次の必修科目32単位、計131単位以上、合計159単位以上を修得していなければならない。

第7条 同一時間に二つ以上の科目を重複して登録することはできない。

第8条 学生は、学年始めの登録日にその学年において履修しようとする授業科目について、所定の方法で登録手続きをしなければならない。

第9条 登録日以後の登録は、一切認めない。

2 登録の撤回、変更、追加及び削除は、次の各号に掲げる場合（あらかじめ教授会等が定めた授業科目を除く。）に限って認める。

- (1) 前期及び後期開講日から所定の期間内に、その学期において履修するために登録手続きをした授業科目（後期については開講期間が通年の講義科目は除く。）について、2科目かつ8単位以内で登録の撤回をする場合
- (2) 後期開講前の登録日に、学年始めの登録日にその学年の後期において履修するために登録手続きをした授業科目（開講期間が通年の講義科目は除く。）について、登録の変更、追加、削除をする場合

第3章 受 講

第10条 学生は、登録した授業科目でなければ受講することはできない。

第11条 講義は、その開講期間によって、次の5種類とする。

- (1) 通年講義（1年間の継続講義）
- (2) 前期完結講義（前期開講、前期完結の講義）
- (3) 後期完結講義（後期開講、後期完結の講義）
- (4) 集中講義（休暇中の講義）
- (5) 臨時講義

第12条 選択科目は年度により開講しないことがある。開講した講義でも、受講人員が10人に満たない場合は、開講を取りやめることがある。

第13条 各講義は、その内容、教室の都合により、受講人員を制限することがある。

第14条 演習に出席常でない者及び研究報告をおこたる者は、演習及び論文の登録を取り消す。受講人員は20人を原則とする。

附 則

この規程は、令和3年4月1日から施行する。

卒業見込者の定義について（医学部医学科を除く）

薬学部を除く学部の4年次生（5年次以上も含む）及び薬学部の6年次生（7年次以上も含む）になって卒業見込者とみなされる者を次のとおり定義する。よって学科履修規程等を十分理解しておくこと。

“既得単位数と学科履修規程第5条（理学部は第5条と第6条の5、工学部は第5条と第6条の6、薬学部は第5条と第6条の8）”により登録した単位数との和が学科履修規程第2条を満足している者を卒業見込者という。

令和2年度入学生(20台)

第2条の2 学部留学生は、外国語科目のうち当該学生の母語である科目を履修することはできない。

第3条 各授業科目の単位数は、次の基準による。(学則第32条参照)

- (1) 講義・演習・外国語……15時間から30時間までの範囲で各学部が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (2) 実験・実習・実技……30時間から45時間までの範囲で各学部が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (3) 授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二つ以上の方法の併用により行う場合の単位数は、その組み合わせに応じ、前2号に規定する基準を考慮して各学部が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (4) 卒業論文・卒業演習・卒業計画等については、これらの必要な学修の成果を考慮して単位数を定める。

第4条 各学部各学科において、各年次の学生が履修する授業科目及び単位・時間数は、別表各年次別授業科目表のとおりとする。履修する授業科目の選択にあたっては、授業科目表に指示する履修の順序に従わなければならない。

第5条 人文学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として45単位を超えてはならない。ただし、前期で履修できる単位数は25単位以内、後期で履修できる単位数は25単位以内とする。

2 法学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各40単位、第4年次48単位を超えてはならない。ただし、第2年次に履修する単位数は、前年度までの修得単位数が40単位に不足する場合、その不足単位数について4単位を限度として40単位を超えることができ、第3年次に履修する単位数は、前年度までの修得単位数が80単位に不足する場合、その不足単位数について8単位を限度として40単位を超えることができる。休学等により当該年度始めにおいて在学期間が2年以下の場合、前年度までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が120単位を超えてはならない。

3 経済学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各42単位、第4年次46単位を超えてはならない。

4 商学部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。

- (1) 商学部の学生(会計専門職プログラムの学生を除く。)は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各42単位、第4年次46単位を超えてはならない。
- (2) 商学部の会計専門職プログラム(以下この号において「プログラム」という。)の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各48単位、第4年次46単位を超えてはならない。また、第3年次については、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が126単位を超えてはならない。ただし、第1年次にプログラムの学生でなくなった者が第2年次に履修する単位数は、第1年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が84単位を超えてはならず、第2年次にプログラムの学生でなくなった者が第3年次に履修する単位数は、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が126単位を超えてはならない。

5 商学部第二部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。

- (1) 商学部第二部の学生(会計専門職プログラムの学生を除く。)は、原則として41単位を超えてはならない。ただし、前年度における修得単位数が41単位に不足するときは、これに加えてその不足単位数に相当する単位を8単位を限度に履修することができる。
- (2) 商学部第二部の会計専門職プログラム(以下この号において「プログラム」という。)の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次、第4年次各48単位を超えてはならない。また、第3年次については、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が123単位を超えてはならない。ただし、第1年次にプログラムの学生でなくなった者が第2年次に履修する単位数は、第1年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が82単位を超えてはならず、第2年次にプログラムの学生でなくなった者が第3年次に履修する単位数は、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が123単位を超えてはならない。

- 6 理学部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。
- (1) 応用数学科の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各46単位、第4年次40単位を超えてはならない。ただし、学科履修規程第6条の5第1項第1号又は第6条の5第2項第1号に該当する者は、46単位まで履修することができる。
 - (2) 物理科学科及び化学科の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各48単位、第4年次40単位を超えてはならない。ただし、学科履修規程第6条の5第1項第2号・3号又は第6条の5第2項第2号・3号に該当する者は、48単位まで履修することができる。
 - (3) 地球圏科学科の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各49単位、第4年次40単位を超えてはならない。ただし、学科履修規程第6条の5第1項第4号又は第6条の5第2項第4号に該当する者は、49単位まで履修することができる。
- 7 工学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として49単位を超えてはならない。
- 8 医学部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。
- (1) 医学科の学生は原則として、第1学年において61単位を超えてはならない。ただし、原級に留まった場合において共通教育科目の修得単位があるときは、61単位からこれを減じた単位を上限とする。
 - (2) 看護学科の学生は原則として、第1年次、第2年次各48単位、第3年次37単位、第4年次30単位を超えてはならない。
- 9 薬学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として第1年次49単位、第2年次49単位、第3年次40単位、第4年次36単位、第5年次34単位、第6年次37単位を超えてはならない。
- 10 スポーツ科学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として46単位を超えてはならない。
- 11 外国語科目の再履修は、下位年次から順次登録しなければならない。

第5条の2 医学部医学科の学生が原級に留まった場合は、再度その学年の専門教育科目の全科目を受講し、受験しなければならない。その学年における専門教育科目の既得の全科目は、すべてこれを無効とする。

第5条の3 薬学部の学生が進級できなかった場合は、当該年次から進級の条件に必要な科目を履修しなければならない。この場合、第5条第9項の規定にかかわらず、教授会の承認を経て進級の条件に必要な科目の単位の他に、上位年次実習科目を除き10単位まで登録を認めることがある。

2 薬学部の学生は、原則として下位年次の専門教育科目の登録は認めない。

第6条 人文学部のドイツ語学科及びフランス語学科の学生は、次の各号に定める条件を満たしていなければ、当該各号に定める授業科目の登録をすることができない。

- (1) ドイツ語学科の学生は、2年以上在学し、ドイツ語 I A 及びドイツ語 I B の計4単位を修得していなければ、第3・4年次授業科目のうち、専門教育科目の各演習及び各講読の登録をすることができない。
- (2) フランス語学科の学生は、2年以上在学し、フランス語 I A 及びフランス語 I B の計4単位を修得していなければ、第3・4年次授業科目のうち、専門教育科目の各演習及び各講読の登録をすることができない。
- (3) ドイツ語学科及びフランス語学科の学生は、原則として、1年以上在学し、前年度の専門教育科目のGPA評価が3.0以上でなければ、他コースの授業科目の登録をすることができない。

2 人文学部の英語学科、ドイツ語学科及びフランス語学科の学生は、語学力強化プログラムを履修することができる。

3 語学力強化プログラムの修了の認定を希望する学生は、第2条第1項に規定する単位数を修得するとともに、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。語学力強化プログラムについて必要な事項は、別に定める。

第6条の2 法学部の法律学科の学生は法律特修プログラム、経営法学科の学生は企業法務特修プログラムを各々履修することができる。

2 前項に定める法律特修プログラム及び企業法務特修プログラムの修了の認定を希望する学生は、第2条第2項に規定する単位数を修得するとともに、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。

VI. 諸 規 程

3 第1項に定める法律特修プログラム又は企業法務特修プログラムについて必要な事項は、別に定める。
第6条の3 経済学部産業経済学科の学生は、起業家育成プログラム及び地域イノベーションプログラムを履修することができる。

2 起業家育成プログラムの修了の認定を希望する学生は、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。起業家育成プログラムについて必要な事項は、別に定める。

3 地域イノベーションプログラムの履修を希望する学生は、第2条第3項に規定する単位数を修得するとともに、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。地域イノベーションプログラムについて必要な事項は、別に定める。

第6条の4 商学部及び商学部第二部の会計専門職プログラム（以下この項において「プログラム」という。）を履修する学生は、第2条第4項又は第5項に規定する単位数を修得するとともに、所定の科目を履修しなければならない。プログラムについて必要な事項は、別に定める。

2 商学部のクリエイティブ・マネジメントプログラム（以下この項において「プログラム」という。）を履修する学生は、第2条第4項に規定する単位数を修得するとともに、所定の科目を履修しなければならない。プログラムについて必要な事項は、別に定める。

3 商学部商学科及び経営学科並びに商学部第二部の高校商業・情報科教員育成プログラム（以下この項において「プログラム」という。）を履修する学生は、第2条第4項又は第5項に規定する単位数及び教育職員免許状の授与を受けるための資格の取得に必要な教職課程科目（教科に関する科目を含む。）の単位数を修得するとともに、所定の科目を履修しなければならない。プログラムについて必要な事項は、別に定める。

第6条の5 理学部の学生は、2年以上在学し、次の単位を修得していなければ、第3年次開講科目の登録をすることができない。

(1) 応用数学科の学生は、共通教育科目、専門教育科目及び関連教育科目について60単位以上。ただし、専門教育科目については、第1年次開講の必修科目13単位以上及び第2年次開講科目8単位以上を含む24単位以上を修得していること。

(2) 物理科学科において、物理科学コースの学生は共通教育科目、専門教育科目及び関連教育科目について64単位以上、ナノサイエンス・インスティテュートコースの学生は共通教育科目及び専門教育科目について64単位以上。

(3) 化学科の学生は、共通教育科目及び専門教育科目について64単位以上。ただし、化学コースの学生は専門教育科目については、第2年次までの選択必修実験科目10単位以上を含む。

(4) 地球圏科学科の学生は、共通教育科目及び専門教育科目について64単位以上。ただし、専門教育科目については、第2年次までの必修科目8単位を含む。

2 理学部の学生は、3年以上在学し、次の各号の単位を修得していなければ、当該各号に定める第4年次開講科目の登録をすることができない。

(1) 応用数学科において、応用数学コースの学生は、専門教育科目の第3年次までの必修科目27単位を含む92単位以上、社会数理・情報インスティテュートコースの学生は、専門教育科目の第3年次までの必修科目29単位を含む92単位以上を修得していなければ、第4年次開講の全科目の登録をすることができない。

(2) 物理科学科において、物理科学コースの学生は、専門教育科目の必修実験科目10単位及び物理学基礎ゼミナール、物理科学研究Ⅰ、物理科学研究Ⅱの各2単位並びに共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上、ナノサイエンス・インスティテュートコースの学生は、専門教育科目の必修実験科目22単位及び共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講の卒業論文の登録をすることができない。

(3) 化学科において、化学コースの学生は、専門教育科目の第3年次までの選択必修実験科目から12単位以上及び系別の必修科目のうち実験科目4単位並びに共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上、ナノサイエンス・インスティテュートコースの学生は、専門教育科目の必修実験科目22単位及び共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講の卒業論文の登録をすることができない。

- (4) 地球圏科学科の学生は、専門教育科目の選択必修科目（A・B・C群のうちのいずれかの科目群の全科目）8単位及び共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講の卒業論文の登録をすることができない。

第6条の6 工学部の学生は、2年以上在学し、60単位以上を修得していなければ、第3年次開講科目の登録をすることはできない。

- 2 工学部の学生は、3年以上在学し、第1・2年次必修の第1外国語科目6単位、選択必修の第2外国語科目4単位、学科別に指定された専門教育科目の単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講科目の登録をすることはできない。

- 3 第1項の60単位・第2項の100単位に算入する総合教養科目、第1外国語科目、第2外国語科目、工学共通科目の単位数は、次のとおりとする。

- (1) 総合教養科目は、12単位までとする。
(2) 第1項の60単位に算入するのは、第1外国語科目の必修科目6単位、第2外国語科目の選択必修科目4単位までとする。また、第2項の100単位に算入するのは、第1外国語科目の必修科目8単位、第2外国語科目の選択必修科目4単位までとする。
(3) 工学共通科目は、機械工学科は24単位まで、電気工学科は20単位まで、電子情報工学科は18単位まで、化学システム工学科は20単位まで、社会デザイン工学科、建築学科は18単位までとする。

第6条の7 医学部医学科の学生は、第1学年において共通教育科目については、総合教養科目として人文科学、社会科学及び総合系列科目より6単位以上、自然科学より15単位以上、計21単位以上、外国語科目の第1外国語8単位、第2外国語4単位以上、計12単位以上、保健体育科目の2単位、専門教育科目については18単位、合計53単位以上を修得しなければ、第2学年に進級することができない。ただし、51単位以上修得している学生については、医学部教授会の議を経て第2学年に進級させることがある。この場合、進級後未修得科目の再履修が可能なものに限るものとし、不足単位は第2学年で修得しなければならない。

- 2 医学部看護学科の学生は、次に掲げる条件を満たしていなければ、上位年次に進級又は3年次後期の実習科目を履修することができない。

- (1) 第1年次においては、共通教育科目について、総合教養科目として人文科学、社会科学、総合系列科目及び学修基盤科目より8単位以上、自然科学より2単位以上、必修の外国語科目4単位、必修の保健体育科目2単位、計16単位以上、必修の専門基礎科目18単位、専門教育科目9単位、合計43単位以上を修得していなければ第2年次に進級することができない。
(2) 第2年次においては、共通教育科目について、総合教養科目として人文科学、社会科学、総合系列科目及び学修基盤科目より12単位以上、自然科学より4単位以上、必修の外国語科目6単位、必修の保健体育科目2単位、計24単位以上、必修の専門基礎科目28単位、必修の専門教育科目37単位、合計89単位以上を修得していなければ第3年次に進級することができない。
(3) 第3年次前期終了時において、必修の外国語科目6単位、選択必修の外国語科目より2単位以上、並びに第3年次前期に開講する必修の専門基礎科目1単位、必修の専門教育科目10単位を修得していなければ、第3年次後期に開講する看護学実習科目を履修することができない。この場合、第3年次の学年始めに登録した看護学実習科目の登録を取消す。
(4) 第3年次後期終了時において、共通教育科目について、総合教養科目として人文科学、社会科学、総合系列科目及び学修基盤科目より12単位以上、自然科学より4単位以上、必修の外国語科目6単位、選択必修の外国語科目より2単位以上、必修の保健体育科目2単位、計26単位以上、必修の専門基礎科目29単位、必修の専門教育科目61単位、合計116単位以上を修得していなければ第4年次に進級することができない。

第6条の8 薬学部の学生は、第1年次から第5年次までのそれぞれにおいて、必修科目を含んで次の単位を修得していなければ、上位年次に進級することができない。

- (1) 第1年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から10単位以上、必修の外国語科目から2単位以上を含め計18単位以上、専門教育科目について、1年次の選択科目のうち、物理分野から2単位以上、化学分野から6単位以上、生物分野から4単位以上、総合分野から1単位以上を含め計

20単位以上、合計38単位以上を修得していなければならない。

- (2) 第2年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目から6単位以上を含め計26単位以上、専門教育科目について、1年次科目20単位以上、2年次の必修科目4単位、2年次の選択科目のうち、物理分野から4単位以上、化学分野から4単位以上、生物分野から4単位以上、衛生分野から2単位以上、薬理分野から2単位以上、薬剤分野から2単位以上を含め計28単位以上、合計52単位以上、総計78単位以上を修得していなければならない。
- (3) 第3年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目8単位を含め計28単位以上、専門教育科目について、1年次科目20単位以上、2年次科目32単位以上、3年次の必修科目7単位、3年次の選択科目のうち、物理分野から3単位以上、化学分野から1単位以上、生物分野から1単位以上、衛生分野から1単位以上、薬理分野から2単位以上、薬剤分野から4単位以上、実務分野から1単位以上を含め計19単位以上、合計78単位以上、総計106単位以上を修得していなければならない。
- (4) 第4年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目8単位を含め計28単位以上、専門教育科目について、1年次科目20単位以上、2年次科目32単位以上、3年次科目26単位以上、4年次の必修科目12単位、4年次の選択科目のうち、化学分野から1単位以上、生物分野から1単位以上、薬理分野から1単位以上、薬剤分野から1単位以上、実務分野から1単位以上を含め計9単位以上、合計99単位以上、総計127単位以上を修得していなければならない。
- (5) 第5年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目8単位を含め計28単位以上、専門教育科目について、1年次科目20単位以上、2年次科目32単位以上、3年次科目26単位以上、4年次科目21単位以上、5年次の必修科目32単位、計131単位以上、合計159単位以上を修得していなければならない。

第7条 同一時間に二つ以上の科目を重複して登録することはできない。

第8条 学生は、学年始めの登録日にその学年において履修しようとする授業科目について、所定の方法で登録手続きをしなければならない。

第9条 登録日以後の登録は、一切認めない。

2 登録の撤回、変更、追加及び削除は、次の各号に掲げる場合（あらかじめ教授会等が定めた授業科目を除く。）に限って認める。

- (1) 前期及び後期開講日から所定の期間内に、その学期において履修するために登録手続きをした授業科目（後期については開講期間が通年の講義科目は除く。）について、2科目かつ8単位以内で登録の撤回をする場合
- (2) 後期開講前の登録日に、学年始めの登録日にその学年の後期において履修するために登録手続きをした授業科目（開講期間が通年の講義科目は除く。）について、登録の変更、追加、削除をする場合

第3章 受 講

第10条 学生は、登録した授業科目でなければ受講することはできない。

第11条 講義は、その開講期間によって、次の5種類とする。

- (1) 通年講義（1年間の継続講義）
- (2) 前期完結講義（前期開講、前期完結の講義）
- (3) 後期完結講義（後期開講、後期完結の講義）
- (4) 集中講義（休暇中の講義）
- (5) 臨時講義

第12条 選択科目は年度により開講しないことがある。開講した講義でも、受講人員が10人に満たない場合は、開講を取りやめることがある。

第13条 各講義は、その内容、教室の都合により、受講人員を制限することがある。

第14条 演習に出席常でない者及び研究報告をおこたる者は、演習及び論文の登録を取り消す。受講人員は20人を原則とする。

附 則

この規程は、令和2年4月1日から施行する。

卒業見込者の定義について（医学部医学科を除く）

薬学部を除く学部の4年次生（5年次以上も含む）及び薬学部の6年次生（7年次以上も含む）になって卒業見込者とみなされる者を次のとおり定義する。よって学科履修規程等を十分理解しておくこと。

“既得単位数と学科履修規程第5条（理学部は第5条と第6条の5、工学部は第5条と第6条の6、薬学部は第5条と第6条の8）”により登録した単位数との和が学科履修規程第2条を満足している者を卒業見込者という。

平成31年度入学生 (19台)

第2条の2 学部留学生は、外国語科目のうち当該学生の母語である科目を履修することはできない。

第3条 各授業科目の単位数は、次の基準による。(学則第32条参照)

- (1) 講義・演習・外国語……15時間から30時間までの範囲で各学部が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (2) 実験・実習・実技……30時間から45時間までの範囲で各学部が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (3) 授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二つ以上の方法の併用により行う場合の単位数は、その組み合わせに応じ、前2号に規定する基準を考慮して各学部が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (4) 卒業論文・卒業演習・卒業計画等については、これらの必要な学修の成果を考慮して単位数を定める。

第4条 各学部各学科において、各年次の学生が履修する授業科目及び単位・時間数は、別表各年次別授業科目表のとおりとする。履修する授業科目の選択にあたっては、授業科目表に指示する履修の順序に従わなければならない。

第5条 人文学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として45単位を超えてはならない。ただし、前期で履修できる単位数は25単位以内、後期で履修できる単位数は25単位以内とする。

2 法学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各40単位、第4年次48単位を超えてはならない。ただし、第2年次に履修する単位数は、前年度までの修得単位数が40単位に不足する場合、その不足単位数について4単位を限度として40単位を超えることができ、第3年次に履修する単位数は、前年度までの修得単位数が80単位に不足する場合、その不足単位数について8単位を限度として40単位を超えることができる。休学等により当該年度始めにおいて在学期間が2年以下の場合、前年度までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が120単位を超えてはならない。

3 経済学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各42単位、第4年次46単位を超えてはならない。

4 商学部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。

- (1) 商学部の学生(会計専門職プログラムの学生を除く。)は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各42単位、第4年次46単位を超えてはならない。
- (2) 商学部の会計専門職プログラム(以下この号において「プログラム」という。)の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各48単位、第4年次46単位を超えてはならない。また、第3年次については、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が126単位を超えてはならない。ただし、第1年次にプログラムの学生でなくなった者が第2年次に履修する単位数は、第1年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が84単位を超えてはならず、第2年次にプログラムの学生でなくなった者が第3年次に履修する単位数は、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が126単位を超えてはならない。

5 商学部第二部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。

- (1) 商学部第二部の学生(会計専門職プログラムの学生を除く。)は、原則として41単位を超えてはならない。ただし、前年度における修得単位数が41単位に不足するときは、これに加えてその不足単位数に相当する単位を8単位を限度に履修することができる。
- (2) 商学部第二部の会計専門職プログラム(以下この号において「プログラム」という。)の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次、第4年次各48単位を超えてはならない。また、第3年次については、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が123単位を超えてはならない。ただし、第1年次にプログラムの学生でなくなった者が第2年次に履修する単位数は、第1年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が82単位を超えてはならず、第2年次にプログラムの学生でなくなった者が第3年次に履修する単位数は、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が123単位を超えてはならない。

- 6 理学部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。
- (1) 応用数学科の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各46単位、第4年次40単位を超えてはならない。ただし、学科履修規程第6条の5第1項第1号又は第6条の5第2項第1号に該当する者は、46単位まで履修することができる。
 - (2) 物理科学科及び化学科の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各48単位、第4年次40単位を超えてはならない。ただし、学科履修規程第6条の5第1項第2号・3号又は第6条の5第2項第2号・3号に該当する者は、48単位まで履修することができる。
 - (3) 地球圏科学科の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各49単位、第4年次40単位を超えてはならない。ただし、学科履修規程第6条の5第1項第4号又は第6条の5第2項第4号に該当する者は、49単位まで履修することができる。
- 7 工学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として49単位を超えてはならない。
- 8 医学部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。
- (1) 医学科の学生は原則として、第1学年において61単位を超えてはならない。ただし、原級に留まった場合において共通教育科目の修得単位があるときは、61単位からこれを減じた単位を上限とする。
 - (2) 看護学科の学生は原則として、第1年次、第2年次各48単位、第3年次37単位、第4年次30単位を超えてはならない。
- 9 薬学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として第1年次49単位、第2年次49単位、第3年次40単位、第4年次36単位、第5年次34単位、第6年次37単位を超えてはならない。
- 10 スポーツ科学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として46単位を超えてはならない。
- 11 外国語科目の再履修は、下位年次から順次登録しなければならない。

第5条の2 医学部医学科の学生が原級に留まった場合は、再度その学年の専門教育科目の全科目を受講し、受験しなければならない。その学年における専門教育科目の既得の全科目は、すべてこれを無効とする。

第5条の3 薬学部の学生が進級できなかった場合は、当該年次から進級の条件に必要な科目を履修しなければならない。この場合、第5条第9項の規定にかかわらず、教授会の承認を経て進級の条件に必要な科目の単位の他に、上位年次実習科目を除き10単位まで登録を認めることがある。

2 薬学部の学生は、原則として下位年次の専門教育科目の登録は認めない。

第6条 人文学部のドイツ語学科及びフランス語学科の学生は、次の各号に定める条件を満たしていなければ、当該各号に定める授業科目の登録をすることができない。

- (1) ドイツ語学科の学生は、2年以上在学し、ドイツ語 I A及びドイツ語 I Bの計4単位を修得していなければ、第3・4年次授業科目のうち、専門教育科目の各演習及び各講読の登録をすることができない。
- (2) フランス語学科の学生は、2年以上在学し、フランス語 I A及びフランス語 I Bの計4単位を修得していなければ、第3・4年次授業科目のうち、専門教育科目の各演習及び各講読の登録をすることができない。
- (3) ドイツ語学科及びフランス語学科の学生は、原則として、1年以上在学し、前年度の専門教育科目のGPA評価が3.0以上でなければ、他コースの授業科目の登録をすることができない。

2 人文学部の英語学科、ドイツ語学科及びフランス語学科の学生は、語学力強化プログラムを履修することができる。

3 語学力強化プログラムの修了の認定を希望する学生は、第2条第1項に規定する単位数を修得するとともに、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。語学力強化プログラムについて必要な事項は、別に定める。

第6条の2 法学部の法律学科の学生は法律特修プログラム、経営法学科の学生は企業法務特修プログラムを各々履修することができる。

2 前項に定める法律特修プログラム及び企業法務特修プログラムの修了の認定を希望する学生は、第2条第2項に規定する単位数を修得するとともに、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。

VI. 諸 規 程

3 第1項に定める法律特修プログラム又は企業法務特修プログラムについて必要な事項は、別に定める。
第6条の3 経済学部産業経済学科の学生は、起業家育成プログラム及び地域イノベーションプログラムを履修することができる。

2 起業家育成プログラムの修了の認定を希望する学生は、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。起業家育成プログラムについて必要な事項は、別に定める。

3 地域イノベーションプログラムの履修を希望する学生は、第2条第3項に規定する単位数を修得するとともに、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。地域イノベーションプログラムについて必要な事項は、別に定める。

第6条の4 商学部及び商学部第二部の会計専門職プログラム（以下この項において「プログラム」という。）を履修する学生は、第2条第4項又は第5項に規定する単位数を修得するとともに、所定の科目を履修しなければならない。プログラムについて必要な事項は、別に定める。

2 商学部のクリエイティブ・マネジメントプログラム（以下この項において「プログラム」という。）を履修する学生は、第2条第4項に規定する単位数を修得するとともに、所定の科目を履修しなければならない。プログラムについて必要な事項は、別に定める。

第6条の5 理学部の学生は、2年以上在学し、次の単位を修得していなければ、第3年次開講科目の登録をすることができない。

(1) 応用数学科の学生は、共通教育科目、専門教育科目及び関連教育科目について60単位以上。ただし、専門教育科目については、第1年次開講の必修科目13単位以上及び第2年次開講科目8単位以上を含む24単位以上を修得していること。

(2) 物理科学科において、物理科学コースの学生は共通教育科目、専門教育科目及び関連教育科目について64単位以上、ナノサイエンス・インスティテュートコースの学生は共通教育科目及び専門教育科目について64単位以上。

(3) 化学科の学生は、共通教育科目及び専門教育科目について64単位以上。ただし、化学コースの学生は専門教育科目については、第2年次までの選択必修実験科目10単位以上を含む。

(4) 地球圏科学科の学生は、共通教育科目及び専門教育科目について64単位以上。ただし、専門教育科目については、第2年次までの必修科目8単位を含む。

2 理学部の学生は、3年以上在学し、次の各号の単位を修得していなければ、当該各号に定める第4年次開講科目の登録をすることができない。

(1) 応用数学科において、応用数学コースの学生は、専門教育科目の第3年次までの必修科目27単位を含む92単位以上、社会数理・情報インスティテュートコースの学生は、専門教育科目の第3年次までの必修科目29単位を含む92単位以上を修得していなければ、第4年次開講の全科目の登録をすることができない。

(2) 物理科学科において、物理科学コースの学生は、専門教育科目の必修実験科目10単位及び物理学基礎ゼミナール、物理科学研究Ⅰ、物理科学研究Ⅱの各2単位並びに共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上、ナノサイエンス・インスティテュートコースの学生は、専門教育科目の必修実験科目22単位及び共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講の卒業論文の登録をすることができない。

(3) 化学科において、化学コースの学生は、専門教育科目の第3年次までの選択必修実験科目から12単位以上及び系別の必修科目のうち実験科目4単位並びに共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上、ナノサイエンス・インスティテュートコースの学生は、専門教育科目の必修実験科目22単位及び共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講の卒業論文の登録をすることができない。

(4) 地球圏科学科の学生は、専門教育科目の選択必修科目（A・B・C群のうちのいずれかの科目群の全科目）8単位及び共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講の卒業論文の登録をすることができない。

第6条の6 工学部の学生は、2年以上在学し、60単位以上を修得していなければ、第3年次開講科目の登録をすることはできない。

2 工学部の学生は、3年以上在学し、第1・2年次必修の第1外国語科目6単位、選択必修の第2外国語科目4単位、学科別に指定された専門教育科目の単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講科目の登録をすることはできない。

3 第1項の60単位・第2項の100単位に算入する総合教養科目、第1外国語科目、第2外国語科目、工学共通科目の単位数は、次のとおりとする。

(1) 総合教養科目は、12単位までとする。

(2) 第1項の60単位に算入するのは、第1外国語科目の必修科目6単位、第2外国語科目の選択必修科目4単位までとする。また、第2項の100単位に算入するのは、第1外国語科目の必修科目8単位、第2外国語科目の選択必修科目4単位までとする。

(3) 工学共通科目は、機械工学科は24単位まで、電気工学科は20単位まで、電子情報工学科は18単位まで、化学システム工学科は20単位まで、社会デザイン工学科、建築学科は18単位までとする。

第6条の7 医学部医学科の学生は、第1学年において共通教育科目については、総合教養科目として人文科学、社会科学及び総合系列科目より6単位以上、自然科学より15単位以上、計21単位以上、外国語科目の第1外国語8単位、第2外国語4単位以上、計12単位以上、保健体育科目の2単位、専門教育科目については18単位、合計53単位以上を修得しなければ、第2学年に進級することができない。ただし、51単位以上修得している学生については、医学部教授会の議を経て第2学年に進級させることがある。この場合、進級後未修得科目の再履修が可能なものに限るものとし、不足単位は第2学年で修得しなければならない。

2 医学部看護学科の学生は、次に掲げる条件を満たしていなければ、上位年次に進級又は3年次後期の実習科目を履修することができない。

(1) 第1年次においては、共通教育科目について、総合教養科目として人文科学、社会科学、総合系列科目及び学修基盤科目より8単位以上、自然科学より2単位以上、必修の外国語科目4単位、必修の保健体育科目2単位、計16単位以上、必修の専門基礎科目18単位、専門教育科目9単位、合計43単位以上を修得していなければ第2年次に進級することができない。

(2) 第2年次においては、共通教育科目について、総合教養科目として人文科学、社会科学、総合系列科目及び学修基盤科目より12単位以上、自然科学より4単位以上、必修の外国語科目6単位、必修の保健体育科目2単位、計24単位以上、必修の専門基礎科目28単位、必修の専門教育科目37単位、合計89単位以上を修得していなければ第3年次に進級することができない。

(3) 第3年次前期終了時において、必修の外国語科目6単位、選択必修の外国語科目より2単位以上、並びに第3年次前期に開講する必修の専門基礎科目1単位、必修の専門教育科目10単位を修得していなければ、第3年次後期に開講する看護学実習科目を履修することができない。この場合、第3年次の学年始めに登録した看護学実習科目の登録を取り消す。

(4) 第3年次後期終了時において、共通教育科目について、総合教養科目として人文科学、社会科学、総合系列科目及び学修基盤科目より12単位以上、自然科学より4単位以上、必修の外国語科目6単位、選択必修の外国語科目より2単位以上、必修の保健体育科目2単位、計26単位以上、必修の専門基礎科目29単位、必修の専門教育科目61単位、合計116単位以上を修得していなければ第4年次に進級することができない。

第6条の8 薬学部の学生は、第1年次から第5年次までのそれぞれにおいて、必修科目を含んで次の単位を修得していなければ、上位年次に進級することができない。

(1) 第1年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から10単位以上、必修の外国語科目から2単位以上を含め計18単位以上、専門教育科目について、1年次の選択科目のうち、物理分野から2単位以上、化学分野から6単位以上、生物分野から4単位以上、総合分野から1単位以上を含め計20単位以上、合計38単位以上を修得していなければならない。

(2) 第2年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目から6単位以上を含め計26単位以上、専門教育科目について、1年次科目20単位以上、2年次の必修科目4単位、2年次の選択科目のうち、物理分野から4単位以上、化学分野から4単位以上、生物分野から4単位以上、衛生分野から2単位以上、薬理分野から2単位以上、薬剤分野から2単位以上を含

め計28単位以上、合計52単位以上、総計78単位以上を修得していなければならない。

- (3) 第3年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目8単位を含め計28単位以上、専門教育科目について、1年次科目20単位以上、2年次科目32単位以上、3年次の必修科目7単位、3年次の選択科目のうち、物理分野から3単位以上、化学分野から1単位以上、生物分野から1単位以上、衛生分野から1単位以上、薬理分野から2単位以上、薬剤分野から4単位以上、実務分野から1単位以上を含め計19単位以上、合計78単位以上、総計106単位以上を修得していなければならない。
- (4) 第4年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目8単位を含め計28単位以上、専門教育科目について、1年次科目20単位以上、2年次科目32単位以上、3年次科目26単位以上、4年次の必修科目12単位、4年次の選択科目のうち、化学分野から1単位以上、生物分野から1単位以上、薬理分野から1単位以上、薬剤分野から1単位以上、実務分野から1単位以上を含め計9単位以上、合計99単位以上、総計127単位以上を修得していなければならない。
- (5) 第5年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目8単位を含め計28単位以上、専門教育科目について、1年次科目20単位以上、2年次科目32単位以上、3年次科目26単位以上、4年次科目21単位以上、5年次の必修科目32単位、計131単位以上、合計159単位以上を修得していなければならない。

第7条 同一時間に二つ以上の科目を重複して登録することはできない。

第8条 学生は、学年始めの登録日にその学年において履修しようとする授業科目について、所定の方法で登録手続きをしなければならない。

第9条 登録日以後の登録は、一切認めない。

2 登録の撤回、変更、追加及び削除は、次の各号に掲げる場合（あらかじめ教授会等が定めた授業科目を除く。）に限って認める。

- (1) 前期及び後期開講日から所定の期間内に、その学期において履修するために登録手続きをした授業科目（後期については開講期間が通年の講義科目は除く。）について、2科目かつ8単位以内で登録の撤回をする場合
- (2) 後期開講前の登録日に、学年始めの登録日にその学年の後期において履修するために登録手続きをした授業科目（開講期間が通年の講義科目は除く。）について、登録の変更、追加、削除をする場合

第3章 受 講

第10条 学生は、登録した授業科目でなければ受講することはできない。

第11条 講義は、その開講期間によって、次の5種類とする。

- (1) 通年講義（1年間の継続講義）
- (2) 前期完結講義（前期開講、前期完結の講義）
- (3) 後期完結講義（後期開講、後期完結の講義）
- (4) 集中講義（休暇中の講義）
- (5) 臨時講義

第12条 選択科目は年度により開講しないことがある。開講した講義でも、受講人員が10人に満たない場合は、開講を取りやめることがある。

第13条 各講義は、その内容、教室の都合により、受講人員を制限することがある。

第14条 演習に出席常でない者及び研究報告をおこたる者は、演習及び論文の登録を取り消す。受講人員は20人を原則とする。

附 則

この規程は、平成31年4月1日から施行する。

卒業見込者の定義について（医学部医学科を除く）

薬学部を除く学部の4年次生（5年次以上も含む）及び薬学部の6年次生（7年次以上も含む）になって卒業見込者とみなされる者を次のとおり定義する。よって学科履修規程等を十分理解しておくこと。

“既得単位数と学科履修規程第5条（理学部は第5条と第6条の5、工学部は第5条と第6条の6、薬学部は第5条と第6条の8）”により登録した単位数との和が学科履修規程第2条を満足している者を卒業見込者という。

平成30年度入学生 (18台)

第2条の2 学部留学生は、外国語科目のうち当該学生の母語である科目を履修することはできない。

第3条 各授業科目の単位数は、次の基準による。(学則第32条参照)

- (1) 講義・演習・外国語……15時間から30時間までの範囲で各学部が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (2) 実験・実習・実技……30時間から45時間までの範囲で各学部が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (3) 授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二つ以上の方法の併用により行う場合の単位数は、その組み合わせに応じ、前2号に規定する基準を考慮して各学部が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (4) 卒業論文・卒業演習・卒業計画等については、これらの必要な学修の成果を考慮して単位数を定める。

第4条 各学部各学科において、各年次の学生が履修する授業科目及び単位・時間数は、別表各年次別授業科目表のとおりとする。履修する授業科目の選択にあたっては、授業科目表に指示する履修の順序に従わなければならない。

第5条 人文学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として45単位を超えてはならない。ただし、前期で履修できる単位数は25単位以内、後期で履修できる単位数は25単位以内とする。

2 法学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各40単位、第4年次48単位を超えてはならない。ただし、第2年次に履修する単位数は、前年度までの修得単位数が40単位に不足する場合、その不足単位数について4単位を限度として40単位を超えることができ、第3年次に履修する単位数は、前年度までの修得単位数が80単位に不足する場合、その不足単位数について8単位を限度として40単位を超えることができる。休学等により当該年度始めにおいて在学期間が2年以下の場合、前年度までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が120単位を超えてはならない。

3 経済学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各42単位、第4年次46単位を超えてはならない。

4 商学部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。

- (1) 商学部の学生(会計専門職プログラムの学生を除く。)は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各42単位、第4年次46単位を超えてはならない。
- (2) 商学部の会計専門職プログラム(以下この号において「プログラム」という。)の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各48単位、第4年次46単位を超えてはならない。また、第3年次については、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が126単位を超えてはならない。ただし、第1年次にプログラムの学生でなくなった者が第2年次に履修する単位数は、第1年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が84単位を超えてはならず、第2年次にプログラムの学生でなくなった者が第3年次に履修する単位数は、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が126単位を超えてはならない。

5 商学部第二部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。

- (1) 商学部第二部の学生(会計専門職プログラムの学生を除く。)は、原則として41単位を超えてはならない。ただし、前年度における修得単位数が41単位に不足するときは、これに加えてその不足単位数に相当する単位を8単位を限度に履修することができる。
- (2) 商学部第二部の会計専門職プログラム(以下この号において「プログラム」という。)の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次、第4年次各48単位を超えてはならない。また、第3年次については、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が123単位を超えてはならない。ただし、第1年次にプログラムの学生でなくなった者が第2年次に履修する単位数は、第1年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が82単位を超えてはならず、第2年次にプログラムの学生でなくなった者が第3年次に履修する単位数は、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が123単位を超えてはならない。

- 6 理学部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。
- (1) 応用数学科の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各46単位、第4年次40単位を超えてはならない。ただし、学科履修規程第6条の5第1項第1号又は第6条の5第2項第1号に該当する者は、46単位まで履修することができる。
 - (2) 物理科学科及び化学科の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各48単位、第4年次40単位を超えてはならない。ただし、学科履修規程第6条の5第1項第2号・3号又は第6条の5第2項第2号・3号に該当する者は、48単位まで履修することができる。
 - (3) 地球圏科学科の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各49単位、第4年次40単位を超えてはならない。ただし、学科履修規程第6条の5第1項第4号又は第6条の5第2項第4号に該当する者は、49単位まで履修することができる。
- 7 工学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として49単位を超えてはならない。
- 8 医学部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。
- (1) 医学科の学生は原則として、第1学年において61単位を超えてはならない。ただし、原級に留まった場合において共通教育科目の修得単位があるときは、61単位からこれを減じた単位を上限とする。
 - (2) 看護学科の学生は原則として、第1年次、第2年次各48単位、第3年次37単位、第4年次30単位を超えてはならない。
- 9 薬学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として第1年次49単位、第2年次49単位、第3年次40単位、第4年次36単位、第5年次34単位、第6年次37単位を超えてはならない。
- 10 スポーツ科学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として46単位を超えてはならない。
- 11 外国語科目の再履修は、下位年次から順次登録しなければならない。

第5条の2 医学部医学科の学生が原級に留まった場合は、再度その学年の専門教育科目の全科目を受講し、受験しなければならない。その学年における専門教育科目の既得の全科目は、すべてこれを無効とする。

第5条の3 薬学部の学生が進級できなかった場合は、当該年次から進級の条件に必要な科目を履修しなければならない。この場合、第5条第9項の規定にかかわらず、教授会の承認を経て進級の条件に必要な科目の単位の他に、上位年次実習科目を除き10単位まで登録を認めることがある。

2 薬学部の学生は、原則として下位年次の専門教育科目の登録は認めない。

第6条 人文学部のドイツ語学科及びフランス語学科の学生は、次の各号に定める条件を満たしていなければ、当該各号に定める授業科目の登録をすることができない。

- (1) ドイツ語学科の学生は、2年以上在学し、ドイツ語 I A及びドイツ語 I Bの計4単位を修得していなければ、第3・4年次授業科目のうち、専門教育科目の各演習及び各講読の登録をすることができない。
- (2) フランス語学科の学生は、2年以上在学し、フランス語 I A及びフランス語 I Bの計4単位を修得していなければ、第3・4年次授業科目のうち、専門教育科目の各演習及び各講読の登録をすることができない。
- (3) ドイツ語学科及びフランス語学科の学生は、原則として、1年以上在学し、前年度の専門教育科目のGPA評価が3.0以上でなければ、他コースの授業科目の登録をすることができない。

2 人文学部の英語学科、ドイツ語学科及びフランス語学科の学生は、語学力強化プログラムを履修することができる。

3 語学力強化プログラムの修了の認定を希望する学生は、第2条第1項に規定する単位数を修得するとともに、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。語学力強化プログラムについて必要な事項は、別に定める。

第6条の2 法学部の法律学科の学生は法律特修プログラム、経営法学科の学生は企業法務特修プログラムを各々履修することができる。

2 前項に定める法律特修プログラム及び企業法務特修プログラムの修了の認定を希望する学生は、第2条第2項に規定する単位数を修得するとともに、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。

3 第1項に定める法律特修プログラム又は企業法務特修プログラムについて必要な事項は、別に定める。
第6条の3 経済学部産業経済学科の学生は、起業家育成プログラム及び地域イノベーションプログラムを履修することができる。

2 起業家育成プログラムの修了の認定を希望する学生は、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。起業家育成プログラムについて必要な事項は、別に定める。

3 地域イノベーションプログラムの履修を希望する学生は、第2条第3項に規定する単位数を修得するとともに、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。地域イノベーションプログラムについて必要な事項は、別に定める。

第6条の4 商学部及び商学部第二部の会計専門職プログラム（以下この項において「プログラム」という。）を履修する学生は、第2条第4項又は第5項に規定する単位数を修得するとともに、所定の科目を履修しなければならない。プログラムについて必要な事項は、別に定める。

2 商学部のクリエイティブ・マネジメントプログラム（以下この項において「プログラム」という。）を履修する学生は、第2条第4項に規定する単位数を修得するとともに、所定の科目を履修しなければならない。プログラムについて必要な事項は、別に定める。

第6条の5 理学部の学生は、2年以上在学し、次の単位を修得していなければ、第3年次開講科目の登録をすることができない。

(1) 応用数学科の学生は、共通教育科目、専門教育科目及び関連教育科目について60単位以上。ただし、専門教育科目については、第1年次開講の必修科目13単位以上及び第2年次開講科目8単位以上を含む24単位以上を修得していること。

(2) 物理科学科において、物理科学コースの学生は共通教育科目、専門教育科目及び関連教育科目について64単位以上、ナノサイエンス・インスティテュートコースの学生は共通教育科目及び専門教育科目について64単位以上。

(3) 化学科の学生は、共通教育科目及び専門教育科目について64単位以上。ただし、化学コースの学生は専門教育科目については、第2年次までの選択必修実験科目10単位以上を含む。

(4) 地球圏科学科の学生は、共通教育科目及び専門教育科目について64単位以上。ただし、専門教育科目については、第2年次までの必修科目8単位を含む。

2 理学部の学生は、3年以上在学し、次の各号の単位を修得していなければ、当該各号に定める第4年次開講科目の登録をすることができない。

(1) 応用数学科において、応用数学コースの学生は、専門教育科目の第3年次までの必修科目27単位を含む92単位以上、社会数理・情報インスティテュートコースの学生は、専門教育科目の第3年次までの必修科目29単位を含む92単位以上を修得していなければ、第4年次開講の全科目の登録をすることができない。

(2) 物理科学科において、物理科学コースの学生は、専門教育科目の必修実験科目10単位及び物理学基礎ゼミナール、物理科学研究Ⅰ、物理科学研究Ⅱの各2単位並びに共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上、ナノサイエンス・インスティテュートコースの学生は、専門教育科目の必修実験科目22単位及び共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講の卒業論文の登録をすることができない。

(3) 化学科において、化学コースの学生は、専門教育科目の第3年次までの選択必修実験科目から12単位以上及び系別の必修科目のうち実験科目4単位並びに共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上、ナノサイエンス・インスティテュートコースの学生は、専門教育科目の必修実験科目22単位及び共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講の卒業論文の登録をすることができない。

(4) 地球圏科学科の学生は、専門教育科目の選択必修科目（A・B・C群のうちのいずれかの科目群の全科目）8単位及び共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講の卒業論文の登録をすることができない。

第6条の6 工学部の学生は、2年以上在学し、60単位以上を修得していなければ、第3年次開講科目の登録をすることはできない。

2 工学部の学生は、3年以上在学し、第1・2年次必修の第1外国語科目6単位、選択必修の第2外国語科目4単位、学科別に指定された専門教育科目の単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講科目の登録をすることはできない。

3 第1項の60単位・第2項の100単位に算入する総合教養科目、第1外国語科目、第2外国語科目、工学共通科目の単位数は、次のとおりとする。

(1) 総合教養科目は、12単位までとする。

(2) 第1項の60単位に算入するのは、第1外国語科目の必修科目6単位、第2外国語科目の選択必修科目4単位までとする。また、第2項の100単位に算入するのは、第1外国語科目の必修科目8単位、第2外国語科目の選択必修科目4単位までとする。

(3) 工学共通科目は、機械工学科は24単位まで、電気工学科は20単位まで、電子情報工学科は18単位まで、化学システム工学科は20単位まで、社会デザイン工学科、建築学科は18単位までとする。

第6条の7 医学部医学科の学生は、第1学年において共通教育科目については、総合教養科目として人文科学、社会科学及び総合系列科目より6単位以上、自然科学より15単位以上、計21単位以上、外国語科目の第1外国語8単位、第2外国語4単位以上、計12単位以上、保健体育科目の2単位、専門教育科目については18単位、合計53単位以上を修得しなければ、第2学年に進級することができない。ただし、51単位以上修得している学生については、医学部教授会の議を経て第2学年に進級させることがある。この場合、進級後未修得科目の再履修が可能なものに限るものとし、不足単位は第2学年で修得しなければならない。

2 医学部看護学科の学生は、次に掲げる条件を満たしていなければ、上位年次に進級又は3年次後期の実習科目を履修することができない。

(1) 第1年次においては、共通教育科目について、総合教養科目として人文科学、社会科学、総合系列科目及び学修基盤科目より8単位以上、自然科学より2単位以上、必修の外国語科目4単位、必修の保健体育科目2単位、計16単位以上、必修の専門基礎科目18単位、専門教育科目9単位、合計43単位以上を修得していなければ第2年次に進級することができない。

(2) 第2年次においては、共通教育科目について、総合教養科目として人文科学、社会科学、総合系列科目及び学修基盤科目より12単位以上、自然科学より4単位以上、必修の外国語科目6単位、必修の保健体育科目2単位、計24単位以上、必修の専門基礎科目28単位、必修の専門教育科目37単位、合計89単位以上を修得していなければ第3年次に進級することができない。

(3) 第3年次前期終了時において、必修の外国語科目6単位、選択必修の外国語科目より2単位以上、並びに第3年次前期に開講する必修の専門基礎科目1単位、必修の専門教育科目10単位を修得していなければ、第3年次後期に開講する看護学実習科目を履修することができない。この場合、第3年次の学年始めに登録した看護学実習科目の登録を取り消す。

(4) 第3年次後期終了時において、共通教育科目について、総合教養科目として人文科学、社会科学、総合系列科目及び学修基盤科目より12単位以上、自然科学より4単位以上、必修の外国語科目6単位、選択必修の外国語科目より2単位以上、必修の保健体育科目2単位、計26単位以上、必修の専門基礎科目29単位、必修の専門教育科目61単位、合計116単位以上を修得していなければ第4年次に進級することができない。

第6条の8 薬学部の学生は、第1年次から第5年次までのそれぞれにおいて、必修科目を含んで次の単位を修得していなければ、上位年次に進級することができない。

(1) 第1年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から10単位以上、必修の外国語科目から2単位以上を含め計18単位以上、専門教育科目について、1年次の選択科目のうち、物理分野から2単位以上、化学分野から6単位以上、生物分野から4単位以上、総合分野から1単位以上を含め計20単位以上、合計38単位以上を修得していなければならない。ただし、学則第23条第2項第1号の規定に該当し編入学する者（以下「学士入学者」という。）は、共通教育科目については、計18単位以上の修得をもって足りる。

(2) 第2年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目から6単位以上を含め計26単位以上、専門教育科目について、1年次科目20単位以上、2年次の必修科

目4単位、2年次の選択科目のうち、物理分野から4単位以上、化学分野から4単位以上、生物分野から4単位以上、衛生分野から2単位以上、薬理分野から2単位以上、薬剤分野から2単位以上を含め計28単位以上、合計52単位以上、総計78単位以上を修得していなければならない。ただし、学士入学者は、共通教育科目については、計26単位以上の修得をもって足りる。

- (3) 第3年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目8単位を含め計28単位以上、専門教育科目について、1年次科目20単位以上、2年次科目32単位以上、3年次の必修科目7単位、3年次の選択科目のうち、物理分野から3単位以上、化学分野から1単位以上、生物分野から1単位以上、衛生分野から1単位以上、薬理分野から2単位以上、薬剤分野から4単位以上、実務分野から1単位以上を含め計19単位以上、合計78単位以上、総計106単位以上を修得していなければならない。ただし、学士入学者は、共通教育科目については、計28単位以上の修得をもって足りる。
- (4) 第4年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目8単位を含め計28単位以上、専門教育科目について、1年次科目20単位以上、2年次科目32単位以上、3年次科目26単位以上、4年次の必修科目12単位、4年次の選択科目のうち、化学分野から1単位以上、生物分野から1単位以上、薬理分野から1単位以上、薬剤分野から1単位以上、実務分野から1単位以上を含め計9単位以上、合計99単位以上、総計127単位以上を修得していなければならない。ただし、学士入学者は、共通教育科目については、計28単位以上の修得をもって足りる。
- (5) 第5年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目8単位を含め計28単位以上、専門教育科目について、1年次科目20単位以上、2年次科目32単位以上、3年次科目26単位以上、4年次科目21単位以上、5年次の必修科目32単位、計131単位以上、合計159単位以上を修得していなければならない。ただし、学士入学者は、共通教育科目については、計28単位以上の修得をもって足りる。

第7条 同一時間に二つ以上の科目を重複して登録することはできない。

第8条 学生は、学年始めの登録日にその学年において履修しようとする授業科目について、所定の方法で登録手続きをしなければならない。

第9条 登録日以後の登録は、一切認めない。

2 登録の撤回、変更、追加及び削除は、次の各号に掲げる場合（あらかじめ教授会等が定めた授業科目を除く。）に限って認める。

- (1) 前期及び後期開講日から所定の期間内に、その学期において履修するために登録手続きをした授業科目（後期については開講期間が通年の講義科目は除く。）について、2科目かつ8単位以内で登録の撤回をする場合
- (2) 後期開講前の登録日に、学年始めの登録日にその学年の後期において履修するために登録手続きをした授業科目（開講期間が通年の講義科目は除く。）について、登録の変更、追加、削除をする場合

第3章 受 講

第10条 学生は、登録した授業科目でなければ受講することはできない。

第11条 講義は、その開講期間によって、次の5種類とする。

- (1) 通年講義（1年間の継続講義）
- (2) 前期完結講義（前期開講、前期完結の講義）
- (3) 後期完結講義（後期開講、後期完結の講義）
- (4) 集中講義（休暇中の講義）
- (5) 臨時講義

第12条 選択科目は年度により開講しないことがある。開講した講義でも、受講人員が10人に満たない場合は、開講を取りやめることがある。

第13条 各講義は、その内容、教室の都合により、受講人員を制限することがある。

第14条 演習に出席常でない者及び研究報告をおこたる者は、演習及び論文の登録を取り消す。受講人員

は20人を原則とする。

附 則

この規程は、平成30年4月1日から施行する。

卒業見込者の定義について（医学部医学科を除く）

薬学部を除く学部の4年次生（5年次以上も含む）及び薬学部の6年次生（7年次以上も含む）になって卒業見込者とみなされる者を次のとおり定義する。よって学科履修規程等を十分理解しておくこと。

“既得単位数と学科履修規程第5条（理学部は第5条と第6条の5、工学部は第5条と第6条の6、薬学部は第5条と第6条の8）”により登録した単位数との和が学科履修規程第2条を満足している者を卒業見込者という。

平成29年度入学生 (17台)

第2条の2 学部留学生は、外国語科目のうち当該学生の母語である科目を履修することはできない。

第3条 各授業科目の単位数は、次の基準による。(学則第32条参照)

- (1) 講義・演習・外国語……15時間から30時間までの範囲で各学部が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (2) 実験・実習・実技……30時間から45時間までの範囲で各学部が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (3) 授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二つ以上の方法の併用により行う場合の単位数は、その組み合わせに応じ、前2号に規定する基準を考慮して各学部が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (4) 卒業論文・卒業演習・卒業計画等については、これらの必要な学修の成果を考慮して単位数を定める。

第4条 各学部各学科において、各年次の学生が履修する授業科目及び単位・時間数は、別表各年次別授業科目表のとおりとする。履修する授業科目の選択にあたっては、授業科目表に指示する履修の順序に従わなければならない。

第5条 人文学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として45単位を超えてはならない。ただし、前期で履修できる単位数は25単位以内、後期で履修できる単位数は25単位以内とする。

2 法学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各40単位、第4年次48単位を超えてはならない。ただし、第2年次に履修する単位数は、前年度までの修得単位数が40単位に不足する場合、その不足単位数について4単位を限度として40単位を超えることができ、第3年次に履修する単位数は、前年度までの修得単位数が80単位に不足する場合、その不足単位数について8単位を限度として40単位を超えることができる。休学等により当該年度始めにおいて在学期間が2年以下の場合、前年度までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が120単位を超えてはならない。

3 経済学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各42単位、第4年次46単位を超えてはならない。

4 商学部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。

- (1) 商学部の学生(会計専門職プログラムの学生を除く。)は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各42単位、第4年次46単位を超えてはならない。
- (2) 商学部の会計専門職プログラム(以下この号において「プログラム」という。)の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各48単位、第4年次46単位を超えてはならない。また、第3年次については、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が126単位を超えてはならない。ただし、第1年次にプログラムの学生でなくなった者が第2年次に履修する単位数は、第1年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が84単位を超えてはならず、第2年次にプログラムの学生でなくなった者が第3年次に履修する単位数は、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が126単位を超えてはならない。

5 商学部第二部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。

- (1) 商学部第二部の学生(会計専門職プログラムの学生を除く。)は、原則として41単位を超えてはならない。ただし、前年度における修得単位数が41単位に不足するときは、これに加えてその不足単位数に相当する単位を8単位を限度に履修することができる。
- (2) 商学部第二部の会計専門職プログラム(以下この号において「プログラム」という。)の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次、第4年次各48単位を超えてはならない。また、第3年次については、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が123単位を超えてはならない。ただし、第1年次にプログラムの学生でなくなった者が第2年次に履修する単位数は、第1年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が82単位を超えてはならず、第2年次にプログラムの学生でなくなった者が第3年次に履修する単位数は、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が123単位を超えてはならない。

- 6 理学部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。
- (1) 応用数学科の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各46単位、第4年次40単位を超えてはならない。ただし、学科履修規程第6条の5第1項第1号又は第6条の5第2項第1号に該当する者は、46単位まで履修することができる。
 - (2) 物理科学科及び化学科の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各48単位、第4年次40単位を超えてはならない。ただし、学科履修規程第6条の5第1項第2号・3号又は第6条の5第2項第2号・3号に該当する者は、48単位まで履修することができる。
 - (3) 地球圏科学科の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各49単位、第4年次40単位を超えてはならない。ただし、学科履修規程第6条の5第1項第4号又は第6条の5第2項第4号に該当する者は、49単位まで履修することができる。
- 7 工学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として49単位を超えてはならない。
- 8 医学部看護学科の学生が1年間に履修する単位数は、原則として第1年次、第2年次各48単位、第3年次37単位、第4年次30単位を超えてはならない。
- 9 薬学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として第1年次49単位、第2年次49単位、第3年次40単位、第4年次36単位、第5年次34単位、第6年次37単位を超えてはならない。
- 10 スポーツ科学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として46単位を超えてはならない。
- 11 外国語科目の再履修は、下位年次から順次登録しなければならない。

第5条の2 医学部医学科の学生が原級に留まった場合は、再度その学年の専門教育科目の全科目を受講し、受験しなければならない。その学年における専門教育科目の既得の全科目は、すべてこれを無効とする。

第5条の3 薬学部の学生が進級できなかった場合は、当該年次から進級の条件に必要な科目を履修しなければならない。この場合、第5条第9項の規定にかかわらず、教授会の承認を経て進級の条件に必要な科目の単位の他に、上位年次実習科目を除き10単位まで登録を認めることがある。

2 薬学部の学生は、原則として下位年次の専門教育科目の登録は認めない。

第6条 人文学部のドイツ語学科及びフランス語学科の学生は、次の各号に定める条件を満たしていなければ、当該各号に定める授業科目の登録をすることができない。

- (1) ドイツ語学科の学生は、2年以上在学し、ドイツ語 I A及びドイツ語 I Bの計4単位を修得していなければ、第3・4年次授業科目のうち、専門教育科目の各演習及び各講読の登録をすることができない。
- (2) フランス語学科の学生は、2年以上在学し、フランス語 I A及びフランス語 I Bの計4単位を修得していなければ、第3・4年次授業科目のうち、専門教育科目の各演習及び各講読の登録をすることができない。
- (3) ドイツ語学科及びフランス語学科の学生は、原則として、1年以上在学し、前年度の専門教育科目のGPA評価が3.0以上でなければ、他コースの授業科目の登録をすることができない。

2 人文学部の英語学科、ドイツ語学科及びフランス語学科の学生は、語学力強化プログラムを履修することができる。

3 語学力強化プログラムの修了の認定を希望する学生は、第2条第1項に規定する単位数を修得するとともに、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。語学力強化プログラムについて必要な事項は、別に定める。

第6条の2 法学部の法律学科の学生は法律特修プログラム、経営法学科の学生は企業法務特修プログラムを各々履修することができる。

2 前項に定める法律特修プログラム及び企業法務特修プログラムの修了の認定を希望する学生は、第2条第2項に規定する単位数を修得するとともに、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。

3 第1項に定める法律特修プログラム又は企業法務特修プログラムについて必要な事項は、別に定める。

第6条の3 経済学部産業経済学科の学生は、起業家育成プログラム及び地域イノベーションプログラムを履修することができる。

- 2 起業家育成プログラムの修了の認定を希望する学生は、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。起業家育成プログラムについて必要な事項は、別に定める。
- 3 地域イノベーションプログラムの履修を希望する学生は、第2条第3項に規定する単位数を修得するとともに、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。地域イノベーションプログラムについて必要な事項は、別に定める。

第6条の4 商学部及び商学部第二部の会計専門職プログラム（以下この条において「プログラム」という。）を履修する学生は、第2条第4項又は第5項に規定する単位数を修得するとともに、所定の科目を履修しなければならない。プログラムについて必要な事項は、別に定める。

第6条の5 理学部の学生は、2年以上在学し、次の単位を修得していなければ、第3年次開講科目の登録をすることができない。

- (1) 応用数学科の学生は、共通教育科目、専門教育科目及び関連教育科目について60単位以上。ただし、専門教育科目については、第1年次開講の必修科目11単位以上及び第2年次開講科目8単位以上を含む24単位以上を修得していること。
- (2) 物理数学科において、物理科学コースの学生は共通教育科目、専門教育科目及び関連教育科目について64単位以上、ナノサイエンス・インスティテュートコースの学生は共通教育科目及び専門教育科目について64単位以上。
- (3) 化学科の学生は、共通教育科目及び専門教育科目について64単位以上。ただし、化学コースの学生は専門教育科目については、第2年次までの選択必修実験科目10単位以上を含む。
- (4) 地球圏科学科の学生は、共通教育科目及び専門教育科目について64単位以上。ただし、専門教育科目については、第2年次までの必修科目8単位を含む。

2 理学部の学生は、3年以上在学し、次の各号の単位を修得していなければ、当該各号に定める第4年次開講科目の登録をすることができない。

- (1) 応用数学科において、応用数学コースの学生は、専門教育科目の第3年次までの必修科目25単位を含む92単位以上、社会数理・情報インスティテュートコースの学生は、専門教育科目の第3年次までの必修科目27単位を含む92単位以上を修得していなければ、第4年次開講の全科目の登録をすることができない。
- (2) 物理数学科において、物理科学コースの学生は、専門教育科目の必修実験科目10単位及び物理学基礎ゼミナール、物理科学研究Ⅰ、物理科学研究Ⅱの各2単位並びに共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上、ナノサイエンス・インスティテュートコースの学生は、専門教育科目の必修実験科目22単位及び共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講の卒業論文の登録をすることができない。
- (3) 化学科において、化学コースの学生は、専門教育科目の第3年次までの選択必修実験科目から12単位以上及び系別の必修科目のうち実験科目4単位並びに共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上、ナノサイエンス・インスティテュートコースの学生は、専門教育科目の必修実験科目22単位及び共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講の卒業論文の登録をすることができない。
- (4) 地球圏科学科の学生は、専門教育科目の選択必修科目（A・B・C群のうちのいずれかの科目群の全科目）8単位及び共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講の卒業論文の登録をすることができない。

第6条の6 工学部の学生は、2年以上在学し、60単位以上を修得していなければ、第3年次開講科目の登録をすることはできない。

2 工学部の学生は、3年以上在学し、第1・2年次必修の第1外国語科目6単位、選択必修の第2外国語科目4単位、学科別に指定された専門教育科目の単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講科目の登録をすることはできない。

3 第1項の60単位・第2項の100単位に算入する総合教養科目、第1外国語科目、第2外国語科目、工学共通科目の単位数は、次のとおりとする。

- (1) 総合教養科目は、12単位までとする。

(2) 第1項の60単位に算入するのは、第1外国語科目の必修科目6単位、第2外国語科目の選択必修科目4単位までとする。また、第2項の100単位に算入するのは、第1外国語科目の必修科目8単位、第2外国語科目の選択必修科目4単位までとする。

(3) 工学共通科目は、機械工学科は24単位まで、電気工学科は20単位まで、電子情報工学科は18単位まで、化学システム工学科は20単位まで、社会デザイン工学科、建築学科は18単位までとする。

第6条の7 医学部医学科の学生は、第1学年において共通教育科目については、総合教養科目として人文科学、社会科学及び総合系列科目より6単位以上、自然科学より15単位以上、計21単位以上、外国語科目の第1外国語8単位、第2外国語4単位以上、計12単位以上、保健体育科目の2単位、専門教育科目については18単位、合計53単位以上を修得しなければ、第2学年に進級することができない。ただし、51単位以上修得している学生については、医学部教授会の議を経て第2学年に進級させることがある。この場合、進級後未修得科目の再履修が可能なものに限るものとし、不足単位は第2学年で修得しなければならない。

2 医学部看護学科の学生は、次に掲げる条件を満たしていなければ、上位年次に進級又は3年次後期の実習科目を履修することができない。

(1) 第1年次においては、共通教育科目について、総合教養科目として人文科学、社会科学、総合系列科目及び学修基盤科目より8単位以上、自然科学より2単位以上、必修の外国語科目4単位、必修の保健体育科目2単位、計16単位以上、必修の専門基礎科目18単位、専門教育科目9単位、合計43単位以上を修得していなければ第2年次に進級することができない。

(2) 第2年次においては、共通教育科目について、総合教養科目として人文科学、社会科学、総合系列科目及び学修基盤科目より12単位以上、自然科学より4単位以上、必修の外国語科目6単位、必修の保健体育科目2単位、計24単位以上、必修の専門基礎科目28単位、必修の専門教育科目37単位、合計89単位以上を修得していなければ第3年次に進級することができない。

(3) 第3年次前期終了時において、必修の外国語科目6単位、選択必修の外国語科目より2単位以上、並びに第3年次前期に開講する必修の専門基礎科目1単位、必修の専門教育科目10単位を修得していなければ、第3年次後期に開講する看護学実習科目を履修することができない。この場合、第3年次の学年始めに登録した看護学実習科目の登録を取り消す。

(4) 第3年次後期終了時において、共通教育科目について、総合教養科目として人文科学、社会科学、総合系列科目及び学修基盤科目より12単位以上、自然科学より4単位以上、必修の外国語科目6単位、選択必修の外国語科目より2単位以上、必修の保健体育科目2単位、計26単位以上、必修の専門基礎科目29単位、必修の専門教育科目61単位、合計116単位以上を修得していなければ第4年次に進級することができない。

第6条の8 薬学部の学生は、第1年次から第5年次までのそれぞれにおいて、必修科目を含んで次の単位を修得していなければ、上位年次に進級することができない。

(1) 第1年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から10単位以上、必修の外国語科目から2単位以上を含め計18単位以上、専門教育科目について、1年次の選択科目のうち、物理分野から2単位以上、化学分野から6単位以上、生物分野から4単位以上、総合分野から1単位以上を含め計20単位以上、合計38単位以上を修得していなければならない。ただし、学則第23条第2項第1号の規定に該当し編入学する者（以下「学士入学者」という。）は、共通教育科目については、計18単位以上の修得をもって足りる。

(2) 第2年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目から6単位以上を含め計26単位以上、専門教育科目について、1年次科目20単位以上、2年次の必修科目4単位、2年次の選択科目のうち、物理分野から4単位以上、化学分野から4単位以上、生物分野から4単位以上、衛生分野から2単位以上、薬理分野から2単位以上、薬剤分野から2単位以上を含め計28単位以上、合計52単位以上、総計78単位以上を修得していなければならない。ただし、学士入学者は、共通教育科目については、計26単位以上の修得をもって足りる。

(3) 第3年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目8単位を含め計28単位以上、専門教育科目について、1年次科目20単位以上、2年次科目32単位以上、

3年次の必修科目7単位、3年次の選択科目のうち、物理分野から3単位以上、化学分野から1単位以上、生物分野から1単位以上、衛生分野から1単位以上、薬理分野から2単位以上、薬剤分野から4単位以上、実務分野から1単位以上を含め計19単位以上、合計78単位以上、総計106単位以上を修得していなければならない。ただし、学士入学者は、共通教育科目については、計28単位以上の修得をもって足りる。

(4) 第4年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目8単位を含め計28単位以上、専門教育科目について、1年次科目20単位以上、2年次科目32単位以上、3年次科目26単位以上、4年次の必修科目12単位、4年次の選択科目のうち、化学分野から1単位以上、生物分野から1単位以上、薬理分野から1単位以上、薬剤分野から1単位以上、実務分野から1単位以上を含め計9単位以上、合計99単位以上、総計127単位以上を修得していなければならない。ただし、学士入学者は、共通教育科目については、計28単位以上の修得をもって足りる。

(5) 第5年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目8単位を含め計28単位以上、専門教育科目について、1年次科目20単位以上、2年次科目32単位以上、3年次科目26単位以上、4年次科目21単位以上、5年次の必修科目32単位、計131単位以上、合計159単位以上を修得していなければならない。ただし、学士入学者は、共通教育科目については、計28単位以上の修得をもって足りる。

第7条 同一時間に二つ以上の科目を重複して登録することはできない。

第8条 学生は、学年始めの登録日にその学年において履修しようとする授業科目について、所定の方法で登録手続きをしなければならない。

第9条 登録日以後の登録は、一切認めない。

2 登録の撤回、変更、追加及び削除は、次の各号に掲げる場合（あらかじめ教授会等が定めた授業科目を除く。）に限って認める。

(1) 前期及び後期開講日から所定の期間内に、その学期において履修するために登録手続きをした授業科目（後期については開講期間が通年の講義科目は除く。）について、2科目かつ8単位以内で登録の撤回をする場合

(2) 後期開講前の登録日に、学年始めの登録日にその学年の後期において履修するために登録手続きをした授業科目（開講期間が通年の講義科目は除く。）について、登録の変更、追加、削除をする場合

第3章 受 講

第10条 学生は、登録した授業科目でなければ受講することはできない。

第11条 講義は、その開講期間によって、次の5種類とする。

- (1) 通年講義（1年間の継続講義）
- (2) 前期完結講義（前期開講、前期完結の講義）
- (3) 後期完結講義（後期開講、後期完結の講義）
- (4) 集中講義（休暇中の講義）
- (5) 臨時講義

第12条 選択科目は年度により開講しないことがある。開講した講義でも、受講人員が10人に満たない場合は、開講を取りやめることがある。

第13条 各講義は、その内容、教室の都合により、受講人員を制限することがある。

第14条 演習に出席常でない者及び研究報告をおこたる者は、演習及び論文の登録を取り消す。受講人員は20人を原則とする。

附 則

この規程は、平成29年4月1日から施行する。

卒業見込者の定義について（医学部医学科を除く）

薬学部を除く学部の4年次生（5年次以上も含む）及び薬学部の6年次生（7年次以上も含む）になって卒業見込者とみなされる者を次のとおり定義する。よって学科履修規程等を十分理解しておくこと。

“既得単位数と学科履修規程第5条（理学部は第5条と第6条の5、工学部は第5条と第6条の6、薬学部は第5条と第6条の8）”により登録した単位数との和が学科履修規程第2条を満足している者を卒業見込者という。

平成28年度入学生 (16台)

第2条の2 学部留学生は、外国語科目のうち当該学生の母語である科目を履修することはできない。

第3条 各授業科目の単位数は、次の基準による。(学則第32条参照)

- (1) 講義・演習・外国語……15時間から30時間までの範囲で各学部が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (2) 実験・実習・実技……30時間から45時間までの範囲で各学部が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (3) 授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二つ以上の方法の併用により行う場合の単位数は、その組み合わせに応じ、前2号に規定する基準を考慮して各学部が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (4) 卒業論文・卒業演習・卒業計画等については、これらの必要な学修の成果を考慮して単位数を定める。

第4条 各学部各学科において、各年次の学生が履修する授業科目及び単位・時間数は、別表各年次別授業科目表のとおりとする。履修する授業科目の選択にあたっては、授業科目表に指示する履修の順序に従わなければならない。

第5条 人文学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として45単位を超えてはならない。

ただし、前期で履修できる単位数は25単位以内、後期で履修できる単位数は25単位以内とする。

2 法学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各40単位、第4年次48単位を超えてはならない。ただし、第2年次に履修する単位数は、前年度までの修得単位数が40単位に不足する場合、その不足単位数について4単位を限度として40単位を超えることができ、第3年次に履修する単位数は、前年度までの修得単位数が80単位に不足する場合、その不足単位数について8単位を限度として40単位を超えることができる。休学等により当該年度始めにおいて在学期間が2年以下の場合、前年度までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が120単位を超えてはならない。

3 経済学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各42単位、第4年次46単位を超えてはならない。

4 商学部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。

- (1) 商学部の学生(会計専門職プログラムの学生を除く。)は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各42単位、第4年次46単位を超えてはならない。
- (2) 商学部の会計専門職プログラム(以下この号において「プログラム」という。)の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各48単位、第4年次46単位を超えてはならない。また、第3年次については、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が126単位を超えてはならない。ただし、第1年次にプログラムの学生でなくなった者が第2年次に履修する単位数は、第1年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が84単位を超えてはならず、第2年次にプログラムの学生でなくなった者が第3年次に履修する単位数は、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が126単位を超えてはならない。

5 商学部第二部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。

- (1) 商学部第二部の学生(会計専門職プログラムの学生を除く。)は、原則として41単位を超えてはならない。ただし、前年度における修得単位数が41単位に不足するときは、これに加えてその不足単位数に相当する単位を8単位を限度に履修することができる。
- (2) 商学部第二部の会計専門職プログラム(以下この号において「プログラム」という。)の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次、第4年次各48単位を超えてはならない。また、第3年次については、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が123単位を超えてはならない。ただし、第1年次にプログラムの学生でなくなった者が第2年次に履修する単位数は、第1年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が82単位を超えてはならず、第2年次にプログラムの学生でなくなった者が第3年次に履修する単位数は、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が123単位を超えてはならない。

- 6 理学部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。
- (1) 応用数学科の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各46単位、第4年次40単位を超えてはならない。ただし、学科履修規程第6条の5第1項第1号又は第6条の5第2項第1号に該当する者は、46単位まで履修することができる。
 - (2) 物理科学科及び化学科の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各48単位、第4年次40単位を超えてはならない。ただし、学科履修規程第6条の5第1項第2号・3号又は第6条の5第2項第2号・3号に該当する者は、48単位まで履修することができる。
 - (3) 地球圏科学科の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各49単位、第4年次40単位を超えてはならない。ただし、学科履修規程第6条の5第1項第4号又は第6条の5第2項第4号に該当する者は、49単位まで履修することができる。
- 7 工学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として49単位を超えてはならない。
- 8 医学部看護学科の学生が1年間に履修する単位数は、原則として第1年次、第2年次各48単位、第3年次37単位、第4年次30単位を超えてはならない。
- 9 薬学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として第1年次49単位、第2年次49単位、第3年次40単位、第4年次36単位、第5年次34単位、第6年次37単位を超えてはならない。
- 10 スポーツ科学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として46単位を超えてはならない。
- 11 外国語科目の再履修は、下位年次から順次登録しなければならない。
- 第5条の2 医学部医学科の学生が原級に留まった場合は、再度その学年の専門教育科目の全科目を受講し、受験しなければならない。その学年における専門教育科目の既得の全科目は、すべてこれを無効とする。
- 第5条の3 薬学部の学生が進級できなかった場合は、当該年次から進級の条件に必要な科目を履修しなければならない。この場合、第5条第9項の規定に関わらず、教授会の承認を経て進級の条件に必要な科目の単位の他に、上位年次実習科目を除き10単位まで登録を認めることがある。
- 2 薬学部の学生は、原則として下位年次の専門教育科目の登録は認めない。ただし、上位年次への進級又は卒業に関わるときは、教授会の承認を経て4単位までの登録を認めることがある。
- 第6条 人文学部のドイツ語学科及びフランス語学科の学生は、2年以上在学し、次の各号に定める授業科目の単位を修得していなければ、当該各号に定める授業科目の登録をすることができない。
- (1) ドイツ語学科の学生は、ドイツ語ⅠA及びドイツ語ⅠBの計4単位を修得していなければ、第3・4年次授業科目のうち、専門教育科目の各演習及び各講読の登録をすることができない。
 - (2) フランス語学科の学生は、フランス語ⅠA及びフランス語ⅠBの計4単位を修得していなければ、第3・4年次授業科目のうち、専門教育科目の各演習及び各講読の登録をすることができない。
- 第6条の2 法学部法律学科の学生は、法律特修プログラムを履修することができる。
- 2 法律特修プログラムの修了の認定を希望する学生は、第2条第2項に規定する単位数を修得するとともに、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。法律特修プログラムについて必要な事項は、別に定める。
- 第6条の3 経済学部産業経済学科の学生は、起業家育成プログラム及び地域イノベーションプログラムを履修することができる。
- 2 起業家育成プログラムの修了の認定を希望する学生は、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。起業家育成プログラムについて必要な事項は、別に定める。
- 3 地域イノベーションプログラムの履修を希望する学生は、第2条第3項に規定する単位数を修得するとともに、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。地域イノベーションプログラムについて必要な事項は、別に定める。
- 第6条の4 商学部及び商学部第二部の会計専門職プログラム（以下この条において「プログラム」という。）を履修する学生は、第2条第4項又は第5項に規定する単位数を修得するとともに、所定の科目を履修しなければならない。プログラムについて必要な事項は、別に定める。
- 第6条の5 理学部の学生は、2年以上在学し、次の単位を修得していなければ、第3年次開講科目の登録をすることができない。

VI. 諸 規 程

- (1) 応用数学科の学生は、共通教育科目、専門教育科目及び関連教育科目について60単位以上。ただし、専門教育科目については、第1年次開講の必修科目11単位以上及び第2年次開講科目8単位以上を含む24単位以上を修得していること。
 - (2) 物理科学科において、物理科学コースの学生は共通教育科目、専門教育科目及び関連教育科目について64単位以上、ナノサイエンス・インスティテュートコースの学生は共通教育科目及び専門教育科目について64単位以上。
 - (3) 化学科の学生は、共通教育科目及び専門教育科目について64単位以上。ただし、化学コースの学生は専門教育科目については、第2年次までの選択必修実験科目10単位以上を含む。
 - (4) 地球圏科学科の学生は、共通教育科目及び専門教育科目について64単位以上。ただし、専門教育科目については、第2年次までの必修科目8単位を含む。
- 2 理学部の学生は、3年以上在学し、次の各号の単位を修得していなければ、当該各号に定める第4年次開講科目の登録をすることができない。
- (1) 応用数学科において、応用数学コースの学生は、専門教育科目の第3年次までの必修科目25単位を含む92単位以上、社会数理・情報インスティテュートコースの学生は、専門教育科目の第3年次までの必修科目27単位を含む92単位以上を修得していなければ、第4年次開講の全科目の登録をすることができない。
 - (2) 物理科学科において、物理科学コースの学生は、専門教育科目の必修実験科目10単位及び物理学基礎ゼミナール、物理科学研究Ⅰ、物理科学研究Ⅱの各2単位並びに共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上、ナノサイエンス・インスティテュートコースの学生は、専門教育科目の必修実験科目22単位及び共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講の卒業論文の登録をすることができない。
 - (3) 化学科において、化学コースの学生は、専門教育科目の第3年次までの選択必修実験科目から12単位以上及び系別の必修科目のうち実験科目4単位並びに共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上、ナノサイエンス・インスティテュートコースの学生は、専門教育科目の必修実験科目22単位及び共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講の卒業論文の登録をすることができない。
 - (4) 地球圏科学科の学生は、専門教育科目の選択必修科目（A・B・C群のうちのいずれかの科目群の全科目）8単位及び共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講の卒業論文の登録をすることができない。
- 第6条の6 工学部の学生は、2年以上在学し、60単位以上を修得していなければ、第3年次開講科目の登録をすることはできない。
- 2 工学部の学生は、3年以上在学し、第1・2年次必修の第1外国語科目6単位、選択必修の第2外国語科目4単位、学科別に指定された専門教育科目の単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講科目の登録をすることはできない。
- 3 第1項の60単位・第2項の100単位に算入する総合教養科目、第1外国語科目、第2外国語科目、工学共通科目の単位数は、次のとおりとする。
- (1) 総合教養科目は、12単位までとする。
 - (2) 第1項の60単位に算入するのは、第1外国語科目の必修科目6単位、第2外国語科目の選択必修科目4単位までとする。また、第2項の100単位に算入するのは、第1外国語科目の必修科目8単位、第2外国語科目の選択必修科目4単位までとする。
 - (3) 工学共通科目は、機械工学科は24単位まで、電気工学科は20単位まで、電子情報工学科は18単位まで、化学システム工学科は20単位まで、社会デザイン工学科、建築学科は18単位までとする。
- 第6条の7 医学部医学科の学生は、第1学年において共通教育科目については、総合教養科目として人文科学、社会科学及び総合系列科目より6単位以上、自然科学より15単位以上、計21単位以上、外国語科目の第1外国語8単位、第2外国語4単位以上、計12単位以上、保健体育科目の2単位、専門教育科目については18単位、合計53単位以上を修得しなければ、第2学年に進級することができない。ただし、51単位以上修得している学生については、医学部教授会の議を経て第2学年に進級させることがある。

この場合、進級後未修得科目の再履修が可能なものに限るものとし、不足単位は第2学年で修得しなければならない。

2 医学部看護学科の学生は、次に掲げる条件を満たしていなければ、上位年次に進級又は3年次後期の実習科目を履修することができない。

(1) 第1年次においては、共通教育科目について、総合教養科目として人文科学、社会科学、総合系列科目及び学修基盤科目より8単位以上、自然科学より2単位以上、必修の外国語科目4単位、必修の保健体育科目2単位、計16単位以上、必修の専門基礎科目18単位、専門教育科目9単位、合計43単位以上を修得していなければ第2年次に進級することができない。

(2) 第2年次においては、共通教育科目について、総合教養科目として人文科学、社会科学、総合系列科目及び学修基盤科目より12単位以上、自然科学より4単位以上、必修の外国語科目6単位、必修の保健体育科目2単位、計24単位以上、必修の専門基礎科目28単位、必修の専門教育科目37単位、合計89単位以上を修得していなければ第3年次に進級することができない。

(3) 第3年次前期終了時において、必修の外国語科目6単位、選択必修の外国語科目より2単位以上、並びに第3年次前期に開講する必修の専門基礎科目1単位、必修の専門教育科目10単位を修得していなければ、第3年次後期に開講する看護学実習科目を履修することができない。この場合、第3年次の学年始めに登録した看護学実習科目の登録を取り消す。

(4) 第3年次後期終了時において、共通教育科目について、総合教養科目として人文科学、社会科学、総合系列科目及び学修基盤科目より12単位以上、自然科学より4単位以上、必修の外国語科目6単位、選択必修の外国語科目より2単位以上、必修の保健体育科目2単位、計26単位以上、必修の専門基礎科目29単位、必修の専門教育科目61単位、合計116単位以上を修得していなければ第4年次に進級することができない。

第6条の8 薬学部の学生は、第1年次から第5年次までのそれぞれにおいて、必修科目を含んで次の単位を修得していなければ、上位年次に進級することができない。

(1) 第1年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から10単位以上、必修の外国語科目から2単位以上を含め計18単位以上、専門教育科目について、1年次の選択科目のうち、物理分野から2単位以上、化学分野から6単位以上、生物分野から4単位以上、総合分野から1単位以上を含め計20単位以上、合計38単位以上を修得していなければならない。ただし、学則第23条第2項第1号の規定に該当し編入学する者（以下「学士入学者」という）は、共通教育科目については、計18単位以上の修得をもって足りる。

(2) 第2年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目から6単位以上を含め計26単位以上、専門教育科目について、1年次科目20単位以上、2年次の必修科目4単位、2年次の選択科目のうち、物理分野から4単位以上、化学分野から4単位以上、生物分野から4単位以上、衛生分野から2単位以上、薬理分野から2単位以上、薬剤分野から2単位以上を含め計28単位以上、合計52単位以上、総計78単位以上を修得していなければならない。ただし、学士入学者は、共通教育科目については、計26単位以上の修得をもって足りる。

(3) 第3年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目8単位を含め計28単位以上、専門教育科目について、1年次科目20単位以上、2年次科目32単位以上、3年次の必修科目7単位、3年次の選択科目のうち、物理分野から3単位以上、化学分野から1単位以上、生物分野から1単位以上、衛生分野から1単位以上、薬理分野から2単位以上、薬剤分野から4単位以上、実務分野から1単位以上を含め計19単位以上、合計78単位以上、総計106単位以上を修得していなければならない。ただし、学士入学者は、共通教育科目については、計28単位以上の修得をもって足りる。

(4) 第4年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目8単位を含め計28単位以上、専門教育科目について、1年次科目20単位以上、2年次科目32単位以上、3年次科目26単位以上、4年次の必修科目12単位、4年次の選択科目のうち、化学分野から1単位以上、生物分野から1単位以上、薬理分野から1単位以上、薬剤分野から1単位以上、実務分野から1単位以上を含め計9単位以上、合計99単位以上、総計127単位以上を修得していなければならない。

ただし、学士入学者は、共通教育科目については、計28単位以上の修得をもって足りる。

- (5) 第5年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目8単位を含め計28単位以上、専門教育科目について、1年次科目20単位以上、2年次科目32単位以上、3年次科目26単位以上、4年次科目21単位以上、5年次の必修科目32単位、計131単位以上、合計159単位以上を修得していなければならない。ただし、学士入学者は、共通教育科目については、計28単位以上の修得をもって足りる。

第7条 同一時間に二つ以上の科目を重複して登録することはできない。

第8条 学生は、学年始めの登録日にその学年において履修しようとする授業科目について、所定の方法で登録手続きをしなければならない。

第9条 登録日以後の登録は、一切認めない。

2 登録の撤回、変更、追加及び削除は、次の各号に掲げる場合（あらかじめ、教授会等が定めた授業科目を除く。）に限って認める。

- (1) 前期及び後期開講日から所定の期間内に、その学期において履修するために登録手続きをした授業科目（後期については開講期間が通年の講義科目は除く）について、2科目かつ8単位以内で登録の撤回をする場合。
- (2) 後期開講前の登録日に、学年始めの登録日にその学年の後期において履修するために登録手続きをした授業科目（開講期間が通年の講義科目は除く）について、登録の変更、追加、削除をする場合。

第3章 受 講

第10条 学生は、登録した授業科目でなければ受講することはできない。

第11条 講義は、その開講期間によって、次の5種類とする。

- (1) 通年講義（1年間の継続講義）
- (2) 前期完結講義（前期開講、前期完結の講義）
- (3) 後期完結講義（後期開講、後期完結の講義）
- (4) 集中講義（休暇中の講義）
- (5) 臨時講義

第12条 選択科目は、年度により開講しないことがある。開講した講義でも、受講人員が10人に満たない場合は、開講を取止めることがある。

第13条 各講義は、その内容、教室の都合により、受講人員を制限することがある。

第14条 演習に出席常でない者及び研究報告をおこたる者は、演習及び論文の登録を取り消す。受講人員は20人を原則とする。

附 則

この規程は、平成28年4月1日から施行する。

卒業見込者の定義について（医学部医学科を除く）

薬学部を除く学部の4年次生（5年次以上も含む）及び薬学部の6年次生（7年次以上も含む）になって卒業見込者とみなされる者を次のとおり定義する。よって学科履修規程等を十分理解しておくこと。

“既得単位数と学科履修規程第5条（理学部は第5条と第6条の5、工学部は第5条と第6条の6、薬学部は第5条と第6条の8）”により登録した単位数との和が学科履修規程第2条を満足している者を卒業見込者という。

平成27年度入学生 (15台)

第2条の2 学部留学生は、外国語科目のうち当該学生の母語である科目を履修することはできない。

第3条 各授業科目の単位数は、次の基準による。(学則第32条参照)

- (1) 講義・演習・外国語……15時間から30時間までの範囲で各学部が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (2) 実験・実習・実技……30時間から45時間までの範囲で各学部が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (3) 授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二つ以上の方法の併用により行う場合の単位数は、その組み合わせに応じ、前2号に規定する基準を考慮して各学部が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (4) 卒業論文・卒業演習・卒業計画等については、これらの必要な学修の成果を考慮して単位数を定める。

第4条 各学部各学科において、各年次の学生が履修する授業科目及び単位・時間数は、別表各年次別授業科目表のとおりとする。履修する授業科目の選択にあたっては、授業科目表に指示する履修の順序に従わなければならない。

第5条 人文学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として45単位を超えてはならない。ただし、前期で履修できる単位数は25単位以内、後期で履修できる単位数は25単位以内とする。

2 法学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各40単位、第4年次48単位を超えてはならない。ただし、第2年次に履修する単位数は、前年度までの修得単位数が40単位に不足する場合、その不足単位数について4単位を限度として40単位を超えることができ、第3年次に履修する単位数は、前年度までの修得単位数が80単位に不足する場合、その不足単位数について8単位を限度として40単位を超えることができる。休学等により当該年度始めにおいて在学期間が2年以下の場合、前年度までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が120単位を超えてはならない。

3 経済学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各42単位、第4年次46単位を超えてはならない。

4 商学部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。

- (1) 商学部の学生(会計専門職プログラムの学生を除く。)は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各42単位、第4年次46単位を超えてはならない。
- (2) 商学部の会計専門職プログラム(以下この号において「プログラム」という。)の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各48単位、第4年次46単位を超えてはならない。また、第3年次については、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が126単位を超えてはならない。ただし、第1年次にプログラムの学生でなくなった者が第2年次に履修する単位数は、第1年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が84単位を超えてはならず、第2年次にプログラムの学生でなくなった者が第3年次に履修する単位数は、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が126単位を超えてはならない。

5 商学部第二部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。

- (1) 商学部第二部の学生(会計専門職プログラムの学生を除く。)は、原則として41単位を超えてはならない。ただし、前年度における修得単位数が41単位に不足するときは、これに加えてその不足単位数に相当する単位を8単位を限度に履修することができる。
- (2) 商学部第二部の会計専門職プログラム(以下この号において「プログラム」という。)の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次、第4年次各48単位を超えてはならない。また、第3年次については、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が123単位を超えてはならない。ただし、第1年次にプログラムの学生でなくなった者が第2年次に履修する単位数は、第1年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が82単位を超えてはならず、第2年次にプログラムの学生でなくなった者が第3年次に履修する単位数は、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が123単位を超えてはならない。

- 6 理学部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。
- (1) 応用数学科の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各46単位、第4年次40単位を超えてはならない。ただし、学科履修規程第6条の4第1項第1号又は第6条の4第2項第1号に該当する者は、46単位まで履修することができる。
 - (2) 物理科学科及び化学科の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各48単位、第4年次40単位を超えてはならない。ただし、学科履修規程第6条の4第1項第2号・3号又は第6条の4第2項第2号・3号に該当する者は、48単位まで履修することができる。
 - (3) 地球圏科学科の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各49単位、第4年次40単位を超えてはならない。ただし、学科履修規程第6条の4第1項第4号又は第6条の4第2項第4号に該当する者は、49単位まで履修することができる。
- 7 工学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として49単位を超えてはならない。
- 8 医学部看護学科の学生が1年間に履修する単位数は、原則として第1年次、第2年次各48単位、第3年次37単位、第4年次30単位を超えてはならない。
- 9 薬学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として第1年次49単位、第2年次49単位、第3年次40単位、第4年次36単位、第5年次34単位、第6年次37単位を超えてはならない。
- 10 スポーツ科学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として46単位を超えてはならない。
- 11 外国語科目の再履修は、下位年次から順次登録しなければならない。

第5条の2 医学部医学科の学生が原級に留まった場合は、再度その学年の専門教育科目の全科目を受講し、受験しなければならない。その学年における専門教育科目の既得の全科目は、すべてこれを無効とする。

第5条の3 薬学部の学生が進級できなかった場合は、当該年次から進級の条件に必要な科目を履修しなければならない。この場合、第5条第9項の規定に関わらず、教授会の承認を経て進級の条件に必要な科目の単位の他に、上位年次実習科目を除き10単位まで登録を認めることがある。

2 薬学部の学生は、原則として下位年次の専門教育科目の登録は認めない。ただし、上位年次への進級又は卒業に関わるときは、教授会の承認を経て4単位までの登録を認めることがある。

第6条 人文学部ドイツ語学科の学生は、2年以上在学し、次に掲げる科目の単位を修得していなければ、以下の特定科目の登録を行うことはできない。

(1) ドイツ語学科の学科履修における条件

「演習Ⅰ」、「演習Ⅱ」及び各講読(3・4年次科目)を履修する者は、1年次の「ドイツ語ⅠA」(2単位)及び「ドイツ語ⅠB」(2単位)を修得していなければならない。

第6条の2 経済学部産業経済学科の学生は、起業家育成プログラム及び地域イノベーションプログラムを履修することができる。

2 起業家育成プログラムの修了の認定を希望する学生は、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。起業家育成プログラムについて必要な事項は、別に定める。

3 地域イノベーションプログラムの履修を希望する学生は、第2条第3項に規定する単位数を修得するとともに、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。地域イノベーションプログラムについて必要な事項は、別に定める。

第6条の3 商学部及び商学部第二部の会計専門職プログラム(以下この条において「プログラム」という。)を履修する学生は、第2条第4項又は第5項に規定する単位数を修得するとともに、所定の科目を履修しなければならない。プログラムについて必要な事項は、別に定める。

第6条の4 理学部の学生は、2年以上在学し、次の単位を修得していなければ、第3年次開講科目の登録をすることができない。

(1) 応用数学科の学生は、共通教育科目、専門教育科目及び関連教育科目について60単位以上。ただし、専門教育科目については、第1年次開講の必修科目11単位以上及び第2年次開講科目8単位以上を含む24単位以上を修得していること。

(2) 物理科学科において、物理科学コースの学生は共通教育科目、専門教育科目及び関連教育科目について64単位以上、ナノサイエンス・インスティテュートコースの学生は共通教育科目及び専門教育科

目について64単位以上。

- (3) 化学科の学生は、共通教育科目及び専門教育科目について64単位以上。ただし、化学コースの学生は専門教育科目については、第2年次までの選択必修実験科目10単位以上を含む。
- (4) 地球圏科学科の学生は、共通教育科目及び専門教育科目について64単位以上。ただし、専門教育科目については、第2年次までの必修科目8単位を含む。

2 理学部の学生は、3年以上在学し、次の各号の単位を修得していなければ、当該各号に定める第4年次開講科目の登録をすることができない。

- (1) 応用数学科において、応用数学コースの学生は、専門教育科目の第3年次までの必修科目25単位を含む92単位以上、社会数理・情報インスティテュートコースの学生は、専門教育科目の第3年次までの必修科目27単位を含む92単位以上を修得していなければ、第4年次開講の全科目の登録をすることができない。
- (2) 物理科学科において、物理科学コースの学生は、専門教育科目の必修実験科目10単位及び物理学基礎ゼミナール、物理科学研究Ⅰ、物理科学研究Ⅱの各2単位並びに共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上、ナノサイエンス・インスティテュートコースの学生は、専門教育科目の必修実験科目22単位及び共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講の卒業論文の登録をすることができない。
- (3) 化学科において、化学コースの学生は、専門教育科目の第3年次までの選択必修実験科目から12単位以上及び系別の必修科目のうち実験科目4単位並びに共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上、ナノサイエンス・インスティテュートコースの学生は、専門教育科目の必修実験科目22単位及び共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講の卒業論文の登録をすることができない。
- (4) 地球圏科学科の学生は、専門教育科目の選択必修科目（A・B・C群のうちのいずれかの科目群の全科目）8単位及び共通教育科目の外国語科目8単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講の卒業論文の登録をすることができない。

第6条の5 工学部の学生は、2年以上在学し、60単位以上を修得していなければ、第3年次開講科目の登録をすることはできない。

2 工学部の学生は、3年以上在学し、第1・2年次必修の第1外国語科目6単位、選択必修の第2外国語科目4単位、学科別に指定された専門教育科目の単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講科目の登録をすることはできない。

3 第1項の60単位・第2項の100単位に算入する総合教養科目、第1外国語科目、第2外国語科目、工学共通科目の単位数は、次のとおりとする。

- (1) 総合教養科目は、12単位までとする。
- (2) 第1項の60単位に算入するのは、第1外国語科目の必修科目6単位、第2外国語科目の選択必修科目4単位までとする。また、第2項の100単位に算入するのは、第1外国語科目の必修科目8単位、第2外国語科目の選択必修科目4単位までとする。
- (3) 工学共通科目は、機械工学科は24単位まで、電気工学科は20単位まで、電子情報工学科は18単位まで、化学システム工学科は20単位まで、社会デザイン工学科、建築学科は18単位までとする。

第6条の6 医学部医学科の学生は、第1学年において共通教育科目については、総合教養科目として人文科学、社会科学及び総合系列科目より6単位以上、自然科学より15単位以上、計21単位以上、外国語科目の第1外国語8単位、第2外国語4単位以上、計12単位以上、保健体育科目の2単位、専門教育科目については14単位、合計49単位以上を修得しなければ、第2学年に進級することができない。ただし、47単位以上修得している学生については、医学部教授会の議を経て第2学年に進級させることがある。この場合、進級後未修得科目の再履修が可能なものに限るものとし、不足単位は第2学年で修得しなければならない。

2 医学部看護学科の学生は、次に掲げる条件を満たしていなければ、上位年次に進級又は3年次後期の実習科目を履修することができない。

- (1) 第1年次においては、共通教育科目について、総合教養科目として人文科学、社会科学、総合系列

科目及び学修基盤科目より8単位以上、自然科学より2単位以上、必修の外国語科目4単位、必修の保健体育科目2単位、計16単位以上、必修の専門基礎科目18単位、専門教育科目9単位、合計43単位以上を修得していなければ第2年次に進級することができない。

- (2) 第2年次においては、共通教育科目について、総合教養科目として人文科学、社会科学、総合系列科目及び学修基盤科目より12単位以上、自然科学より4単位以上、必修の外国語科目6単位、必修の保健体育科目2単位、計24単位以上、必修の専門基礎科目28単位、必修の専門教育科目37単位、合計89単位以上を修得していなければ第3年次に進級することができない。
- (3) 第3年次前期終了時において、必修の外国語科目6単位、選択必修の外国語科目より2単位以上、並びに第3年次前期に開講する必修の専門基礎科目1単位、必修の専門教育科目10単位を修得していなければ、第3年次後期に開講する看護学実習科目を履修することができない。この場合、第3年次の学年始めに登録した看護学実習科目の登録を取り消す。
- (4) 第3年次後期終了時において、共通教育科目について、総合教養科目として人文科学、社会科学、総合系列科目及び学修基盤科目より12単位以上、自然科学より4単位以上、必修の外国語科目6単位、選択必修の外国語科目より2単位以上、必修の保健体育科目2単位、計26単位以上、必修の専門基礎科目29単位、必修の専門教育科目61単位、合計116単位以上を修得していなければ第4年次に進級することができない。

第6条の7 薬学部の学生は、第1年次から第5年次までのそれぞれにおいて、必修科目を含んで次の単位を修得していなければ、上位年次に進級することができない。

- (1) 第1年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から10単位以上、必修の外国語科目から2単位以上を含め計18単位以上、専門教育科目について、1年次の選択科目のうち、物理分野から2単位以上、化学分野から6単位以上、生物分野から4単位以上、総合分野から1単位以上を含め計20単位以上、合計38単位以上を修得していなければならない。ただし、学則第23条第2項第1号の規定に該当し編入学する者（以下「学士入学者」という。）は、共通教育科目については、計18単位以上の修得をもって足りる。
- (2) 第2年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目から6単位以上を含め計26単位以上、専門教育科目について、1年次科目20単位以上、2年次の必修科目4単位、2年次の選択科目のうち、物理分野から4単位以上、化学分野から4単位以上、生物分野から4単位以上、衛生分野から2単位以上、薬理分野から2単位以上、薬剤分野から2単位以上を含め計28単位以上、合計52単位以上、総計78単位以上を修得していなければならない。ただし、学士入学者は、共通教育科目については、計26単位以上の修得をもって足りる。
- (3) 第3年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目8単位を含め計28単位以上、専門教育科目について、1年次科目20単位以上、2年次科目32単位以上、3年次の必修科目7単位、3年次の選択科目のうち、物理分野から3単位以上、化学分野から1単位以上、生物分野から1単位以上、衛生分野から1単位以上、薬理分野から2単位以上、薬剤分野から4単位以上、実務分野から1単位以上を含め計19単位以上、合計78単位以上、総計106単位以上を修得していなければならない。ただし、学士入学者は、共通教育科目については、計28単位以上の修得をもって足りる。
- (4) 第4年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目8単位を含め計28単位以上、専門教育科目について、1年次科目20単位以上、2年次科目32単位以上、3年次科目26単位以上、4年次の必修科目12単位、4年次の選択科目のうち、化学分野から1単位以上、生物分野から1単位以上、薬理分野から1単位以上、薬剤分野から1単位以上、実務分野から1単位以上を含め計9単位以上、合計99単位以上、総計127単位以上を修得していなければならない。ただし、学士入学者は、共通教育科目については、計28単位以上の修得をもって足りる。
- (5) 第5年次においては、共通教育科目について、総合教養科目から12単位以上、必修の外国語科目8単位を含め計28単位以上、専門教育科目について、1年次科目20単位以上、2年次科目32単位以上、3年次科目26単位以上、4年次科目21単位以上、5年次の必修科目32単位、計131単位以上、合計159単位以上を修得していなければならない。ただし、学士入学者は、共通教育科目については、計28単

位以上の修得をもって足りる。

第7条 同一時間に二つ以上の科目を重複して登録することはできない。

第8条 学生は、学年始めの登録日にその学年において履修しようとする授業科目について、所定の方法で登録手続きをしなければならない。

第9条 登録日以後の登録は、一切認めない。

2 登録の撤回、変更、追加及び削除は、次の各号に掲げる場合（あらかじめ教授会等が定めた授業科目を除く。）に限って認める。

(1) 前期及び後期開講日から所定の期間内に、その学期において履修するために登録手続きをした授業科目（後期については開講期間が通年の講義科目は除く。）について、2科目かつ8単位以内で登録の撤回をする場合

(2) 後期開講前の登録日に、学年始めの登録日にその学年の後期において履修するために登録手続きをした授業科目（開講期間が通年の講義科目は除く。）について、登録の変更、追加、削除をする場合

第3章 受 講

第10条 学生は、登録した授業科目でなければ受講することはできない。

第11条 講義は、その開講期間によって、次の5種類とする。

- (1) 通年講義（1年間の継続講義）
- (2) 前期完結講義（前期開講、前期完結の講義）
- (3) 後期完結講義（後期開講、後期完結の講義）
- (4) 集中講義（休暇中の講義）
- (5) 臨時講義

第12条 選択科目は年度により開講しないことがある。開講した講義でも、受講人員が10人に満たない場合は、開講を取りやめることがある。

第13条 各講義は、その内容、教室の都合により、受講人員を制限することがある。

第14条 演習に出席常でない者及び研究報告をおこたる者は、演習及び論文の登録を取り消す。受講人員は20人を原則とする。

附 則

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

卒業見込者の定義について（医学部医学科を除く）

薬学部を除く学部の4年次生（5年次以上も含む）及び薬学部の6年次生（7年次以上も含む）になって卒業見込者とみなされる者を次のとおり定義する。よって学科履修規程等を十分理解しておくこと。

“既得単位数と学科履修規程第5条（理学部は第5条と第6条の4、工学部は第5条と第6条の5、薬学部は第5条と第6条の7）”により登録した単位数との和が学科履修規程第2条を満足している者を卒業見込者という。

平成26年度入学生 (14台)

第2条の2 学部留学生は、外国語科目のうち当該学生の母語である科目を履修することはできない。

第3条 各授業科目の単位数は、次の基準による。(学則第32条参照)

- (1) 講義・演習・外国語……15時間から30時間までの範囲で各学部が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (2) 実験・実習・実技……30時間から45時間までの範囲で各学部が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (3) 授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二つ以上の方法の併用により行う場合の単位数は、その組み合わせに応じ、前2号に規定する基準を考慮して各学部が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (4) 卒業論文・卒業演習・卒業計画等については、これらの必要な学修の成果を考慮して単位数を定める。

第4条 各学部各学科において、各年次の学生が履修する授業科目及び単位・時間数は、別表各年次別授業科目表のとおりとする。履修する授業科目の選択にあたっては、授業科目表に指示する履修の順序に従わなければならない。

第5条 人文学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として45単位を超えてはならない。ただし、前期で履修できる単位数は25単位以内、後期で履修できる単位数は25単位以内とする。

2 法学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として第1年次38単位、第2年次、第3年次各40単位、第4年次48単位を超えてはならない。ただし、第3年次に履修する単位数は、前年度までの修得単位数が78単位に不足する場合、その不足単位数について8単位を限度として40単位を超えることができる。休学等により当該年度始めにおいて在学期間が2年以下の場合、前年度までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が118単位を超えてはならない。

3 経済学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各42単位、第4年次46単位を超えてはならない。

4 商学部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。

- (1) 商学部の学生(会計専門職プログラムの学生を除く。)は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各42単位、第4年次46単位を超えてはならない。
- (2) 商学部の会計専門職プログラム(以下この号において「プログラム」という。)の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各48単位、第4年次46単位を超えてはならない。また、第3年次については、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が126単位を超えてはならない。ただし、第1年次にプログラムの学生でなくなった者が第2年次に履修する単位数は、第1年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が84単位を超えてはならず、第2年次にプログラムの学生でなくなった者が第3年次に履修する単位数は、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が126単位を超えてはならない。

5 商学部第二部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。

- (1) 商学部第二部の学生(会計専門職プログラムの学生を除く。)は、原則として41単位を超えてはならない。ただし、前年度における修得単位数が41単位に不足するときは、これに加えてその不足単位数に相当する単位を8単位を限度に履修することができる。
- (2) 商学部第二部の会計専門職プログラム(以下この号において「プログラム」という。)の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次、第4年次各48単位を超えてはならない。また、第3年次については、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が123単位を超えてはならない。ただし、第1年次にプログラムの学生でなくなった者が第2年次に履修する単位数は、第1年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が82単位を超えてはならず、第2年次にプログラムの学生でなくなった者が第3年次に履修する単位数は、第2年次までの修得単位数と当該年度における登録単位数の総計が123単位を超えてはならない。

6 理学部の学生が1年間に履修する単位数は、次のとおりとする。

- (1) 応用数学科の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各46単位、第4年次40単位を超え

てはならない。ただし、学科履修規程第6条の4第1項第1号又は第6条の4第2項第1号に該当する者は46単位まで履修することができる。

- (2) 物理科学科、化学科及び地球圏科学科の学生は、原則として第1年次、第2年次、第3年次各54単位、第4年次40単位を超えてはならない。ただし、学科履修規程第6条の4第1項第2号・3号・4号又は第6条の4第2項第2号・3号・4号に該当する者は54単位まで履修することができる。
- 7 工学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として50単位を超えてはならない。
- 8 医学部看護学科の学生が1年間に履修する単位数は、原則として第1年次、第2年次各48単位、第3年次37単位、第4年次30単位を超えてはならない。
- 9 薬学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として第1年次49単位、第2年次49単位、第3年次35単位、第4年次36単位、第5年次36単位、第6年次37単位を超えてはならない。
- 10 スポーツ科学部の学生が1年間に履修する単位数は、原則として46単位を超えてはならない。
- 11 外国語科目の再履修は、下位年次から順次登録しなければならない。

第5条の2 医学部医学科の学生が原級に留まった場合は、再度その学年の専門教育科目の全科目を受講し、受験しなければならない。その学年における専門教育科目の既得の全科目は、すべてこれを無効とする。

第5条の3 薬学部の学生が進級できなかった場合は、当該年次から進級の条件に必要な科目を履修しなければならない。この場合、第5条第9項の規定に関わらず、教授会の承認を経て進級の条件に必要な科目の単位の他に、上位年次実習科目を除き10単位まで登録を認めることがある。

2 薬学部の学生は、原則として下位年次の専門教育科目の登録は認めない。ただし、上位年次への進級又は卒業に関わるときは、教授会の承認を経て4単位までの登録を認めることがある。

第6条 人文学部ドイツ語学科の学生は、2年以上在学し、次に掲げる科目の単位を修得していなければ、以下の特定科目の登録を行うことはできない。

(1) ドイツ語学科の学科履修における条件

「演習Ⅰ」、「演習Ⅱ」及び各講読(3・4年次科目)を履修する者は、1年次の「ドイツ語ⅠA」(2単位)及び「ドイツ語ⅠB」(2単位)を修得していなければならない。

第6条の2 経済学部産業経済学科の学生は、起業家育成プログラム及び地域イノベーションプログラムを履修することができる。

2 起業家育成プログラムの修了の認定を希望する学生は、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。起業家育成プログラムについて必要な事項は、別に定める。

3 地域イノベーションプログラムの履修を希望する学生は、第2条第3項に規定する単位数を修得するとともに、学則第31条第1項に定める授業科目のうちから所定の科目を履修しなければならない。地域イノベーションプログラムについて必要な事項は、別に定める。

第6条の3 商学部及び商学部第二部の会計専門職プログラム(以下この条において「プログラム」という。)を履修する学生は、第2条第4項又は第5項に規定する単位数を修得するとともに、所定の科目を履修しなければならない。プログラムについて必要な事項は、別に定める。

第6条の4 理学部の学生は、2年以上在学し、次の単位を修得していなければ、第3年次開講科目の登録をすることはできない。

- (1) 応用数学科の学生は、共通教育科目、専門教育科目及び関連教育科目について60単位以上。ただし、専門教育科目については、第1年次必修科目11単位並びに第2年次科目8単位を含む24単位以上。
- (2) 物理科学科において、物理科学コースの学生は共通教育科目、専門教育科目及び関連教育科目について64単位以上、ナノサイエンス・インスティテュートコースの学生は共通教育科目及び専門教育科目について64単位以上。
- (3) 化学科において、化学コースの学生は第2年次までの選択必修実験科目の10単位以上を含み、共通教育科目及び専門教育科目について64単位以上、ナノサイエンス・インスティテュートコースの学生は共通教育科目及び専門教育科目について64単位以上。
- (4) 地球圏科学科の学生は、第2年次までの全実験科目8単位を含み、共通教育科目及び専門教育科目について70単位以上。

2 理学部の学生は、3年以上在学し、次の単位を修得していなければ、以下の第4年次開講科目の登録をすることはできない。

(1) 応用数学科応用数学コースの学生は、第3年次までの必修専門教育科目25単位、第3年次の選択必修科目16単位を含む92単位以上を修得していなければ、第4年次開講科目の登録をすることはできない。ただし、選択必修科目16単位のなかには、第2群科目6単位以上を含まなければならない。

社会数理・情報インスティテュートコースの学生は、第3年次までの必修専門教育科目27単位、第3年次の選択必修科目12単位を含む92単位以上を修得していなければ、第4年次開講科目の登録をすることはできない。

(2) 物理科学科において、物理科学コースの学生は、第3年次までの必修とする全実験科目、物理学基礎ゼミナール、物理科学研究Ⅰ、物理科学研究Ⅱの単位及び外国語科目8単位を含む100単位以上を、また、ナノサイエンス・インスティテュートコースの学生は、第3年次までの必修とする全実験科目の単位及び外国語科目8単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講科目の卒業論文の登録をすることはできない。

(3) 化学科において、化学コースの学生は第3年次までの選択必修実験科目の12単位以上、第3年次の必修とする系別全実験科目の単位及び外国語科目8単位を含む100単位以上を、また、ナノサイエンス・インスティテュートコースの学生は第3年次までの必修とする全実験科目の単位及び外国語科目8単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講科目の卒業論文の登録をすることはできない。

(4) 地球圏科学科の学生は、選択必修とする実験科目（A・B・C群のいずれかの科目群）の8単位及び第3年次までの外国語科目8単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講科目の卒業論文の登録をすることはできない。

第6条の5 工学部の学生は、2年以上在学し、60単位以上を修得していなければ、第3年次開講科目の登録をすることはできない。

2 工学部の学生は、3年以上在学し、第1・2年次必修の第1外国語科目6単位、選択必修の第2外国語科目4単位、学科別に指定された専門教育科目の単位を含む100単位以上を修得していなければ、第4年次開講科目の登録をすることはできない。

3 第1項の60単位・第2項の100単位に算入する総合教養科目、第1外国語科目、第2外国語科目、工学共通科目の単位数は、次のとおりとする。

(1) 総合教養科目は、12単位までとする。

(2) 第1項の60単位に算入するのは、第1外国語科目の必修科目6単位、第2外国語科目の選択必修科目4単位までとする。また、第2項の100単位に算入するのは、第1外国語科目の必修科目8単位、第2外国語科目の選択必修科目4単位までとする。

(3) 工学共通科目は、機械工学科は24単位まで、電気工学科は20単位まで、電子情報工学科は18単位まで、化学システム工学科、社会デザイン工学科は20単位まで、建築学科は18単位までとする。

第6条の6 医学部医学科の学生は、第1学年において共通教育科目については、総合教養科目として人文科学、社会科学及び総合系列科目より6単位以上、自然科学より15単位以上、計21単位以上、外国語科目の第1外国語8単位、第2外国語4単位以上、計12単位以上、保健体育科目の2単位、専門教育科目については14単位、合計49単位以上を修得しなければ、第2学年に進級することができない。ただし、47単位以上修得している学生については、医学部教授会の議を経て第2学年に進級させることがある。この場合、進級後未修得科目の再履修が可能なものに限るものとし、不足単位は第2学年で修得しなければならない。

2 医学部看護学科の学生は、次に掲げる条件を満たしていなければ、上位年次に進級又は3年次後期の実習科目を履修することができない。

(1) 第1年次においては、共通教育科目について、総合教養科目として人文科学、社会科学、総合系列科目及び学修基盤科目より8単位以上、自然科学より2単位以上、必修の外国語科目4単位、必修の保健体育科目2単位、計16単位以上、必修の専門基礎科目18単位、専門教育科目9単位、合計43単位以上を修得していなければ第2年次に進級することができない。

VI. 諸 規 程

- (2) 第2年次においては、共通教育科目について、総合教養科目として人文科学、社会科学、総合系列科目及び学修基盤科目より12単位以上、自然科学より4単位以上、必修の外国語科目6単位、必修の保健体育科目2単位、計24単位以上、必修の専門基礎科目28単位、必修の専門教育科目37単位、合計89単位以上を修得していなければ第3年次に進級することができない。
- (3) 第3年次前期終了時において、必修の外国語科目6単位、選択必修の外国語科目より2単位以上、並びに第3年次前期に開講する必修の専門基礎科目1単位、必修の専門教育科目10単位を修得していなければ、第3年次後期に開講する看護学実習科目を履修することができない。この場合、第3年次の学年始めに登録した看護学実習科目の登録を取り消す。
- (4) 第3年次後期終了時において、共通教育科目について、総合教養科目として人文科学、社会科学、総合系列科目及び学修基盤科目より12単位以上、自然科学より4単位以上、必修の外国語科目6単位、選択必修の外国語科目より2単位以上、必修の保健体育科目2単位、計26単位以上、必修の専門基礎科目29単位、必修の専門教育科目61単位、合計116単位以上を修得していなければ第4年次に進級することができない。

第6条の7 薬学部の学生は、第1年次から第5年次のそれぞれにおいて、必修科目を含んで次の単位を修得していなければ、上位年次に進級することができない。

- (1) 第1年次においては、共通教育科目について、総合教養科目より10単位、第1外国語より2単位、単位互換科目を含め計18単位以上、専門教育科目について、1年次科目より17単位以上、合計35単位以上を修得していなければならない。ただし、学則第23条第2項第1号の規定に該当し編入学する者（以下「学士入学者」という。）は、共通教育科目については、合計18単位以上の修得を以って足りる。
- (2) 第2年次においては、共通教育科目について、総合教養科目より12単位、外国語科目より第1外国語6単位、単位互換科目を含め計26単位以上、専門教育科目について、1年次科目17単位以上、2年次科目31単位以上、計48単位以上、合計74単位以上を修得していなければならない。ただし、学士入学者は、共通教育科目については、合計26単位以上の修得を以って足りる。
- (3) 第3年次においては、共通教育科目について、総合教養科目より12単位、第1外国語8単位、単位互換科目を含め計28単位以上、専門教育科目について、1年次科目17単位以上、2年次科目31単位以上、3年次科目26単位以上、計74単位以上、合計102単位以上を修得していなければならない。ただし、学士入学者は、共通教育科目については、合計28単位以上の修得を以って足りる。
- (4) 第4年次においては、共通教育科目について、総合教養科目より12単位、第1外国語8単位、単位互換科目を含め計28単位以上、専門教育科目について、1年次科目17単位以上、2年次科目31単位以上、3年次科目26単位以上、4年次科目25単位以上、計99単位以上、合計127単位以上を修得していなければならない。ただし、学士入学者は、共通教育科目については、合計28単位以上の修得を以って足りる。
- (5) 第5年次においては、共通教育科目について、総合教養科目より12単位、第1外国語8単位、単位互換科目を含め計28単位以上、専門教育科目について、1年次科目17単位以上、2年次科目31単位以上、3年次科目26単位以上、4年次科目25単位以上、5年次科目34単位、計133単位以上、合計161単位以上を修得していなければならない。ただし、学士入学者は、共通教育科目については、合計28単位以上の修得を以って足りる。

第7条 同一時間に二つ以上の科目を重複して登録することはできない。

第8条 学生は、学年始めの登録日にその学年において履修しようとする授業科目について、所定の方法で登録手続きをしなければならない。

第9条 登録日以後の登録は、一切認めない。

2 登録の撤回、変更、追加及び削除は、次の各号に掲げる場合（あらかじめ教授会等が定めた授業科目を除く。）に限って認める。

- (1) 前期及び後期開講日から所定の期間内に、その学期において履修するために登録手続きをした授業科目（後期については開講期間が通年の講義科目は除く。）について、2科目かつ8単位以内で登録の撤回をする場合

- (2) 後期開講前の登録日に、学年始めの登録日にその学年の後期において履修するために登録手続きをした授業科目（開講期間が通年の講義科目は除く。）について、登録の変更、追加、削除をする場合

第3章 受 講

第10条 学生は、登録した授業科目でなければ受講することはできない。

第11条 講義は、その開講期間によって、次の5種類とする。

- (1) 通年講義（1年間の継続講義）
- (2) 前期完結講義（前期開講、前期完結の講義）
- (3) 後期完結講義（後期開講、後期完結の講義）
- (4) 集中講義（休暇中の講義）
- (5) 臨時講義

第12条 選択科目は年度により開講しないことがある。開講した講義でも、受講人員が10人に満たない場合は、開講を取りやめることがある。

第13条 各講義は、その内容、教室の都合により、受講人員を制限することがある。

第14条 演習に出席常でない者及び研究報告をおこたる者は、演習及び論文の登録を取り消す。受講人員は20人を原則とする。

附 則

この規程は、平成26年4月1日から施行する。

卒業見込者の定義について（医学部医学科を除く）

薬学部を除く学部の4年次生（5年次以上も含む）及び薬学部の6年次生（7年次以上も含む）になって卒業見込者とみなされる者を次のとおり定義する。よって学科履修規程等を十分理解しておくこと。

“既得単位数と学科履修規程第5条（理学部は第5条と第6条の4、工学部は第5条と第6条の5、薬学部は第5条と第6条の7）”により登録した単位数との和が学科履修規程第2条を満足している者を卒業見込者という。